

平成26年度男女共同参画社会づくり  
のための意識調査

報告書

大分県

## 目次

第1章 調査の概要	
(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査期間	1
(4) 回収状況	1
(5) 調査方法	1
第2章 調査結果	
I. 対象者の概要	2
II. 男女の意識について	
1. 「男は仕事、女は家庭」のような性別による固定的な考え方について	5
2. 各分野の男女の地位の平等感	8
3. 家庭における夫婦の役割分担について	19
4. 男女がともに家庭生活（家事・育児・介護）や地域活動等に参加するために必要なこと	22
III. 就業について	
1. 女性が職業をもつことについて	24
2. 女性が仕事を持つ続けていくために必要なこと	26
3. 職場における性別による処遇の違い	28
4. 今後の就職活動について	30
5. 現在、就職活動をおこなっていない理由について	32
IV. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	
1. 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の希望する優先度について	34
2. 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の現在の生活の優先度について	36
3. 男性が育児・介護休業を取得することについて	40
4. 男性が育児・介護休業を取得しづらい理由について	41
V. 地域活動について	
1. 地域活動への参加について	43
2. 女性が活動しにくい状況があるかどうかについて	44
3. 女性が活動しにくい理由について	46
VI. 教育について	
1. 子どものしつけや教育についての考え方	48
2. 子どもの学歴について	52
VII. ドメスティック・バイオレンス（配偶者・恋人間の暴力）について	
1. 配偶者または恋人等からの暴力に対する意識について	55
2. 配偶者または恋人等からの暴力を受けた経験について	63
3. 配偶者または恋人等から暴力を受けた時の相談について	70
4. 配偶者または恋人等から暴力を受けた時の相談先について	71
5. 配偶者または恋人等から暴力を受けたことを相談した結果について	73

6. 配偶者または恋人等から暴力を受けた時に相談しなかった理由について……………	74
--	----

## VIII. 人権について

1. ストーカー、セクシャルハラスメント、性的被害の経験について……………	77
2. ストーカー、セクシャルハラスメント、性的被害を受けた時の相談先について……………	81
3. ストーカー、セクシャルハラスメント、性的被害を受けたことを相談した結果について……………	83
4. 女性への性犯罪、暴力などをなくすために必要なこと……………	84
5. 女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために必要なこと……………	86
6. メディアにおける固定的役割分担の表現、性・暴力の表現についての意識……………	87

## IX. 女性の参画について

1. 指導的地位や自治会・町内会の長などに女性の参画が少ない理由について……………	90
---	----

## X. 男女共同参画施策への要望について

1. 男女共同参画に関する周知度について……………	92
2. 県が推進すべき男女共同参画施策について……………	95

自由記入……………	98
-----------	----

(資料) アンケート調査票……………	104
--------------------	-----

## 第1章 調査の概要

### (1) 調査の目的

本調査は、社会経済情勢の急激な変化や個人の生き方の多様化により変化している男女共同参画についての県民の意識や実態を把握し、今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策の基礎資料を得ることを目的として実施したものである。

(2) 調査対象：県内に居住する20歳以上の男女3,000人

(3) 調査期間：平成26年8月11日～9月1日

(4) 回収状況：有効回収数1,289人（有効回収率43.0%）  
女性755人、男性503人、性別不明31人

(5) 調査方法：郵送による配布・回収

### 【調査結果利用上の注意】

- ①調査結果の数値は、回答率（%）で示している。%の母数は、その質問項目に該当する回答者総数、あるいは分類別の回答者数であり、その数は「n」で示している。
- ②集計は、百分比の小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ③2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。質問により、無回答数や該当する人数が異なるため、合計数が質問によって異なる。
- ④調査結果の分析にあたり、使用した資料については文中で以下のとおり表記している。  
「前回調査」：平成21年度大分県男女共同参画社会づくりに関する意識調査  
「内閣府調査」：男女共同参画社会に関する世論調査（平成24年度）  
女性の活躍促進に関する世論調査（平成26年度）  
男女間における暴力に関する調査（平成26年度）

※男女共同参画社会に関する世論調査（平成24年度調査）女性の活躍促進に関する世論調査（平成26年度）は調査員による個別面接聴取法、男女間における暴力に関する調査（平成26年度）は郵送留置訪問回収法で実施。

「福岡県」：平成21年度男女共同参画社会に向けての意識調査（郵送法併用留置法）

「佐賀県」：平成21年度男女共同参画社会づくりのための佐賀県民意識調査（郵送調査）

「長崎県」：平成26年度男女共同参画社会に向けての県民意識調査（郵送調査）

「熊本県」：平成26年度男女共同参画に関する県民意識調査（郵送調査）

「宮崎県」：平成22年度男女共同参画社会づくりのための県民意識調査（郵送調査）

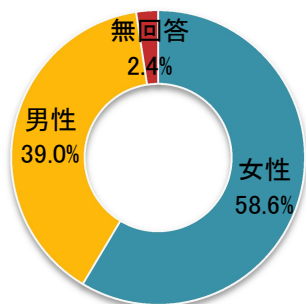
「鹿児島県」：平成23年度鹿児島県の男女の意識に関する調査（郵送調査）

「沖縄県」：平成22年度男女共同参画社会づくりに関する県民意識調査（郵送調査）

## 第2章 調査結果

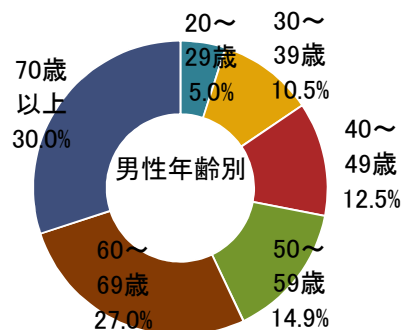
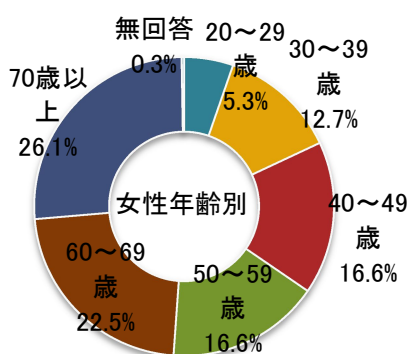
### I. 対象者の概要

#### (1) 性別 (n=1,289)



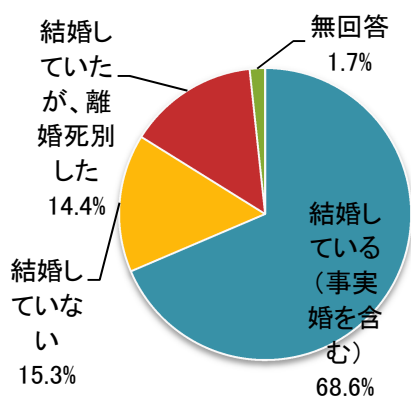
	件数	全体%	前回調査%
女性	755	58.6	55.1
男性	503	39.0	44.5
無回答	31	2.4	0.4
合計	1,289		

#### (2) 年齢 (n=1,289)



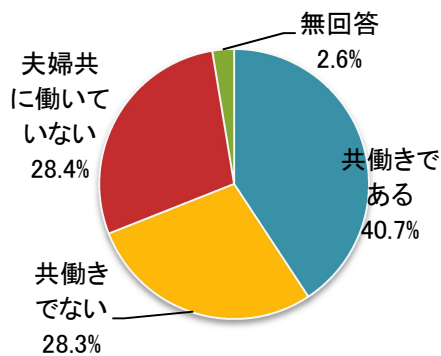
	件数	(全体)%	前回調査%
20~29歳	67	5.2	7.5
30~39歳	150	11.6	15.3
40~49歳	189	14.7	15.8
50~59歳	201	15.6	18.8
60~69歳	309	24.0	24.1
70歳以上	360	27.9	18.2
無回答	13	1.0	0.3
合計	1289		

#### (3) 結婚の状況 (n=1,289)



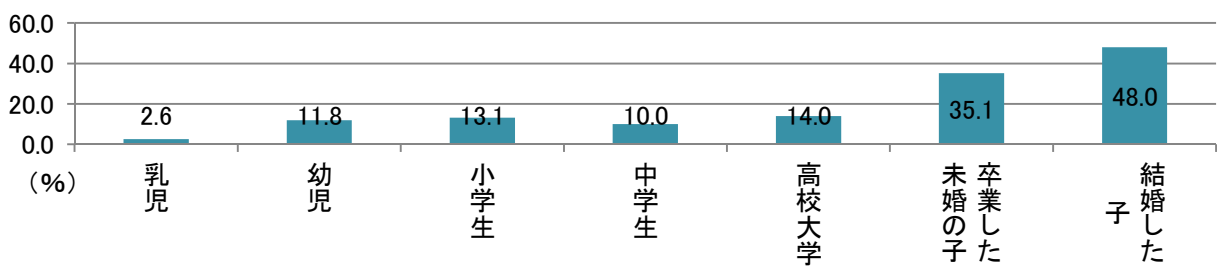
	件数	(全体)%	前回調査%
結婚している(事実婚を含む)	884	68.6	74.3
結婚していない	197	15.3	13.0
結婚していたが、離婚死別した	186	14.4	12.4
無回答	22	1.7	0.3
合計	1289		

(4) 夫婦の就労状況 (n=884)

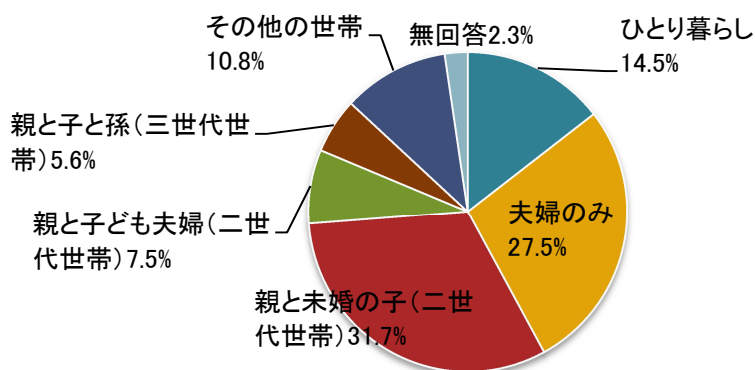


	件数	(全体)%	前回調査%
共働きである	360	40.7	43.4
共働きでない	250	28.3	32.1
夫婦共に働いていない	251	28.4	23.0
無回答	23	2.6	1.5
合計	884		

(5) 子どもについて(n=919、複数回答)

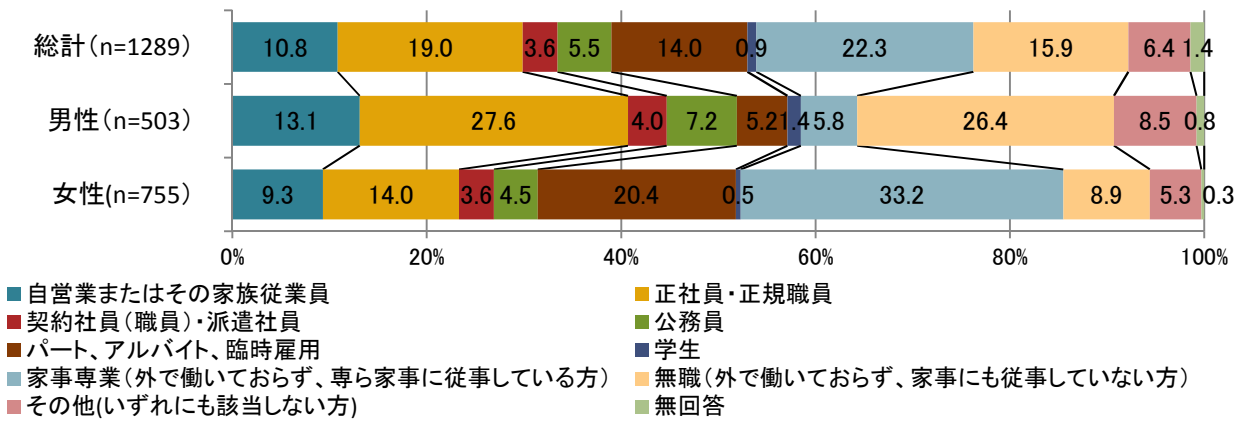


(6) 家族構成 (n=1,289)



	件数	(全体)%	前回調査%
一人暮らし	187	14.5	10.6
夫婦のみ	355	27.5	31.2
二世世代世帯(親と未婚の子ども)	409	31.7	31.3
二世世代世帯(親と子ども夫婦)	97	7.5	7.3
三世世代世帯(祖父母と親と子ども)	72	5.6	9.6
その他の世帯	139	10.8	9.0
無回答	30	2.3	1.1
合計	1289		

(7) 職業 (n=1,289)



	件数	(全体)%	前回調査
自営業またはその家族従業員	139	10.8	14.8
正社員・正規職員	245	19.0	22.6
契約社員(職員)・派遣社員	47	3.6	3.5
公務員	71	5.5	4.7
パート、アルバイト、臨時雇用	181	14.0	14.4
学生	12	0.9	0.6
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	22.3	19.6
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	15.9	9.3
その他(いずれにも該当しない方)	83	6.4	8.6
無回答	18	1.4	1.0
合計	1289		

(8) 居住地域 (n=1,289)

市町村	件数	全体 (%)	市町村	件数	全体 (%)
大分市	499	38.7	宇佐市	54	4.2
別府市	118	9.2	豊後大野市	44	3.4
中津市	78	6.1	由布市	29	2.2
日田市	66	5.1	国東市	48	3.7
佐伯市	95	7.4	姫島村	4	0.3
臼杵市	52	4.0	日出町	32	2.5
津久見市	38	2.9	九重町	13	1.0
竹田市	25	1.9	玖珠町	20	1.6
豊後高田市	25	1.9	無回答	14	1.1
杵築市	35	2.7	合計	1289	

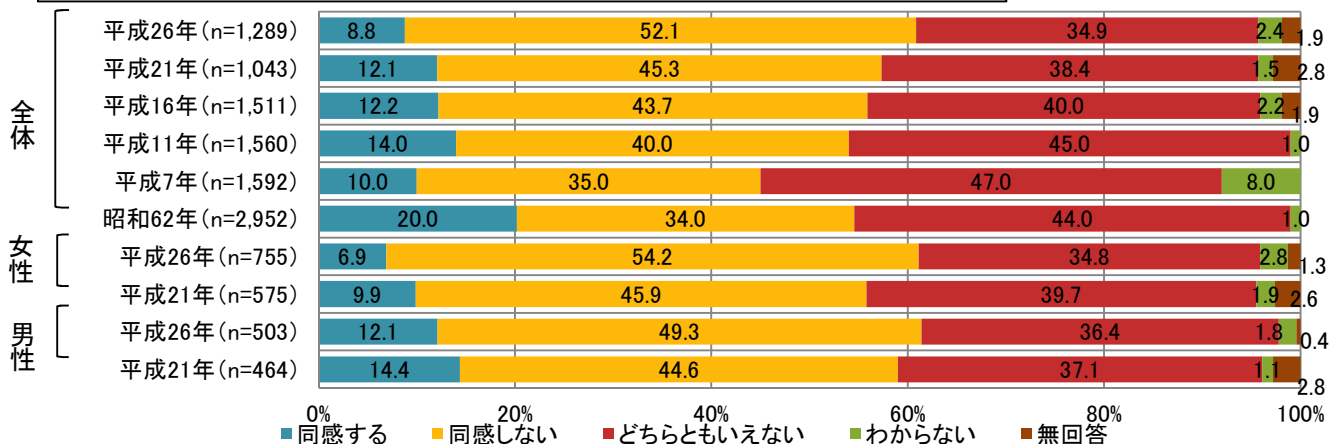
## II. 男女の意識について

(全員が回答)

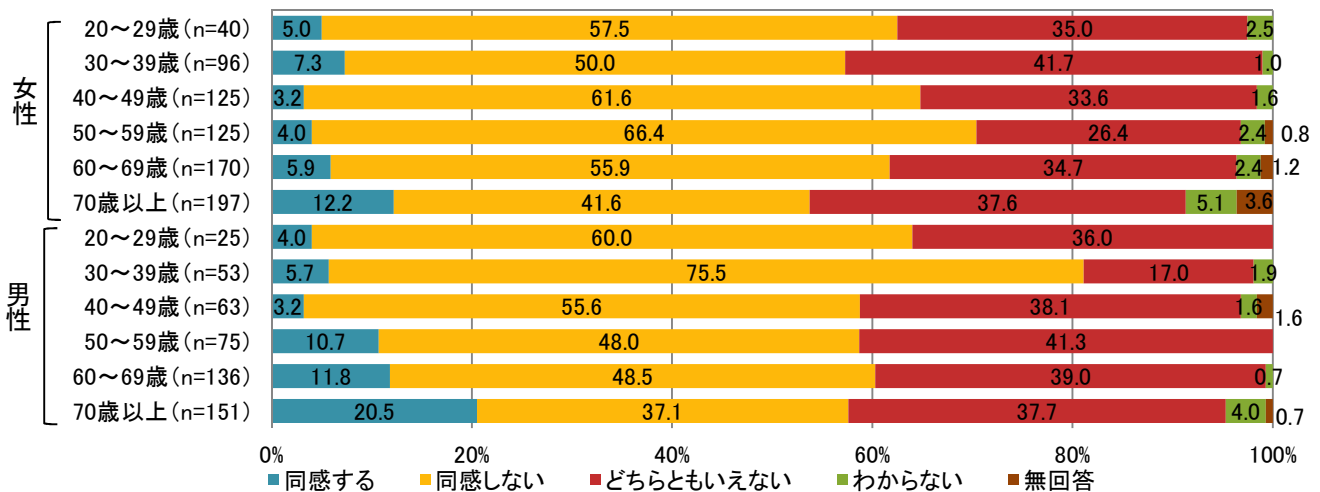
問 1 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方がありますが、あなたはその考え方をどう思いますか。(〇は1つだけ)

- 全体では、「同感しない」は、52.1%となっており、昭和62年以来一貫して増加し、今回の調査で初めて5割を超えた。
- 性別で見ると男女ともに「同感しない」が最も高い(女性54.2%、男性49.3%)。「同感する」は、女性は6.9%、男性は12.1%で5.2ポイント高い。
- 性・年齢別にみると、女性では、50~59歳(66.4%)が最も高く、次に40~49歳(61.6%)となっている。男性では、30~39歳(75.5%)が最も高く、次いで20~29歳(60.0%)となっている。

「男は仕事、女は家庭」という考え方(固定的性別役割分担意識)について



性年齢別：「男は仕事、女は家庭」という考え方(固定的性別役割分担意識)について



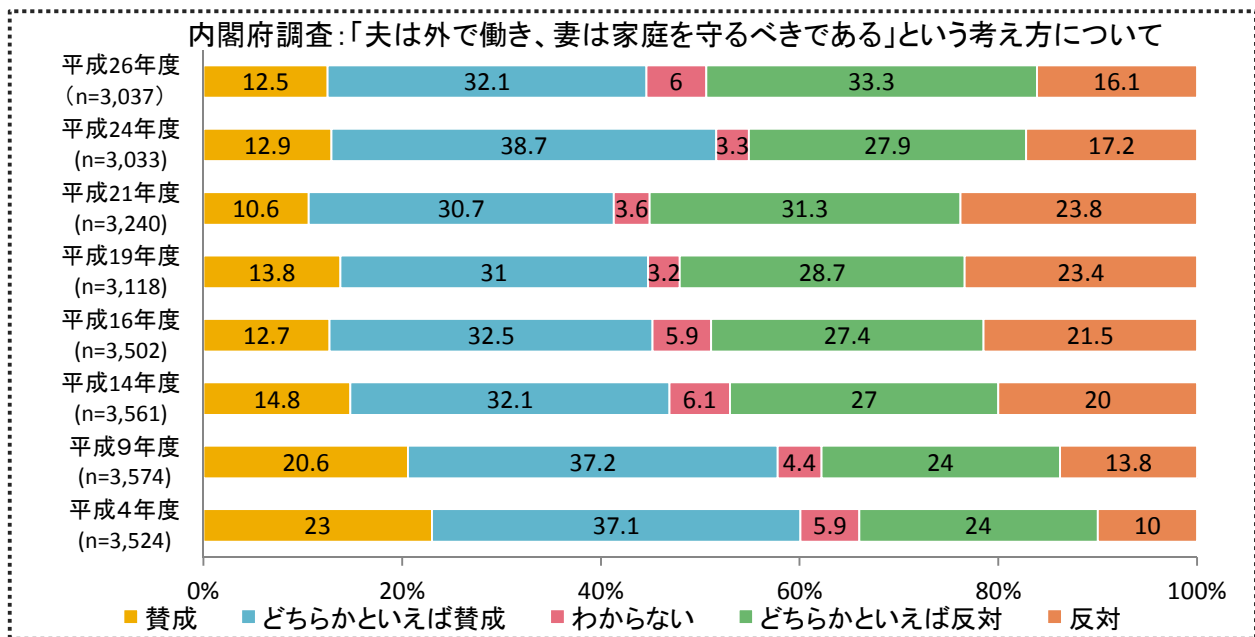
(%)

		合計	同意する	同意しない	どちらともいえない	わからない	無回答
全体		1289	8.8	52.1	34.9	2.4	1.9
年齢別	20~29歳	67	4.5	58.2	34.3	3.0	0.0
	30~39歳	150	6.7	59.3	32.7	1.3	0.0
	40~49歳	189	3.2	59.8	34.9	1.6	0.5

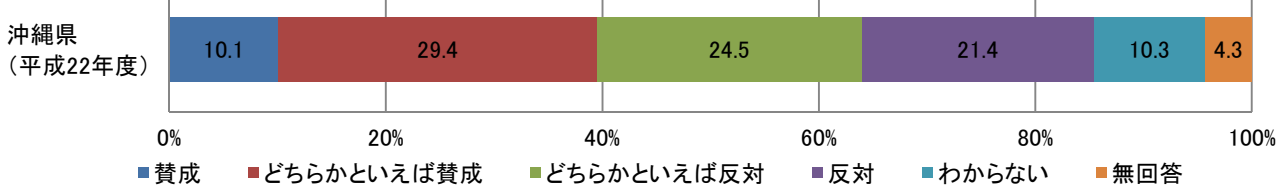
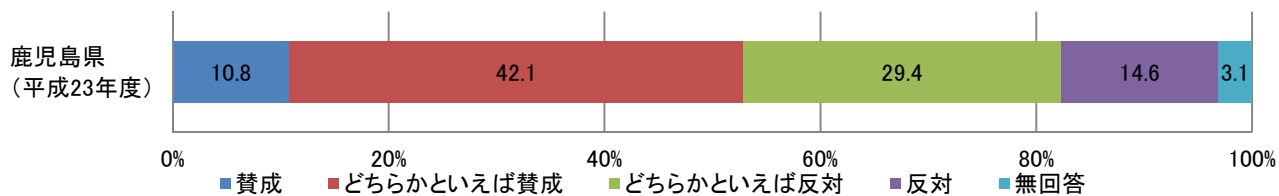
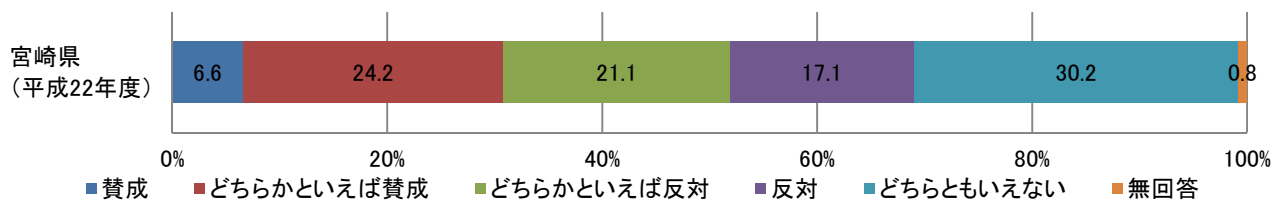
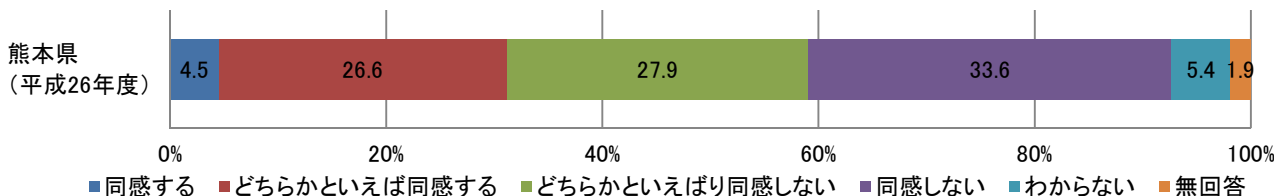
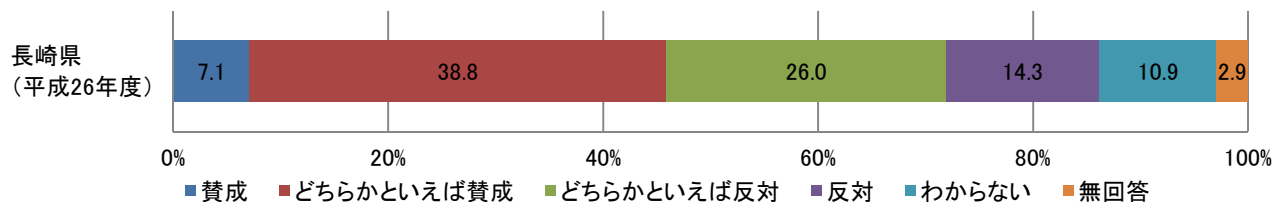
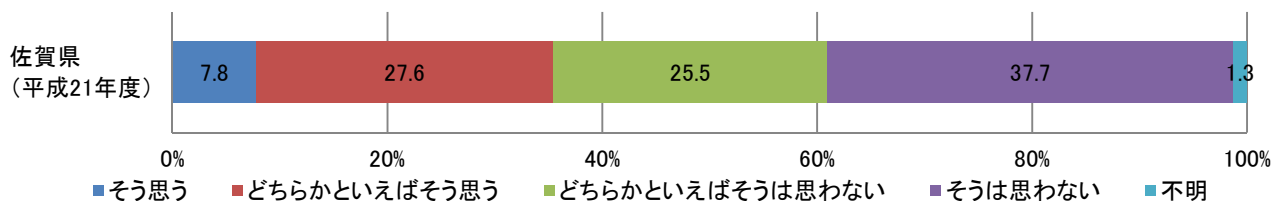
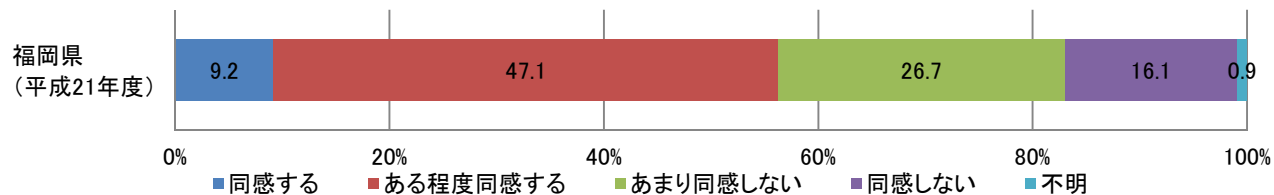
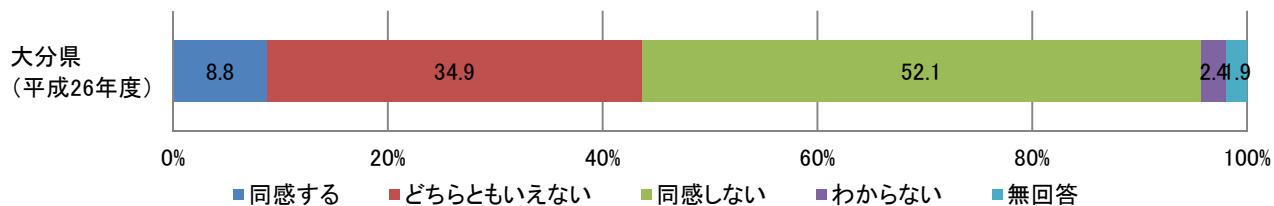


	50～59 歳	201	6.5	59.7	31.8	1.5	0.5
	60～69 歳	309	8.4	52.4	36.9	1.6	0.6
	70 歳以上	360	15.3	40.8	36.9	4.4	2.5
	無回答	13	0.0	7.7	7.7	0.0	84.6
性・年齢別	女性合計	755	6.9	54.2	34.8	2.8	1.3
	20～29 歳	40	5.0	57.5	35	2.5	0.0
	30～39 歳	96	7.3	50	41.7	1.0	0.0
	40～49 歳	125	3.2	61.6	33.6	1.6	0.0
	50～59 歳	125	4.0	66.4	26.4	2.4	0.8
	60～69 歳	170	5.9	55.9	34.7	2.4	1.2
	70 歳以上	197	12.2	41.6	37.6	5.1	3.6
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	12.1	49.3	36.4	1.8	0.4
	20～29 歳	25	4.0	60.0	36.0	0.0	0.0
	30～39 歳	53	5.7	75.5	17.0	1.9	0.0
	40～49 歳	63	3.2	55.6	38.1	1.6	1.6
	50～59 歳	75	10.7	48	41.3	0.0	0.0
	60～69 歳	136	11.8	48.5	39	0.7	0
	70 歳以上	151	20.5	37.1	37.7	4.0	0.7
	無回答	0	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	9.4	61.2	28.8	0.0	0.7
	正社員・正規職員	245	6.1	54.7	38.4	0.8	0.0
	契約社員(職員)・派遣社員	47	10.6	66	23.4	0.0	0.0
	公務員	71	2.8	67.6	28.2	0.0	1.4
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	6.1	60.2	31.5	2.2	0.0
	学生	12	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	9.4	45.5	40.6	2.1	2.4
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	15.6	37.1	40.5	6.3	0.5
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	9.6	55.4	26.5	7.2	1.2
	無回答	18	0.0	16.7	11.1	0.0	72.2

(参考) 内閣府調査結果



(参考) 九州各県調査結果: 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について

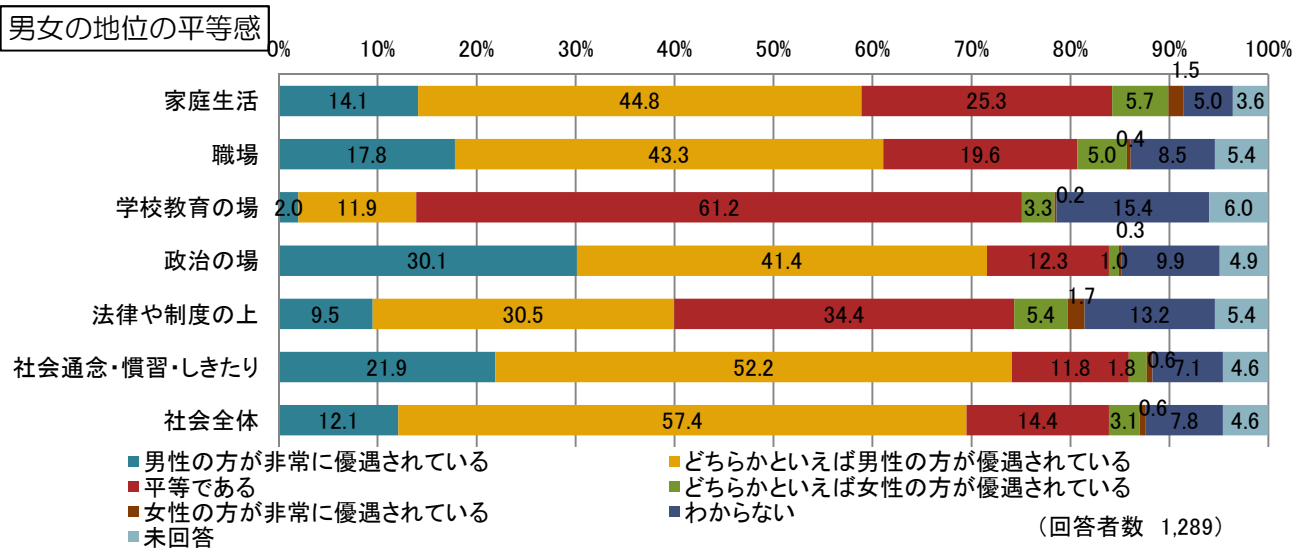


(全員が回答)

問 2 あなたは、次の①～⑦にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。  
(〇はそれぞれ1つずつ)

- 「平等である」は、「学校教育の場」が61.2%で最も高い。
- 「学校教育の場」、「法律や制度の上」以外は、いずれも「男性が優遇されている(※)」の割合が6割から7割を占めている。
- 最も男性が優遇されていると答えたのは、「社会通念・慣習・しきたり」で7割を超えている(74.1%)。また、「政治の場」でも男性が優遇されていると回答した割合が7割を超えている(71.5%)。
- 内閣府調査と比較すると、各項目について「男性が優遇されている」は本県調査とほぼ同様の割合であるが、「家庭生活」は本県では58.9%と内閣府調査の43.2%に比べ15.7ポイント高い。

※「男性が優遇されている」は、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合算したものの。



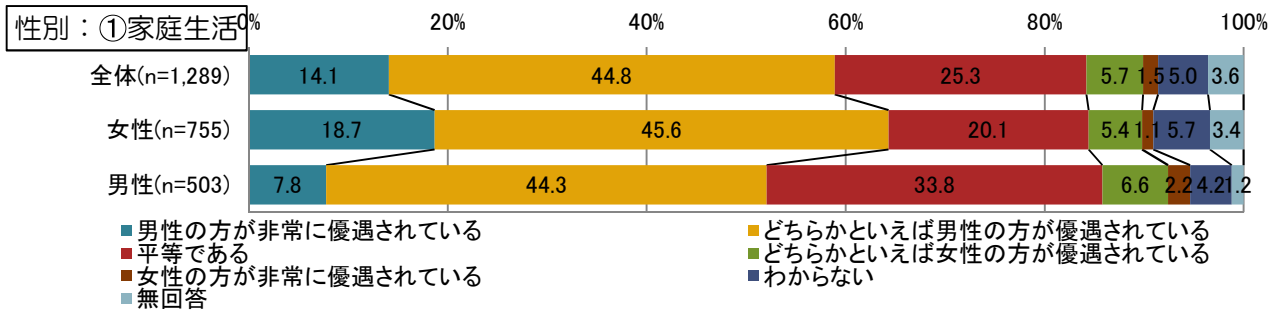
(大分県調査結果)

(%)

	家庭	職場	学校	政治	法律	慣習	社会
男性の方が非常に優遇されている	14.1	17.8	2.0	30.1	9.5	9.5	12.1
どちらかといえば男性の方が優遇されている	44.8	43.3	11.9	41.4	30.5	30.5	57.4
平等である	25.3	19.6	61.2	12.3	34.4	34.4	14.4
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5.7	5.0	3.3	1.0	5.4	5.4	3.1
女性の方が非常に優遇されている	1.5	0.4	0.2	0.3	1.7	1.7	0.6
分からない	5	8.5	15.4	9.9	13.2	13.2	7.8
無回答	3.6	5.4	6.0	4.9	5.4	5.4	4.6

①家庭生活

- 全体では、男性が優遇されていると回答した割合が最も高い(44.8%)。
- 性別で見ると、「平等である」は、男性は33.8%だが、女性は20.1%となっており、13.7ポイントの差がある。
- 内閣府調査と比較すると、「男性が優遇されている」は43.2%で、本県調査は58.9%で、大分県の方が15.7ポイント高い。また、「平等である」も、内閣府調査47.0%に対し、本県調査25.3%で、21.7ポイント低い。

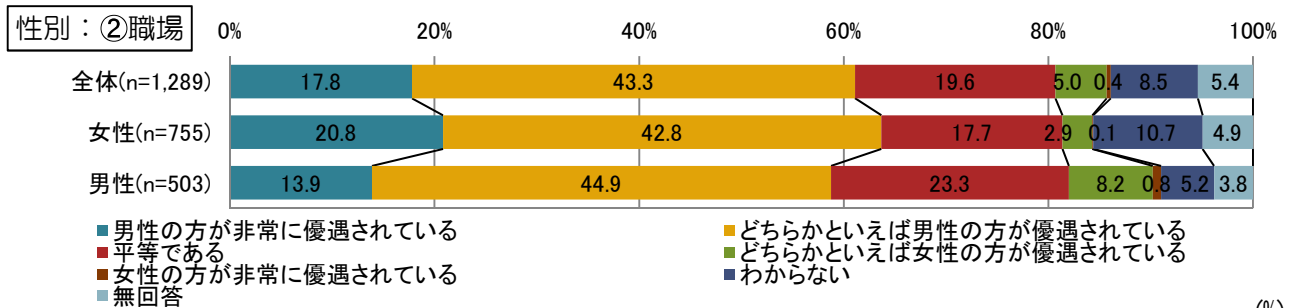


(%)

		件数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1289	14.1	44.8	25.3	5.7	1.5	5.0	3.6
年齢別	20～29 歳	67	11.9	26.9	34.3	7.5	4.5	14.9	0.0
	30～39 歳	150	9.3	39.3	31.3	9.3	3.3	5.3	2.0
	40～49 歳	189	13.8	51.3	21.7	4.2	2.6	5.3	1.1
	50～59 歳	201	19.4	49.8	20.4	6.0	0.0	3.5	1.0
	60～69 歳	309	14.6	51.5	22.0	5.8	1.0	3.2	1.9
	70 歳以上	360	13.9	39.7	29.2	4.7	0.8	5.6	6.1
	無回答	13	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	84.6
性・年齢別	女性合計	755	18.7	45.6	20.1	5.4	1.1	5.7	3.4
	20～29 歳	40	17.5	32.5	27.5	7.5	2.5	12.5	0.0
	30～39 歳	96	11.5	38.5	32.3	8.3	1.0	5.2	3.1
	40～49 歳	125	19.2	56.8	14.4	3.2	1.6	4.0	0.8
	50～59 歳	125	24.8	53.6	12.0	4.8	0.0	3.2	1.6
	60～69 歳	170	20.6	45.3	18.8	7.1	1.2	4.7	2.4
	70 歳以上	197	16.8	39.6	22.3	4.1	1.0	8.1	8.1
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	7.8	44.3	33.8	6.6	2.2	4.2	1.2
	20～29 歳	25	4.0	20.0	44.0	8.0	8.0	16.0	0.0
	30～39 歳	53	5.7	39.6	30.2	11.3	7.5	5.7	0.0
	40～49 歳	63	1.6	41.3	36.5	6.3	4.8	7.9	1.6
	50～59 歳	75	10.7	42.7	34.7	8.0	0.0	4.0	0.0
	60～69 歳	136	7.4	58.8	26.5	4.4	0.7	1.5	0.7
	70 歳以上	151	10.6	39.1	38.4	6.0	0.7	2.6	2.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
職業別	自営業またはその家族従業員	139	12.2	51.8	24.5	2.2	0.7	5.8	2.9
	正社員・正規職員	245	12.2	44.1	29.0	7.8	1.6	4.9	0.4
	契約社員(職員)・派遣社員	47	17.0	46.8	27.7	4.3	2.1	2.1	0.0
	公務員	71	14.1	56.3	21.1	4.2	1.4	2.8	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	19.9	44.2	18.8	7.7	1.1	6.1	2.2
	学生	12	0.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	15.3	45.5	24.7	6.6	1.4	3.1	3.5
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	12.2	42.9	27.3	4.9	1.5	5.9	5.4
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	14.5	38.6	31.3	1.2	1.2	8.4	4.8
	無回答	18	0.0	11.1	11.1	5.6	0.0	5.6	66.7
前回調査	1043	10.5	47.6	28.0	4.7	0.7	5.7	3.0	
内閣府調査	3033	8.5	34.7	47.0	6.1	1.3	2.3	-	

②職場

- 全体では、男性が優遇されていると回答した割合が最も高い（61.1%）。
- 性別で見ると、男性が優遇されていると回答した割合は、男性 58.8%、女性 63.6%で 4.8 ポイントの差がある。
- 内閣府調査と比較すると、「平等である」は 28.5%で、本県調査は 19.6%で、大分県の方が 8.9 ポイント低い。



(%)

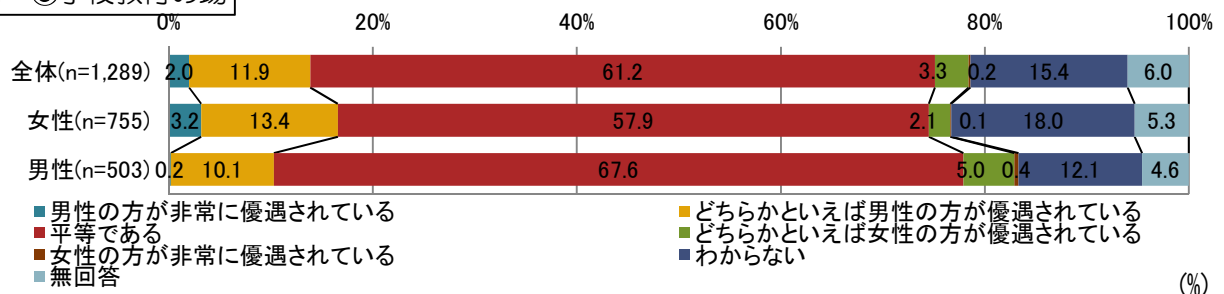
		件数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1289	17.8	43.3	19.6	5	0.4	8.5	5.4
年齢別	20～29 歳	67	19.4	37.3	25.4	7.5	1.5	9	0
	30～39 歳	150	20.7	45.3	20.7	8	0.7	4	0.7
	40～49 歳	189	18.5	42.3	23.8	6.9	0	7.9	0.5
	50～59 歳	201	25.4	39.8	20.9	8.5	0.5	4	1
	60～69 歳	309	18.1	50.8	18.8	3.2	0	6.1	2.9
	70 歳以上	360	12.2	41.1	16.4	1.9	0.6	15	12.8
	無回答	13	0	0	7.7	0	0	7.7	84.6
	女性合計	755	20.8	42.8	17.7	2.9	0.1	10.7	4.9
性・年齢別	20～29 歳	40	17.5	47.5	20	7.5	0	7.5	0
	30～39 歳	96	27.1	41.7	20.8	4.2	0	5.2	1
	40～49 歳	125	23.2	42.4	21.6	4	0	8.8	0
	50～59 歳	125	32.8	41.6	18.4	2.4	0	3.2	1.6
	60～69 歳	170	18.8	47.1	17.1	2.4	0	11.2	3.5
	70 歳以上	197	11.2	40.1	13.2	1.5	0.5	19.3	14.2
	無回答	2	0	0	50	0	0	50	0
	男性合計	503	13.9	44.9	23.3	8.2	0.8	5.2	3.8
	20～29 歳	25	24	24	32	8	4	8	0
	30～39 歳	53	9.4	50.9	20.8	15.1	1.9	1.9	0
職業別	40～49 歳	63	9.5	41.3	28.6	12.7	0	6.3	1.6
	50～59 歳	75	13.3	36	25.3	18.7	1.3	5.3	0
	60～69 歳	136	17.6	55.1	21.3	4.4	0	0	1.5
	70 歳以上	151	12.6	43	21.2	2	0.7	9.9	10.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-
	自営業またはその家族従業員	139	15.8	43.2	26.6	2.9	0	7.2	4.3
	正社員・正規職員	245	18	42.9	26.1	9	0.4	3.7	0
	契約社員(職員)・派遣社員	47	36.2	40.4	19.1	2.1	0	0	2.1
公務員	71	11.3	29.6	36.6	18.3	1.4	2.8	0	
パート、アルバイト、臨時雇用	181	19.9	43.1	23.2	5	0	6.6	2.2	
学生	12	8.3	50	8.3	16.7	8.3	8.3	0	
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	16	50.3	11.1	1.7	0.3	11.8	8.7	

無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	16.1	42.4	14.1	2.4	0.5	14.6	9.8
その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	27.7	42.2	13.3	2.4	0	12	2.4
無回答	18	0	11.1	11.1	5.6	0	5.6	66.7
前回調査	1043	16.5	47.2	19.7	4.4	0.7	6.6	5.0
内閣府調査	3033	15.6	42.1	28.5	9.2	4.2	0.6	-

### ③ 学校教育の場

- 全体では、「平等である」と回答した割合が最も高い(61.2%)。
- 性別で見ると、「平等である」は、男性67.6%、女性57.9%で男性の方が9.7ポイント高い。
- 内閣府調査と比較すると、「平等である」は67.0%で、本県調査は61.2%で、大分県の方が5.8ポイント低い。

性別：③学校教育の場

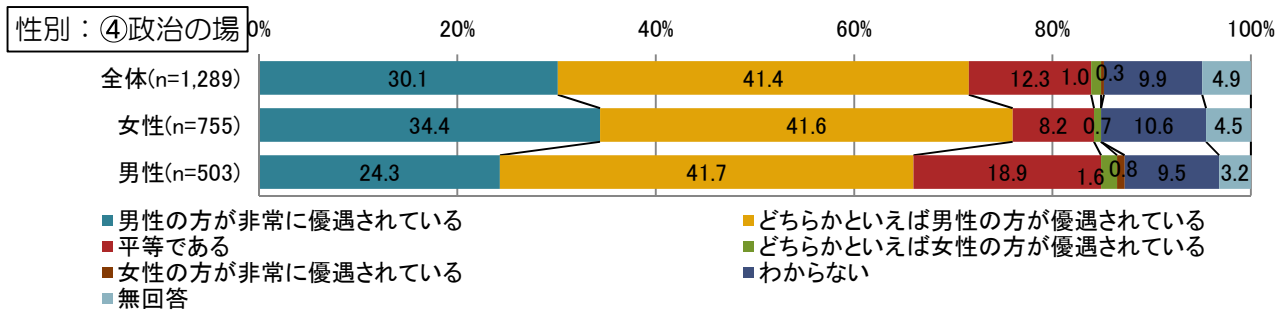


		件数	性別						
			男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1289	2.0	11.9	61.2	3.3	0.2	15.4	6.0
年齢別	20～29歳	67	3.0	10.4	65.7	4.5	0.0	14.9	1.5
	30～39歳	150	1.3	9.3	66.7	4.0	0.0	18.0	0.7
	40～49歳	189	3.2	14.3	64.6	2.6	0.0	13.8	1.6
	50～59歳	201	2.5	10.4	68.2	5.0	0.0	10.9	3.0
	60～69歳	309	1.9	11.7	63.1	2.9	0.6	15.5	4.2
	70歳以上	360	1.4	13.3	52.5	2.8	0.3	18.1	11.7
	無回答	13	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	84.6
	女性合計	755	3.2	13.4	57.9	2.1	0.1	18.0	5.3
性・年齢別	20～29歳	40	5.0	15.0	57.5	2.5	0.0	17.5	2.5
	30～39歳	96	2.1	10.4	63.5	3.1	0.0	19.8	1.0
	40～49歳	125	4.8	16.0	60.8	2.4	0.0	15.2	0.8
	50～59歳	125	4.0	8.0	72.8	2.4	0.0	9.6	3.2
	60～69歳	170	3.5	12.9	59.4	1.8	0.6	18.2	3.5
	70歳以上	197	1.5	16.8	42.1	1.5	0.0	24.4	13.7
	無回答	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	0.2	10.1	67.6	5.0	0.4	12.1	4.6
	20～29歳	25	0.0	4.0	80.0	4.0	0.0	12.0	0.0
	30～39歳	53	0.0	7.5	71.7	5.7	0.0	15.1	0.0
	40～49歳	63	0.0	11.1	71.4	3.2	0.0	11.1	3.2
	50～59歳	75	0.0	14.7	60.0	9.3	0.0	13.3	2.7
	60～69歳	136	0.0	9.6	68.4	4.4	0.7	12.5	4.4
	70歳以上	151	0.7	9.9	65.6	4.0	0.7	10.6	8.6
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	
自営業またはその家族従業員	139	1.4	11.5	61.2	5.0	0.0	15.1	5.8	

職業別	正社員・正規職員	245	2.9	12.7	64.9	4.5	0.0	14.3	0.8
	契約社員(職員)・派遣社員	47	0.0	12.8	57.4	2.1	0.0	25.5	2.1
	公務員	71	0.0	5.6	84.5	1.4	0.0	8.5	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	4.4	13.8	58.6	2.8	0.0	15.5	5.0
	学生	12	0.0	16.7	66.7	8.3	0.0	8.3	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	1.7	12.5	60.4	1.4	0.3	16.3	7.3
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	1.0	11.7	58.5	4.9	1.0	14.1	8.8
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	2.4	10.8	57.8	3.6	0.0	19.3	6.0
	無回答	18	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	16.7	72.2
前回調査	1043	2.6	12.0	59.5	3.1	0.6	15.9	6.3	
内閣府調査	3033	2.4	11.4	67.0	15.8	3.0	0.7	-	

#### ④政治の場

- 全体では、男性が優遇されていると回答した割合が最も高い(71.5%)。
- 性別で見ると、男性が優遇されていると回答した割合は、男性66.0%、女性76.0%で10ポイントの女性の方が高い。また、「平等である」は、男性18.9%、女性8.2%で女性の方が10.7ポイント低い。
- 内閣府調査と比較すると、男性が優遇されているは74.0%で、本県調査は71.5%で、大分県の方が2.5ポイント低い。



(%)

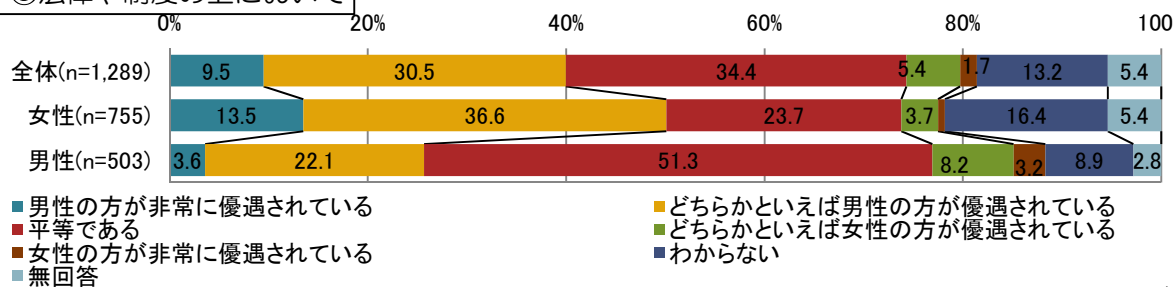
		件数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1289	30.1	41.4	12.3	1.0	0.3	9.9	4.9
年齢別	20～29歳	67	37.3	37.3	6.0	1.5	0.0	17.9	0.0
	30～39歳	150	38.7	45.3	6.0	2.0	0.7	6.0	1.3
	40～49歳	189	40.2	38.1	11.1	1.6	0.5	7.9	0.5
	50～59歳	201	32.8	44.3	10.9	1.0	0.0	9.5	1.5
	60～69歳	309	27.5	45.6	12.0	0.3	0.3	11.0	3.2
	70歳以上	360	21.7	38.1	18.3	0.8	0.3	10.8	10.0
	無回答	13	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	84.6
性・年齢別	女性合計	755	34.4	41.6	8.2	0.7	0.0	10.6	4.5
	20～29歳	40	37.5	45.0	2.5	0.0	0.0	15.0	0.0
	30～39歳	96	44.8	43.8	4.2	1.0	0.0	4.2	2.1
	40～49歳	125	45.6	41.6	3.2	0.8	0.0	8.8	0.0
	50～59歳	125	38.4	45.6	5.6	0.8	0.0	7.2	2.4
	60～69歳	170	29.4	44.1	8.8	0.6	0.0	13.5	3.5
	70歳以上	197	23.9	34.5	15.7	0.5	0.0	13.7	11.7
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	男性合計	503	24.3	41.7	18.9	1.6	0.8	9.5	3.2
	20～29歳	25	40.0	24.0	8.0	4.0	0.0	24.0	0.0
	30～39歳	53	26.4	49.1	9.4	3.8	1.9	9.4	0.0
	40～49歳	63	30.2	30.2	27.0	3.2	1.6	6.3	1.6
	50～59歳	75	24.0	41.3	20.0	1.3	0.0	13.3	0.0
	60～69歳	136	25.7	47.1	16.2	0.0	0.7	8.1	2.2
	70歳以上	151	17.2	42.4	22.5	1.3	0.7	7.9	7.9
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	29.5	46.0	12.2	0.7	0.0	5.0	6.5
	正社員・正規職員	245	33.9	39.6	13.5	1.2	0.8	11.0	0.0
	契約社員(職員)・派遣社員	47	38.3	44.7	8.5	0.0	0.0	6.4	2.1
	公務員	71	28.2	49.3	12.7	1.4	0.0	8.5	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	34.8	38.1	8.8	1.7	0.0	14.4	2.2
	学生	12	41.7	41.7	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	27.4	42.7	13.2	0.3	0.3	9.0	6.9
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	26.8	40.0	15.1	1.5	0.0	10.2	6.3
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	27.7	43.4	12.0	0.0	1.2	12.0	3.6
	無回答	18	5.6	11.1	5.6	0.0	0.0	5.6	72.2
	前回調査	1043	23.5	41.3	18.2	0.9	0.1	11.1	4.9
内閣府調査	3033	30.3	44.0	18.6	6.3	0.9	0.3	-	

### ⑤法律や制度の上において

- 全体では、男性が優遇されていると回答した割合が最も高い(40.0%)、次いで「平等である」が34.4%となっている。
- 性別で見ると、男性では「平等である」(51.3%)が最も高く、女性では、男性が優遇されている(50.1%)が最も高い。
- 内閣府調査と比較すると「平等である」は45.4%で、本県調査は34.4%で、大分県の方が11.0ポイント低い。

性別：⑤法律や制度の上において



(%)

	件数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	
全体	1289	9.5	30.5	34.4	5.4	1.7	13.2	5.4	
年齢別	20～29歳	67	10.4	19.4	28.4	11.9	4.5	23.9	1.5
	30～39歳	150	10.0	34.0	31.3	11.3	2.7	10.0	0.7
	40～49歳	189	14.8	33.9	29.6	4.2	2.6	13.2	1.6
	50～59歳	201	8.5	39.8	29.4	5.5	2.5	12.9	1.5
	60～69歳	309	9.4	31.1	37.2	5.2	1.0	12.6	3.6

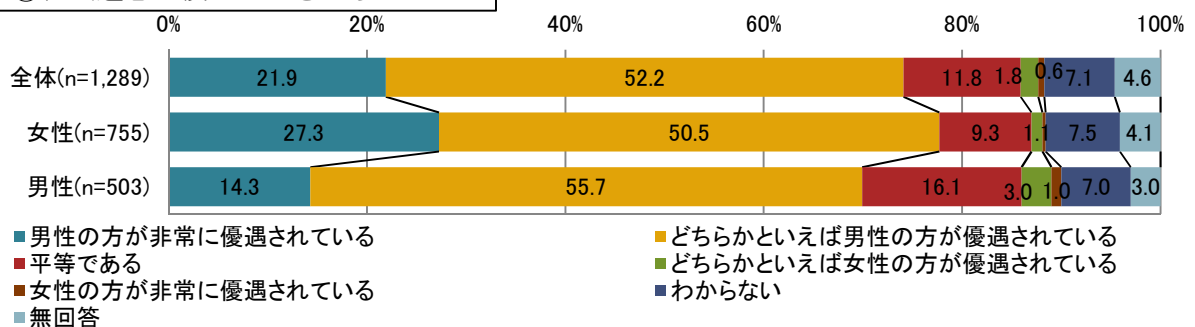


	70歳以上	360	7.5	24.4	40.6	2.5	0.6	13.6	10.8
	無回答	13	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	84.6
性・年齢別	女性合計	755	13.5	36.6	23.7	3.7	0.7	16.4	5.4
	20～29歳	40	17.5	22.5	22.5	5.0	2.5	30.0	0.0
	30～39歳	96	11.5	42.7	25.0	6.3	1.0	12.5	1.0
	40～49歳	125	20.8	39.2	17.6	3.2	0.8	16.8	1.6
	50～59歳	125	12.0	44.8	23.2	4.0	0.8	12.8	2.4
	60～69歳	170	12.9	39.4	20.0	5.3	0.0	17.6	4.7
	70歳以上	197	10.7	26.9	30.5	1.0	0.5	16.8	13.7
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	3.6	22.1	51.3	8.2	3.2	8.9	2.8
	20～29歳	25	0.0	16.0	36.0	24.0	8.0	16.0	0.0
	30～39歳	53	5.7	18.9	43.4	20.8	5.7	5.7	0.0
	40～49歳	63	3.2	22.2	54.0	6.3	6.3	6.3	1.6
	50～59歳	75	2.7	30.7	40.0	8.0	5.3	13.3	0.0
	60～69歳	136	5.1	20.6	58.8	5.1	2.2	6.6	1.5
	70歳以上	151	2.6	21.2	54.3	4.6	0.0	9.9	7.3
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	7.2	28.1	35.3	8.6	1.4	15.1	4.3
	正社員・正規職員	245	10.6	33.1	34.3	6.9	3.3	11.4	0.4
	契約社員(職員)・派遣社員	31	9.7	19.4	19.4	0.0	3.2	3.2	45.2
	公務員	47	12.8	36.2	36.2	4.3	2.1	8.5	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	71	5.6	28.2	42.3	11.3	4.2	8.5	0.0
	学生	181	14.4	34.8	24.9	4.4	0.6	16.0	5.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	12	0.0	25.0	16.7	16.7	16.7	25.0	0.0
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	288	10.8	33.7	31.3	2.8	0.0	13.9	7.6
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	205	6.8	24.9	42.9	5.4	0.5	12.2	7.3
	無回答	83	7.2	24.1	45.8	1.2	4.8	13.3	3.6
前回調査	1043	8.1	29.6	36.9	5.3	0.5	13.6	6.0	
内閣府調査	3033	8.7	29.5	45.4	9.0	6.2	1.1	-	

### ⑥社会通念・慣習・しきたりにおいて

- 全体では、男性が優遇されていると回答した割合が最も高い(74.1%)
- 性別で見ると、男性が優遇されていると答えた割合は、男性70.0%で、女性77.8%で女性の方が7.8ポイント高い。
- 閣府調査と比較すると、「平等である」は21.4%で、本県調査は11.8%で、大分県の方が9.6ポイント低い。

性別：⑥社会通念・慣習・しきたりにおいて



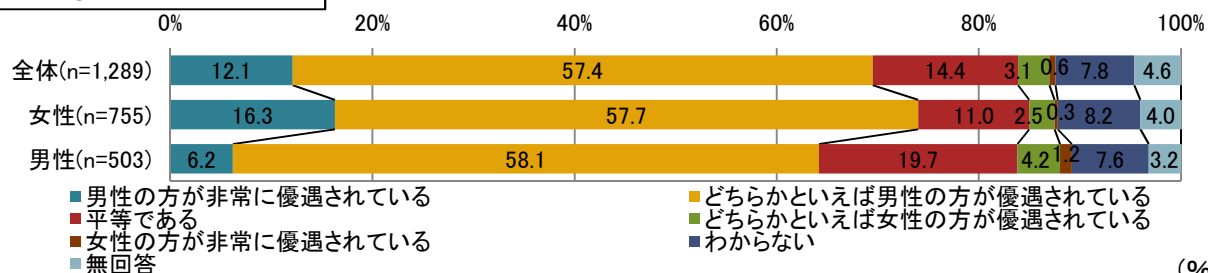
(%)

		件数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1289	21.9	52.2	11.8	1.8	0.6	7.1	4.6
年齢別	20～29歳	67	17.9	47.8	14.9	3.0	3.0	13.4	0.0
	30～39歳	150	25.3	52.0	14.0	2.0	0.0	6.0	0.7
	40～49歳	189	33.3	48.7	8.5	3.7	0.0	4.8	1.1
	50～59歳	201	23.9	58.2	6.5	2.0	1.5	6.5	1.5
	60～69歳	309	18.8	59.2	12.6	1.0	0.6	4.9	2.9
	70歳以上	360	17.5	46.9	14.7	1.1	0.3	10.3	9.2
	無回答	13	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	84.6
性・年齢別	女性合計	755	27.3	50.5	9.3	1.1	0.3	7.5	4.1
	20～29歳	40	27.5	45.0	15.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	30～39歳	96	33.3	47.9	10.4	0.0	0.0	7.3	1.0
	40～49歳	125	42.4	47.2	4.0	2.4	0.0	3.2	0.8
	50～59歳	125	28.8	56.8	6.4	1.6	0.0	4.0	2.4
	60～69歳	170	22.9	57.6	8.2	1.2	0.6	6.5	2.9
	70歳以上	197	17.8	44.2	13.7	0.5	0.5	12.7	10.7
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	14.3	55.7	16.1	3.0	1.0	7.0	3.0
	20～29歳	25	4.0	52.0	16.0	8.0	4.0	16.0	0.0
	30～39歳	53	9.4	60.4	20.8	5.7	0.0	3.8	0.0
	40～49歳	63	15.9	50.8	17.5	6.3	0.0	7.9	1.6
	50～59歳	75	14.7	61.3	6.7	2.7	4.0	10.7	0.0
	60～69歳	136	14.0	61.0	18.4	0.7	0.7	2.9	2.2
	70歳以上	151	17.2	49.0	16.6	2.0	0.0	7.9	7.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	23.0	49.6	17.3	1.4	0.0	4.3
正社員・正規職員		245	23.3	52.7	13.9	2.4	1.2	6.5	0.0
契約社員(職員)・派遣社員		47	25.5	57.4	10.6	0.0	2.1	2.1	2.1
公務員		71	19.7	62.0	7.0	2.8	0.0	8.5	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用		181	27.6	52.5	8.3	2.2	0.0	6.6	2.8
学生		12	16.7	66.7	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	20.5	52.8	11.8	1.0	0.3	7.6	5.9
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	19.0	51.2	12.2	2.4	0.5	7.8	6.8
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	18.1	53.0	10.8	0.0	2.4	12.0	3.6
無回答		18	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	72.2
前回調査		1043	21.2	53.3	11.2	2.0	0.2	7.2	4.9
内閣府調査	3033	18.6	51.7	21.4	4.7	2.9	0.6	-	

## ⑦社会全体において

- 全体では、男性が優遇されていると回答した割合が最も高い(69.5%)
- 性別で見ると、男性が優遇されていると答えた割合は、男性64.3%で、女性74.0%で女性の方が9.7ポイント高い。
- 内閣府調査と比較すると、「平等である」は24.6%で、本県調査は14.4%で、大分県の方が10.2ポイント低い。

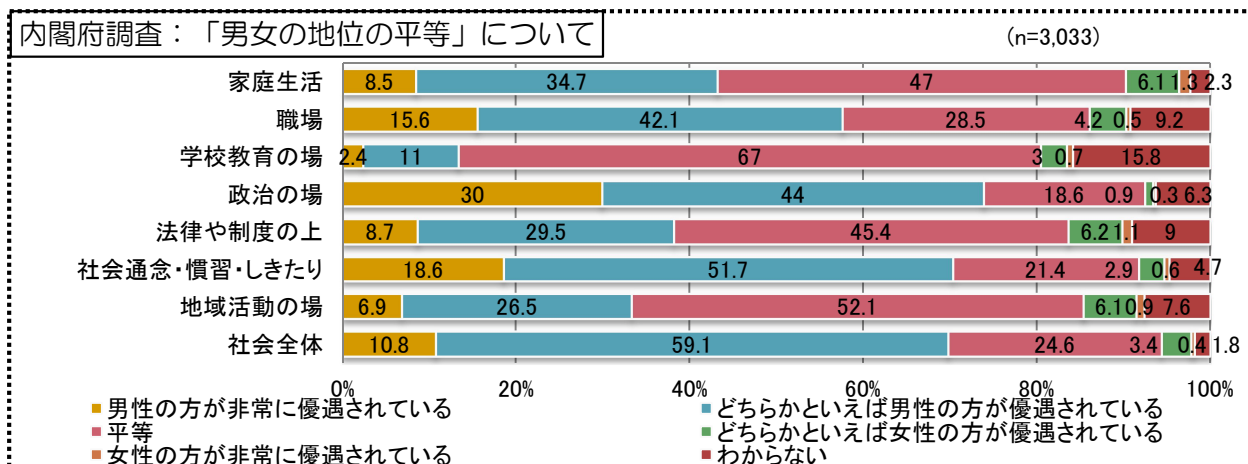
性別：⑦社会全体において



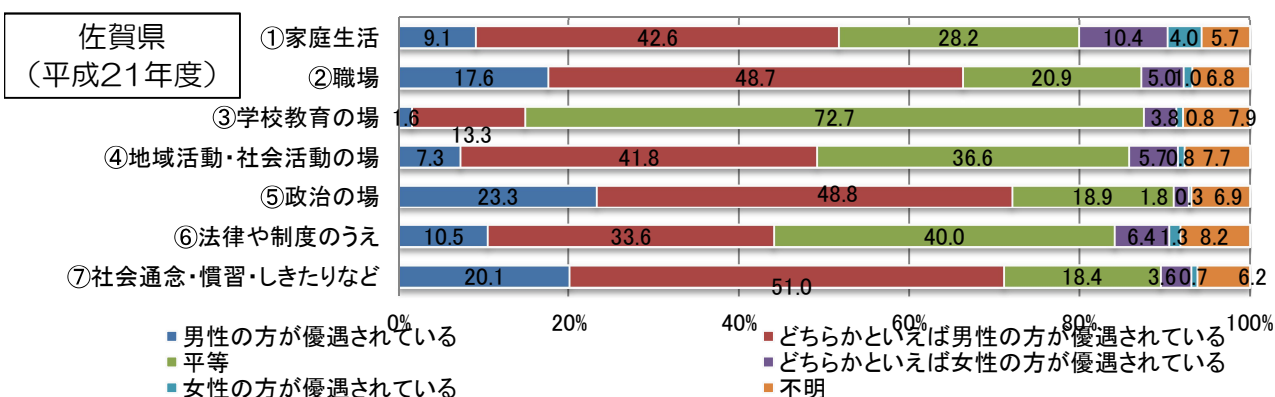
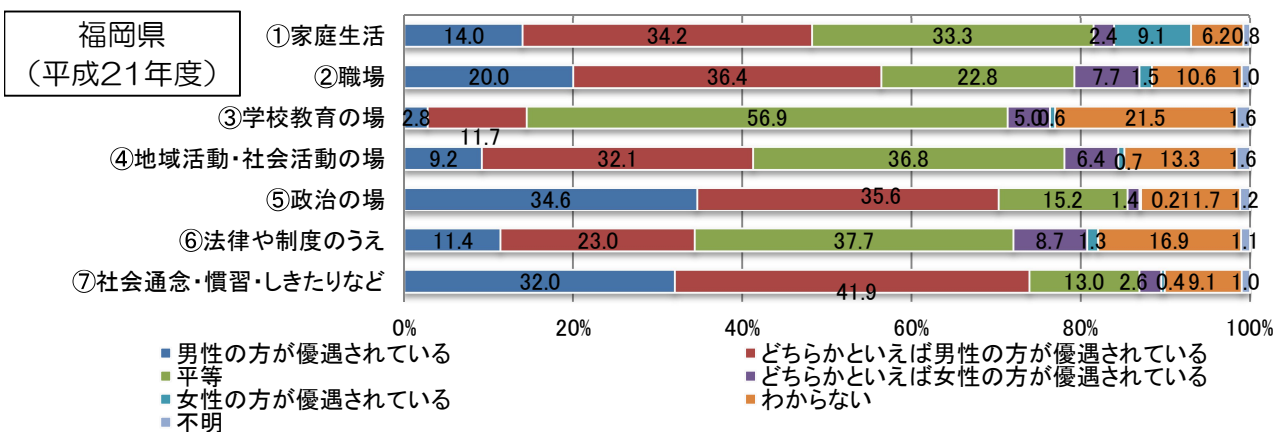
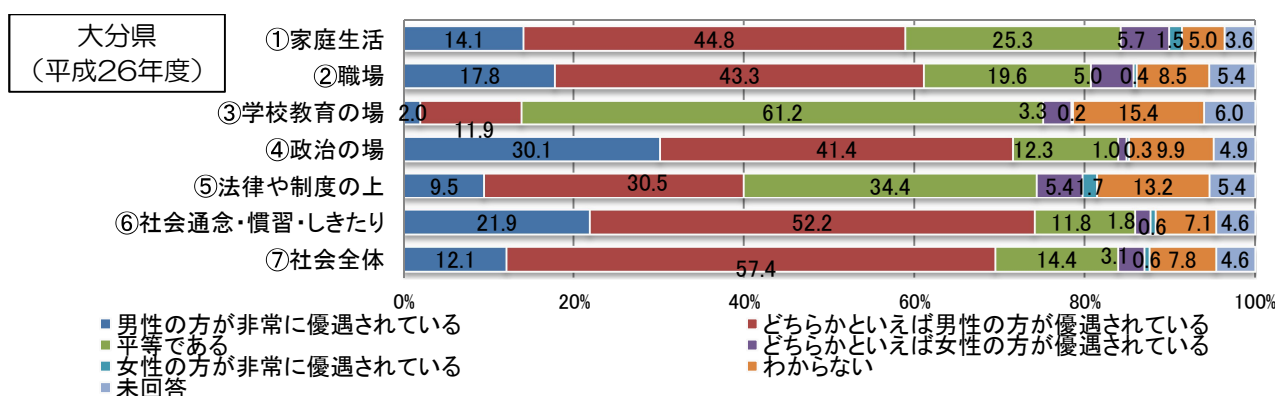
(%)

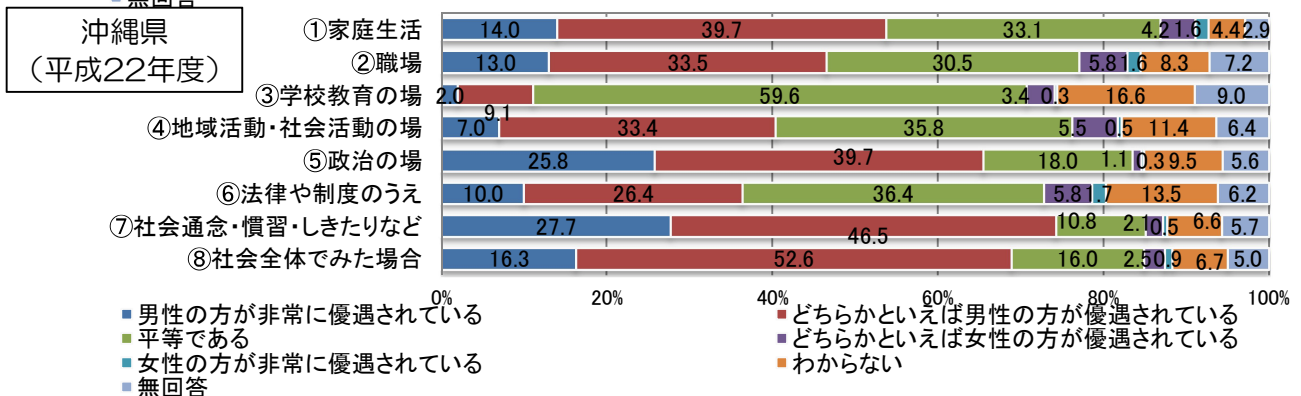
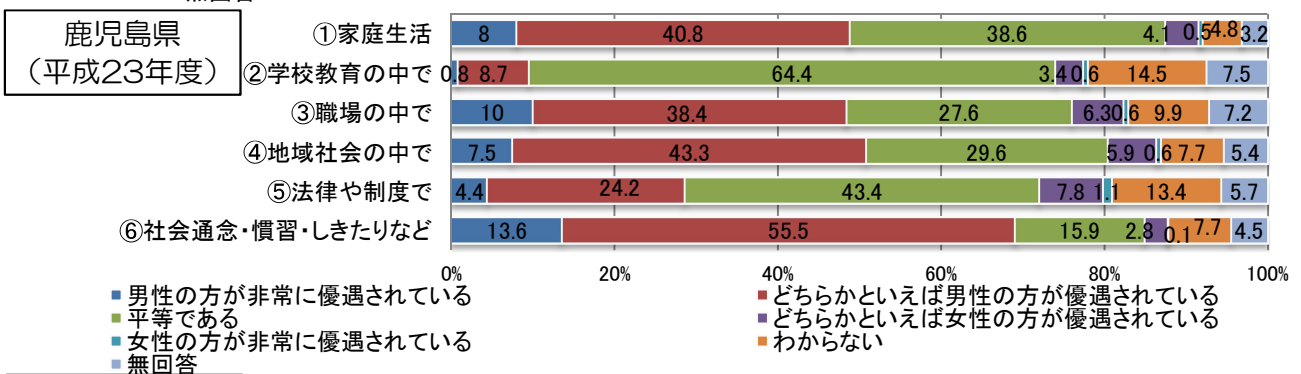
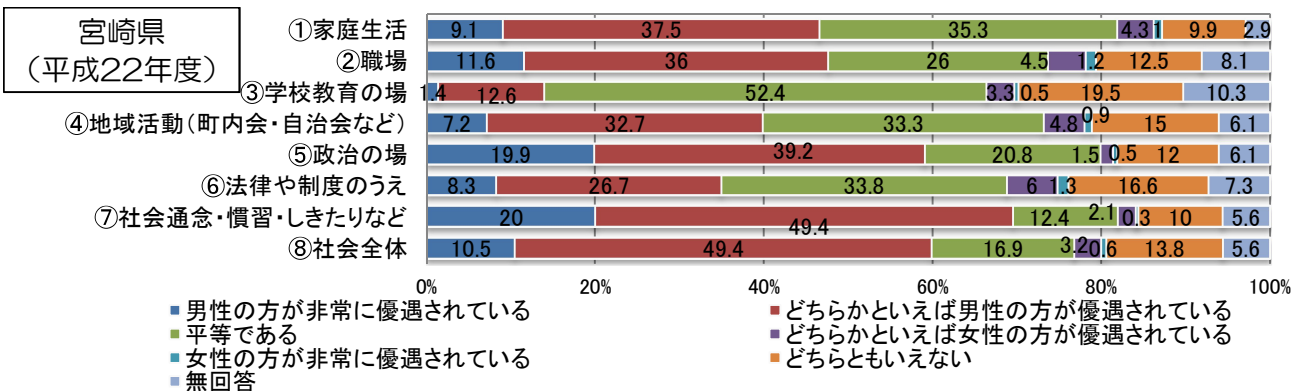
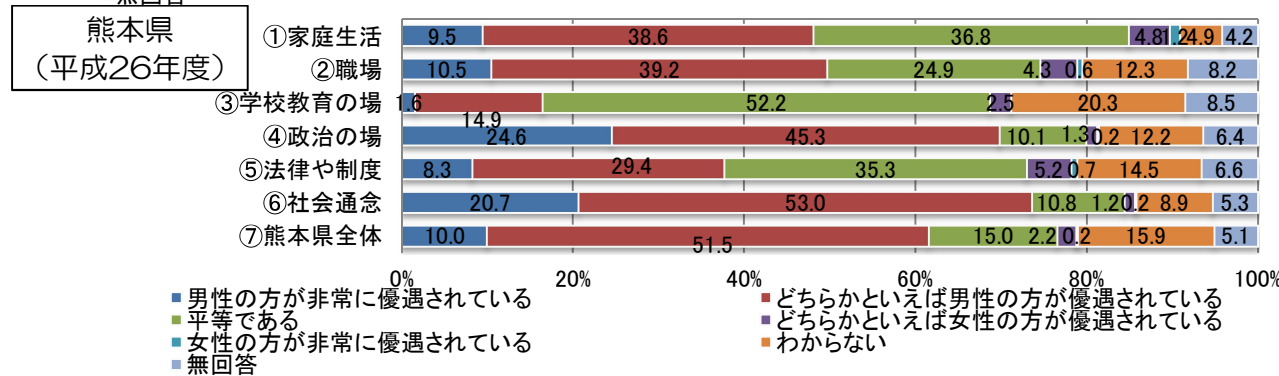
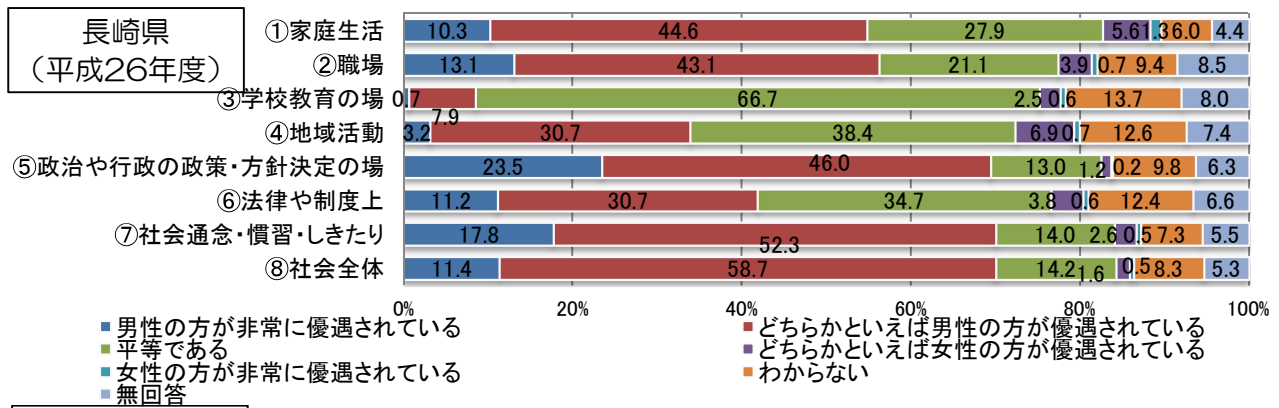
		件数	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1289	12.1	57.4	14.4	3.1	0.6	7.8	4.6
年齢別	20～29 歳	67	13.4	46.3	11.9	6.0	3.0	17.9	1.5
	30～39 歳	150	11.3	62.0	14.0	6.7	1.3	3.3	1.3
	40～49 歳	189	17.5	56.1	13.2	3.7	0.0	8.5	1.1
	50～59 歳	201	15.9	62.2	8.0	3.0	1.0	8.0	2.0
	60～69 歳	309	11.0	63.4	15.2	2.6	0.3	5.5	1.9
	70 歳以上	360	8.6	52.2	18.6	1.4	0.3	9.7	9.2
	無回答	13	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	84.6
性・年齢別	女性合計	755	16.3	57.7	11.0	2.5	0.3	8.2	4.0
	20～29 歳	40	22.5	42.5	10.0	5.0	0.0	20.0	0.0
	30～39 歳	96	12.5	63.5	13.5	3.1	1.0	4.2	2.1
	40～49 歳	125	24.0	58.4	8.0	1.6	0.0	8.0	0.0
	50～59 歳	125	21.6	64.0	4.8	3.2	0.0	3.2	3.2
	60～69 歳	170	14.7	61.2	11.8	2.4	0.0	8.8	1.2
	70 歳以上	197	10.2	50.8	14.7	2.0	0.5	10.7	11.2
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	6.2	58.1	19.7	4.2	1.2	7.6	3.2
	20～29 歳	25	0.0	48.0	16.0	8.0	8.0	16.0	4.0
	30～39 歳	53	9.4	58.5	15.1	13.2	1.9	1.9	0.0
	40～49 歳	63	4.8	50.8	23.8	7.9	0.0	9.5	3.2
	50～59 歳	75	6.7	58.7	13.3	2.7	2.7	16.0	0.0
	60～69 歳	136	6.6	66.9	19.1	2.9	0.7	1.5	2.2
70 歳以上	151	6.0	54.3	23.8	0.7	0.0	8.6	6.6	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	7.9	60.4	16.5	5.0	0.0	5.0	5.0
	正社員・正規職員	245	13.9	55.1	14.7	5.3	1.2	9.4	0.4
	契約社員(職員)・派遣社員	47	14.9	63.8	14.9	2.1	2.1	2.1	0.0
	公務員	71	8.5	63.4	14.1	2.8	1.4	8.5	1.4
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	14.9	60.8	11.0	1.7	0.0	8.8	2.8
	学生	12	0.0	66.7	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	12.5	60.8	12.8	3.1	0.0	5.6	5.2
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	9.8	52.7	19.0	2.0	0.0	9.8	6.8
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	16.9	51.8	13.3	0.0	2.4	12.0	3.6
	無回答	18	5.6	11.1	5.6	0.0	0.0	5.6	72.2
前回調査	1043	10.4	59.0	14.4	3.7	0.8	7.4	4.4	
内閣府調査	3033	10.8	59.1	24.6	1.8	3.4	0.4	-	

(参考) 内閣府調査結果



(参考) 九州各県調査結果：「男女の地位の平等」について





(現在、結婚している方(事実婚を含む) 884 名が回答)

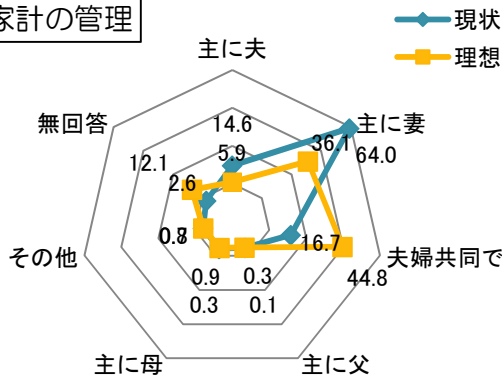
問 3 あなたの家庭では、次の①～⑩にあげるような家庭内の役割を、主にどなたがしていますか。(1)【現状】と右側の(2)【理想】からそれぞれお答えください。

あてはまらない項目については記入する必要はありません。(〇はそれぞれ1つずつ)

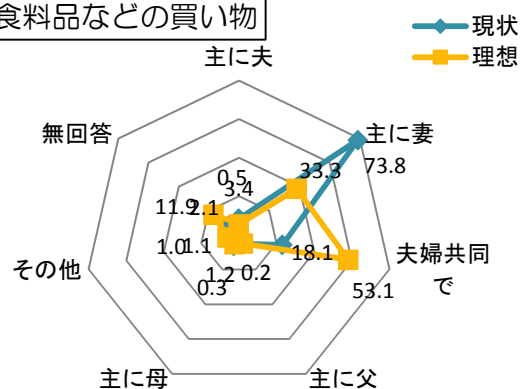
●全体でみると、各分野で一番理想としている割合は「夫婦共同で」が最も高い。

現状では、各分野で一番割合が高いのは、①家計の管理は「主に妻」64.0%、②食料品などの買い物「主に妻」73.8%、③食事のしたく「主に妻」87.4%、④食事の片付け「主に妻」76.4%、⑤掃除・洗濯「主に妻」77.4%、⑥育児(乳幼児の世話)「主に妻」45.5%、⑦子供の教育としつけ「夫婦共同で」33.9%、⑧PTAへの出席「主に妻」50.7%、⑨町内行事等への参加「主に妻」29.9%、⑩高齢者の世話・介護「主に妻」28.2%となっている。

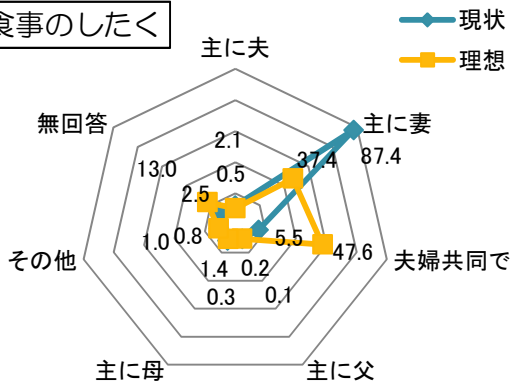
①家計の管理



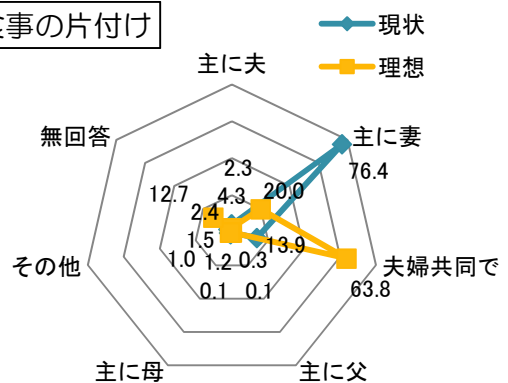
②食料品などの買い物



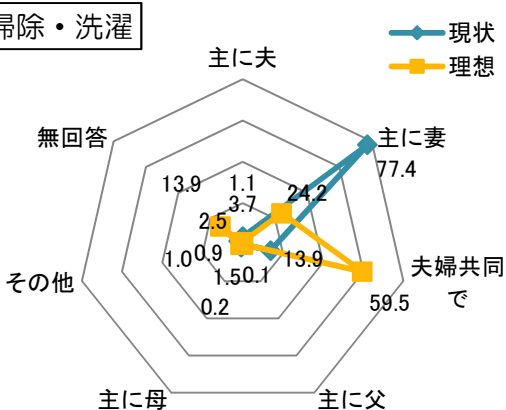
③食事のしたく



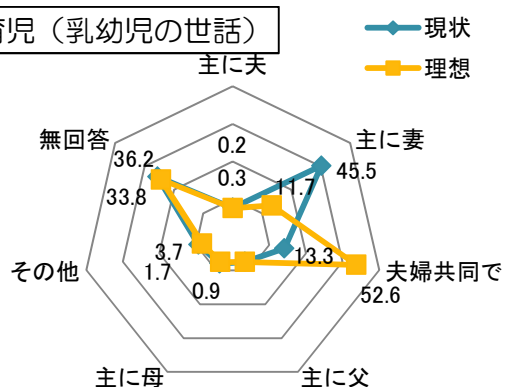
④食事の片付け

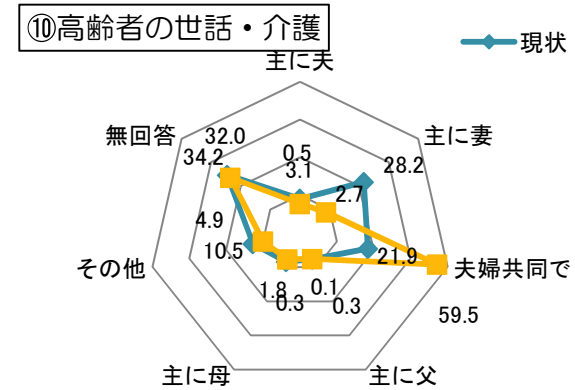
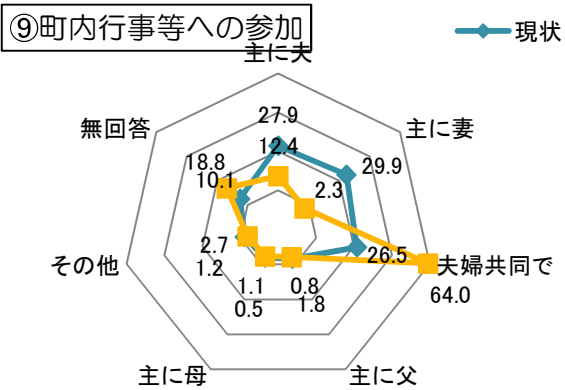
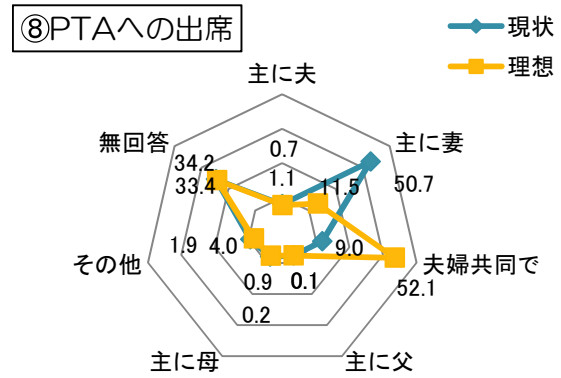
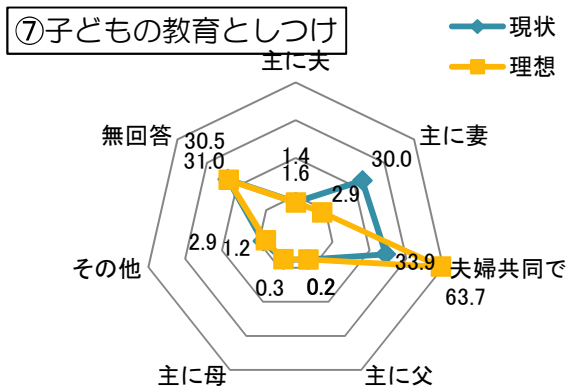


⑤掃除・洗濯



⑥育児(乳幼児の世話)





#### ①家計の管理 (現状と理想)

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	129	14.6	15.6	主に夫	52	5.9	6.7
主に妻	566	64.0	62.8	主に妻	319	36.1	37.9
夫婦共同で	148	16.7	17.3	夫婦共同で	396	44.8	42.3
主に父	3	0.3	0.3	主に父	1	0.1	-
主に母	8	0.9	0.4	主に母	3	0.3	0.1
その他	7	0.8	0.5	その他	6	0.7	0.6
無回答	23	2.6	3.1	無回答	107	12.1	12.3
合計	884			合計	884		

#### ②食料品などの買い物 (現状と理想)

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	30	3.4	2.5	主に夫	4	0.5	0.3
主に妻	652	73.8	74.8	主に妻	294	33.3	40.8
夫婦共同で	160	18.1	18.3	夫婦共同で	469	53.1	45.3
主に父	2	0.2	0.1	主に父	-	-	-
主に母	11	1.2	0.6	主に母	3	0.3	0.3
その他	10	1.1	0.6	その他	9	1.0	0.8
無回答	19	2.1	3.0	無回答	105	11.9	12.6
合計	884			合計	884		

#### ③食事のしたく (現状と理想)

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	19	2.1	0.8	主に夫	4	0.5	0.1
主に妻	773	87.4	88.9	主に妻	331	37.4	46.4
夫婦共同で	49	5.5	6.1	夫婦共同で	421	47.6	39.4
主に父	2	0.2	0.1	主に父	1	0.1	0.1
主に母	12	1.4	1.2	主に母	3	0.3	0.2
その他	7	0.8	0.5	その他	9	1.0	1.2

無回答	22	2.5	2.5	無回答	115	13.0	12.7
合計	884			合計	884		

#### ④食事の片付け（現状と理想）

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	38	4.3	1.5	主に夫	20	2.3	1.2
主に妻	675	76.4	82.3	主に妻	177	20.0	30.3
夫婦共同で	123	13.9	11.4	夫婦共同で	564	63.8	53.3
主に父	3	0.3	0.3	主に父	1	0.1	0.3
主に母	11	1.2	0.6	主に母	1	0.1	0.3
その他	13	1.5	0.8	その他	9	1.0	1.7
無回答	21	2.4	3.1	無回答	112	12.7	13.0
合計	884			合計	884		

#### ⑤掃除・洗濯（現状と理想）

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	33	3.7	1.3	主に夫	10	1.1	0.4
主に妻	684	77.4	80.5	主に妻	214	24.2	31.9
夫婦共同で	123	13.9	12.6	夫婦共同で	526	53.5	52.1
主に父	1	0.1	0.1	主に父	0	-	-
主に母	13	1.5	1.2	主に母	2	0.2	0.5
その他	8	0.9	0.5	その他	9	1.0	1.4
無回答	22	2.5	3.7	無回答	123	13.9	13.7
合計	884			合計	884		

#### ⑥育児（乳幼児の世話）（現状と理想）

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	3	0.3	3	主に夫	2	0.2	-
主に妻	402	45.5	40.2	主に妻	103	11.7	15.2
夫婦共同で	118	13.3	11.8	夫婦共同で	465	52.6	53.0
主に父	0	-	-	主に父	0	-	-
主に母	8	0.9	8	主に母	0	-	0.1
その他	33	3.7	3.3	その他	15	1.7	1.3
無回答	320	36.2	32.0	無回答	299	33.8	30.3
合計	884		884	合計	884		

#### ⑦子どもの教育としつけ（現状と理想）

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	14	1.6	1.8	主に夫	12	1.4	1.2
主に妻	265	30.0	33.7	主に妻	26	2.9	6.1
夫婦共同で	300	33.9	33.4	夫婦共同で	563	63.7	64.0
主に父	2	0.2	-	主に父	2	0.2	0.1
主に母	3	0.3	0.5	主に母	0	-	0.1
その他	26	2.9	3.0	その他	11	1.2	0.6
無回答	274	31.0	27.6	無回答	270	30.5	27.9
合計	884			合計	884		

#### ⑧PTAへの出席（現状と理想）

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	10	1.1	2.1	主に夫	6	0.7	1.3
主に妻	448	50.7	51.7	主に妻	102	11.5	14.3
夫婦共同で	80	9.0	10.5	夫婦共同で	461	52.1	52.9
主に父	1	0.1	0.5	主に父	1	0.1	-
主に母	8	0.9	0.6	主に母	2	0.2	0.4



その他	35	4.0	4.1	その他	17	1.9	1.5
無回答	302	34.2	30.5	無回答	295	33.4	29.5
合計	884			合計	884		

⑨町内行事等への参加（現状と理想）

現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	247	27.9	28.3	主に夫	110	12.4	14.3
主に妻	264	29.9	28.0	主に妻	20	2.3	4.3
夫婦共同で	234	26.5	28.0	夫婦共同で	566	64.0	62.3
主に父	16	1.8	1.7	主に父	7	0.8	0.6
主に母	10	1.1	0.5	主に母	4	0.5	-
その他	24	2.7	2.7	その他	11	1.2	1.4
無回答	89	10.1	10.8	無回答	166	18.8	17.0
合計	884			合計	884		

⑩高齢者の世話・介護（現状と理想）

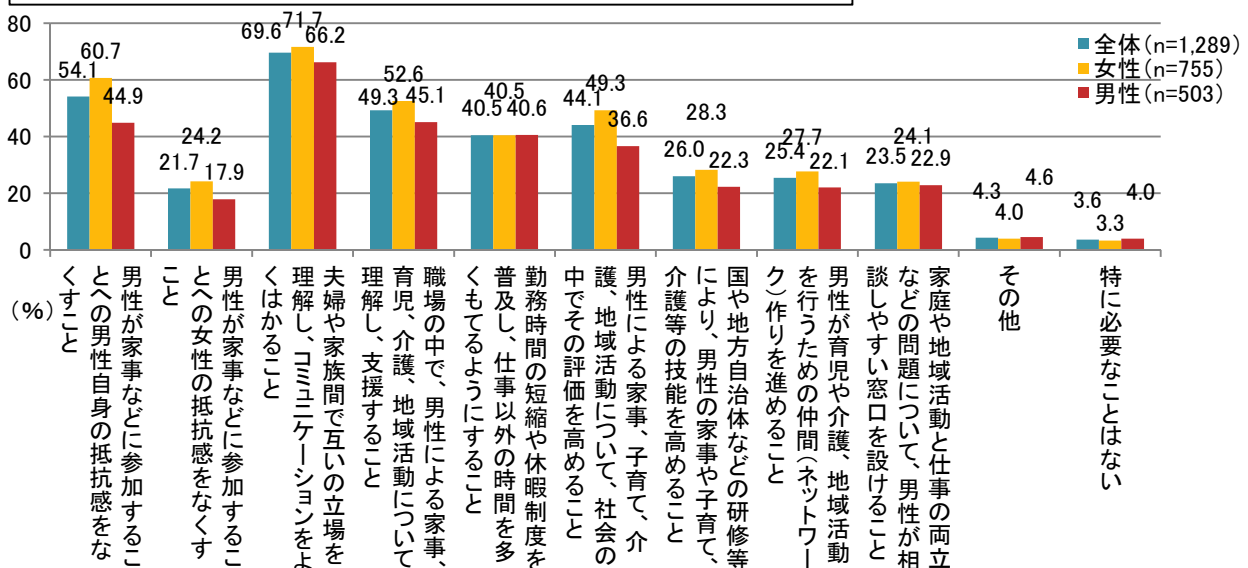
現状	件数	(全体)%	前回調査%	理想	件数	(全体)%	前回調査%
主に夫	27	3.1	1.7	主に夫	4	0.5	0.4
主に妻	249	28.2	31.4	主に妻	24	2.7	6.5
夫婦共同で	194	21.9	21.4	夫婦共同で	526	59.5	57.7
主に父	3	0.3	0.4	主に父	1	0.1	0.3
主に母	16	1.8	0.6	主に母	3	0.3	-
その他	93	10.5	10.3	その他	43	4.9	3.1
無回答	302	34.2	34.2	無回答	283	32.0	32.1
合計	884			合計	884		

（全員が回答）

問 4 今後、男性が女性とともに家庭生活（家事、育児、介護）や地域活動等へ参加をしていくために必要なことは何だと思いませんか。（〇はいくつでも）

- 全体では、「夫婦や家族間で互いの立場を理解し、コミュニケーションをよくはかること」（69.6%）次いで「男性が家事などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと」（54.1%）、「職場の中で、男性による家事、育児、介護、地域活動について理解し、支援すること」（49.3%）の割合が高い。
- 性別では、男女ともに「夫婦や家族間で互いの立場を理解し、コミュニケーションをよくはかること」（男性66.2%、女性71.7%）が最も高い。

男性が女性と共に家庭生活や地域活動等へ参加するために必要なこと



(%)

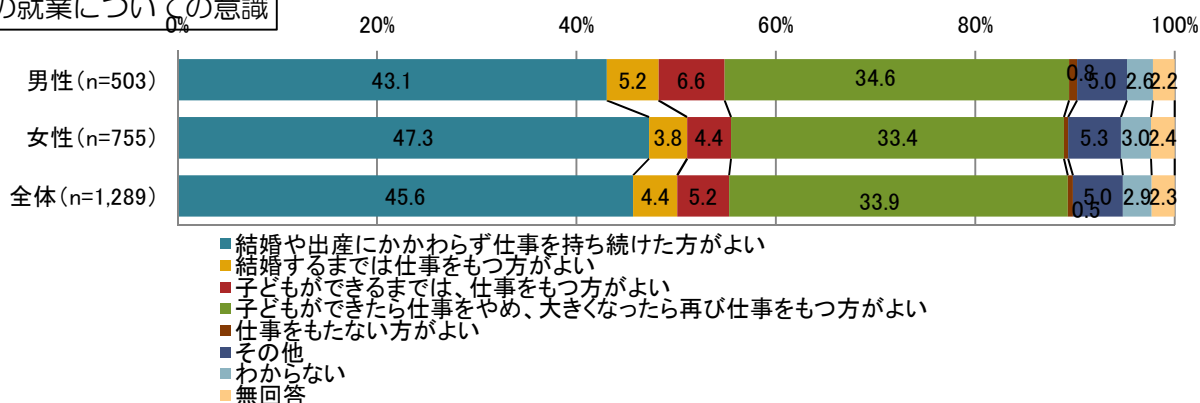
		合計	男性が家事などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと	男性が家事などに参加することへの女性の抵抗感をなくすこと	夫婦や家族間で互いの立場を理解し、コミュニケーションをよくはかること	職場の中で、男性による家事、育児、介護、地域活動について理解し、支援すること	勤務時間の短縮や休暇制度を普及し、仕事以外の時間を多くもてるようにすること	男性による家事、子育て、介護、地域活動について、社会の中でその評価を高めること	国や地方自治体などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高めること	男性が育児や介護、地域活動を行うための仲間ネットワーク作りを進めること	家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること	その他	特に必要なことはない	
全体		1289	54.1	21.7	69.6	49.3	40.5	44.1	26.0	25.4	23.5	4.3	3.6	
年齢別	20～29歳	67	52.2	17.9	76.1	59.7	59.7	41.8	16.4	29.9	25.4	1.5	3.0	
	30～39歳	150	49.3	24.7	66.0	65.3	59.3	56.7	18.7	24.0	24.0	2.7	0.7	
	40～49歳	189	49.7	18.0	63.0	58.7	55.6	45.5	25.9	22.2	24.9	6.9	2.1	
	50～59歳	201	63.2	19.9	68.7	56.7	40.3	47.8	22.9	29.4	21.9	5.5	1.5	
	60～69歳	309	56.0	19.4	69.6	42.4	38.2	44.0	28.2	25.9	24.3	4.5	4.5	
	70歳以上	360	52.2	26.1	73.3	38.1	23.3	36.9	31.1	24.2	22.5	2.8	6.4	
	無回答	13	46.2	23.1	84.6	38.5	38.5	30.8	15.4	23.1	23.1	15.4	0.0	
	女性合計	755	60.7	24.2	71.7	52.6	40.5	49.3	28.3	27.7	24.1	4.0	3.3	
性・年齢別	20～29歳	40	62.5	22.5	77.5	67.5	62.5	40.0	25.0	37.5	32.5	0.0	0.0	
	30～39歳	96	54.2	25.0	64.6	64.6	58.3	55.2	11.5	22.9	20.8	3.1	1.0	
	40～49歳	125	55.2	17.6	68.0	60.8	52.8	52.8	27.2	28.8	20.0	6.4	2.4	
	50～59歳	125	71.2	20.8	70.4	60.0	38.4	55.2	27.2	30.4	20.8	4.8	0.8	
	60～69歳	170	64.1	22.9	72.4	45.3	35.9	50.6	36.5	28.8	27.1	4.1	3.5	
	70歳以上	197	56.9	31.0	76.1	40.1	25.4	41.1	32.0	24.9	25.9	3.0	7.1	
	無回答	2	100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
		男性合計	503	44.9	17.9	66.2	45.1	40.6	36.6	22.3	22.1	22.9	4.6	4.0
	20～29歳	25	40.0	12.0	76.0	52.0	60.0	44.0	4.0	20.0	16.0	4.0	4.0	
	30～39歳	53	41.5	24.5	67.9	66.0	60.4	58.5	30.2	24.5	28.3	1.9	0.0	
	40～49歳	63	38.1	19.0	52.4	55.6	61.9	31.7	23.8	9.5	34.9	7.9	1.6	
	50～59歳	75	50.7	17.3	65.3	52.0	42.7	36.0	16.0	28.0	24.0	6.7	2.7	
	60～69歳	136	46.3	15.4	66.9	39.0	41.2	36.0	18.4	22.8	21.3	5.1	5.1	
	70歳以上	151	45.7	18.5	69.5	34.4	19.9	30.5	28.5	23.2	17.9	2.6	6.0	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	51.8	23.0	75.5	49.6	39.6	43.9	22.3	20.9	24.5	3.6	7.2	
	正社員・正規職員	245	52.2	18.0	61.6	59.6	53.5	44.1	24.1	27.3	23.7	4.9	1.2	
	契約社員(職員)・派遣社員	47	61.7	23.4	72.3	44.7	53.2	36.2	27.7	31.9	34.0	2.1	4.3	
	公務員	71	52.1	25.4	70.4	54.9	53.5	46.5	11.3	18.3	14.1	8.5	0.0	
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	63.0	20.4	69.1	55.2	42.0	54.1	31.5	30.4	26.5	5.5	1.7	
	学生	12	41.7	16.7	75.0	50.0	16.7	41.7	8.3	16.7	25.0	0.0	0.0	
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	58.3	24.7	73.3	49.3	35.4	48.6	31.3	24.7	23.6	2.1	2.4	
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	47.3	22.0	68.3	35.1	32.2	33.7	23.9	22.9	20.0	3.4	7.3	
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	49.4	20.5	71.1	42.2	25.3	38.6	27.7	28.9	26.5	6.0	7.2	
無回答	18	33.3	16.7	72.2	33.3	33.3	27.8	22.2	22.2	16.7	16.7	5.6		

### Ⅲ. 就業について

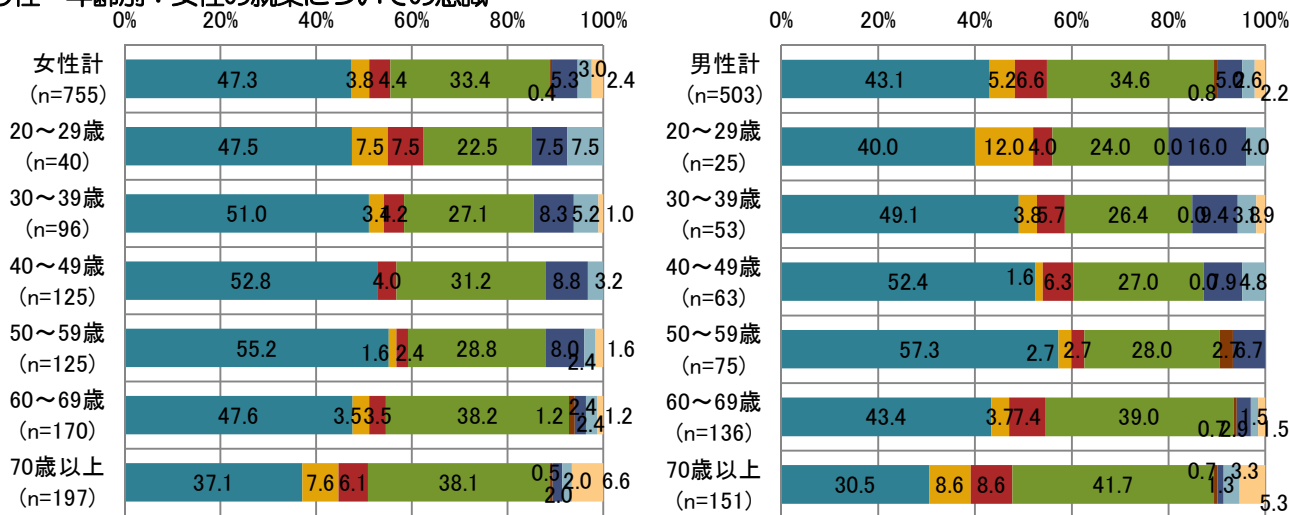
問 5 (全員が回答)  
一般的に、女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように思いますか。(〇は1つだけ)

- 全体では、「結婚や出産にかかわらず仕事をもち続けた方がよい」が 45.6%となっている。前々回調査では 36.7%、前回調査では 41.4%と 10 年間で約 10 ポイント増えている。
- 性別で見ると、「結婚や出産にかかわらず仕事をもち続けた方がよい」が女性 47.3%、男性 43.1%となっている。前回調査では女性 41.7%、男性 44.8%であったので、女性は 5.6 ポイント増え、男性は 1.7 ポイント減っている。
- 性・年齢別で見ると、50～59 歳の男女で「結婚や出産にかかわらず仕事をもち続けた方がよい」が最も高い。70 歳以上の男女では「子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が「結婚や出産にかかわらず仕事をもち続けた方がよい」よりも高くなっている。

女性の就業についての意識

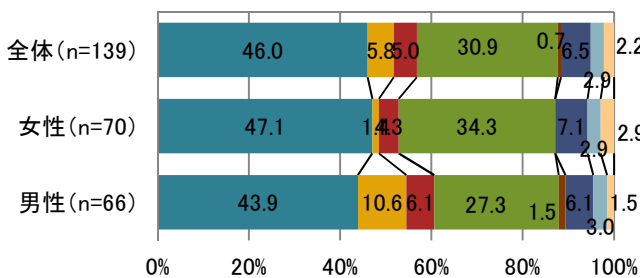


性・年齢別：女性の就業についての意識

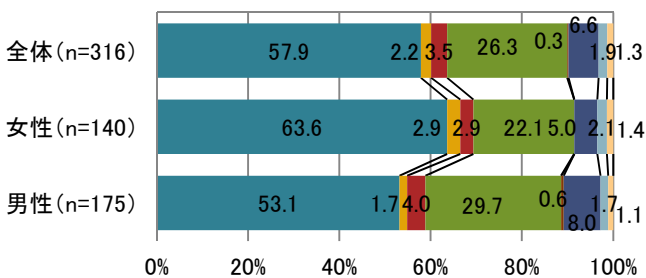


職業別：女性の就業についての意識

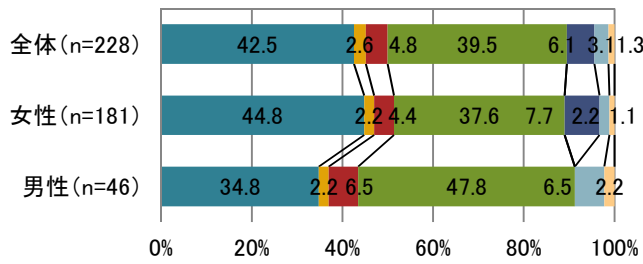
回答者：自営業またはその家族従業員



回答者：正規雇用者(※)



回答者：非正規雇用者（※）



「※」正規雇用者：「正社員・正規職員」と「公務員」の合計、非正規雇用者：「契約社員（職員）・派遣社員」と「パート、アルバイト、臨時職員」の合計

(%)

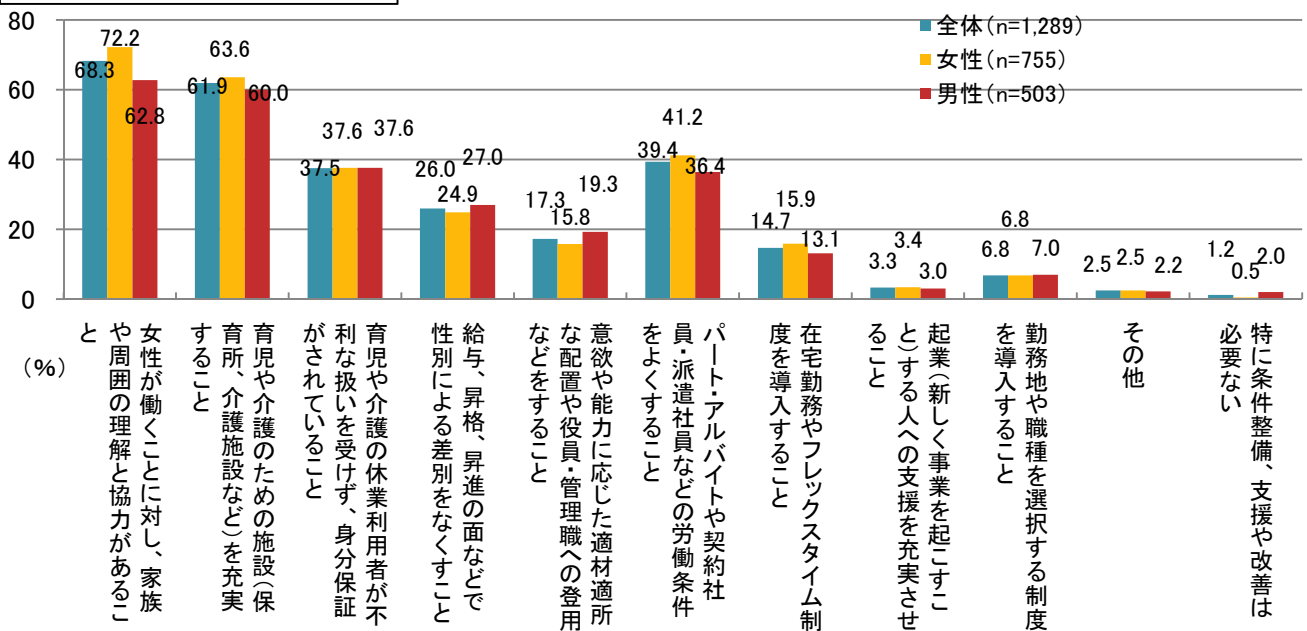
		件数	結婚や出産にかかわらず仕事を続けたい方がよい	結婚するまでは仕事をもち方がよい	子どもができるまでは、仕事をもち方がよい	子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	仕事をもたない方がよい	その他	わからない	無回答
全体		1289	45.6	4.4	5.2	33.9	0.5	5.0	2.9	2.3
年齢別	20～29 歳	67	44.8	9.0	6.0	22.4	0.0	10.4	7.5	0.0
	30～39 歳	150	50.0	3.3	4.7	27.3	0.0	8.7	4.7	1.3
	40～49 歳	189	52.9	0.5	4.8	29.6	0.0	8.5	3.7	0.0
	50～59 歳	201	56.2	2.0	2.5	28.4	1.0	7.5	1.5	1.0
	60～69 歳	309	45.6	3.9	5.2	38.2	1.0	2.6	2.3	1.3
	70 歳以上	360	34.7	7.8	7.2	39.4	0.6	1.7	2.5	6.1
	無回答	13	30.8	7.7	0.0	61.5	0.0	0.0	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	755	47.3	3.8	4.4	33.4	0.4	5.3	3.0	2.4
	20～29 歳	40	47.5	7.5	7.5	22.5	0.0	7.5	7.5	0.0
	30～39 歳	96	51.0	3.1	4.2	27.1	0.0	8.3	5.2	1.0
	40～49 歳	125	52.8	0.0	4.0	31.2	0.0	8.8	3.2	0.0
	50～59 歳	125	55.2	1.6	2.4	28.8	0.0	8.0	2.4	1.6
	60～69 歳	170	47.6	3.5	3.5	38.2	1.2	2.4	2.4	1.2
	70 歳以上	197	37.1	7.6	6.1	38.1	0.5	2.0	2.0	6.6
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	43.1	5.2	6.6	34.6	0.8	5.0	2.6	2.2
	20～29 歳	25	40.0	12.0	4.0	24.0	0.0	16.0	4.0	0.0
	30～39 歳	53	49.1	3.8	5.7	26.4	0.0	9.4	3.8	1.9
	40～49 歳	63	52.4	1.6	6.3	27.0	0.0	7.9	4.8	0.0
	50～59 歳	75	57.3	2.7	2.7	28.0	2.7	6.7	0.0	0.0
	60～69 歳	136	43.4	3.7	7.4	39.0	0.7	2.9	1.5	1.5
	70 歳以上	151	30.5	8.6	8.6	41.7	0.7	1.3	3.3	5.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	46.0	5.8	5.0	30.9	0.7	6.5	2.9	2.2
	正社員・正規職員	245	53.1	2.9	4.5	29.4	0.4	6.1	2.0	1.6
	契約社員（職員）・派遣社員	47	59.6	0.0	10.6	29.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	公務員	71	74.6	0.0	0.0	15.5	0.0	8.5	1.4	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	38.1	3.3	3.3	42.0	0.0	7.7	3.9	1.7
	学生	12	58.3	8.3	0.0	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0
	家事専業（外で働いておらず、専ら家事に従事している方）	288	40.3	5.6	5.9	37.2	0.7	4.2	2.8	3.5
	無職（外で働いておらず、家事にも従事していない方）	205	37.1	6.8	6.8	37.6	1.0	3.4	3.4	3.9
	その他（1～8 のいずれにも該当しない方）	83	45.8	4.8	7.2	31.3	1.2	1.2	7.2	1.2
	無回答	18	38.9	5.6	5.6	44.4	0.0	0.0	0.0	5.6
前回調査	1043	41.4	3.6	4.4	37.7	0.9	5.7	2.6	3.7	
内閣府調査	3037	44.8	5.8	11.7	31.5	2.2	2.0	1.9	-	

(全員が回答)

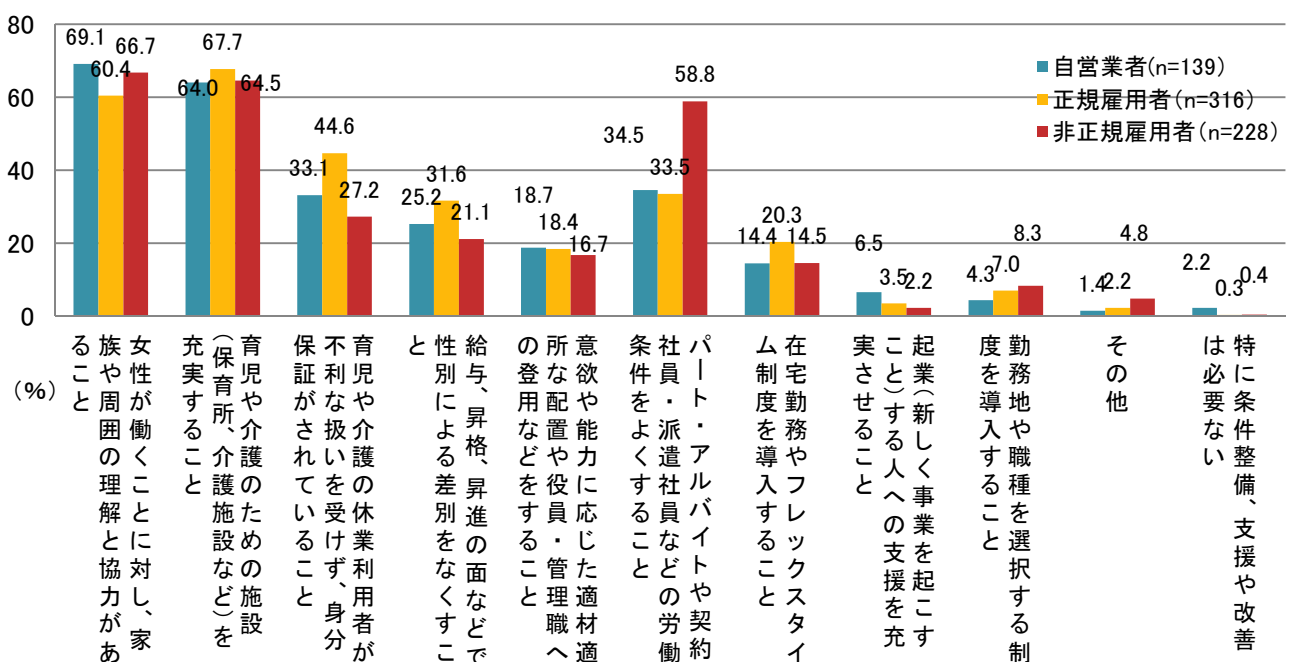
問 6 あなたは女性が仕事をもち続けていくためには、どのような支援や改善が必要だと思いますか。  
(〇は3つまで)

- 全体では、「女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること」が 68.3%と高く、次に「育児や介護のための施設（保育所、介護施設など）を充実すること」が61.9%となっている。
- 性別で見ると、女性では「家族や周囲の理解と協力があること」が72.2%と男性の62.8%より約10ポイント高くなっている。
- 職業別にみると、「パート・アルバイトや契約社員・派遣社員などの労働条件をよくすること」が自営業34.5%と正規雇用者33.5%に比べ非正規雇用者55.8%と20ポイント以上割合が高い。

女性の就業継続に必要なこと



職業別回答：女性の就業継続に必要なこと



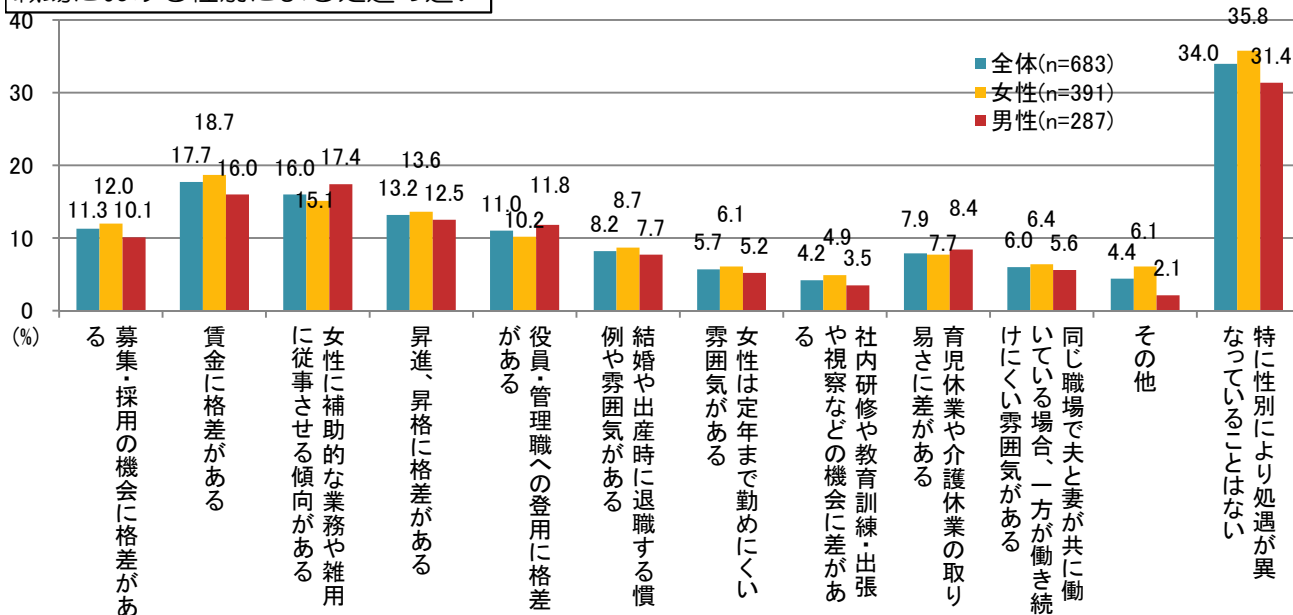
※正規雇用者:「正社員・正規職員」と「公務員」の合計、非正規雇用者:「契約社員(職員)・派遣社員」と「パート、アルバイト、臨時職員」の合計

	合計	女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること	育児や介護のための施設(保育所、介護施設など)を充実すること	育児や介護の休業利用者が不利な扱いを受けず、身分保証がされていること	給与、昇格、昇進の面などで性別による差別をなくすこと	意欲や能力に応じた適材適所な配置や役員・管理職への登用などをすること	パート・アルバイトや契約社員・派遣社員などの労働条件をよくすること	在宅勤務やフレックスタイム制度を導入すること	起業(新しく事業を起すこと)する人への支援を充実させること	勤務地や職種を選択する制度を導入すること	その他	特に条件整備、支援や改善は必要ない	
全体	1289	68.3	61.9	37.5	26.0	17.3	39.4	14.7	3.3	6.8	2.5	1.2	
年齢別	20～29歳	67	59.7	64.2	49.3	35.8	19.4	32.8	20.9	6.0	10.4	1.5	3.0
	30～39歳	150	62.0	72.0	37.3	26.0	13.3	39.3	24.0	3.3	6.7	3.3	0.0
	40～49歳	189	61.9	62.4	37.0	26.5	15.9	40.7	24.9	3.2	7.4	4.8	1.6
	50～59歳	201	64.7	66.7	36.8	29.4	19.4	40.3	14.4	3.0	4.0	2.0	0.5
	60～69歳	309	68.3	66.0	38.2	23.3	16.8	45.6	11.7	2.9	6.1	2.3	0.3
	70歳以上	360	77.8	51.1	35.6	23.9	18.9	33.3	7.2	3.3	8.1	1.4	2.2
	無回答	13	76.9	53.8	38.5	38.5	7.7	61.5	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0
性・年齢別	女性合計	755	72.2	63.6	37.6	24.9	15.8	41.2	15.9	3.4	6.8	2.5	0.5
	20～29歳	40	67.5	67.5	57.5	30.0	17.5	35.0	22.5	5.0	10.0	2.5	0.0
	30～39歳	96	63.5	72.9	36.5	26.0	12.5	36.5	28.1	4.2	5.2	2.1	0.0
	40～49歳	125	65.6	60.8	31.2	26.4	16.8	41.6	28.0	3.2	9.6	4.8	0.8
	50～59歳	125	67.2	68.8	35.2	31.2	15.2	40.8	14.4	4.0	4.8	3.2	0.8
	60～69歳	170	76.5	66.5	42.4	20.0	13.5	51.8	11.2	2.9	5.3	1.8	0.0
	70歳以上	197	80.7	54.8	35.0	22.8	18.8	35.0	6.1	3.0	7.6	1.5	1.0
	無回答	2	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	62.8	60.0	37.6	27.0	19.3	36.4	13.1	3.0	7.0	2.2	2.0
	20～29歳	25	52.0	64.0	36.0	48.0	20.0	28.0	20.0	8.0	12.0	0.0	4.0
	30～39歳	53	60.4	69.8	39.6	26.4	13.2	45.3	15.1	1.9	9.4	5.7	0.0
	40～49歳	63	54.0	66.7	49.2	27.0	14.3	39.7	19.0	3.2	3.2	4.8	3.2
	50～59歳	75	60.0	62.7	40.0	26.7	25.3	40.0	14.7	1.3	2.7	0.0	0.0
	60～69歳	136	59.6	66.9	33.1	26.5	20.6	38.2	12.5	2.9	6.6	2.2	0.7
	70歳以上	151	73.5	45.7	35.1	24.5	19.2	29.8	8.6	3.3	9.3	1.3	4.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	69.1	64.0	33.1	25.2	18.7	34.5	14.4	6.5	4.3	1.4
正社員・正規職員		245	58.4	64.5	44.9	35.1	17.1	35.1	19.6	4.1	6.1	2.4	0.0
契約社員(職員)・派遣社員		47	59.6	70.2	29.8	25.5	23.4	44.7	12.8	4.3	4.3	4.3	0.0
公務員		71	67.6	78.9	43.7	19.7	22.5	28.2	22.5	1.4	9.9	1.4	1.4
パート、アルバイト、臨時雇用		181	68.5	63.0	26.5	19.9	14.9	62.4	14.9	1.7	9.4	5.0	0.6
学生		12	41.7	75.0	58.3	25.0	33.3	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	77.8	62.5	41.7	23.3	14.2	40.3	13.9	3.1	4.9	0.7	0.0
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	66.8	53.7	35.6	26.8	18.0	33.2	8.8	2.9	10.2	3.9	2.0
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	77.1	48.2	34.9	25.3	21.7	33.7	12.0	2.4	4.8	1.2	4.8
無回答		18	66.7	50.0	33.3	33.3	5.6	38.9	11.1	0.0	11.1	5.6	5.6
前回調査	1043	66.7	57.3	48.9	17.4	-	37.2	22.2	4.1	-	1.8	2.1	

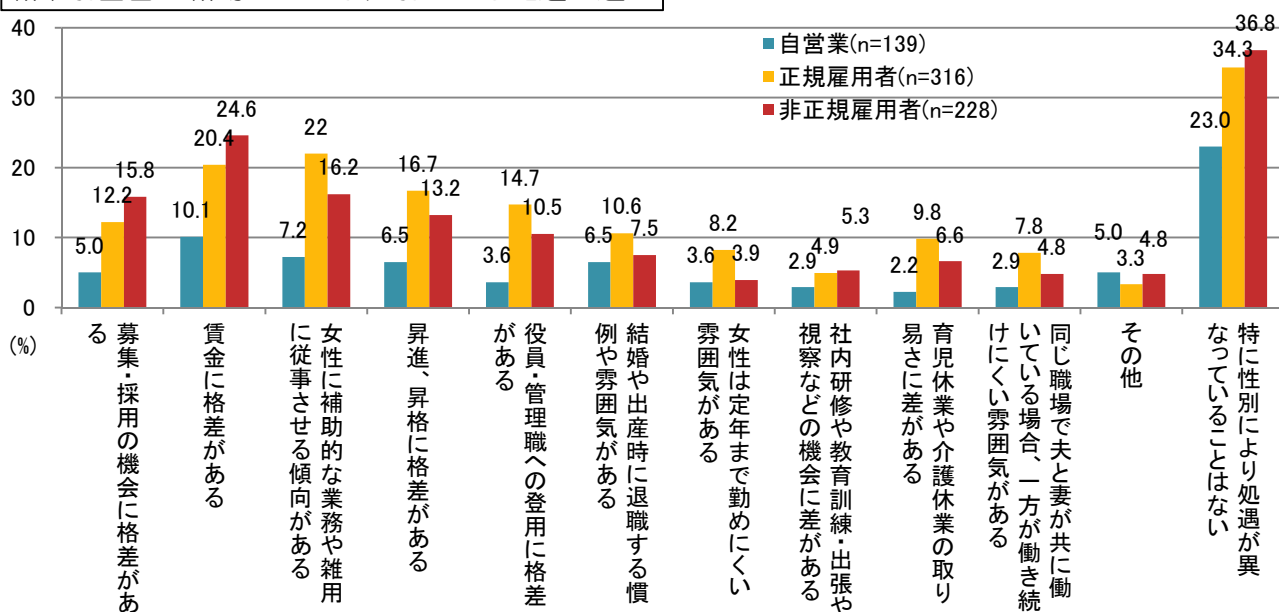
問 7 (就業(パート・アルバイトを含む)されている方(683名)が回答)  
 あなたの職場では、性別によって処遇が異なりますか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「特に性別による処遇が異なっていることはない」が34.0%と最も高い。次いで「賃金に格差がある」17.7%、「女性に補助的な業務や雑用に従事させる傾向がある」16.0%となっている。
- 職業別にみると、「特に性別による処遇が異なっていることはない」が自営業者23.0%、正規雇用者24.3%、非正規雇用者36.8%で最も高い。ついで、自営業者は「賃金に格差がある」10.1%、正規雇用者は「女性に補助的な業務や雑用に従事させる傾向がある」22.0%、非正規雇用者は「賃金に格差がある」24.6%となっている。

職場における性別による処遇の違い



職業別回答：職場における性別による処遇の違い



※正規雇用者:「正社員・正規職員」と「公務員」の合計、非正規雇用者:「契約社員(職員)・派遣社員」と「パート、アルバイト、臨時職員」の合計

(%)

		合計	募集・採用の機会に格差がある	賃金に格差がある	女性に補助的な業務や雑用に従事させる傾向がある	昇進、昇格に格差がある	役員・管理職への登用に格差がある	結婚や出産時に退職する慣例や雰囲気がある	女性は定年まで勤めにくい雰囲気がある	社内研修や教育訓練・出張や視察などの機会に差がある	育児休業や介護休業の取り易さに差がある	同じ職場で夫と妻が共に働いている場合、一方が働き続けにくい雰囲気がある	その他	特に性別により処遇が異なっていること はない	
全体		683	11.3	17.7	16.0	13.2	11.0	8.2	5.7	4.2	7.9	6.0	4.4	34.0	
年齢別	20～29歳	45	13.3	2.2	22.2	13.3	13.3	17.8	6.7	2.2	17.8	6.7	0.0	44.4	
	30～39歳	123	14.6	15.4	22.8	13.0	13.8	13.8	9.8	7.3	14.6	8.9	5.7	37.4	
	40～49歳	156	9.6	17.3	19.2	17.3	10.3	7.1	6.4	4.5	6.4	5.8	6.4	36.5	
	50～59歳	164	9.1	18.9	11.0	14.6	11.6	7.3	4.9	3.0	6.1	6.7	3.7	38.4	
	60～69歳	146	12.3	26.0	13.7	9.6	10.3	3.4	4.1	2.7	5.5	4.8	4.1	24.7	
	70歳以上	48	8.3	8.3	6.3	6.3	4.2	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	2.1	20.8	
	無回答	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	391	12.0	18.7	15.1	13.6	10.2	8.7	6.1	4.9	7.7	6.4	6.1	35.8	
	20～29歳	30	6.7	3.3	20.0	10.0	3.3	20.0	6.7	3.3	20.0	6.7	0.0	50.0	
	30～39歳	70	12.9	15.7	24.3	11.4	12.9	12.9	8.6	8.6	14.3	12.9	7.1	35.7	
	40～49歳	98	11.2	16.3	15.3	17.3	10.2	6.1	7.1	4.1	3.1	6.1	8.2	40.8	
	50～59歳	94	8.5	18.1	11.7	18.1	11.7	8.5	6.4	4.3	7.4	6.4	5.3	36.2	
	60～69歳	75	16.0	30.7	10.7	9.3	9.3	4.0	4.0	2.7	5.3	2.7	6.7	24.0	
	70歳以上	23	17.4	17.4	8.7	4.3	8.7	8.7	0.0	8.7	0.0	0.0	4.3	34.8	
	無回答	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	287	10.1	16.0	17.4	12.5	11.8	7.7	5.2	3.5	8.4	5.6	2.1	31.4	
	20～29歳	15	26.7	0.0	26.7	20.0	33.3	13.3	6.7	0.0	13.3	6.7	0.0	33.3	
	30～39歳	52	17.3	13.5	21.2	15.4	15.4	15.4	11.5	5.8	15.4	3.8	3.8	40.4	
	40～49歳	57	7.0	19.3	26.3	17.5	10.5	8.8	5.3	5.3	12.3	5.3	3.5	28.1	
	50～59歳	69	8.7	18.8	10.1	8.7	10.1	5.8	2.9	1.4	4.3	7.2	1.4	42.0	
	60～69歳	69	8.7	21.7	17.4	10.1	11.6	2.9	4.3	2.9	5.8	7.2	1.4	24.6	
	70歳以上	25	0.0	0.0	4.0	8.0	0.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	8.0	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	5.0	10.1	7.2	6.5	3.6	6.5	3.6	2.9	2.2	2.9	5.0	23.0
正社員・正規職員		245	12.2	20.4	22.0	16.7	14.7	10.6	8.2	4.9	9.8	7.8	3.3	34.3	
契約社員(職員)・派遣社員		47	8.5	25.5	25.5	21.3	12.8	8.5	4.3	6.4	2.1	2.1	2.1	23.4	
公務員		71	5.6	1.4	11.3	14.1	14.1	5.6	7.0	1.4	16.9	9.9	5.6	45.1	
パート、アルバイト、臨時雇用		181	17.7	24.3	13.8	11.0	9.9	7.2	3.9	5.0	7.7	5.5	5.5	40.3	



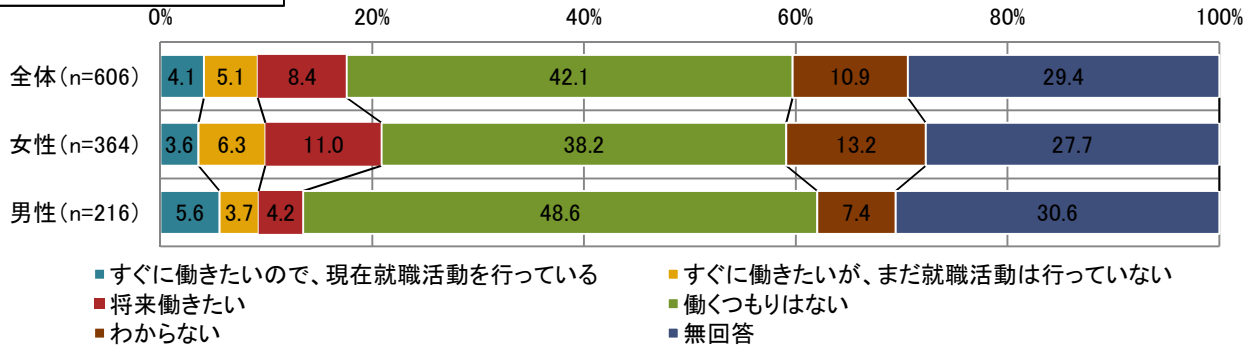
問 8

(現在、就業されていない方 606 名が回答)

あなたは、今後のご自身の仕事についてどうお考えですか。(〇は1つだけ)

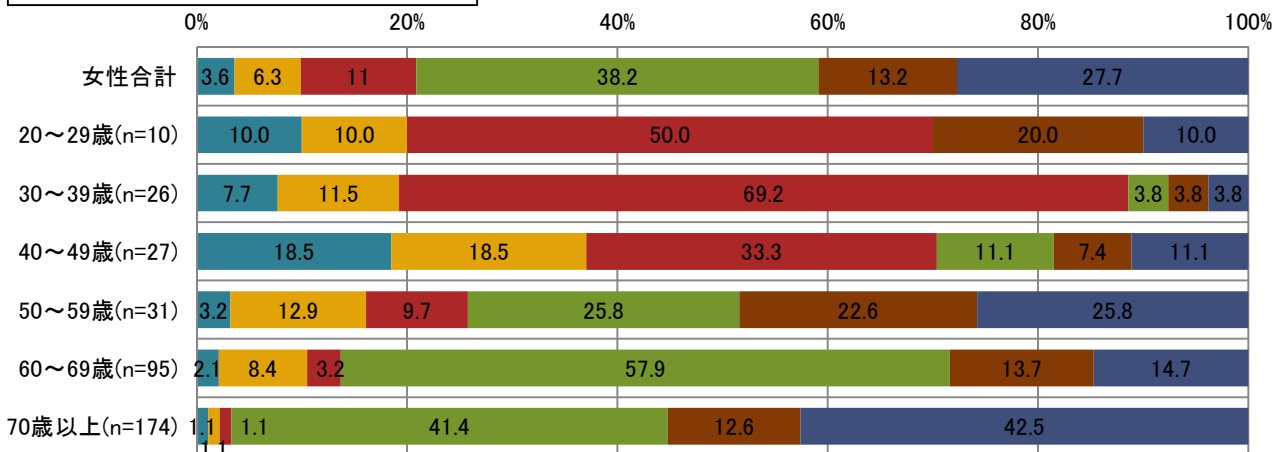
- 全体では、「働くつもりはない」が42.1%と最も高く、「すぐに働きたい」と「将来働きたい」の合計は17.6%となっている。
- 性・年齢別で見ると、20～29歳、30～39歳、40～49歳では、女性は「将来働きたい」が最も高く、男性の20～29歳では、「すぐに働きたいので、現在就職活動を行っている」が最も高い。50歳以上は、男女ともに「働くつもりはない」が最も高くなっている。

今後の就業希望について

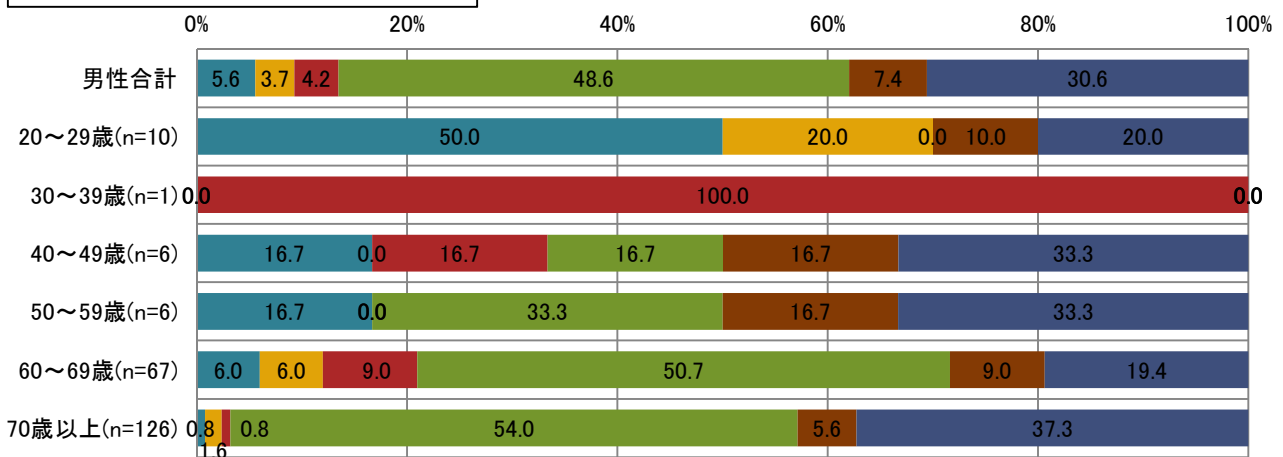


○性・年齢別

女性年齢別：今後の就業希望について



男性年齢別：今後の就業希望について



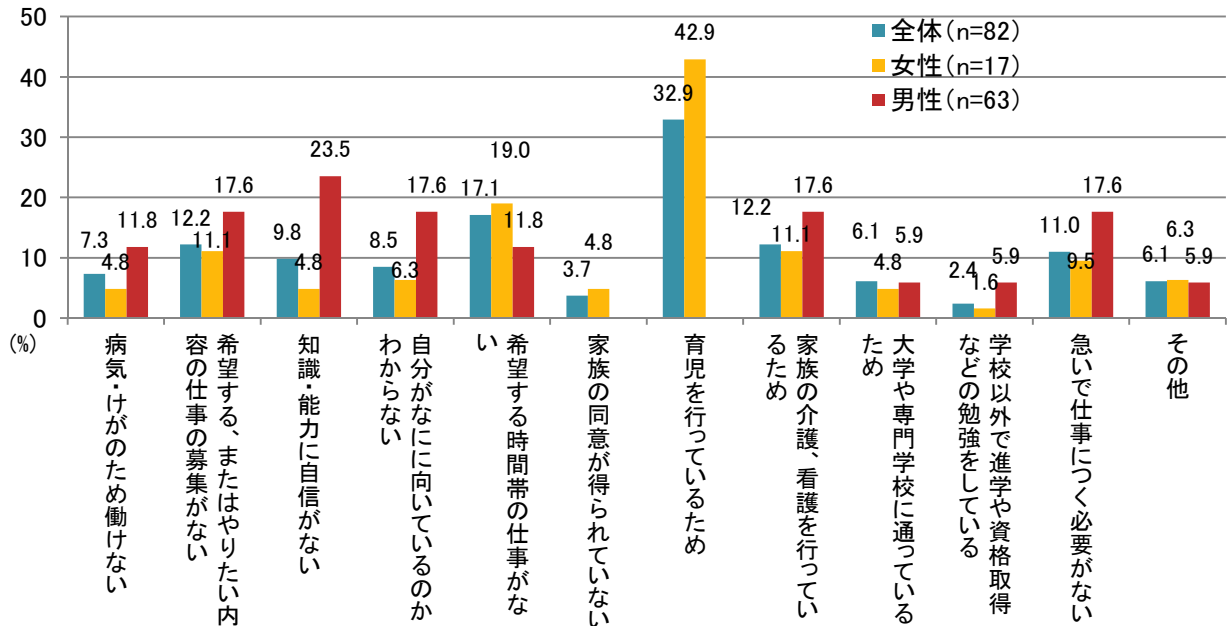
(%)

		合計	すぐに働きたい で、現在就職活動 を行っている	すぐに働きたい が、まだ就職活動 は行っていない	将来働きたい	働くつもりはない	わからない	無回答
全体		606	4.1	5.1	8.4	42.1	10.9	29.4
年齢別	20～29歳	22	27.3	13.6	27.3	0.0	18.2	13.6
	30～39歳	27	7.4	11.1	70.4	3.7	3.7	3.7
	40～49歳	33	18.2	15.2	30.3	12.1	9.1	15.2
	50～59歳	37	5.4	10.8	8.1	27.0	21.6	27.0
	60～69歳	163	3.7	7.4	5.5	54.6	11.7	17.2
	70歳以上	312	1.0	1.3	1.0	47.4	9.3	40.1
	無回答	12	0.0	0.0	8.3	25.0	16.7	50.0
性・年齢別	女性合計	364	3.6	6.3	11.0	38.2	13.2	27.7
	20～29歳	10	10.0	10.0	50.0	0.0	20.0	10.0
	30～39歳	26	7.7	11.5	69.2	3.8	3.8	3.8
	40～49歳	27	18.5	18.5	33.3	11.1	7.4	11.1
	50～59歳	31	3.2	12.9	9.7	25.8	22.6	25.8
	60～69歳	95	2.1	8.4	3.2	57.9	13.7	14.7
	70歳以上	174	1.1	1.1	1.1	41.4	12.6	42.5
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	男性合計	216	5.6	3.7	4.2	48.6	7.4	30.6
	20～29歳	10	50.0	20.0	0.0	0.0	10.0	20.0
	30～39歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	6	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3
	50～59歳	6	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	33.3
	60～69歳	67	6.0	6.0	9.0	50.7	9.0	19.4
	70歳以上	126	0.8	1.6	0.8	54.0	5.6	37.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	2.0	2.7	5.0	23.8	6.7	59.8	2.0
	結婚していない	6.1	2.0	5.6	9.1	4.1	73.1	6.1
	結婚していたが、離婚死別した	3.8	3.2	2.2	21.5	9.7	59.7	3.8
	無回答	4.5	0.0	4.5	22.7	13.6	54.5	4.5
	女性							
	結婚している(事実婚を含む)	1.6	3.4	7.7	21.0	8.5	57.8	1.6
	結婚していない	3.5	0.9	4.4	8.8	3.5	78.9	3.5
	結婚していたが、離婚死別した	4.7	3.9	0.8	22.0	10.2	58.3	4.7
	無回答	11.1	0.0	0.0	22.2	22.2	44.4	11.1
	男性							
	結婚している(事実婚を含む)	2.7	1.9	1.4	26.8	4.1	63.1	2.7
	結婚していない	9.9	3.7	6.2	9.9	4.9	65.4	9.9
	結婚していたが、離婚死別した	1.8	1.8	5.5	18.2	9.1	63.6	1.8
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	

(問8で「2 すぐに働きたいが、まだ就職活動を行っていない」、または「3 将来働きたい」と答えた方(82名)が回答)

現在、就職活動をされていない理由は何ですか? (〇は2つまで)

- 全体では、「育児を行っているため」が32.9%、「希望する時間帯の仕事がない」が17.1%、「希望する、またはやりたい内容の仕事の募集がない」と「家族の介護、看護を行っているため」が12.2%となっている。
- 性別で見ると、女性では「育児を行っているため」が42.9%、「希望する時間帯の仕事がない」が19.0%となっている。男性では「知識・能力に自信がない」が23.5%となっている。
- 性・年齢別で見ると、30~39歳の女性では「育児を行っているため」が81.0%と高くなっている。



(%)

		合計	病気・けがのため働けない	希望する、またはやりたい内容の仕事の募集がない	知識・能力に自信がない	自分になりに向いているかわからない	希望する時間帯の仕事がない	家族の同意が得られていない	育児を行っているため	家族の介護、看護を行っているため	大学や専門学校に通っているため	学校以外で進学や資格取得などの勉強をしている	急いで仕事につく必要がない	その他
全体		82	7.3	12.2	9.8	8.5	17.1	3.7	32.9	12.2	6.1	2.4	11.0	6.1
年齢別	20~29歳	9	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	55.6	0.0	11.1	0.0
	30~39歳	22	0.0	0.0	9.1	4.5	18.2	0.0	77.3	4.5	0.0	4.5	4.5	4.5
	40~49歳	15	6.7	13.3	6.7	0.0	40.0	6.7	53.3	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
	50~59歳	7	28.6	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0
	60~69歳	21	0.0	19.0	14.3	14.3	9.5	9.5	0.0	28.6	0.0	4.8	9.5	9.5
	70歳以上	7	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	28.6
	無回答	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	63	4.8	11.1	4.8	6.3	19.0	4.8	42.9	11.1	4.8	1.6	9.5	6.3
	20~29歳	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0
	30~39歳	21	0.0	0.0	9.5	0.0	19.0	0.0	81.0	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8
	40~49歳	14	0.0	14.3	7.1	0.0	42.9	7.1	57.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0
	50~59歳	7	28.6	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0
	60~69歳	11	0.0	27.3	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0	36.4	0.0	0.0	0.0	9.1
	70歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0

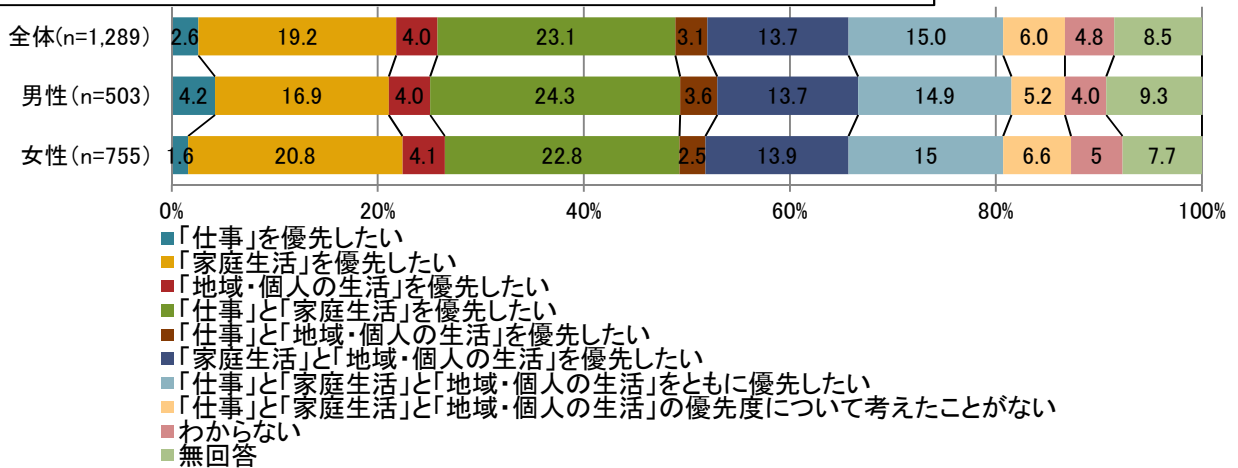
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男性合計	17	11.8	17.6	23.5	17.6	11.8	0.0	0.0	17.6	5.9	5.9	17.6	5.9	
	20～29歳	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
	30～39歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40～49歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	50～59歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	60～69歳	10	0.0	10.0	30.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	10.0	20.0	10.0	
	70歳以上	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	性別不明合計	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
	20～29歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	30～39歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40～49歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50～59歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	60～69歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
職業別	学生	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	20.0	0.0	
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	59	3.4	8.5	5.1	3.4	18.6	5.1	45.8	15.3	0.0	3.4	8.5	6.8	
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	14	14.3	28.6	21.4	21.4	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	21.4	7.1	
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	3	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

#### IV. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフバランス)

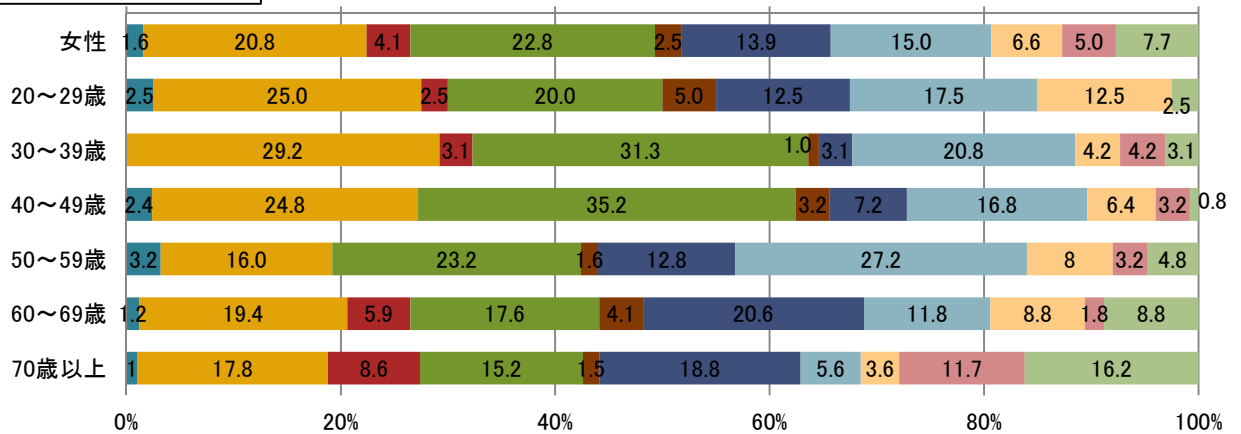
問 10 (全員が回答)  
 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」(地域活動・学習・趣味・付き合い等)の優先度について、あなたの希望に近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

- 全体では、「仕事」と「家庭生活」を優先したい最も高く(23.1%)、次いで「家庭生活」を優先したいが19.2%となっている。
- 性別でみると、「仕事」と「家庭生活」を優先させたいが、女性では22.8%、男性では24.3%となっている。「家庭生活」を優先したでは、女性20.8%、男性16.9%で約4ポイントの差がある。

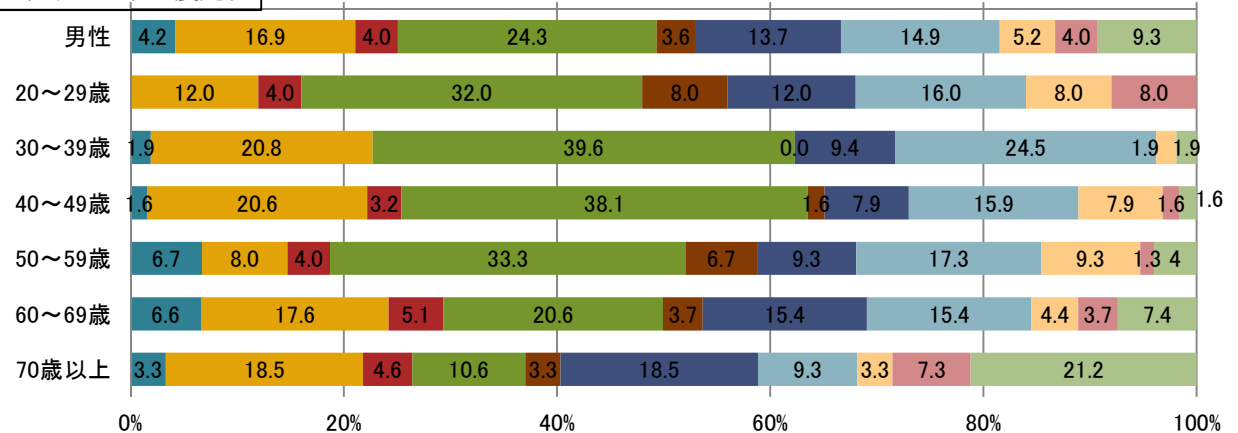
「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の関わり方～希望優先度



女性年齢別：希望優先度



男性年齢別：希望優先度



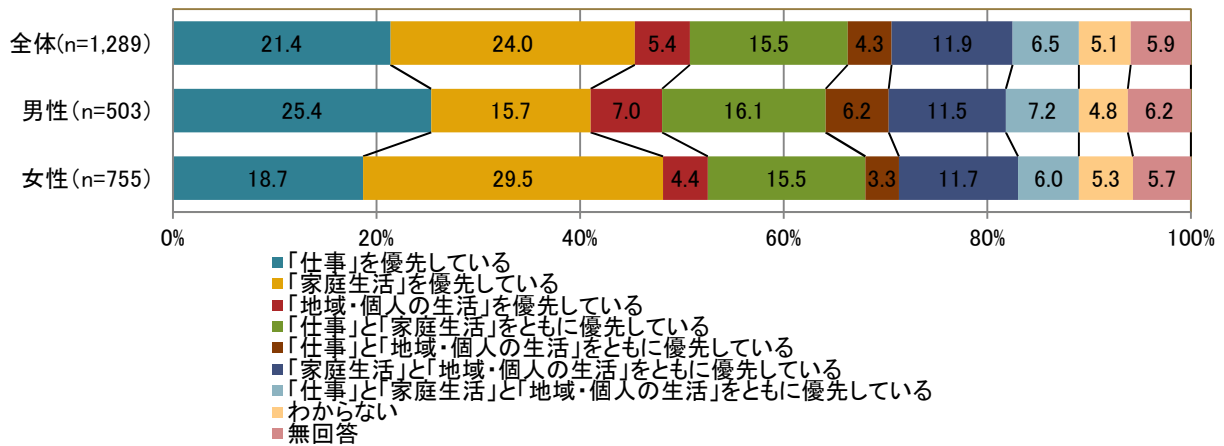
(%)

		合計	「仕事」を優先したい	「家庭生活」を優先したい	「地域・個人の生活」を優先したい	「仕事」と「家庭生活」を優先したい	「仕事」と「地域・個人の生活」を優先したい	「家庭生活」と「地域・個人の生活」を優先したい	「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい	「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の優先度について考えたことがない	わからない	無回答
全体		1289	2.6	19.2	4.0	23.1	3.1	13.7	15.0	6.0	4.8	8.5
年齢別	20～29歳	67	1.5	19.4	3.0	25.4	6.0	11.9	16.4	10.4	4.5	1.5
	30～39歳	150	0.7	26.0	2.0	34.0	0.7	5.3	22.7	3.3	2.7	2.7
	40～49歳	189	2.1	23.3	1.1	36.5	2.6	7.4	16.4	6.9	2.6	1.1
	50～59歳	201	5.0	12.9	1.5	26.9	3.5	11.4	23.4	8.5	2.5	4.5
	60～69歳	309	3.6	18.4	5.5	18.8	3.9	18.1	13.6	6.8	2.9	8.4
	70歳以上	360	1.9	18.1	6.7	12.8	2.8	18.9	7.2	3.3	9.7	18.6
	無回答	13	0.0	23.1	0.0	23.1	7.7	0.0	15.4	15.4	7.7	7.7
性・年齢別	女性合計	755	1.6	20.8	4.1	22.8	2.5	13.9	15.0	6.6	5.0	7.7
	20～29歳	40	2.5	25.0	2.5	20.0	5.0	12.5	17.5	12.5	0.0	2.5
	30～39歳	96	0.0	29.2	3.1	31.3	1.0	3.1	20.8	4.2	4.2	3.1
	40～49歳	125	2.4	24.8	0.0	35.2	3.2	7.2	16.8	6.4	3.2	0.8
	50～59歳	125	3.2	16.0	0.0	23.2	1.6	12.8	27.2	8.0	3.2	4.8
	60～69歳	170	1.2	19.4	5.9	17.6	4.1	20.6	11.8	8.8	1.8	8.8
	70歳以上	197	1.0	17.8	8.6	15.2	1.5	18.8	5.6	3.6	11.7	16.2
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	4.2	16.9	4.0	24.3	3.6	13.7	14.9	5.2	4.0	9.3
	20～29歳	25	0.0	12.0	4.0	32.0	8.0	12.0	16.0	8.0	8.0	0.0
	30～39歳	53	1.9	20.8	0.0	39.6	0.0	9.4	24.5	1.9	0.0	1.9
	40～49歳	63	1.6	20.6	3.2	38.1	1.6	7.9	15.9	7.9	1.6	1.6
	50～59歳	75	6.7	8.0	4.0	33.3	6.7	9.3	17.3	9.3	1.3	4.0
	60～69歳	136	6.6	17.6	5.1	20.6	3.7	15.4	15.4	4.4	3.7	7.4
	70歳以上	151	3.3	18.5	4.6	10.6	3.3	18.5	9.3	3.3	7.3	21.2
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	9.4	7.9	2.9	21.6	2.9	7.2	27.3	10.1	2.2	8.6
	正社員・正規職員	245	2.4	18.4	0.8	37.6	4.1	8.2	18.4	6.1	1.6	2.4
	契約社員(職員)・派遣社員	47	4.3	12.8	0.0	29.8	12.8	4.3	17.0	8.5	4.3	6.4
	公務員	71	1.4	19.7	7.0	35.2	2.8	7.0	18.3	7.0	1.4	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	2.2	19.3	1.1	31.5	3.9	7.2	19.3	8.3	1.1	6.1
	学生	12	0.0	0.0	8.3	25.0	8.3	0.0	33.3	25.0	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	0.3	27.4	4.5	13.5	1.0	24.3	6.9	4.5	5.2	12.2
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	2.9	20.0	8.8	10.2	2.0	22.0	5.9	2.4	11.2	14.6
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	1.2	14.5	7.2	18.1	2.4	13.3	16.9	2.4	13.3	10.8
	無回答	18	0.0	22.2	0.0	11.1	5.6	5.6	22.2	5.6	5.6	22.2
内閣府調査	3033	9.8	27.6	2.4	30.5	3.5	9.0	15.9	-	1.4	-	

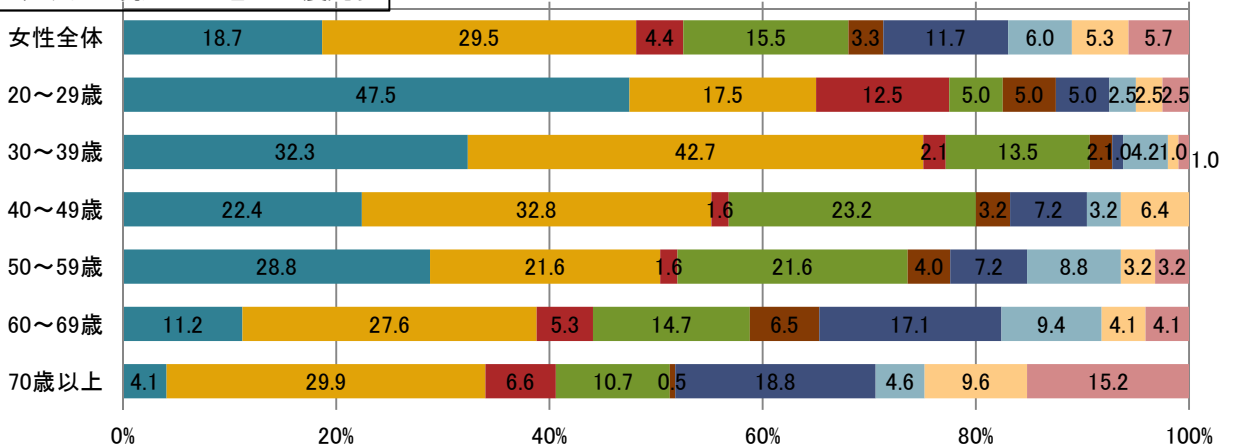
問 11 (全員が回答)  
 現在の生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」(地域活動・学習・趣味・付き合い等)の優先度についてお伺いします。(〇は1つだけ)

- 全体では、「家庭生活」を優先しているが最も高く(24.0%)、次いで「仕事」を優先しているが21.4%となっている。
- 性別で見ると、女性では「家庭生活」を優先しているが29.5%が最も高く、男性では「仕事」を優先しているが25.4%と最も高くなっている。
- 性・年齢別で見ると、30~49歳の女性では「家庭生活」を優先するが高く、20~59歳の男性では「仕事」を優先するが高い。

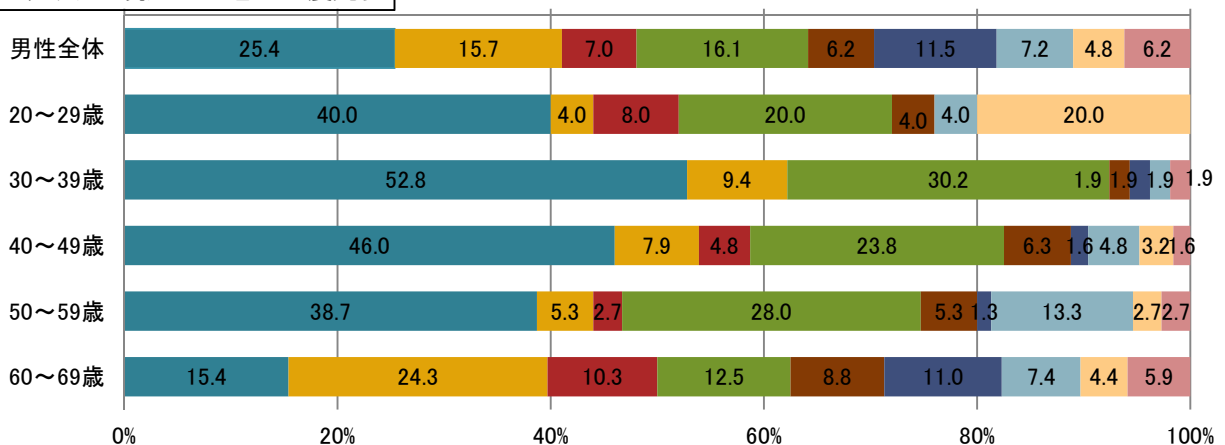
「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の関わり方～現実(現状)



女性年齢別：現実の生活での優先度



男性年齢別：現実の生活での優先度



(%)

		件数	「仕事」を優先している	「家庭生活」を優先している	「地域・個人の生活」を優先している	「仕事」と「家庭生活」をともに優先している	「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している	「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	わからない	無回答
全体		1289	21.4	24.0	5.4	15.5	4.3	11.9	6.5	5.1	5.9
年齢別	20～29 歳	67	44.8	11.9	10.4	10.4	4.5	3.0	4.5	9.0	1.5
	30～39 歳	150	40.0	30.7	1.3	19.3	2.0	1.3	3.3	0.7	1.3
	40～49 歳	189	30.2	24.3	3.2	23.3	4.2	5.3	3.7	5.3	0.5
	50～59 歳	201	32.8	15.4	2.0	23.9	4.5	5.0	10.4	3.0	3.0
	60～69 歳	309	13.3	25.9	7.4	13.6	7.4	14.6	8.4	4.5	4.9
	70 歳以上	360	5.3	25.8	7.5	7.8	2.8	22.8	5.8	8.1	14.2
	無回答	13	23.1	38.5	0.0	15.4	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	755	18.7	29.5	4.4	15.5	3.3	11.7	6.0	5.3	5.7
	20～29 歳	40	47.5	17.5	12.5	5.0	5.0	5.0	2.5	2.5	2.5
	30～39 歳	96	32.3	42.7	2.1	13.5	2.1	1.0	4.2	1.0	1.0
	40～49 歳	125	22.4	32.8	1.6	23.2	3.2	7.2	3.2	6.4	0.0
	50～59 歳	125	28.8	21.6	1.6	21.6	4.0	7.2	8.8	3.2	3.2
	60～69 歳	170	11.2	27.6	5.3	14.7	6.5	17.1	9.4	4.1	4.1
	70 歳以上	197	4.1	29.9	6.6	10.7	0.5	18.8	4.6	9.6	15.2
	無回答	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	25.4	15.7	7.0	16.1	6.2	11.5	7.2	4.8	6.2
	20～29 歳	25	40.0	4.0	8.0	20.0	4.0	0.0	4.0	20.0	0.0
	30～39 歳	53	52.8	9.4	0.0	30.2	1.9	1.9	1.9	0.0	1.9
	40～49 歳	63	46.0	7.9	4.8	23.8	6.3	1.6	4.8	3.2	1.6
	50～59 歳	75	38.7	5.3	2.7	28.0	5.3	1.3	13.3	2.7	2.7
	60～69 歳	136	15.4	24.3	10.3	12.5	8.8	11.0	7.4	4.4	5.9
	70 歳以上	151	7.3	20.5	9.3	4.6	6.0	26.5	7.3	6.0	12.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	28.1	10.1	5.8	22.3	7.9	2.9	16.5	1.4
正社員・正規職員		245	51.8	5.7	2.0	24.9	5.3	1.2	4.9	1.6	2.4
契約社員(職員)・派遣社員		47	31.9	10.6	0.0	31.9	12.8	0.0	12.8	0.0	0.0
公務員		71	54.9	9.9	2.8	25.4	4.2	1.4	1.4	0.0	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用		181	23.2	24.3	3.3	23.2	5.0	3.9	9.4	5.0	2.8
学生		12	25.0	0.0	16.7	8.3	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	0.7	49.3	4.2	3.8	0.7	24.7	4.2	4.9	7.6
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	1.5	30.2	13.7	2.4	3.4	24.9	2.4	11.7	9.8
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	3.6	20.5	7.2	13.3	3.6	16.9	7.2	10.8	16.9
無回答		18	16.7	22.2	0.0	27.8	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1
内閣府調査	3033	26.1	32.8	2.7	21.1	3.7	6.8	5.2	1.6	-	

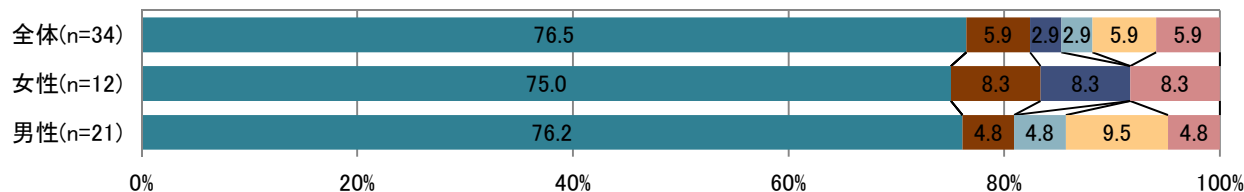


(参考) 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」(地域活動・学習・趣味・付き合い等)の優先度の希望と現状の比較

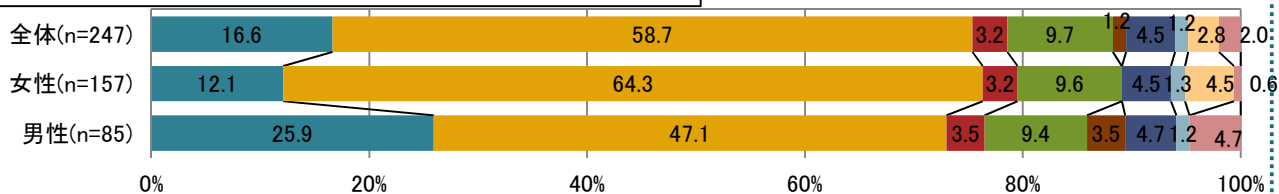
○希望する優先順位(問10)に対して、現状(問11)での回答状況についてグラフを作成しました。

- 「仕事」を優先している
- 「家庭生活」を優先している
- 「地域・個人の生活」を優先している
- 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
- 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- わからない
- 無回答

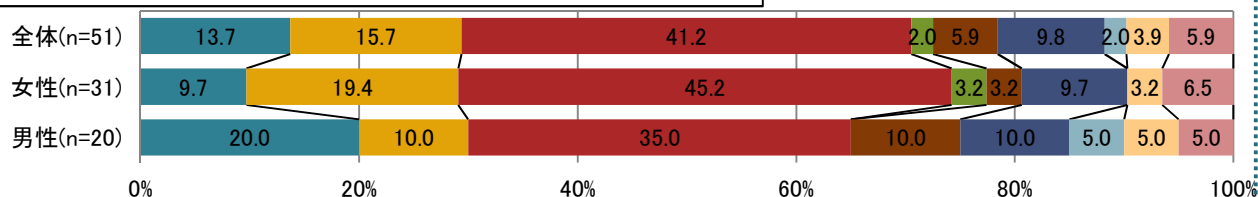
「仕事」を優先したいと回答した人(34名)の現状



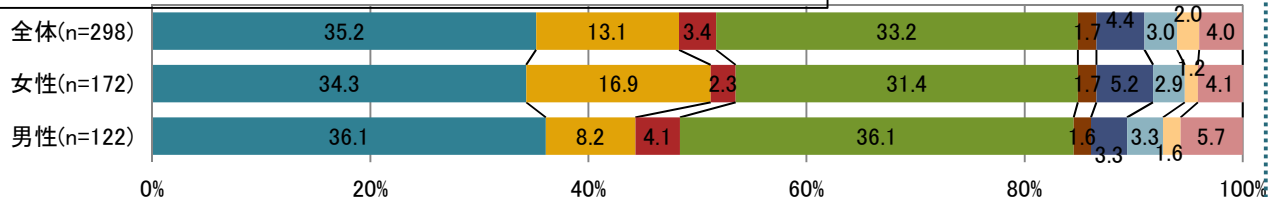
「家庭生活」を優先したいと回答した人(247名)の現状



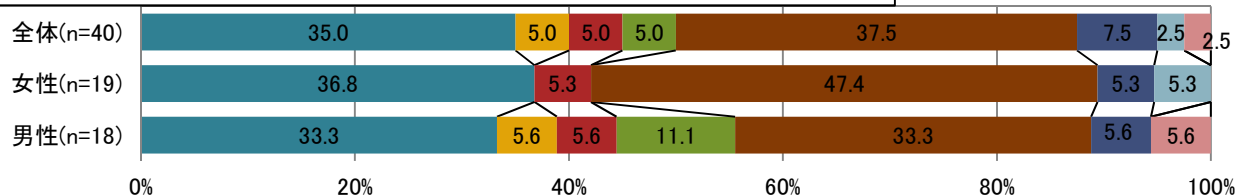
「地域・個人の生活」を優先したいと回答した人(51名)の現状



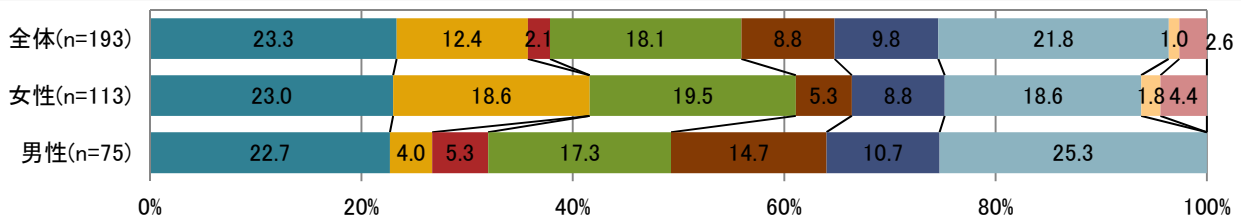
「仕事」と「家庭生活」を優先したいと回答した人(298名)の現状



「仕事」と「地域・個人の生活」を優先したいと回答した人(40名)の現状



「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したいと回答した人(193名)の現状



(%)

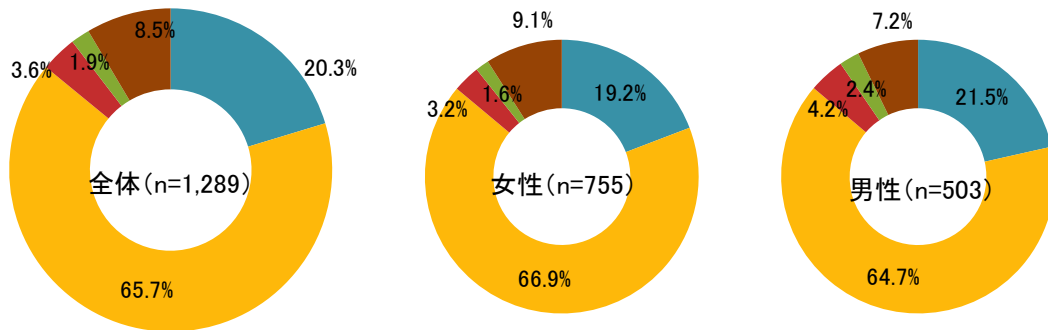
問10で回答した選択肢		件数	「仕事」を優先している	「家庭生活」を優先している	「地域・個人の生活」を優先している	「仕事」と「家庭生活」をともに優先している	「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している	「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	わからない	無回答
「仕事」を優先したいと希望した人	全体	34	76.5	0.0	0.0	0.0	5.9	2.9	2.9	5.9	5.9
	女性	12	75.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3
	男性	21	76.2	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	9.5	4.8
「家庭生活」を優先したいと希望した人	全体	247	16.6	58.7	3.2	9.7	1.2	4.5	1.2	2.8	2.0
	女性	157	12.1	64.3	3.2	9.6	0.0	4.5	1.3	4.5	0.6
	男性	85	25.9	47.1	3.5	9.4	3.5	4.7	1.2	0.0	4.7
「地域・個人の生活」を優先したいと希望した人	全体	51	13.7	15.7	41.2	2.0	5.9	9.8	2.0	3.9	5.9
	女性	31	9.7	19.4	45.2	3.2	3.2	9.7	0.0	3.2	6.5
	男性	20	20.0	10.0	35.0	0.0	10.0	10.0	5.0	5.0	5.0
「仕事」と「家庭生活」を優先したいと希望した人	全体	298	35.2	13.1	3.4	33.2	1.7	4.4	3.0	2.0	4.0
	女性	172	34.3	16.9	2.3	31.4	1.7	5.2	2.9	1.2	4.1
	男性	122	36.1	8.2	4.1	36.1	1.6	3.3	3.3	1.6	5.7
「仕事」と「地域・個人の生活」を優先したいと希望した人	全体	40	35.0	5.0	5.0	5.0	37.5	7.5	2.5	0.0	2.5
	女性	19	36.8	0.0	5.3	0.0	47.4	5.3	5.3	0.0	0.0
	男性	18	33.3	5.6	5.6	11.1	33.3	5.6	0.0	0.0	5.6
「家庭生活」と「地域・個人の生活」を優先したいと希望した人	全体	193	23.3	12.4	2.1	18.1	8.8	9.8	21.8	1.0	2.6
	女性	113	23.0	18.6	0.0	19.5	5.3	8.8	18.6	1.8	4.4
	男性	75	22.7	4.0	5.3	17.3	14.7	10.7	25.3	0.0	0.0
「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい	全体	77	16.9	16.9	5.2	13.0	5.2	7.8	15.6	16.9	2.6
	女性	50	14.0	26.0	6.0	18.0	4.0	6.0	12.0	12.0	2.0
	男性	26	19.2	0.0	3.8	3.8	7.7	11.5	23.1	26.9	3.8

(全員が回答)

問 12 男性も育児・介護休業を取ることができますが、このことについてあなたはどのように思いますか。  
(○は1つだけ)

- 全体では、男性が育児・介護休業を取ることに賛成する人(※)が85.9%と高いが、その中で「現実には取りづらいと思う」と回答する人が65.6%となっている。前回調査では、男性が育児・介護休業を取ることに賛成する人が84.6%と、1ポイント増え、「現実には取りづらいと思う」と回答する人は71.1%と、5.5ポイント減っている。
- 性別で見ると、「男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う」は女性66.9%、男性64.7%の方が高くなっている。

※「男性も育児・介護休業を積極的に取るべきである」と「男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う」の合計



- 男性も育児・介護休業を積極的に取るべきである
- 男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う
- 育児・介護は女性がするべきであり、男性が休暇を取る必要はない
- その他
- 無回答

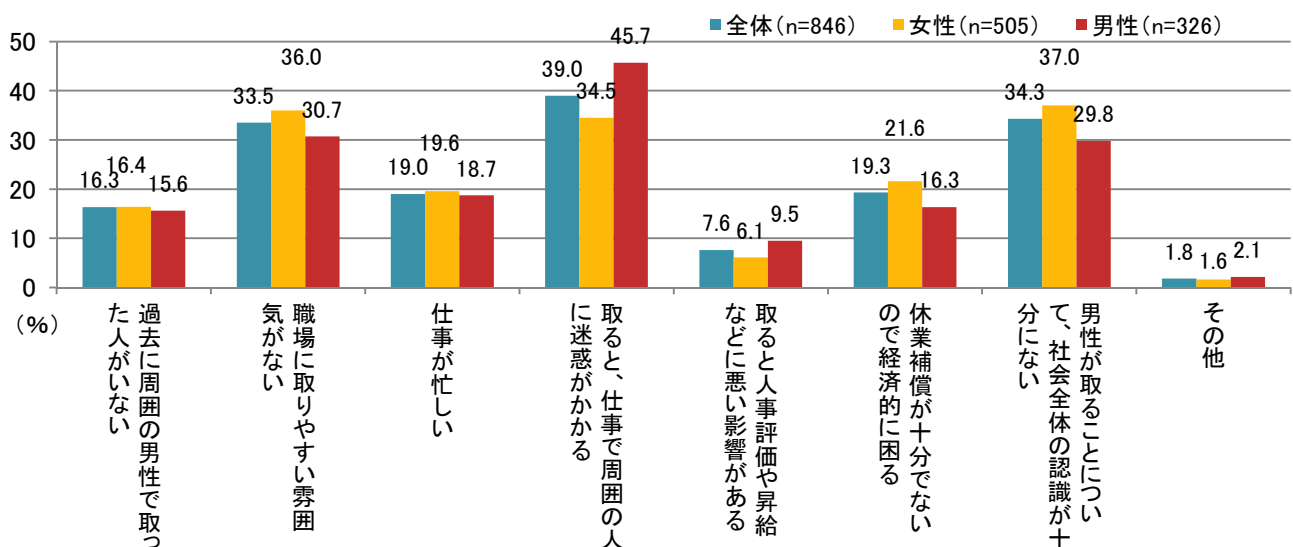
(%)

		件数	男性も育児・介護休業を積極的に取るべきである	男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う	育児・介護は女性がするべきであり、男性が休暇を取る必要はない	その他	無回答
全体		1289	20.3	65.6	3.6	1.9	8.5
年齢別	20～29歳	67	19.4	79.1	1.5	0.0	0.0
	30～39歳	150	20.0	76.0	2.0	0.7	1.3
	40～49歳	189	18.5	77.8	2.6	0.0	1.1
	50～59歳	201	21.9	69.7	1.5	3.5	3.5
	60～69歳	309	19.1	66.0	5.5	2.3	7.1
	70歳以上	360	20.8	50.6	4.7	2.8	21.1
	無回答	13	46.2	46.2	0.0	0.0	7.7
性・年齢別	女性合計	755	19.2	66.9	3.2	1.6	9.1
	20～29歳	40	12.5	85.0	2.5	0.0	0.0
	30～39歳	96	19.8	77.1	2.1	0.0	1.0
	40～49歳	125	18.4	78.4	3.2	0.0	0.0
	50～59歳	125	22.4	69.6	0.0	4.0	4.0

	60～69 歳	170	17.6	66.5	5.9	0.6	9.4
	70 歳以上	197	19.8	49.7	3.6	3.0	23.9
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	21.5	64.8	4.2	2.4	7.2
	20～29 歳	25	28.0	72.0	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳	53	20.8	73.6	1.9	1.9	1.9
	40～49 歳	63	19.0	76.2	1.6	0.0	3.2
	50～59 歳	75	21.3	69.3	4.0	2.7	2.7
	60～69 歳	136	20.6	66.2	5.1	3.7	4.4
	70 歳以上	151	22.5	52.3	6.0	2.6	16.6
	無回答	0	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	21.6	60.4	2.9	3.6	11.5
	正社員・正規職員	245	18.4	76.3	2.4	0.8	2.0
	契約社員(職員)・派遣社員	47	23.4	66.0	8.5	2.1	0.0
	公務員	71	29.6	69.0	0.0	1.4	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	20.4	73.5	1.7	0.0	4.4
	学生	12	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	19.4	63.2	3.8	1.0	12.5
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	19.5	57.1	5.9	4.4	13.2
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	14.5	57.8	6.0	4.8	16.9
	無回答	18	38.9	33.3	5.6	0.0	22.2
	前回調査	1043	13.5	71.1	6.2	1.7	7.4

(問 12 で「2 男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う」  
 問 13 と答えた方 846 名が回答)  
 現実に取りづらい理由は何だと思いますか。(〇は 2 つまで)

- 全体では、「取ると、仕事で周囲の人に迷惑がかかる」が 39.0%で最も高い。「男性が取ることについて、社会全体の認識が十分でない」が 34.3%、「職場に取りやすい雰囲気がない」が 33.5%となっている。前回調査では、「男性が取ることについて、社会全体の認識が十分でない」が 41.9%で最も高かったが、7.6 ポイント減っている。
- 性別でみると、男性では「取ると、仕事で周囲の人に迷惑がかかる」が 45.7%と女性より 11.2 ポイント高くなっている。
- 性・年齢別でみると、男性の 30 歳以上の各年代では「取ると、仕事で周囲の人に迷惑がかかる」が 4 割以上となっている。



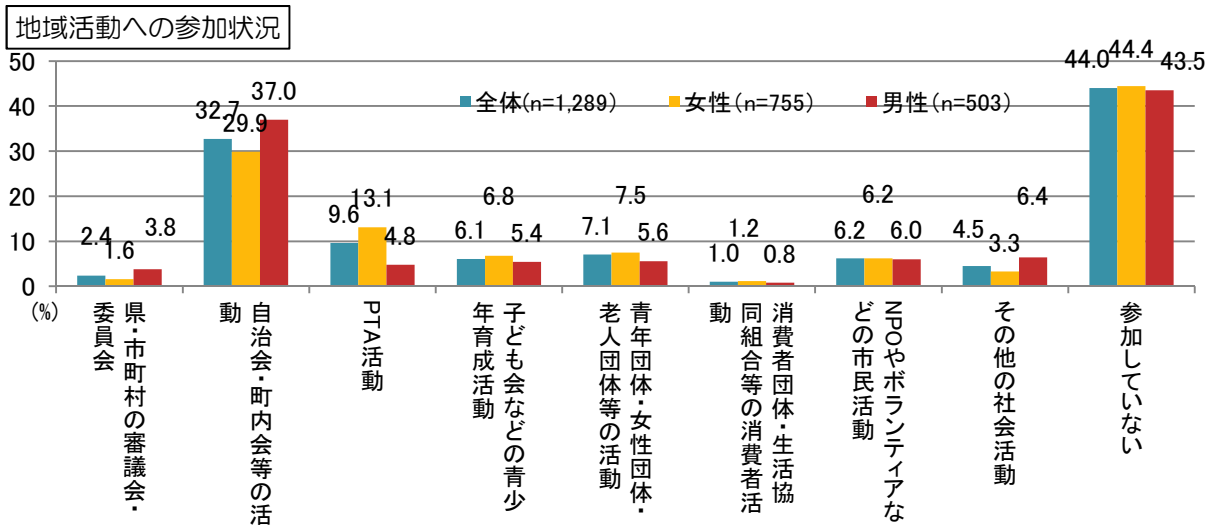
(%)

		合計	過去に周囲の男性で取った人がいない	職場に取りやすい雰囲気がない	仕事が忙しい	取ると、仕事で周囲の人に迷惑がかかる	取ると人事評価や昇給などに悪い影響がある	休業補償が十分でないので経済的に困る	男性が取ることに比べて、社会全体の認識が十分でない	その他	
全体		846	16.3	33.5	19.0	39.0	7.6	19.3	34.3	1.8	
年齢別	20～29歳	53	26.4	32.1	26.4	28.3	11.3	18.9	43.4	1.9	
	30～39歳	114	21.9	43.9	28.1	39.5	6.1	21.9	24.6	0.9	
	40～49歳	147	17.7	30.6	24.5	38.1	9.5	23.8	29.3	4.1	
	50～59歳	140	15.0	31.4	21.4	37.1	9.3	22.9	39.3	2.1	
	60～69歳	204	11.3	33.3	15.2	43.1	5.9	17.6	34.8	0.0	
	70歳以上	182	15.4	32.4	9.9	37.9	6.6	13.7	36.8	2.2	
	無回答	6	16.7	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	50.0	0.0	
性・年齢別	女性合計	505	16.4	36.0	19.6	34.5	6.1	21.6	37.0	1.6	
	20～29歳	34	23.5	47.1	26.5	23.5	8.8	20.6	44.1	0.0	
	30～39歳	74	21.6	54.1	24.3	35.1	4.1	16.2	32.4	1.4	
	40～49歳	98	17.3	31.6	24.5	33.7	8.2	26.5	33.7	4.1	
	50～59歳	87	12.6	36.8	16.1	34.5	6.9	24.1	47.1	2.3	
	60～69歳	113	12.4	31.0	18.6	36.3	4.4	23.0	35.4	0.0	
	70歳以上	98	17.3	28.6	13.3	35.7	6.1	17.3	34.7	1.0	
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	男性合計	326	15.6	30.7	18.7	45.7	9.5	16.3	29.8	2.1	
	20～29歳	18	33.3	5.6	27.8	33.3	11.1	16.7	44.4	5.6	
	30～39歳	39	23.1	25.6	35.9	46.2	10.3	33.3	10.3	0.0	
	40～49歳	48	16.7	29.2	25.0	47.9	12.5	18.8	20.8	4.2	
	50～59歳	52	19.2	23.1	30.8	42.3	13.5	19.2	26.9	1.9	
	60～69歳	90	8.9	36.7	10.0	52.2	7.8	11.1	34.4	0.0	
	70歳以上	79	12.7	38.0	6.3	41.8	6.3	10.1	38.0	3.8	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	性別不明合計	15	26.7	6.7	6.7	46.7	13.3	6.7	40.0	0.0	
	20～29歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	30～39歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40～49歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	50～59歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	60～69歳	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	70歳以上	5	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	
	無回答	5	20.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	60.0	0.0	
	職業別	自営業またはその家族従業員	84	7.1	28.6	20.2	46.4	7.1	14.3	29.8	2.4
		正社員・正規職員	187	23.5	32.1	27.3	41.2	10.2	22.5	26.7	1.1
		契約社員(職員)・派遣社員	31	16.1	41.9	12.9	32.3	3.2	25.8	38.7	0.0
公務員		49	28.6	26.5	30.6	32.7	2.0	10.2	32.7	8.2	
パート、アルバイト、臨時雇用		133	13.5	30.8	19.5	35.3	6.8	28.6	33.8	1.5	
学生		9	11.1	22.2	11.1	33.3	33.3	22.2	44.4	0.0	
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		182	13.2	36.3	17.6	36.3	6.6	17.0	40.1	1.1	
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		117	10.3	41.9	6.8	42.7	10.3	13.7	35.0	0.9	
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		48	27.1	31.3	12.5	37.5	2.1	18.8	43.8	4.2	
無回答		6	16.7	0.0	16.7	66.7	0.0	0.0	50.0	0.0	
前回調査	741	13.6	32.6	20.1	40.7	9.8	23.0	41.9	1.6		

V. 地域活動について

問 14 (全員が回答)  
あなたは、次のような地域活動を行っていますか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「参加していない」は44.0%と最も高く、次いで「自治会・町内会等の活動」が32.7%と高くなっている。
- 年齢別にみると、「参加していない」は20～29歳では76.1%と最も高く、次いで30～39歳が53.3%と高くなっている。また、「自治会・町内会等の活動」は20～29歳では9.0%と最も低く、次いで30～39歳が20.0%と低くなっている。
- 性・年齢別にみると、「参加していない」は20～29歳、女性の77.5%が最も高く、男性も20～29歳で72.0%となっており、女性・男性ともに20～29歳が最も高くなっている。また、「自治会・町内会等の活動」は60～69歳、男性の47.1%が最も高く、女性についても60～69歳で41.8%となっており、女性・男性ともに60～69歳が最も高くなっている。



		地域活動への参加状況 (%)									
		合計	委員会	自治会・町内会等の活動	PTA活動	子ども会などの青少年育成活動	老人団体・女性団体・青年団体等の活動	消費者団体・生活協同組合等の消費者活動	ZPOやボランティアなどの市民活動	その他の社会活動	参加していない
全体		1289	2.4	32.7	9.6	6.1	7.1	1.0	6.2	4.5	44.0
年齢別	20～29歳	67	0.0	9.0	1.5	3.0	1.5	0.0	11.9	1.5	76.1
	30～39歳	150	1.3	20.0	22.7	12.0	1.3	0.0	4.0	3.3	53.3
	40～49歳	189	1.1	32.3	36.5	14.8	3.2	1.1	3.7	1.1	37.6
	50～59歳	201	1.5	41.8	8.0	5.0	4.5	2.0	8.0	3.5	40.3
	60～69歳	309	4.2	43.7	0.3	1.3	6.8	1.3	6.8	5.2	41.1
	70歳以上	360	3.1	28.9	0.6	4.7	13.9	0.8	5.8	7.2	41.7
	無回答	13	0.0	15.4	7.7	0.0	23.1	0.0	7.7	7.7	53.8
性・年齢別	女性合計	755	1.6	29.9	13.1	6.8	7.5	1.2	6.2	3.3	44.4
	20～29歳	40	0.0	10.0	2.5	2.5	0.0	0.0	12.5	0.0	77.5
	30～39歳	96	1.0	18.8	26.0	14.6	1.0	0.0	5.2	1.0	49.0
	40～49歳	125	0.8	29.6	48.8	18.4	1.6	0.8	2.4	0.8	34.4
	50～59歳	125	1.6	41.6	9.6	3.2	4.8	1.6	8.8	4.0	41.6
	60～69歳	170	1.8	41.8	0.0	0.6	11.2	1.8	6.5	3.5	41.2

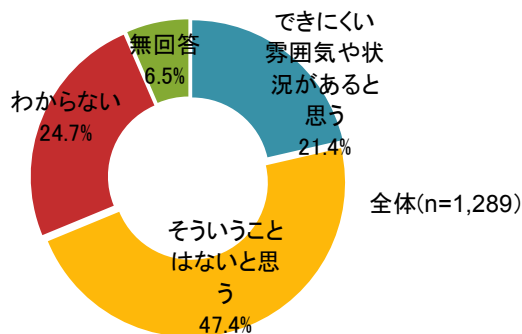
70歳以上	197	2.5	21.8	0.0	4.1	14.7	1.5	5.6	6.1	46.7
無回答	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
男性合計	503	3.8	37.0	4.8	5.4	5.6	0.8	6.0	6.4	43.5
20～29歳	25	0.0	8.0	0.0	4.0	4.0	0.0	12.0	4.0	72.0
30～39歳	53	1.9	22.6	17.0	7.5	1.9	0.0	1.9	7.5	60.4
40～49歳	63	1.6	36.5	12.7	7.9	6.3	1.6	4.8	1.6	44.4
50～59歳	75	1.3	41.3	5.3	8.0	4.0	2.7	6.7	2.7	38.7
60～69歳	136	7.4	47.1	0.7	2.2	1.5	0.7	6.6	7.4	40.4
70歳以上	151	4.0	35.8	1.3	5.3	11.3	0.0	6.0	9.3	37.7
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別										
自営業またはその家族従業員	139	3.6	38.1	8.6	4.3	10.1	0.7	8.6	5.0	36.0
正社員・正規職員	245	0.8	28.6	11.4	5.7	2.4	1.6	2.9	2.0	53.1
契約社員(職員)・派遣社員	47	4.3	29.8	2.1	6.4	4.3	0.0	4.3	6.4	53.2
公務員	71	2.8	40.8	21.1	8.5	4.2	1.4	9.9	5.6	42.3
パート、アルバイト、臨時雇用	181	2.2	34.8	22.7	13.3	4.4	0.6	8.3	2.8	38.1
学生	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	3.1	36.8	8.0	3.8	12.2	1.0	7.3	3.5	37.5
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	1.5	29.3	0.5	4.9	4.4	1.0	5.4	5.4	52.2
その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	4.8	28.9	2.4	4.8	13.3	1.2	2.4	14.5	37.3
無回答	18	0.0	16.7	5.6	5.6	22.2	0.0	0.0	5.6	44.4

(全員が回答)

問 15 自治会・町内会などの地域の集まりや作業の中で、女性も男性と共に参加したり、男性と同じように発言したりすることができにくい雰囲気や状況はありますか。  
(○は1つだけ)

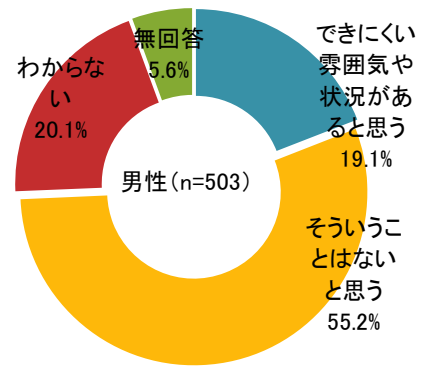
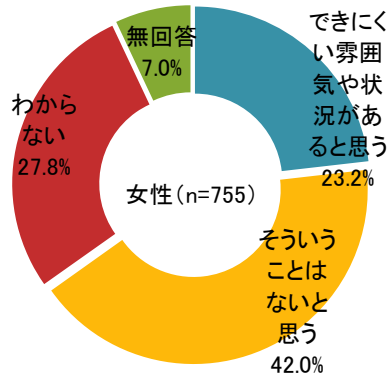
- 全体では、「そういうことはないと思う」は47.4%と最も高くなっている。
- 年齢別にみると、「そういうことはないと思う」は60～69歳では53.4%で最も高く、次いで70歳以上が53.3%と高くなっている。
- 性別にみると、「そういうことはないと思う」は女性42.0%、男性55.2%で約13.2ポイントの差がある。「できにくい雰囲気や状況があると思う」女性19.1%、男性23.2%で4.1ポイントの差がある。
- 時系列で比較すると、「できにくい雰囲気や状況があると思う」は前回調査では27.6%であったが、今回調査では21.4%と6.2ポイント減少している。また、「そういうことはないと思う」についても前回調査では52.0%であったが、今回調査では47.4%と4.6ポイント減少している。

女性が活動しにくい状況の有無



	件数	(全体)%	前回調査%
できにくい雰囲気や状況があると思う	276	21.4	27.6
そういうことはないと思う	611	47.4	52.0
わからない	318	24.7	17.2
無回答	84	6.5	3.3
合計	1289		

性別：女性が活動しにくい状況の有無



(%)

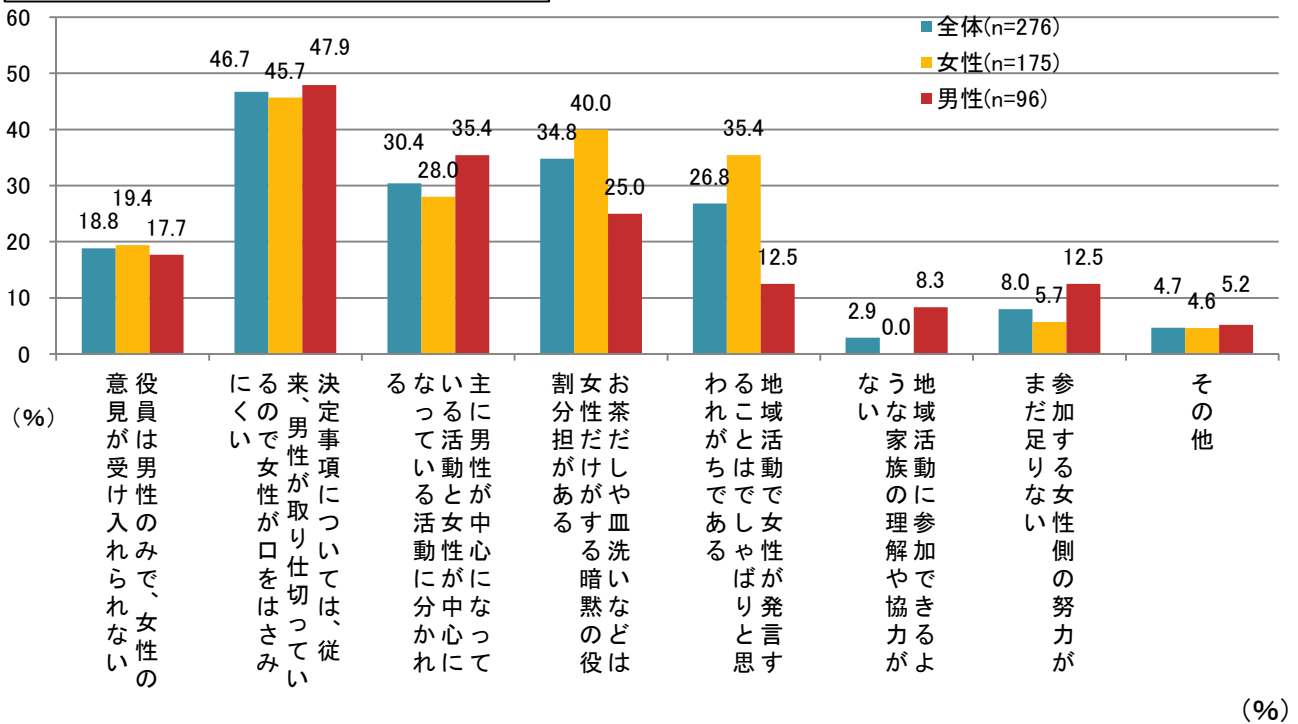
		合計	できにくい雰囲気や状況があると思う	そういうことはないと思う	わからない	無回答
全体		1289	21.4	47.4	24.7	6.5
年齢別	20～29歳	67	16.4	28.4	53.7	1.5
	30～39歳	150	20.0	29.3	48.0	2.7
	40～49歳	189	22.2	45.0	30.2	2.6
	50～59歳	201	28.9	49.3	18.9	3.0
	60～69歳	309	24.9	53.4	18.1	3.6
	70歳以上	360	15.6	53.3	15.3	15.8
	無回答	13	15.4	53.8	30.8	0.0
	女性合計	755	23.2	42.0	27.8	7.0
性・年齢別	20～29歳	40	22.5	22.5	52.5	2.5
	30～39歳	96	16.7	26.0	55.2	2.1
	40～49歳	125	24.8	40.0	32.8	2.4
	50～59歳	125	33.6	44.8	19.2	2.4
	60～69歳	170	25.3	48.8	21.2	4.7
	70歳以上	197	17.3	46.7	17.8	18.3
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0
	男性合計	503	19.1	55.3	20.1	5.6
	20～29歳	25	8.0	36.0	56.0	0.0
	30～39歳	53	24.5	35.8	35.8	3.8
	40～49歳	63	17.5	54.0	25.4	3.2
	50～59歳	75	20.0	57.3	18.7	4.0
	60～69歳	136	24.3	59.6	14.0	2.2
	70歳以上	151	14.6	60.9	12.6	11.9
	無回答	0	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	25.9	52.5	12.9
正社員・正規職員		245	18.4	43.3	35.9	2.4
契約社員(職員)・派遣社員		47	12.8	48.9	36.2	2.1
公務員		71	23.9	42.3	33.8	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用		181	29.3	44.8	20.4	5.5
学生		12	8.3	41.7	50.0	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	18.8	50.0	22.6	8.7
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	19.0	53.7	18.0	9.3
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	27.7	37.3	24.1	10.8
無回答		18	11.1	44.4	33.3	11.1



問 16 (問15で「1 できにくい雰囲気や状況があると思う」と答えた方276名が回答)  
それはどんな雰囲気や状況だと思いますか。(〇は2つまで)

- 全体では、「決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい」は46.7%が最も高く、次いで「お茶だしや皿洗いなどは女性だけがする暗黙の役割分担がある」が34.8%、次いで「主に男性が中心になっている活動と女性が中心になっている活動に分かれる」が30.4%と高くなっている。
- 年齢別にみると、「決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい」は60～69歳では58.4%が最も高く、次いで30～39歳が50.0%と高くなっている。
- 時系列で比較すると、「決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい」は前回調査では38.2%であったが、今回調査では46.7%と8.5ポイント増加している。また、「地域活動で女性が発言することはでしゃばりと思われがちである」は前回調査では37.2%であったが、今回調査では26.8%と10.4ポイント減少している。

女性が活動しにくい雰囲気や状況の理由



	件数	役員は男性のみで、女性の意見が受け入れられない	決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい	主に男性が中心になっている活動と女性が中心になっている活動に分かれる	お茶だしや皿洗いなどは女性だけがする暗黙の役割分担がある	地域活動で女性が発言することはでしゃばりと思われがちである	地域活動に参加できない	地域活動に参加できるような家族の理解や協力がまだ足りない	参加する女性側の努力がまだ足りない	その他
全体	276	18.8	46.7	30.4	34.8	26.8	2.9	8.0	4.7	
年齢別	20～29歳	11	18.2	45.5	45.5	63.6	18.2	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	30	16.7	50.0	43.3	40.0	26.7	3.3	0.0	6.7
	40～49歳	42	23.8	47.6	33.3	35.7	26.2	4.8	0.0	7.1
	50～59歳	58	19.0	37.9	32.8	41.4	25.9	0.0	6.9	5.2
	60～69歳	77	14.3	58.4	26.0	26.0	23.4	5.2	13.0	1.3
	70歳以上	56	23.2	37.5	21.4	30.4	35.7	1.8	14.3	7.1

	無回答	2	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	175	19.4	45.7	28.0	40.0	35.4	0.0	5.7	4.6
	20～29歳	9	22.2	44.4	55.6	55.6	22.2	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	16	18.8	43.8	43.8	43.8	37.5	0.0	0.0	6.3
	40～49歳	31	22.6	48.4	29.0	48.4	32.3	0.0	0.0	6.5
	50～59歳	42	16.7	40.5	26.2	47.6	33.3	0.0	4.8	4.8
	60～69歳	43	18.6	55.8	20.9	32.6	34.9	0.0	9.3	0.0
	70歳以上	34	20.6	38.2	23.5	26.5	44.1	0.0	11.8	8.8
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性合計	96	17.7	47.9	35.4	25.0	12.5	8.3	12.5	5.2
	20～29歳	2	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	13	7.7	61.5	46.2	38.5	15.4	7.7	0.0	7.7
	40～49歳	11	27.3	45.5	45.5	0.0	9.1	18.2	0.0	9.1
	50～59歳	15	26.7	26.7	53.3	20.0	6.7	0.0	13.3	6.7
	60～69歳	33	9.1	60.6	33.3	18.2	9.1	12.1	18.2	3.0
70歳以上	22	27.3	36.4	18.2	36.4	22.7	4.5	18.2	4.5	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	36	11.1	50.0	22.2	25.0	36.1	2.8	11.1	5.6
	正社員・正規職員	45	22.2	53.3	35.6	28.9	28.9	4.4	0.0	6.7
	契約社員(職員)・派遣社員	6	33.3	50.0	33.3	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	公務員	17	35.3	41.2	29.4	23.5	5.9	0.0	11.8	11.8
	パート、アルバイト、臨時雇用	53	20.8	58.5	28.3	45.3	18.9	1.9	1.9	3.8
	学生	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	54	9.3	35.2	33.3	44.4	37.0	3.7	11.1	1.9
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	39	25.6	46.2	28.2	28.2	25.6	2.6	17.9	0.0
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	23	17.4	34.8	30.4	26.1	21.7	4.3	4.3	13.0
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	前回調査	288	18.1	38.2	32.6	38.5	37.2	3.8	13.9	2.8

## VI. 教育について

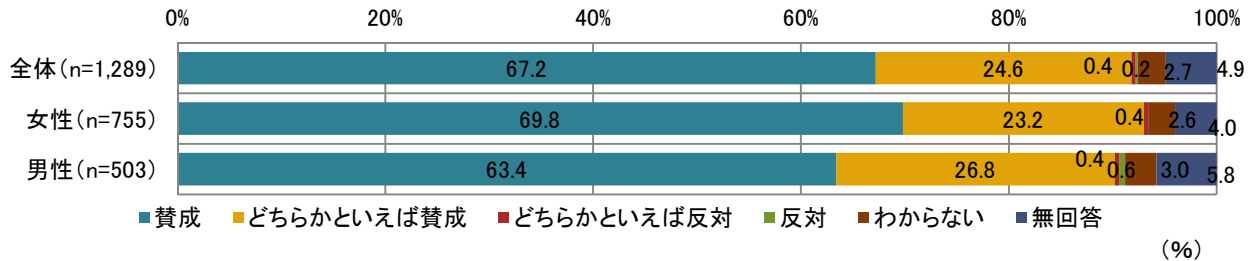
(全員が回答)

問 17 子どものしつけや教育について、次の①～④ではどのような考え方をお持ちですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

### ①女の子も男の子と同等に経済的に自立できるよう育てる方が良い

- 全体では、「賛成」67.2%、「どちらかといえば賛成」24.6%となっており、賛成と考える人が91.8%となっている。
- 年齢別にみると、「賛成」は50～59歳の77.1%で最も高く、次いで30～39歳の72.0%と高くなっている。
- 性別にみると、「賛成」は女性合計では69.8%であるが、男性合計では63.4%となっており、6.4ポイント女性合計が高くなっている。
- 時系列で比較すると、前回調査では「賛成」は73.3%、「どちらかといえば賛成」は16.9%で、賛成と考える人が90.2%となっている。なお、今回調査では、賛成と考える人が91.8%となっており、前回調査よりも1.6ポイント増加している。

### 女の子も男の子と同等に経済的に自立できるよう育てる方が良い



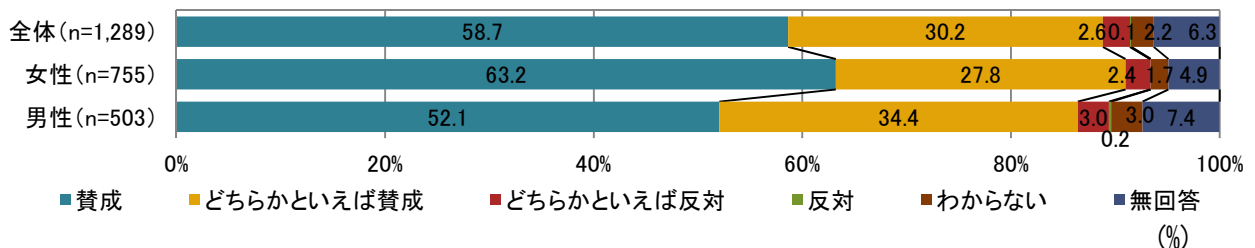
		合計	賛成	どちらか い え ば 賛 成	どちらか い え ば 反 対	反対	わ か ら な い	無 回 答
全体		1289	67.2	24.6	0.4	0.2	2.7	4.9
年齢別	20～29歳	67	68.7	25.4	0.0	0.0	6.0	0.0
	30～39歳	150	72.0	23.3	0.0	0.7	4.0	0.0
	40～49歳	189	70.9	22.8	1.6	0.5	2.6	1.6
	50～59歳	201	77.1	21.4	0.0	0.0	1.5	0.0
	60～69歳	309	65.0	28.8	0.0	0.0	3.2	2.9
	70歳以上	360	58.6	24.7	0.6	0.3	1.9	13.9
	無回答	13	84.6	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7
	女性合計	755	69.8	23.2	0.4	0.0	2.6	4.0
性・年齢別	20～29歳	40	70.0	25.0	0.0	0.0	5.0	0.0
	30～39歳	96	75.0	21.9	0.0	0.0	3.1	0.0
	40～49歳	125	69.6	24.8	1.6	0.0	3.2	0.8
	50～59歳	125	78.4	21.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～69歳	170	67.6	25.3	0.0	0.0	4.7	2.4
	70歳以上	197	63.5	21.8	0.5	0.0	1.5	12.7
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	63.4	26.8	0.4	0.6	3.0	5.8
	20～29歳	25	68.0	24.0	0.0	0.0	8.0	0.0
	30～39歳	53	67.9	24.5	0.0	1.9	5.7	0.0
	40～49歳	63	73.0	19.0	1.6	1.6	1.6	3.2
	50～59歳	75	74.7	21.3	0.0	0.0	4.0	0.0
	60～69歳	136	62.5	33.1	0.0	0.0	1.5	2.9
70歳以上	151	52.3	28.5	0.7	0.7	2.6	15.2	

	無回答	0	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	66.9	24.5	0.7	0.0	2.2	5.8
	正社員・正規職員	245	69.4	25.3	0.8	0.8	3.3	0.4
	契約社員(職員)・派遣社員	47	76.6	21.3	0.0	0.0	2.1	0.0
	公務員	71	87.3	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	71.3	24.3	0.0	0.0	3.3	1.1
	学生	12	41.7	41.7	0.0	0.0	16.7	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	63.5	27.8	0.0	0.0	2.1	6.6
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	61.0	27.3	1.0	0.0	2.9	7.8
	その他(1~8のいずれにも該当しない方)	83	61.4	18.1	0.0	1.2	3.6	15.7
	無回答	18	66.7	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2
前回調査	1043	73.3	16.9	1.0	0.3	1.9	6.7	

## ②男の子にも炊事・掃除・洗濯など、家庭に必要な技術を身につけさせる方が良い

- 全体では、「賛成」は58.7%、「どちらかといえば賛成」が30.2%となっており、賛成と考える人が88.9%となっている。
- 年齢別にみると、「賛成」は30~39、40~49、50~59歳で約7割となっている。
- 性別にみると、「賛成」は女性合計では63.2%であるが、男性合計では52.1%となっており、11.1ポイント女性合計が高くなっている。
- 時系列で比較すると、前回調査では「賛成」は61.1%、「どちらかといえば賛成」は26.5%で、賛成と考える人が87.6%となっている。なお、今回調査では88.9%となっており、前回調査よりも1.3ポイント増加している。

男の子にも炊事・掃除・洗濯など、家庭に必要な技術を身につけさせる方が良い

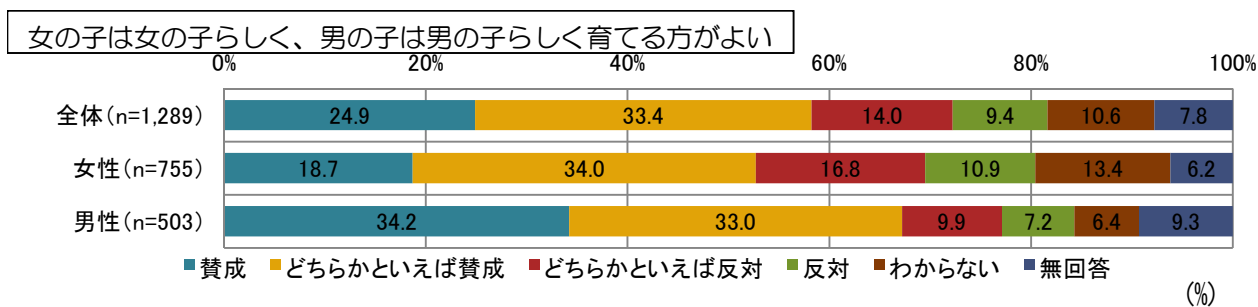


		合計	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない	無回答
全体		1289	58.7	30.2	2.6	0.1	2.2	6.3
年齢別	20~29歳	67	65.7	32.8	0.0	0.0	1.5	0.0
	30~39歳	150	72.7	26.0	0.0	0.0	1.3	0.0
	40~49歳	189	71.4	21.2	2.1	0.0	2.1	3.2
	50~59歳	201	71.1	26.9	0.5	0.0	1.0	0.5
	60~69歳	309	57.3	33.0	3.6	0.0	2.9	3.2
	70歳以上	360	39.4	35.6	5.0	0.3	2.8	16.9
	無回答	13	46.2	30.8	0.0	0.0	0.0	23.1
性・年齢別	女性合計	755	63.2	27.8	2.4	0.0	1.7	4.9
	20~29歳	40	62.5	35.0	0.0	0.0	2.5	0.0
	30~39歳	96	69.8	29.2	0.0	0.0	1.0	0.0
	40~49歳	125	75.2	20.8	1.6	0.0	1.6	0.8
	50~59歳	125	80.0	18.4	0.8	0.0	0.0	0.8
	60~69歳	170	63.5	28.2	3.5	0.0	2.4	2.4
	70歳以上	197	42.1	35.5	4.6	0.0	2.5	15.2
	無回答	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0

	男性合計	503	52.1	34.4	3.0	0.2	3.0	7.4
	20～29 歳	25	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳	53	79.2	18.9	0.0	0.0	1.9	0.0
	40～49 歳	63	63.5	22.2	3.2	0.0	3.2	7.9
	50～59 歳	75	56.0	41.3	0.0	0.0	2.7	0.0
	60～69 歳	136	50.0	39.0	3.7	0.0	3.7	3.7
	70 歳以上	151	35.1	37.7	5.3	0.7	3.3	17.9
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	59.7	29.5	2.9	0.0	1.4	6.5
	正社員・正規職員	245	66.1	31.0	0.4	0.0	1.2	1.2
	契約社員(職員)・派遣社員	47	68.1	29.8	2.1	0.0	0.0	0.0
	公務員	71	77.5	19.7	0.0	0.0	2.8	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	68.5	27.1	1.1	0.0	2.2	1.1
	学生	12	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	55.2	30.9	3.1	0.0	1.4	9.4
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	42.4	37.1	6.3	0.0	3.9	10.2
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	45.8	26.5	4.8	1.2	4.8	16.9
	無回答	18	44.4	22.2	0.0	0.0	5.6	27.8
前回調査	1043	61.1	26.5	1.8	0.8	1.4	8.4	

### ③女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てる方が良い

- 全体では、「賛成」が24.9%、「どちらかといえば賛成」が33.4%、となっており、賛成と考える人の割合が58.3%となっている。
- 年齢別にみると、「どちらかといえば賛成」は50～59歳では43.8%で最も高く、「賛成」は70歳以上で29.7%と最も高くなっている。
- 性・年齢別にみると、「どちらかといえば賛成」は50～59歳で女性が40.8%、男性が48.0%となっており、女性・男性ともに50～59歳が最も高くなっている。また、「賛成」では女性は60～69歳が24.7%、男性は20～29歳が40.0%と最も高くなっている。
- 時系列で比較すると、前回調査では「賛成」は29.3%、「どちらかといえば賛成」は33.9%で、賛成と考える人が63.2%となっている。なお、今回調査では賛成と考える人が58.3%となっており、前回調査よりも4.9ポイント減少している。



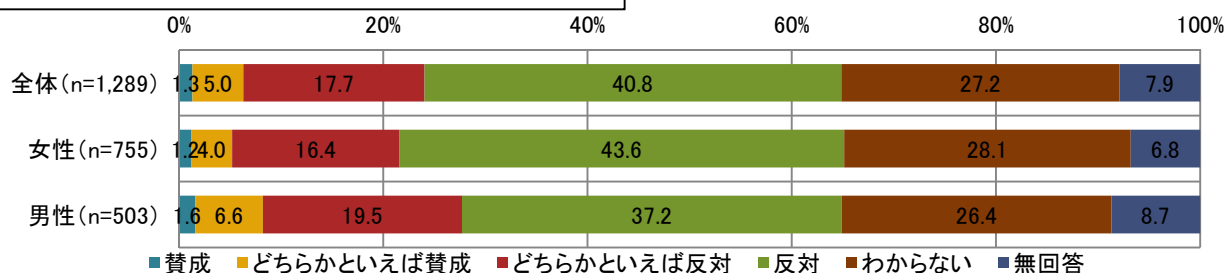
	合計	賛成	どちらか い え ば 賛 成	ど ち ら か と い え ば 反 対	反 対	わ か ら な い	無 回 答	
全体	1289	24.9	33.4	14.0	9.4	10.6	7.8	
年齢別	20～29 歳	67	19.4	34.3	17.9	13.4	14.9	0.0
	30～39 歳	150	23.3	31.3	16.0	12.7	16.7	0.0
	40～49 歳	189	23.8	32.3	18.0	9.5	13.2	3.2
	50～59 歳	201	15.9	43.8	14.9	13.9	9.0	2.5
	60～69 歳	309	27.5	35.9	12.9	8.4	10.4	4.9

	70歳以上	360	29.7	27.2	10.8	5.6	6.9	19.7
	無回答	13	30.8	15.4	15.4	7.7	7.7	23.1
性・年齢別	女性合計	755	18.7	34.0	16.8	10.9	13.4	6.2
	20～29歳	40	7.5	35.0	27.5	12.5	17.5	0.0
	30～39歳	96	17.7	33.3	16.7	13.5	18.8	0.0
	40～49歳	125	16.0	34.4	20.0	10.4	18.4	0.8
	50～59歳	125	10.4	40.8	18.4	18.4	8.8	3.2
	60～69歳	170	24.7	34.1	16.5	8.2	14.1	2.4
	70歳以上	197	22.8	29.9	12.2	7.1	9.1	18.8
	無回答	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	男性合計	503	34.2	33.0	9.9	7.2	6.4	9.3
	20～29歳	25	40.0	32.0	4.0	12.0	12.0	0.0
	30～39歳	53	34.0	26.4	15.1	11.3	13.2	0.0
	40～49歳	63	38.1	28.6	14.3	7.9	3.2	7.9
	50～59歳	75	25.3	48.0	9.3	6.7	9.3	1.3
	60～69歳	136	31.6	39.0	8.8	8.1	5.1	7.4
	70歳以上	151	38.4	24.5	8.6	4.0	4.0	20.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	23.0	41.0	9.4	5.8	10.8	10.1
	正社員・正規職員	245	25.7	34.7	13.1	11.8	13.1	1.6
	契約社員(職員)・派遣社員	47	31.9	27.7	14.9	8.5	17.0	0.0
	公務員	71	18.3	35.2	21.1	9.9	14.1	1.4
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	21.0	34.8	21.5	8.3	12.2	2.2
	学生	12	16.7	16.7	25.0	16.7	25.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	20.5	36.5	12.8	9.0	10.8	10.4
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	34.6	26.3	12.2	8.3	5.9	12.7
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	28.9	28.9	8.4	12.0	2.4	19.3
	無回答	18	22.2	11.1	16.7	16.7	5.6	27.8
	前回調査	1043	29.3	33.9	10.6	7.9	8.5	9.7

#### ④男の子は理科系、女の子は文科系に進んだ方が良い

- 全体では、「反対」は40.8%、次いで「どちらかといえば反対」が17.7%となっており、反対が58.5%となっている。
- 年齢別にみると、「反対」は20～29歳では53.7%と最も高くなっている。
- 性・年齢別にみると、「反対」は女性では50～59歳が59.2%と最も高く、男性では20～29歳が56.0%と最も高くなっている。
- 時系列で比較すると、前回調査では「反対」は45.3%、「どちらかといえば反対」は13.2%で、反対と考える人が58.5%となっており、今回調査と増減がなかった。

#### ④男の子は理科系、女の子は文化系に進んだ方が良い



(%)

		合計	賛成	どちらかといえは賛成	どちらかといえは反対	反対	わからない	無回答
全体		1289	1.3	5.0	17.7	40.8	27.2	7.9
年齢別	20～29歳	67	0.0	0.0	14.9	53.7	29.9	1.5
	30～39歳	150	0.0	2.7	17.3	51.3	28.0	0.7
	40～49歳	189	0.5	1.1	16.9	52.4	25.4	3.7
	50～59歳	201	0.0	2.5	20.9	53.2	22.4	1.0
	60～69歳	309	1.6	6.1	19.1	38.8	29.1	5.2
	70歳以上	360	3.1	9.2	15.8	23.3	28.6	20.0
	無回答	13	0.0	15.4	15.4	23.1	23.1	23.1
性・年齢別	女性合計	755	1.2	4.0	16.4	43.6	28.1	6.8
	20～29歳	40	0.0	0.0	17.5	52.5	27.5	2.5
	30～39歳	96	0.0	2.1	17.7	58.3	20.8	1.0
	40～49歳	125	0.0	0.0	15.2	56.0	27.2	1.6
	50～59歳	125	0.0	1.6	16.8	59.2	20.8	1.6
	60～69歳	170	1.2	5.9	17.1	37.1	35.3	3.5
	70歳以上	197	3.6	8.1	15.7	22.8	30.5	19.3
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	男性合計	503	1.6	6.6	19.5	37.2	26.4	8.7
	20～29歳	25	0.0	0.0	12.0	56.0	32.0	0.0
	30～39歳	53	0.0	3.8	17.0	37.7	41.5	0.0
	40～49歳	63	1.6	3.2	20.6	46.0	20.6	7.9
	50～59歳	75	0.0	4.0	26.7	44.0	25.3	0.0
	60～69歳	136	2.2	6.6	22.1	40.4	22.1	6.6
	70歳以上	151	2.6	11.3	15.2	23.8	27.2	19.9
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	0.0	4.3	15.1	37.4	33.8
正社員・正規職員		245	0.4	2.4	17.6	49.8	27.8	2.0
契約社員(職員)・派遣社員		47	2.1	4.3	31.9	34.0	27.7	0.0
公務員		71	0.0	2.8	15.5	60.6	21.1	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用		181	1.1	3.9	18.8	44.8	29.8	1.7
学生		12	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	2.1	6.6	15.3	38.2	25.7	12.2
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	2.9	6.8	20.5	32.2	25.9	11.7
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	1.2	8.4	15.7	30.1	24.1	20.5
無回答		18	0.0	11.1	11.1	27.8	22.2	27.8
前回調査	1043	1.9	4.1	13.2	45.3	23.8	11.6	

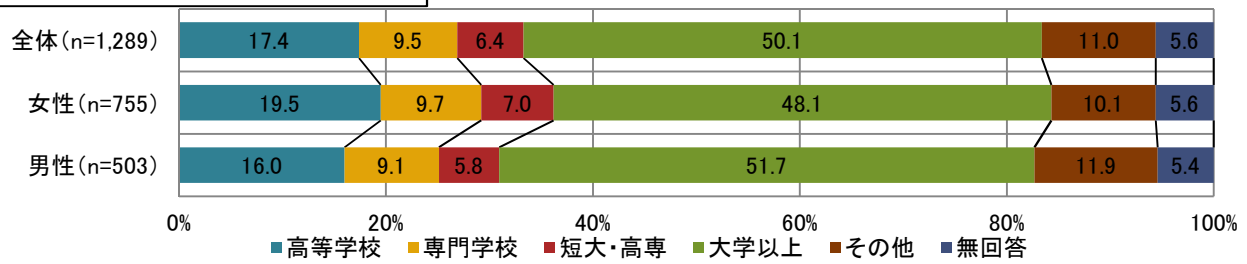
(全員が回答)

問 18 あなたは子どもの学歴は、次の①と②についてどこまで必要だと思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

① 男の子ども

- 全体では、「大学以上」は50.1%となっており、過半数を占めている。
- 年齢別にみると、「大学以上」は30～39歳では55.3%と最も高くなっており、各年代ともに4割を超えている。
- 性・年齢別にみると、「大学以上」は女性では30～39歳が59.4%と最も高く、男性では60～69歳が51.5%と最も高くなっている。
- 時系列で比較すると、「大学以上」は前回調査では50.0%であったが、今回調査では50.1%と0.1ポイント増加している。

子どもに必要と思う学歴（男の子）



(%)

		合計	校 高等学	校 専門学	高専 短大・	上 大学以	その他	無回答
全体		1289	17.4	9.5	6.4	50.1	11.0	5.6
年齢別	20～29 歳	67	25.4	6.0	11.9	44.8	11.9	0.0
	30～39 歳	150	19.3	5.3	2.0	55.3	14.7	3.3
	40～49 歳	189	24.3	6.9	5.3	45.5	15.3	2.6
	50～59 歳	201	19.4	10.0	5.0	47.8	15.4	2.5
	60～69 歳	309	14.6	14.2	6.1	51.8	8.7	4.5
	70 歳以上	360	12.5	8.6	8.3	51.7	6.9	11.9
	無回答	13	23.1	15.4	23.1	38.5	0.0	0.0
	女性合計	755	16.0	9.1	5.8	51.7	11.9	5.4
性・年齢別	20～29 歳	40	20.0	10.0	20.0	40.0	10.0	0.0
	30～39 歳	96	18.8	2.1	1.0	59.4	15.6	3.1
	40～49 歳	125	20.0	7.2	4.8	46.4	20.0	1.6
	50～59 歳	125	19.2	9.6	4.8	50.4	12.0	4.0
	60～69 歳	170	14.1	12.9	5.3	52.4	11.2	4.1
	70 歳以上	197	11.2	9.1	7.1	54.3	6.1	12.2
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	19.5	9.7	7.0	48.1	10.1	5.6
	20～29 歳	25	36.0	0.0	0.0	48.0	16.0	0.0
	30～39 歳	53	20.8	11.3	3.8	47.2	13.2	3.8
	40～49 歳	63	33.3	6.3	6.3	42.9	6.3	4.8
	50～59 歳	75	20.0	9.3	5.3	44.0	21.3	0.0
	60～69 歳	136	14.7	16.2	7.4	51.5	5.9	4.4
	70 歳以上	151	14.6	6.6	9.9	49.7	7.9	11.3
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	18.0	12.9	6.5	41.7	13.7
正社員・正規職員		245	21.6	9.4	6.9	48.6	12.7	0.8
契約社員(職員)・派遣社員		47	19.1	17.0	0.0	46.8	12.8	4.3
公務員		71	19.7	1.4	4.2	57.7	12.7	4.2
パート、アルバイト、臨時雇用		181	22.1	13.8	3.3	44.2	14.4	2.2
学生		12	16.7	8.3	8.3	50.0	16.7	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	12.8	7.6	6.9	57.6	7.3	7.6
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	12.7	8.3	7.3	53.7	10.7	7.3
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	16.9	6.0	10.8	45.8	7.2	13.3
無回答		18	22.2	11.1	16.7	33.3	0.0	16.7
前回調査	1043	18.5	12.2	6.5	50.0	9.6	3.3	

## ② 女の子ども

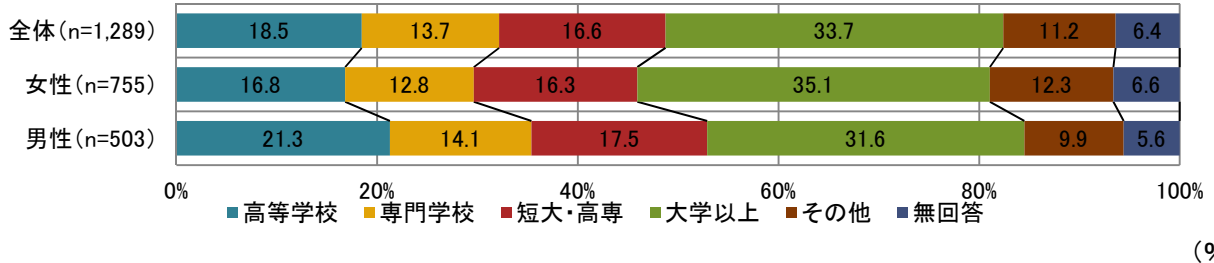
- 全体では、「大学以上」は33.7%で最も高く、次いで「高等学校」が18.5%と高くなっている。
- 年齢別にみると、「大学以上」は30～39歳が39.3%と最も高くなっており、各年代ともに3割を超えて



いる。

- 性・年齢別にみると、「大学以上」は女性では30～39歳が42.7%と最も高く、男性では20～29歳が40.0%と最も高くなっている。
- 時系列で比較すると、「大学以上」は前回調査では28.1%であったが、今回調査では5.6ポイント増加している。

子どもに必要と思う学歴（女の子）



		合計	校高等学	校専門学	高専短大・	上大学以	その他	無回答
全体		1289	18.5	13.7	16.6	33.7	11.2	6.4
年齢別	20～29歳	67	29.9	9.0	9.0	38.8	11.9	1.5
	30～39歳	150	19.3	12.0	12.0	39.3	15.3	2.0
	40～49歳	189	24.9	8.5	14.3	33.9	15.3	3.2
	50～59歳	201	22.9	11.4	12.9	32.8	15.9	4.0
	60～69歳	309	14.9	18.1	18.1	34.0	9.1	5.8
	70歳以上	360	13.1	14.7	21.9	30.8	6.7	12.8
	無回答	13	23.1	30.8	15.4	23.1	0.0	7.7
	女性合計	755	16.8	12.8	16.3	35.1	12.3	6.6
性・年齢別	20～29歳	40	27.5	12.5	12.5	35.0	10.0	2.5
	30～39歳	96	17.7	9.4	11.5	42.7	16.7	2.1
	40～49歳	125	19.2	10.4	13.6	33.6	20.0	3.2
	50～59歳	125	21.6	11.2	12.8	36.0	12.8	5.6
	60～69歳	170	14.1	16.5	15.9	34.7	11.8	7.1
	70歳以上	197	11.7	13.7	23.9	32.5	6.1	12.2
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	21.3	14.1	17.5	31.6	9.9	5.6
	20～29歳	25	36.0	4.0	4.0	40.0	16.0	0.0
	30～39歳	53	22.6	17.0	13.2	32.1	13.2	1.9
	40～49歳	63	36.5	4.8	15.9	33.3	6.3	3.2
	50～59歳	75	25.3	10.7	13.3	28.0	21.3	1.3
	60～69歳	136	15.4	20.6	21.3	33.1	5.9	3.7
	70歳以上	151	15.2	14.6	20.5	29.8	7.3	12.6
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	18.0	16.5	15.1	28.8	14.4
正社員・正規職員		245	23.7	12.2	14.3	35.5	12.7	1.6
契約社員(職員)・派遣社員		47	19.1	27.7	4.3	34.0	12.8	2.1
公務員		71	19.7	2.8	7.0	53.5	12.7	4.2
パート、アルバイト、臨時雇用		181	22.7	16.0	17.7	25.4	14.4	3.9
学生		12	16.7	8.3	8.3	50.0	16.7	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	14.2	12.2	21.2	36.1	8.0	8.3
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	13.7	13.2	19.5	34.6	10.7	8.3
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	20.5	13.3	16.9	27.7	6.0	15.7
無回答		18	16.7	27.8	16.7	16.7	0.0	22.2
前回調査	1043	21.3	16.9	20.3	28.1	9.6	3.8	

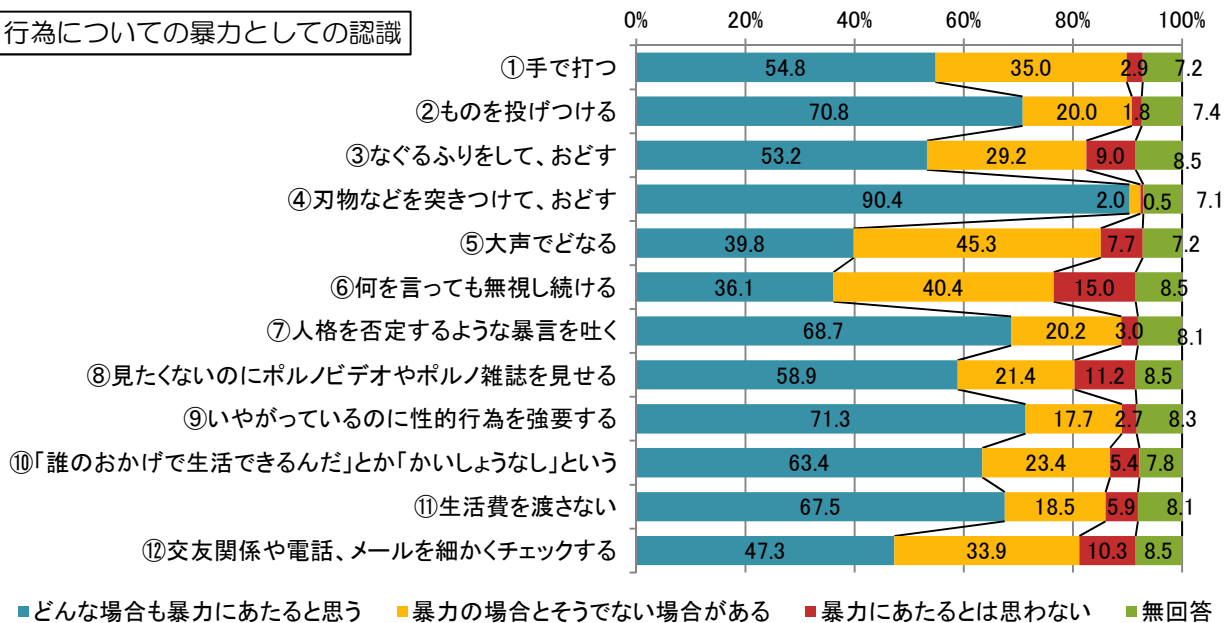
Ⅶ. ドメスティック・バイオレンス(配偶者・恋人間の暴力)について

(全員が回答)

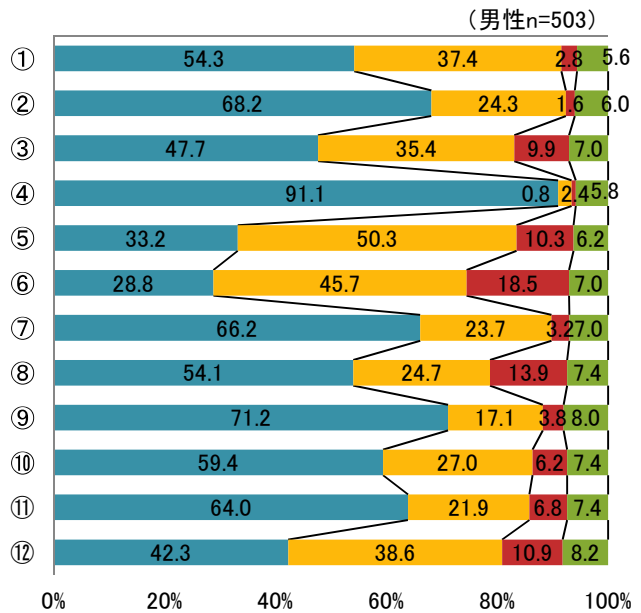
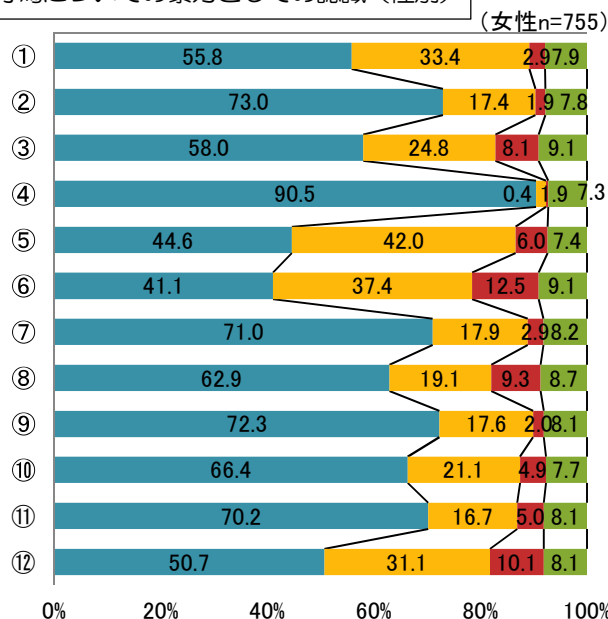
問 19 あなたの配偶者または恋人が、次の①～⑫にあげるようなことをした場合、それを暴力だと思いませんか。(〇はそれぞれ1つずつ)

- 「どんな場合でも暴力にあたると思う」が多い項目は、「刃物などを突きつけて、おどす」90.4%、「いやがっているのに性的行為を強要する」71.3%、「ものを投げる」70.8%の順で、7割以上となっている。
- 「何を言っても無視し続ける」15.0%、「見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せる」11.2%、「交友関係や電話、メールを細かくチェックする」10.3%の項目では、「暴力にあたると思わない」と回答した人が1割を超えている。
- 性別にみると、「どんな場合でも暴力にあたると思う」のうち、「なぐるふりをして、おどす」「大声でどなる」「何を言っても無視し続ける」の項目で男性よりも女性の方が10ポイント以上高くなっている。

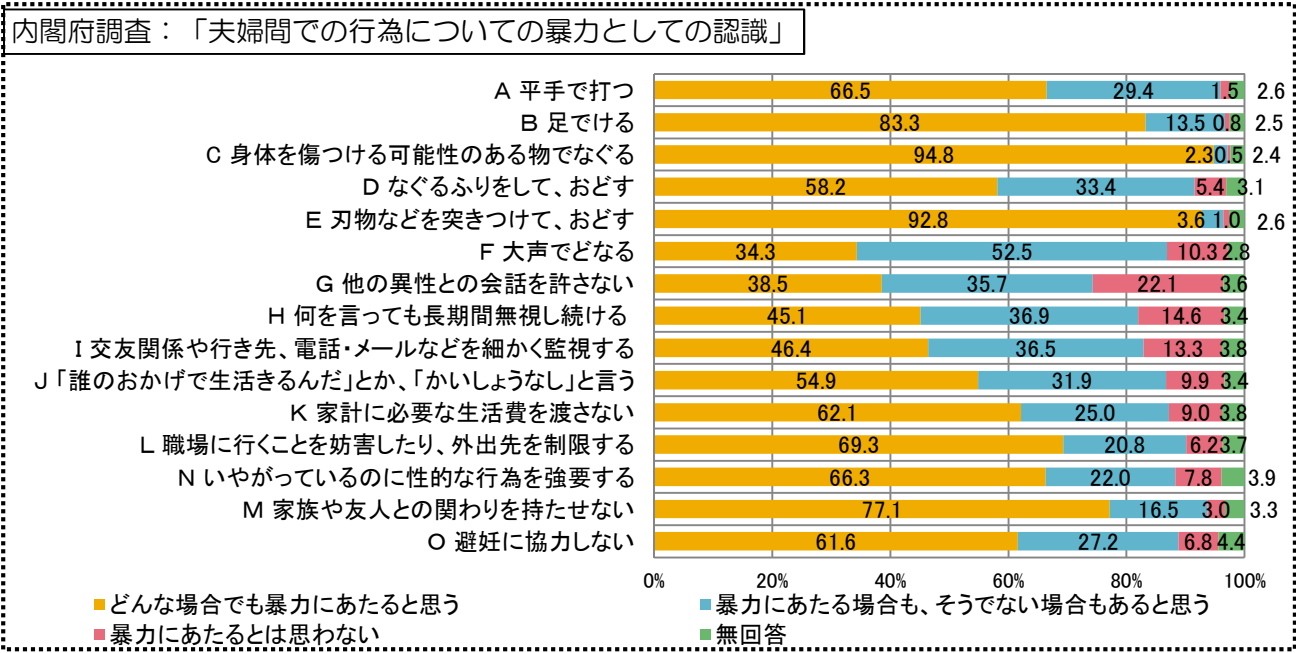
行為についての暴力としての認識



行為についての暴力としての認識(性別)



(参考)内閣府調査結果(平成 26 年度)



①手で打つ

(%)

	(件数)	どんな場合も暴力にあたると思う (%)	暴力にあたる場合もある場合がある場合 (%)	暴力にあたる場合もある場合がある場合 (%)	暴力にあたる場合もある場合がある場合 (%)	無回答 (%)
全体	1289	54.8	35.0	2.9	7.2	
年齢別	20～29 歳	67	50.7	46.3	1.5	1.5
	30～39 歳	150	55.3	41.3	2.0	1.3
	40～49 歳	189	63.0	33.9	1.6	1.6
	50～59 歳	201	67.7	28.4	2.0	2.0
	60～69 歳	309	53.7	39.2	2.9	4.2
	70 歳以上	360	45.6	30.6	4.7	19.2
	無回答	13	38.5	46.2	7.7	7.7
性・年齢別	女性合計	755	55.8	33.4	2.9	7.9
	20～29 歳	40	50.0	47.5	2.5	0.0
	30～39 歳	96	59.4	39.6	0.0	1.0
	40～49 歳	125	68.8	29.6	0.8	0.8
	50～59 歳	125	70.4	24.8	1.6	3.2
	60～69 歳	170	51.2	39.4	4.1	5.3
	70 歳以上	197	41.6	29.9	5.6	22.8
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	54.3	37.4	2.8	5.6
	20～29 歳	25	52.0	44.0	0.0	4.0
	30～39 歳	53	49.1	45.3	5.7	0.0
	40～49 歳	63	50.8	42.9	3.2	3.2
	50～59 歳	75	64.0	33.3	2.7	0.0
	60～69 歳	136	57.4	39.0	1.5	2.2
	70 歳以上	151	50.3	31.8	3.3	14.6
無回答	0	-	-	-	-	

②ものを投げつける

(%)

		(件数)	どんな場 合も暴力 にあたる と思う	暴力の場 合とそう でない場 合がある	暴力にあ たるとは 思わない	無回答
全体		1289	70.8	20.0	1.8	7.4
年齢別	20～29歳	67	65.7	29.9	3.0	1.5
	30～39歳	150	77.3	19.3	2.0	1.3
	40～49歳	189	75.1	22.8	0.5	1.6
	50～59歳	201	73.6	25.4	0.0	1.0
	60～69歳	309	73.1	19.4	2.9	4.5
	70歳以上	360	63.3	14.4	2.2	20.0
	無回答	13	61.5	23.1	0.0	15.4
性・年齢別	女性合計	755	73.0	17.4	1.9	7.8
	20～29歳	40	72.5	25.0	2.5	0.0
	30～39歳	96	77.1	20.8	1.0	1.0
	40～49歳	125	84.0	15.2	0.0	0.8
	50～59歳	125	77.6	20.8	0.0	1.6
	60～69歳	170	70.6	20.0	4.1	5.3
	70歳以上	197	63.5	10.7	2.5	23.4
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	68.2	24.3	1.6	6.0
	20～29歳	25	56.0	36.0	4.0	4.0
	30～39歳	53	79.2	17.0	3.8	0.0
	40～49歳	63	57.1	38.1	1.6	3.2
	50～59歳	75	66.7	33.3	0.0	0.0
	60～69歳	136	77.2	19.1	1.5	2.2
	70歳以上	151	63.6	19.2	1.3	15.9
無回答	0	-	-	-	-	

③なぐるふりをして、おどす

(%)

		(件数)	どんな場 合も暴力 にあたる と思う	暴力の場 合とそう でない場 合がある	暴力にあ たるとは 思わない	無回答
全体		1289	53.2	29.2	9.0	8.5
年齢別	20～29歳	67	65.7	26.9	6.0	1.5
	30～39歳	150	68.0	24.7	6.0	1.3
	40～49歳	189	67.2	24.3	5.8	2.6
	50～59歳	201	64.7	31.8	2.5	1.0
	60～69歳	309	52.4	31.1	11.7	4.9
	70歳以上	360	32.5	31.1	13.3	23.1
	無回答	13	30.8	30.8	23.1	15.4
性・年齢別	女性合計	755	58.0	24.8	8.1	9.1
	20～29歳	40	67.5	27.5	5.0	0.0
	30～39歳	96	77.1	16.7	5.2	1.0
	40～49歳	125	78.4	15.2	4.0	2.4
	50～59歳	125	72.0	24.8	1.6	1.6
	60～69歳	170	48.8	33.5	12.9	4.7
	70歳以上	197	33.0	26.9	12.2	27.9
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	男性合計	503	47.7	35.4	9.9	7.0
	20～29歳	25	64.0	28.0	4.0	4.0
	30～39歳	53	52.8	39.6	7.5	0.0
40～49歳	63	44.4	42.9	9.5	3.2	

	50～59 歳	75	53.3	42.7	4.0	0.0
	60～69 歳	136	56.6	28.7	10.3	4.4
	70 歳以上	151	33.8	34.4	14.6	17.2
	無回答	0	-	-	-	-

④刃物などを突きつけて、おどす

(%)

		(件数)	どんな場 合も暴力 にあたる と思う	暴力の場 合とそう でない場 合がある	暴力にあ たるとは 思わない	無回答
全体		1289	90.4	2.0	0.5	7.1
年齢別	20～29 歳	67	91.0	6.0	1.5	1.5
	30～39 歳	150	97.3	0.7	0.7	1.3
	40～49 歳	189	96.3	1.6	0.5	1.6
	50～59 歳	201	98.5	0.5	0.0	1.0
	60～69 歳	309	93.2	2.6	0.6	3.6
	70 歳以上	360	77.5	2.5	0.6	19.4
	無回答	13	84.6	0.0	0.0	15.4
	性・年齢別	女性合計	755	90.5	1.9	0.4
20～29 歳		40	95.0	5.0	0.0	0.0
30～39 歳		96	99.0	0.0	0.0	1.0
40～49 歳		125	98.4	0.8	0.0	0.8
50～59 歳		125	97.6	0.8	0.0	1.6
60～69 歳		170	91.2	3.5	1.2	4.1
70 歳以上		197	75.1	2.0	0.5	22.3
無回答		2	100.0	0.0	0.0	0.0
男性合計		503	91.1	2.4	0.8	5.8
20～29 歳		25	84.0	8.0	4.0	4.0
30～39 歳		53	96.2	1.9	1.9	0.0
40～49 歳		63	92.1	3.2	1.6	3.2
50～59 歳		75	100.0	0.0	0.0	0.0
60～69 歳		136	96.3	1.5	0.0	2.2
70 歳以上		151	80.8	3.3	0.7	15.2
無回答		0	-	-	-	-

⑤大声でどなる

(%)

		(件数)	どんな場 合も暴力 にあたる と思う	暴力の場 合とそう でない場 合がある	暴力にあ たるとは 思わない	無回答
全体		1289	39.8	45.3	7.7	7.2
年齢別	20～29 歳	67	43.3	50.7	3.0	3.0
	30～39 歳	150	42.0	49.3	7.3	1.3
	40～49 歳	189	42.9	52.4	3.2	1.6
	50～59 歳	201	48.8	47.8	2.5	1.0
	60～69 歳	309	40.1	45.6	10.4	3.9
	70 歳以上	360	32.2	36.9	11.4	19.4
	無回答	13	15.4	53.8	15.4	15.4
	性・年齢別	女性合計	755	44.6	42.0	6.0
20～29 歳		40	55.0	40.0	2.5	2.5
30～39 歳		96	44.8	49.0	5.2	1.0
40～49 歳		125	47.2	49.6	2.4	0.8
50～59 歳		125	53.6	44.0	0.8	1.6
60～69 歳		170	43.5	42.4	9.4	4.7
70 歳以上		197	36.0	33.0	9.1	21.8

	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	男性合計	503	33.2	50.3	10.3	6.2
	20～29 歳	25	20.0	72.0	4.0	4.0
	30～39 歳	53	37.7	50.9	11.3	0.0
	40～49 歳	63	33.3	58.7	4.8	3.2
	50～59 歳	75	41.3	53.3	5.3	0.0
	60～69 歳	136	36.0	50.7	11.0	2.2
	70 歳以上	151	27.2	41.1	15.2	16.6
	無回答	0	-	-	-	-

⑥何を言っても無視し続ける

(%)

		(件数)	どんな場 合も暴力 にあたる と思う	暴力の場 合とそう でない場 合がある	暴力にあ たるとは 思わない	無回答
全体		1289	36.1	40.4	15.0	8.5
年齢別	20～29 歳	67	40.3	34.3	22.4	3.0
	30～39 歳	150	41.3	46.7	10.7	1.3
	40～49 歳	189	42.3	43.9	12.2	1.6
	50～59 歳	201	40.8	48.8	9.0	1.5
	60～69 歳	309	36.6	42.7	15.2	5.5
	70 歳以上	360	27.2	30.8	19.4	22.5
	無回答	13	23.1	30.8	30.8	15.4
性・年齢別	女性合計	755	41.1	37.4	12.5	9.1
	20～29 歳	40	47.5	32.5	17.5	2.5
	30～39 歳	96	49.0	41.7	8.3	1.0
	40～49 歳	125	49.6	40.8	8.8	0.8
	50～59 歳	125	44.0	46.4	7.2	2.4
	60～69 歳	170	41.8	36.5	14.7	7.1
	70 歳以上	197	27.9	29.4	16.8	25.9
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	男性合計	503	28.8	45.7	18.5	7.0
	20～29 歳	25	28.0	36.0	32.0	4.0
	30～39 歳	53	28.3	56.6	15.1	0.0
	40～49 歳	63	27.0	50.8	19.0	3.2
	50～59 歳	75	36.0	52.0	12.0	0.0
	60～69 歳	136	29.4	51.5	16.2	2.9
	70 歳以上	151	25.8	33.1	22.5	18.5
無回答	0	-	-	-	-	

⑦人格を否定するような暴言を吐く

(%)

		(件数)	どんな場 合も暴力 にあたる と思う	暴力の場 合とそう でない場 合がある	暴力にあ たるとは 思わない	無回答
全体		1289	68.7	20.2	3.0	8.1
年齢別	20～29 歳	67	74.6	17.9	4.5	3.0
	30～39 歳	150	78.7	18.0	1.3	2.0
	40～49 歳	189	78.8	19.0	0.5	1.6
	50～59 歳	201	77.6	19.9	1.5	1.0
	60～69 歳	309	69.9	21.4	4.5	4.2
	70 歳以上	360	53.1	21.1	3.9	21.9
	無回答	13	46.2	23.1	15.4	15.4
性	女性合計	755	71.0	17.9	2.9	8.2
	20～29 歳	40	80.0	15.0	5.0	0.0

30～39 歳	96	78.1	19.8	0.0	2.1
40～49 歳	125	84.0	15.2	0.0	0.8
50～59 歳	125	78.4	18.4	1.6	1.6
60～69 歳	170	71.8	18.8	4.7	4.7
70 歳以上	197	52.3	18.3	4.6	24.9
無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
男性合計	503	66.2	23.7	3.2	7.0
20～29 歳	25	68.0	24.0	4.0	4.0
30～39 歳	53	81.1	15.1	3.8	0.0
40～49 歳	63	68.3	27.0	1.6	3.2
50～59 歳	75	77.3	21.3	1.3	0.0
60～69 歳	136	67.6	25.0	4.4	2.9
70 歳以上	151	53.0	25.2	3.3	18.5
無回答	0	-	-	-	-

⑧見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せる

(%)

	(件数)	合もど にあた ると思 う	どんな な場 合があ る	暴力の 場 合とそ う でない 場 合	暴力に あ たると は 思わ ない	無回 答
全体	1289	58.9	21.4	11.2	8.5	
年齢別	20～29 歳	67	67.2	17.9	3.0	
	30～39 歳	150	65.3	23.3	1.3	
	40～49 歳	189	70.4	22.2	2.1	
	50～59 歳	201	69.7	22.4	2.5	
	60～69 歳	309	57.6	23.0	14.2	5.2
	70 歳以上	360	44.7	18.9	14.7	21.7
	無回答	13	30.8	23.1	30.8	15.4
女性合計	755	62.9	19.1	9.3	8.7	
性・年齢別	20～29 歳	40	72.5	15.0	2.5	
	30～39 歳	96	74.0	17.7	1.0	
	40～49 歳	125	75.2	19.2	0.8	
	50～59 歳	125	69.6	22.4	2.4	
	60～69 歳	170	59.4	22.4	12.9	5.3
	70 歳以上	197	46.7	15.7	11.7	25.9
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	男性合計	503	54.1	24.7	13.9	7.4
	20～29 歳	25	56.0	24.0	16.0	4.0
	30～39 歳	53	50.9	34.0	15.1	0.0
	40～49 歳	63	60.3	28.6	6.3	4.8
	50～59 歳	75	69.3	22.7	5.3	2.7
	60～69 歳	136	55.9	24.3	15.4	4.4
	70 歳以上	151	43.0	21.2	19.2	16.6
	無回答	0	-	-	-	-

⑨いやがっているのに性的行為を強要する

(%)

	(件数)	合もど にあた ると思 う	どんな な場 合があ る	暴力の 場 合とそ う でない 場 合	暴力に あ たると は 思わ ない	無回 答
全体	1289	71.3	17.7	2.7	8.3	
年齢別	20～29 歳	67	79.1	17.9	0.0	3.0
	30～39 歳	150	81.3	13.3	4.0	1.3
	40～49 歳	189	82.0	14.3	1.6	2.1
	50～59 歳	201	78.1	18.9	0.5	2.5

	60～69 歳	309	69.9	21.7	3.2	5.2
	70 歳以上	360	58.6	16.1	4.2	21.1
	無回答	13	38.5	46.2	0.0	15.4
性・年齢別	女性合計	755	72.3	17.6	2.0	8.1
	20～29 歳	40	80.0	17.5	0.0	2.5
	30～39 歳	96	85.4	11.5	2.1	1.0
	40～49 歳	125	85.6	12.8	0.8	0.8
	50～59 歳	125	77.6	20.0	0.0	2.4
	60～69 歳	170	69.4	24.1	2.4	4.1
	70 歳以上	197	54.8	16.8	4.1	24.4
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	71.2	17.1	3.8	8.0
	20～29 歳	25	80.0	16.0	0.0	4.0
	30～39 歳	53	75.5	17.0	7.5	0.0
	40～49 歳	63	74.6	17.5	3.2	4.8
	50～59 歳	75	78.7	17.3	1.3	2.7
	60～69 歳	136	71.3	18.4	4.4	5.9
	70 歳以上	151	62.9	15.9	4.0	17.2
	無回答	0	-	-	-	-

⑩ 「誰のおかげで生活できるんだ」とか「かいしょうなし」という (%)

	(件数)	ど ん な 場 合 も 暴 力 に あ た る と 思 う	ど ん な 場 合 も 暴 力 に あ た る と 思 う	暴 力 の 場 合 と そ う で な い 場 合 が あ る	暴 力 に あ た る と は 思 わ な い	無 回 答
全体	1289	63.4	23.4	5.4	7.8	
年齢別	20～29 歳	67	70.1	22.4	6.0	1.5
	30～39 歳	150	75.3	21.3	2.0	1.3
	40～49 歳	189	74.1	21.7	2.1	2.1
	50～59 歳	201	71.1	23.9	2.5	2.5
	60～69 歳	309	61.5	28.2	6.1	4.2
	70 歳以上	360	49.2	20.8	9.4	20.6
	無回答	13	53.8	23.1	7.7	15.4
性・年齢別	女性合計	755	66.4	21.1	4.9	7.7
	20～29 歳	40	72.5	25.0	2.5	0.0
	30～39 歳	96	79.2	18.8	1.0	1.0
	40～49 歳	125	80.0	16.8	2.4	0.8
	50～59 歳	125	70.4	24.0	2.4	3.2
	60～69 歳	170	62.9	27.1	5.9	4.1
	70 歳以上	197	50.3	17.3	9.6	22.8
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	59.4	27.0	6.2	7.4
	20～29 歳	25	68.0	20.0	8.0	4.0
	30～39 歳	53	69.8	26.4	3.8	0.0
	40～49 歳	63	61.9	31.7	1.6	4.8
	50～59 歳	75	73.3	22.7	2.7	1.3
	60～69 歳	136	59.6	30.1	6.6	3.7
	70 歳以上	151	46.4	25.8	9.9	17.9
	無回答	0	-	-	-	-



⑪生活費を渡さない

(%)

		(件数)	どんな場合も暴力にあたると思う	暴力の場合とそうでない場合がある	暴力にあたるとは思わない	無回答
全体		1289	67.5	18.5	5.9	8.1
年齢別	20～29歳	67	55.2	31.3	11.9	1.5
	30～39歳	150	74.0	19.3	5.3	1.3
	40～49歳	189	80.4	15.3	2.1	2.1
	50～59歳	201	77.1	17.4	3.0	2.5
	60～69歳	309	71.5	17.2	6.8	4.5
	70歳以上	360	51.9	19.4	7.5	21.1
	無回答	13	53.8	15.4	15.4	15.4
性・年齢別	女性合計	755	70.2	16.7	5.0	8.1
	20～29歳	40	60.0	30.0	10.0	0.0
	30～39歳	96	77.1	17.7	4.2	1.0
	40～49歳	125	85.6	11.2	2.4	0.8
	50～59歳	125	79.2	15.2	3.2	2.4
	60～69歳	170	70.6	20.0	4.1	5.3
	70歳以上	197	53.3	14.7	8.1	23.9
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	64.0	21.9	6.8	7.4
	20～29歳	25	48.0	36.0	12.0	4.0
	30～39歳	53	69.8	22.6	7.5	0.0
	40～49歳	63	69.8	23.8	1.6	4.8
	50～59歳	75	73.3	21.3	2.7	2.7
	60～69歳	136	72.8	14.0	10.3	2.9
	70歳以上	151	49.7	25.8	6.6	17.9
無回答	0	-	-	-	-	

⑫交友関係や電話、メールを細かくチェックする

(%)

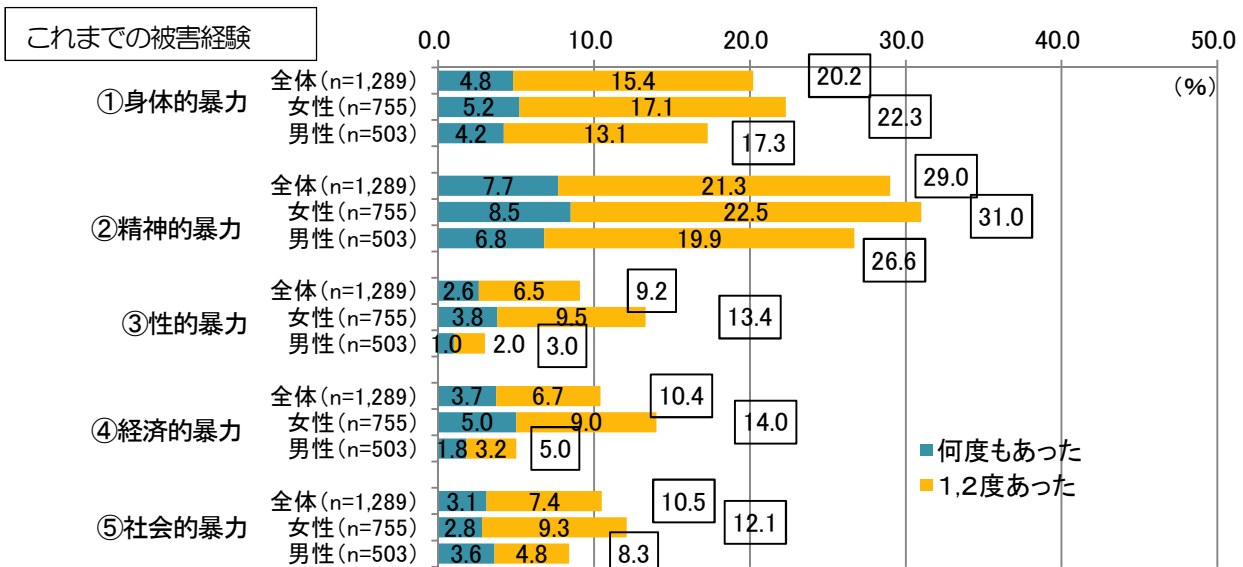
		(件数)	どんな場合も暴力にあたると思う	暴力の場合とそうでない場合がある	暴力にあたるとは思わない	無回答
全体		1289	47.3	33.9	10.3	8.5
年齢別	20～29歳	67	37.3	44.8	16.4	1.5
	30～39歳	150	46.0	45.3	7.3	1.3
	40～49歳	189	54.5	37.0	5.8	2.6
	50～59歳	201	54.7	33.8	9.5	2.0
	60～69歳	309	54.7	29.1	11.3	4.9
	70歳以上	360	35.8	30.3	11.9	21.9
	無回答	13	38.5	15.4	23.1	23.1
性・年齢別	女性合計	755	50.7	31.1	10.1	8.1
	20～29歳	40	42.5	42.5	15.0	0.0
	30～39歳	96	46.9	46.9	5.2	1.0
	40～49歳	125	60.8	32.0	6.4	0.8
	50～59歳	125	58.4	27.2	12.0	2.4
	60～69歳	170	54.7	30.6	10.0	4.7
	70歳以上	197	39.6	23.9	12.2	24.4
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	男性合計	503	42.3	38.6	10.9	8.2
	20～29歳	25	28.0	48.0	20.0	4.0
	30～39歳	53	45.3	43.4	11.3	0.0
40～49歳	63	41.3	47.6	4.8	6.3	

50～59 歳	75	49.3	44.0	5.3	1.3
60～69 歳	136	54.4	27.9	13.2	4.4
70 歳以上	151	29.8	38.4	12.6	19.2
無回答	0	-	-	-	-

(全員が回答)

問 20 あなたはこれまでに、配偶者や恋人など親しい人間関係にある人との間で、次の①～⑤のようなことを受けたことがありますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

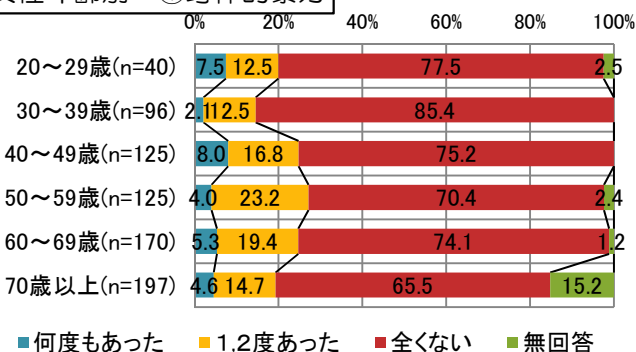
- 身体的・精神的・性的・経済的・社会的暴力のいずれかの被害に「1度でもあった」は、488 人 37.9%でした。
- いずれかの被害に「何度もあった」は 151 人で 11.7% (女性 101 人 7.8%、男性 48 人 3.7%) でした
- 形態別にみると、「精神的暴力」が最も高く、次いで「身体的暴力」「社会的暴力」「経済的暴力」「性的暴力」の順となっている。
- 性別にみると、女性の 24.7%(318 人)、男性の 12.6%(162 人) がいずれかの暴力を受けたことがあると回答している。「性的暴力」「経済的暴力」の項目で男女差がみられた。



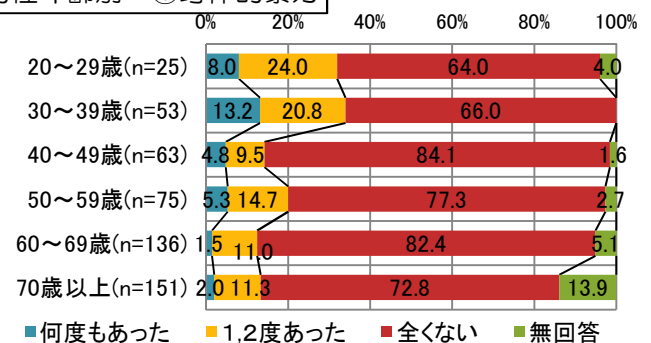
	全体(人)	女性(人)	男性(人)	不明(人)
DV被害(身体的・精神的・性的・経済的・社会的暴力)を「一度でもあった」と答えた人※	488 (37.9%)	318 (24.7%)	162 (12.6%)	8 (0.6%)
DV被害(身体的・精神的・性的・経済的・社会的暴力)のうちどれか一つでも「何度もあった」と答えた人	151 (11.7%)	101 (7.8%)	48 (3.7%)	2 (0.2%)

※DV被害に一度でもあった…「何度もあった」または「1, 2度あった」を1回でも選択した人。

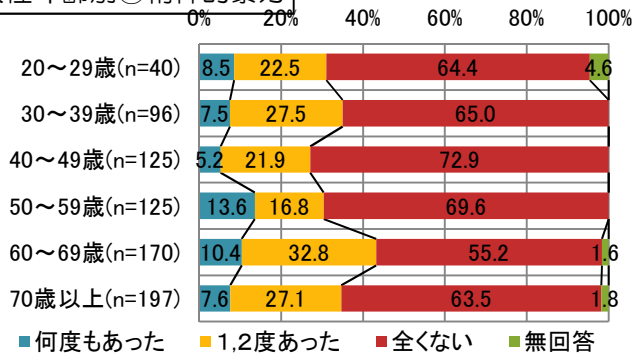
女性年齢別：①身体的暴力



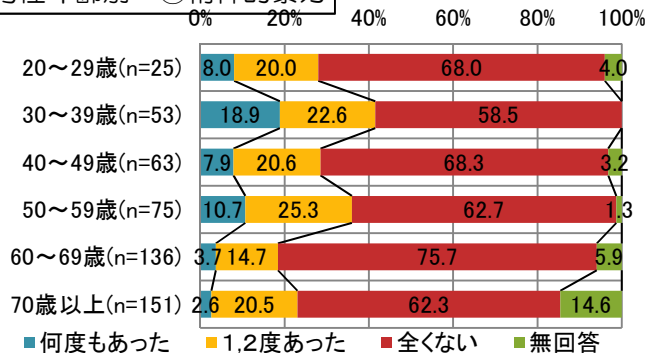
男性年齢別：①身体的暴力



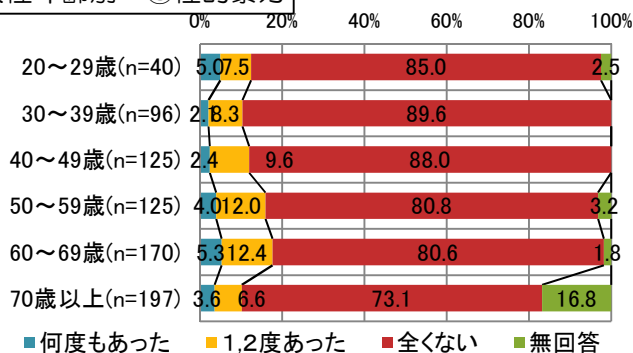
女性年齢別②精神的暴力



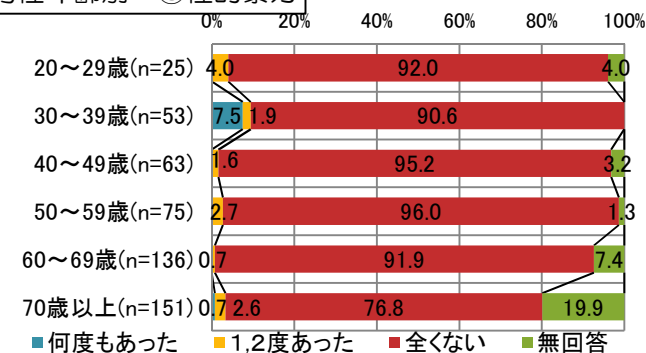
男性年齢別：②精神的暴力



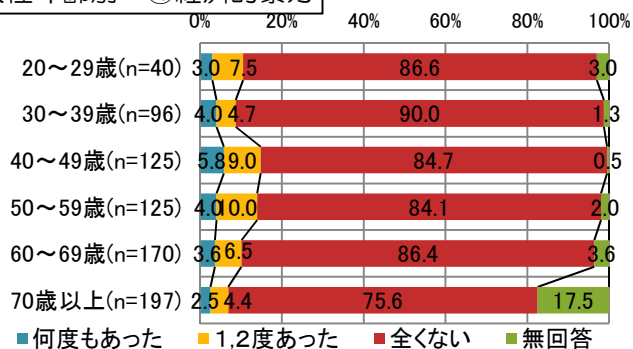
女性年齢別：③性的暴力



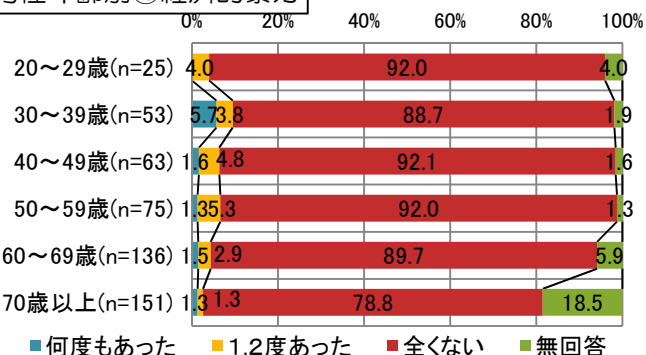
男性年齢別：③性的暴力



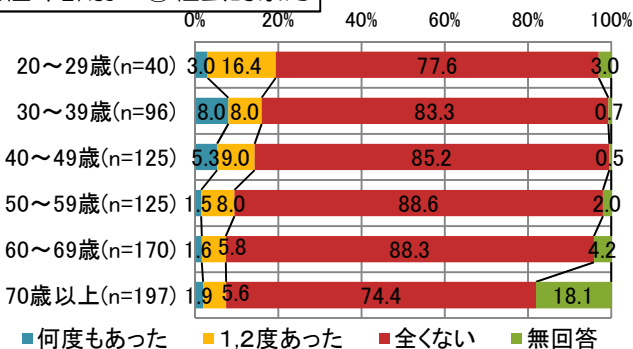
女性年齢別：④経済的暴力



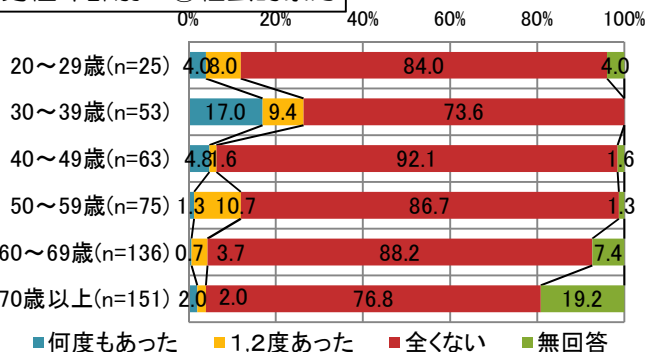
男性年齢別④経済的暴力



女性年齢別：⑤社会的暴力



男性年齢別：⑤社会的暴力



① 身体的暴力 たたかれる。殴られる。蹴られる。ものを投げつけられる。  
首をしめられる。刃物などでおどされる。など

(%)

		合計	あつた 何度 も	あつた 1、 2度	く ま っ た く な い	無 回 答	
全体		1289	4.8	15.4	74.1	5.7	
年齢別	20～29 歳	67	7.5	16.4	73.1	3.0	
	30～39 歳	150	6.0	15.3	78.0	0.7	
	40～49 歳	189	6.9	14.3	78.3	0.5	
	50～59 歳	201	4.5	20.4	72.6	2.5	
	60～69 歳	309	3.6	15.5	77.7	3.2	
	70 歳以上	360	3.6	13.3	68.3	14.7	
	無回答	13	15.4	7.7	69.2	7.7	
性・年齢別	女性合計	755	5.2	17.1	73.0	4.8	
	20～29 歳	40	7.5	12.5	77.5	2.5	
	30～39 歳	96	2.1	12.5	85.4	0.0	
	40～49 歳	125	8.0	16.8	75.2	0.0	
	50～59 歳	125	4.0	23.2	70.4	2.4	
	60～69 歳	170	5.3	19.4	74.1	1.2	
	70 歳以上	197	4.6	14.7	65.5	15.2	
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0	
	男性合計	503	4.2	13.1	76.3	6.4	
	20～29 歳	25	8.0	24.0	64.0	4.0	
	30～39 歳	53	13.2	20.8	66.0	0.0	
	40～49 歳	63	4.8	9.5	84.1	1.6	
	50～59 歳	75	5.3	14.7	77.3	2.7	
	60～69 歳	136	1.5	11.0	82.4	5.1	
	70 歳以上	151	2.0	11.3	72.8	13.9	
	無回答	0	-	-	-	-	
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	4.3	18.0	69.8	7.9
正社員・正規職員		245	5.7	16.7	76.3	1.2	
契約社員(職員)・派遣社員		47	6.4	17.0	76.6	0.0	
公務員		71	2.8	7.0	90.1	0.0	
パート、アルバイト、臨時雇用		181	5.0	21.0	71.8	2.2	
学生		12	8.3	25.0	66.7	0.0	
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	5.9	13.9	74.0	6.3	
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	2.4	14.1	74.1	9.3	
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	3.6	9.6	69.9	16.9	
無回答		18	11.1	11.1	55.6	22.2	
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	3.8	15.5	75.6	5.1	
	結婚していない	197	7.1	9.6	78.2	5.1	
	結婚していたが、離婚死別した	186	5.9	22.0	63.4	8.6	
	無回答	22	13.6	9.1	68.2	9.1	
	女性						
	結婚している(事実婚を含む)	505	4.4	17.0	74.7	4.0	
	結婚していない	114	6.1	8.8	80.7	4.4	
	結婚していたが、離婚死別した	127	6.3	26.0	59.1	8.7	
	無回答	9	22.2	0.0	77.8	0.0	
	男性						
	結婚している(事実婚を含む)	366	3.0	13.1	77.3	6.6	
	結婚していない	81	8.6	11.1	75.3	4.9	
	結婚していたが、離婚死別した	55	5.5	14.5	72.7	7.3	
無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0		

② 精神的暴力 無視される。大声でどなられる。人前でバカにされる。

人格を否定されるような暴言を吐かれる。脅迫される。など

(%)

		件数	あった 何度も	あった 1、2度	なかった くない	無回答	
全体		1289	7.7	21.3	65.2	5.7	
年齢別	20～29 歳	67	7.5	23.9	67.2	1.5	
	30～39 歳	150	10.0	22.0	67.3	0.7	
	40～49 歳	189	11.6	18.0	69.3	1.1	
	50～59 歳	201	10.4	30.3	57.7	1.5	
	60～69 歳	309	5.8	21.4	68.9	3.9	
	70 歳以上	360	4.7	17.8	62.8	14.7	
	無回答	13	7.7	7.7	69.2	15.4	
性・年齢別	女性合計	755	8.5	22.5	64.4	4.6	
	20～29 歳	40	7.5	27.5	65.0	0.0	
	30～39 歳	96	5.2	21.9	72.9	0.0	
	40～49 歳	125	13.6	16.8	69.6	0.0	
	50～59 歳	125	10.4	32.8	55.2	1.6	
	60～69 歳	170	7.6	27.1	63.5	1.8	
	70 歳以上	197	6.6	14.7	63.5	15.2	
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	
	男性合計	503	6.8	19.9	66.6	6.8	
	20～29 歳	25	8.0	20.0	68.0	4.0	
	30～39 歳	53	18.9	22.6	58.5	0.0	
	40～49 歳	63	7.9	20.6	68.3	3.2	
	50～59 歳	75	10.7	25.3	62.7	1.3	
	60～69 歳	136	3.7	14.7	75.7	5.9	
	70 歳以上	151	2.6	20.5	62.3	14.6	
	無回答	0	-	-	-	-	
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	9.4	24.5	59.0	7.2
正社員・正規職員		245	9.4	21.2	68.2	1.2	
契約社員(職員)・派遣社員		47	10.6	21.3	68.1	0.0	
公務員		71	8.5	15.5	76.1	0.0	
パート、アルバイト、臨時雇用		181	9.4	28.2	60.8	1.7	
学生		12	8.3	16.7	75.0	0.0	
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	6.6	20.8	66.3	6.3	
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	3.9	20.0	66.3	9.8	
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	6.0	15.7	60.2	18.1	
無回答		18	11.1	5.6	55.6	27.8	
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	6.8	22.7	65.5	5.0	
	結婚していない	197	10.2	13.2	71.6	5.1	
	結婚していたが、離婚死別した	186	8.1	25.3	57.5	9.1	
	無回答	22	18.2	4.5	63.6	13.6	
	女性						
	結婚している(事実婚を含む)	505	7.5	24.8	64.0	3.8	
	結婚していない	114	11.4	11.4	73.7	3.5	
	結婚していたが、離婚死別した	127	8.7	24.4	57.5	9.4	
	無回答	9	22.2	11.1	66.7	0.0	
	男性						
	結婚している(事実婚を含む)	366	6.0	19.4	67.8	6.8	
	結婚していない	81	8.6	16.0	69.1	6.2	
	結婚していたが、離婚死別した	55	7.3	29.1	56.4	7.3	
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	

③ 性的暴力 見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せられる。  
いやがっているのに性的行為を強要される。避妊に協力してくれない。など (%)

		合計	あつた 何度 も	あつた 1、 2度	く ま っ た く な い	無 回 答
全体		1289	2.6	6.5	83.8	7.1
年齢別	20～29 歳	67	3.0	6.0	88.1	3.0
	30～39 歳	150	4.0	6.0	89.3	0.7
	40～49 歳	189	1.6	6.9	90.5	1.1
	50～59 歳	201	2.5	8.5	86.6	2.5
	60～69 歳	309	2.9	7.1	85.4	4.5
	70 歳以上	360	2.2	5.3	74.4	18.1
	無回答	13	7.7	0.0	76.9	15.4
性・年齢別	女性合計	755	3.8	9.5	81.2	5.4
	20～29 歳	40	5.0	7.5	85.0	2.5
	30～39 歳	96	2.1	8.3	89.6	0.0
	40～49 歳	125	2.4	9.6	88.0	0.0
	50～59 歳	125	4.0	12.0	80.8	3.2
	60～69 歳	170	5.3	12.4	80.6	1.8
	70 歳以上	197	3.6	6.6	73.1	16.8
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	男性合計	503	1.0	2.0	88.3	8.7
	20～29 歳	25	0.0	4.0	92.0	4.0
	30～39 歳	53	7.5	1.9	90.6	0.0
	40～49 歳	63	0.0	1.6	95.2	3.2
	50～59 歳	75	0.0	2.7	96.0	1.3
	60～69 歳	136	0.0	0.7	91.9	7.4
	70 歳以上	151	0.7	2.6	76.8	19.9
	無回答	0	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	3.6	9.4	77.7
正社員・正規職員		245	0.8	6.9	91.0	1.2
契約社員(職員)・派遣社員		47	4.3	8.5	87.2	0.0
公務員		71	0.0	0.0	98.6	1.4
パート、アルバイト、臨時雇用		181	6.6	9.9	80.7	2.8
学生		12	0.0	0.0	100.0	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	2.8	6.9	82.6	7.6
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	1.0	2.4	85.4	11.2
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	3.6	8.4	65.1	22.9
無回答		18	0.0	0.0	72.2	27.8
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	2.3	6.4	85.0	6.3
	結婚していない	197	2.5	4.6	86.8	6.1
	結婚していたが、離婚死別した	186	4.3	9.7	75.3	10.8
	無回答	22	4.5	0.0	81.8	13.6
	女性					
	結婚している(事実婚を含む)	505	3.6	9.3	82.6	4.6
	結婚していない	114	4.4	7.0	83.3	5.3
	結婚していたが、離婚死別した	127	3.9	13.4	73.2	9.4
	無回答	9	11.1	0.0	88.9	0.0
	男性					
	結婚している(事実婚を含む)	366	0.5	2.2	88.5	8.7
	結婚していない	81	0.0	1.2	92.6	6.2
	結婚していたが、離婚死別した	55	5.5	1.8	80.0	12.7
無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	

④ 経済的暴力 生活費を渡さない・使わせない。借金を強要される。

「誰のおかげで生活できるんだ」など見下して言われる。など

(%)

		件数	あった 何度も	あった 1、2度	まった くない	無回答
全体		1289	3.7	6.7	83.0	6.6
年齢別	20～29歳	67	3.0	7.5	86.6	3.0
	30～39歳	150	4.0	4.7	90.0	1.3
	40～49歳	189	5.8	9.0	84.7	0.5
	50～59歳	201	4.0	10.0	84.1	2.0
	60～69歳	309	3.6	6.5	86.4	3.6
	70歳以上	360	2.5	4.4	75.6	17.5
	無回答	13	7.7	7.7	69.2	15.4
性・年齢別	女性合計	755	5.0	9.0	80.8	5.2
	20～29歳	40	5.0	10.0	82.5	2.5
	30～39歳	96	3.1	5.2	91.7	0.0
	40～49歳	125	8.0	11.2	80.8	0.0
	50～59歳	125	5.6	12.0	80.0	2.4
	60～69歳	170	5.3	9.4	84.1	1.2
	70歳以上	197	3.6	6.6	73.1	16.8
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	男性合計	503	1.8	3.2	87.1	8.0
	20～29歳	25	0.0	4.0	92.0	4.0
	30～39歳	53	5.7	3.8	88.7	1.9
	40～49歳	63	1.6	4.8	92.1	1.6
	50～59歳	75	1.3	5.3	92.0	1.3
	60～69歳	136	1.5	2.9	89.7	5.9
	70歳以上	151	1.3	1.3	78.8	18.5
	無回答	0	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	2.9	10.1	77.0
正社員・正規職員		245	3.3	7.3	88.2	1.2
契約社員(職員)・派遣社員		47	6.4	10.6	83.0	0.0
公務員		71	2.8	2.8	94.4	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用		181	8.3	7.7	81.8	2.2
学生		12	0.0	0.0	100.0	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	1.7	8.0	83.0	7.3
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	2.4	2.9	84.4	10.2
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	6.0	4.8	68.7	20.5
無回答		18	5.6	0.0	66.7	27.8
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	2.3	6.7	85.0	6.1
	結婚していない	197	4.6	4.6	85.8	5.1
	結婚していたが、離婚死別した	186	9.1	9.1	72.0	9.7
	無回答	22	9.1	4.5	72.7	13.6
	女性					
	結婚している(事実婚を含む)	505	3.2	9.1	83.4	4.4
	結婚していない	114	7.0	4.4	84.2	4.4
	結婚していたが、離婚死別した	127	10.2	12.6	67.7	9.4
	無回答	9	11.1	11.1	77.8	0.0
	男性					
	結婚している(事実婚を含む)	366	1.1	3.0	87.4	8.5
	結婚していない	81	1.2	4.9	88.9	4.9
	結婚していたが、離婚死別した	55	7.3	1.8	81.8	9.1
無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	

⑤ 社会的暴力 外出を制限される。交友関係、電話やメールを細かくチェックされる。など (%)

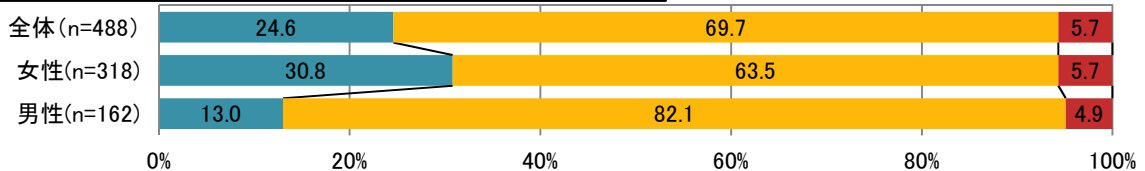
		合計	あった 何度 も	あった 1、 2度	くま った ない	無回 答	
全体		1289	3.1	7.4	82.7	6.8	
年齢別	20～29歳	67	3.0	16.4	77.6	3.0	
	30～39歳	150	8.0	8.0	83.3	0.7	
	40～49歳	189	5.3	9.0	85.2	0.5	
	50～59歳	201	1.5	8.0	88.6	2.0	
	60～69歳	309	1.6	5.8	88.3	4.2	
	70歳以上	360	1.9	5.6	74.4	18.1	
	無回答	13	7.7	7.7	69.2	15.4	
	性・年齢別	女性合計	755	2.8	9.3	82.6	5.3
20～29歳		40	2.5	22.5	72.5	2.5	
30～39歳		96	3.1	7.3	89.6	0.0	
40～49歳		125	5.6	12.8	81.6	0.0	
50～59歳		125	1.6	6.4	89.6	2.4	
60～69歳		170	2.4	7.6	88.8	1.2	
70歳以上		197	2.0	8.1	72.6	17.3	
無回答		2	0.0	50.0	50.0	0.0	
男性合計		503	3.6	4.8	83.3	8.3	
20～29歳		25	4.0	8.0	84.0	4.0	
30～39歳		53	17.0	9.4	73.6	0.0	
40～49歳		63	4.8	1.6	92.1	1.6	
50～59歳		75	1.3	10.7	86.7	1.3	
60～69歳		136	0.7	3.7	88.2	7.4	
70歳以上		151	2.0	2.0	76.8	19.2	
無回答		0	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	0.0	7.2	84.2	8.6	
	正社員・正規職員	245	4.5	9.4	84.9	1.2	
	契約社員(職員)・派遣社員	47	6.4	6.4	87.2	0.0	
	公務員	71	5.6	7.0	87.3	0.0	
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	3.9	14.4	79.0	2.8	
	学生	12	8.3	16.7	75.0	0.0	
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	1.7	5.2	85.4	7.6	
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	2.4	4.4	82.0	11.2	
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	3.6	2.4	72.3	21.7	
	無回答	18	5.6	0.0	66.7	27.8	
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	2.0	7.2	84.5	6.2	
	結婚していない	197	4.1	6.6	84.3	5.1	
	結婚していたが、離婚死別した	186	6.5	9.7	73.1	10.8	
	無回答	22	9.1	0.0	77.3	13.6	
	女性						
	結婚している(事実婚を含む)	505	1.2	8.9	85.3	4.6	
	結婚していない	114	5.3	8.8	81.6	4.4	
	結婚していたが、離婚死別した	127	6.3	11.8	72.4	9.4	
	無回答	9	11.1	0.0	88.9	0.0	
	男性						
	結婚している(事実婚を含む)	366	3.3	4.9	83.3	8.5	
	結婚していない	81	2.5	3.7	88.9	4.9	
	結婚していたが、離婚死別した	55	7.3	5.5	74.5	12.7	
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	



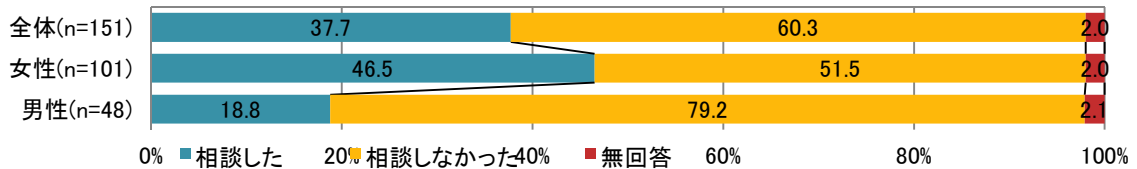
(問20で1つでも「何度もあった」または「1、2度あった」と答えた方が回答)  
 問21 あなたは、その受けた行為について誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。  
 (○は1つだけ)

- 全体では、「相談した」は24.6%と少なく、「相談しなかった」が69.7%となっている。  
 「何度もあった」に限ってみると、「相談した」37.7%、「相談しなかった」が60.3%となっている。
- 性別に「相談しなかった」を比較すると、女性は63.5%であるのに対し、男性は82.1%と大きな差がみられた。
- 年齢別では、20～29歳で「相談した」が5割を超えているが、年代が上がるほどその割合が低くなっている。  
 特に20～29歳の女性をみると、7割の人が「相談した」と回答している。

DV被害に「一度でもあった」と回答した人※の相談の有無



DV被害にどれか一つでも「何度でもあった」と回答した人の被害相談の有無



	人数(人)	相談した(%)	相談しなかった(%)	無回答(%)	
DV被害(身体的・精神的・性的・経済的・社会的暴力)を「一度でもあった」と答えた人※	全体	488	24.6	69.7	5.7
	女性	318	30.8	63.5	5.7
	男性	162	13.0	82.1	4.9
	全体(無回答除く)		26.1	73.9	—
DV被害(身体的・精神的・性的・経済的・社会的暴力)のうちどれか一つでも「何度でもあった」と答えた人	全体	151	37.7	60.3	2.0
	女性	101	46.5	51.5	2.0
	男性	18.8	79.2	2.1	—
	全体(無回答除く)		38.5	61.5	—

※DV被害に一度でもあった…「何度もあった」または「1、2度あった」を1回でも選択した人。

(%)

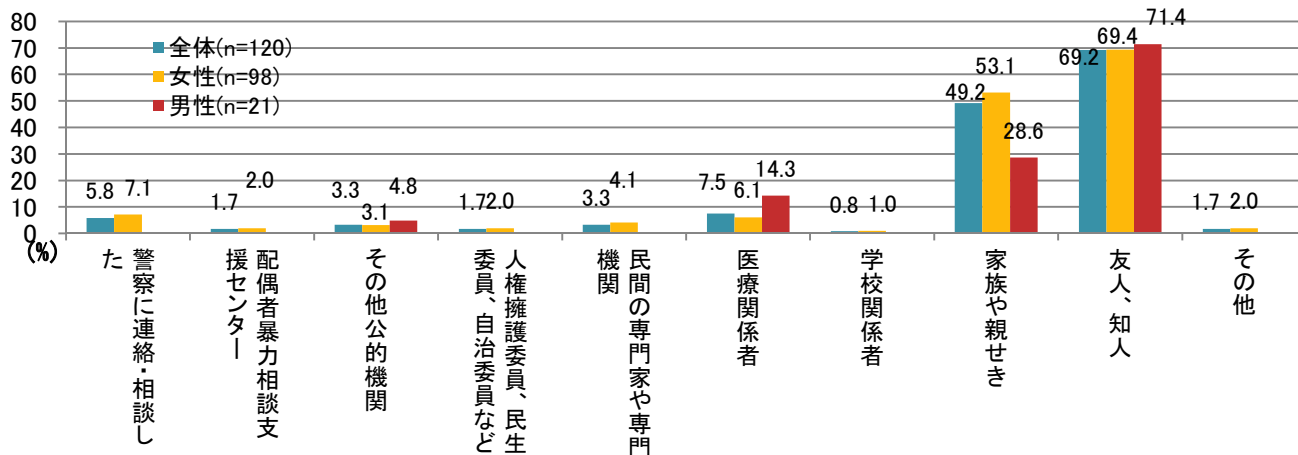
	合計	相談した	相談しなかった	無回答	
全体	488	24.6	69.7	5.7	
年齢別	20～29歳	26	53.8	46.2	0.0
	30～39歳	61	39.3	59.0	1.6
	40～49歳	79	27.8	68.4	3.8
	50～59歳	97	22.7	74.2	3.1
	60～69歳	112	18.8	74.1	7.1
	70歳以上	110	14.5	73.6	11.8
	無回答	3	33.3	66.7	0.0
性別・年齢別	女性合計	318	30.8	63.5	5.7
	20～29歳	17	70.6	29.4	0.0
	30～39歳	35	37.1	60.0	2.9
	40～49歳	56	35.7	62.5	1.8
	50～59歳	65	30.8	66.2	3.1
	60～69歳	81	22.2	70.4	7.4
	70歳以上	63	23.8	63.5	12.7

職業別	無回答	1	0.0	100.0	0.0
	男性合計	162	13.0	82.1	4.9
	20～29歳	9	22.2	77.8	0.0
	30～39歳	26	42.3	57.7	0.0
	40～49歳	23	8.7	82.6	8.7
	50～59歳	31	6.5	90.3	3.2
	60～69歳	31	9.7	83.9	6.5
	70歳以上	42	2.4	90.5	7.1
	無回答	0	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	58	20.7	69.0	10.3
	正社員・正規職員	101	22.8	75.2	2.0
	契約社員(職員)・派遣社員	19	47.4	52.6	0.0
	公務員	23	30.4	69.6	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	90	31.1	65.6	3.3
	学生	5	20.0	80.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	101	24.8	62.4	12.9
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	64	12.5	82.8	4.7
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	23	26.1	69.6	4.3
	無回答	4	25.0	75.0	0.0
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	334	20.7	73.7	5.7
	結婚していない	62	40.3	56.5	3.2
	結婚していたが、離婚死別した	86	25.6	66.3	8.1
	無回答	6	66.7	33.3	0.0
	女性				
	結婚している(事実婚を含む)	214	26.6	67.8	5.6
	結婚していない	38	50.0	50.0	0.0
	結婚していたが、離婚死別した	63	31.7	58.7	9.5
	無回答	3	66.7	33.3	0.0
	男性				
	結婚している(事実婚を含む)	114	10.5	85.1	4.4
	結婚していない	24	25.0	66.7	8.3
	結婚していたが、離婚死別した	23	8.7	87.0	4.3
	無回答	1	100.0	0.0	0.0
前回調査	460	16.7	66.7	16.5	

問22 (問21で「1 相談した」と答えた方が回答)  
あなたが相談した人(場所)を教えてください。(〇はいくつでも)

●全体でみると、「友人、知人」に相談したが69.2%で最も多く、次いで「家族や親せき」が49.2%となっている。警察や公的相談機関等への相談は少ない。

DV被害に「一度でもあった※」と答えた人で相談した人の相談先



※DV被害に一度でもあった…「何度もあった」または「1、2度あった」を1回でも選択した人。

(%)

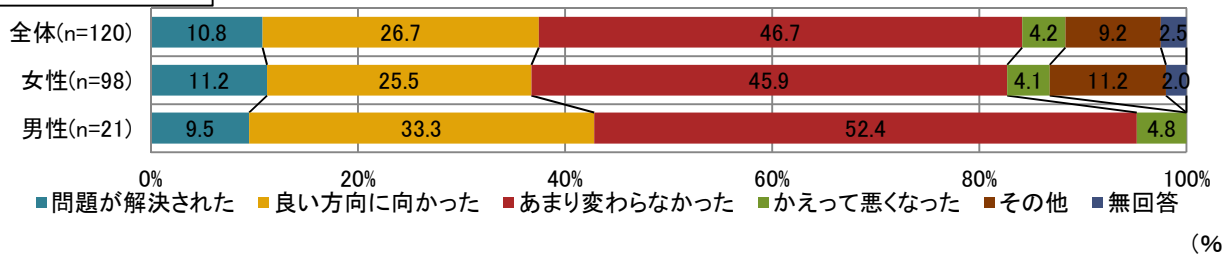
		(件数)	警察に連絡・相談した	配偶者暴力相談支援センターに相談した	その他の公的機関に相談した	人権擁護委員、民生委員、自治委員などに相談した	民間の専門家や専門機関に相談した	医療関係者に相談した	学校関係者に相談した	家族や親せきに相談した	友人、知人に相談した	その他
全体		120	5.8	1.7	3.3	1.7	3.3	7.5	0.8	49.2	69.2	1.7
年齢別	20～29歳	14	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	85.7	0.0
	30～39歳	24	4.2	4.2	8.3	0.0	0.0	12.5	0.0	33.3	75.0	0.0
	40～49歳	22	9.1	4.5	4.5	0.0	4.5	9.1	0.0	40.9	63.6	9.1
	50～59歳	22	9.1	0.0	4.5	0.0	9.1	9.1	4.5	63.6	59.1	0.0
	60～69歳	21	0.0	0.0	0.0	9.5	4.8	9.5	0.0	47.6	61.9	0.0
	70歳以上	16	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.8	81.3	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	98	7.1	2.0	3.1	2.0	4.1	6.1	1.0	53.1	69.4	2.0
	20～29歳	12	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	83.3	0.0
	30～39歳	13	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	38.5	69.2	0.0
	40～49歳	20	10.0	5.0	5.0	0.0	5.0	10.0	0.0	40.0	65.0	10.0
	50～59歳	20	10.0	0.0	5.0	0.0	10.0	10.0	5.0	65.0	60.0	0.0
	60～69歳	18	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6	5.6	0.0	50.0	66.7	0.0
	70歳以上	15	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.3	80.0	0.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性合計	21	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	71.4	0.0
	20～29歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	30～39歳	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	27.3	81.8	0.0
	40～49歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	50～59歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	60～69歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	70歳以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	12	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	25.0	0.0	66.7	58.3
正社員・正規職員		23	8.7	0.0	4.3	0.0	4.3	4.3	4.3	21.7	78.3	0.0
契約社員(職員)・派遣社員		9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	55.6	0.0
公務員		7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	42.9	85.7	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用		28	7.1	7.1	7.1	0.0	3.6	10.7	0.0	50.0	75.0	7.1
学生		1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		25	0.0	0.0	0.0	8.0	4.0	4.0	0.0	52.0	64.0	0.0
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	87.5	0.0
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3	0.0
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	69	4.3	1.4	1.4	1.4	0.0	2.9	0.0	49.3	69.6	2.9
	結婚していない	25	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	12.0	0.0	32.0	68.0	0.0
	結婚していたが、離婚死別した	22	13.6	4.5	9.1	4.5	18.2	18.2	4.5	68.2	72.7	0.0
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	女性											
	結婚している(事実婚を含む)	57	5.3	1.8	1.8	1.8	0.0	3.5	0.0	56.1	64.9	3.5
	結婚していない	19	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	31.6	73.7	0.0
結婚していたが、離婚死別した	20	15.0	5.0	5.0	5.0	20.0	15.0	5.0	70.0	75.0	0.0	

無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
男性											
結婚している(事実婚を含む)	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	91.7	0.0
結婚していない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	50.0	0.0
結婚していたが、離婚死別した	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

問23 (問21で「1 相談した」と答えた方120名が回答)  
相談した結果、状況はとなりましたか。(〇は1つだけ)

●相談したことにより、「問題が解決された」は10.8%、「良い方向に向かった」は26.7%であった。一方で、「あまり変わらなかった」(46.7%)と「かえって悪くなった」(4.2%)を合わせると、約5割に及ぶ。

被害を相談した結果

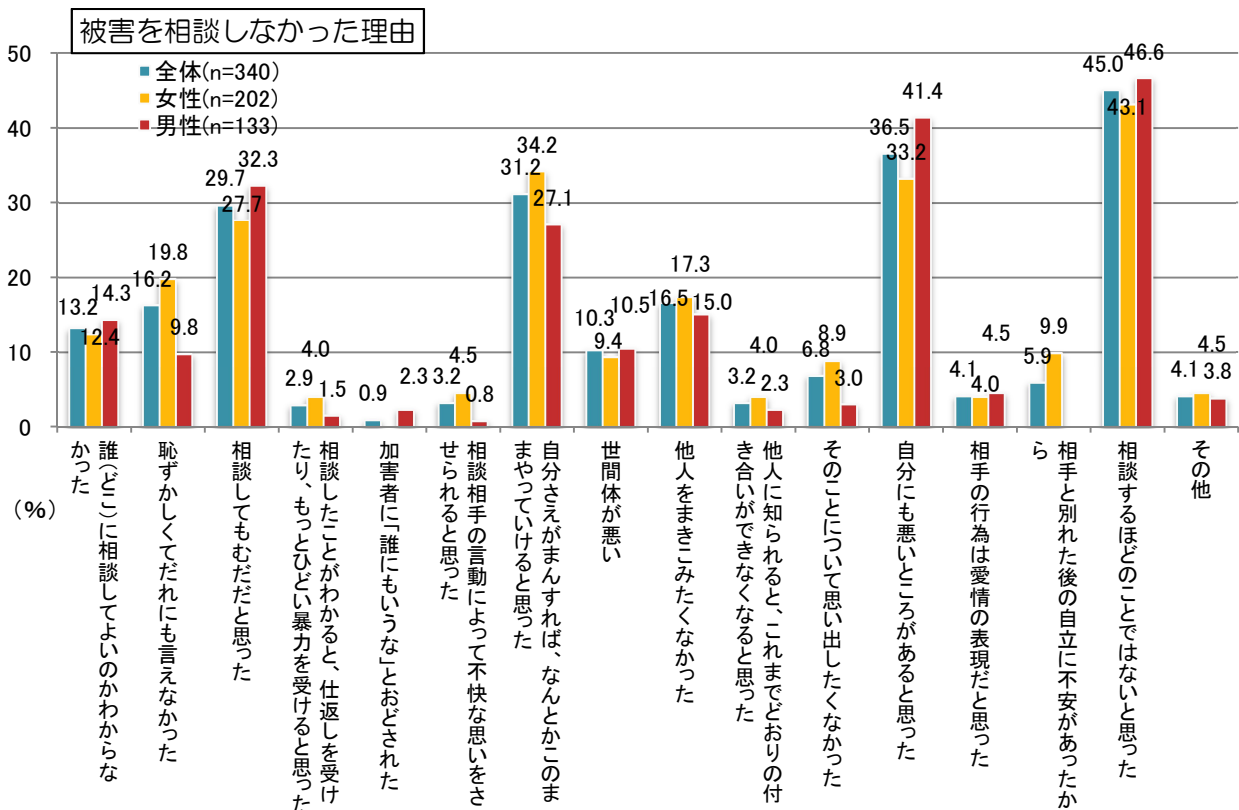


		(件数)	問題が解決された	良い方向に向かった	あまり変わらなかった	かえって悪くなった	その他	無回答
全体		120	10.8	26.7	46.7	4.2	9.2	2.5
年齢別	20～29歳	14	28.6	14.3	50.0	0.0	7.1	0.0
	30～39歳	24	12.5	41.7	45.8	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	22	9.1	18.2	59.1	0.0	9.1	4.5
	50～59歳	22	0.0	31.8	36.4	9.1	22.7	0.0
	60～69歳	21	14.3	28.6	47.6	0.0	9.5	0.0
	70歳以上	16	6.3	18.8	43.8	18.8	6.3	6.3
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性合計	98	11.2	25.5	45.9	4.1	11.2	2.0
性・年齢別	20～29歳	12	33.3	16.7	41.7	0.0	8.3	0.0
	30～39歳	13	7.7	53.8	38.5	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	20	10.0	20.0	55.0	0.0	10.0	5.0
	50～59歳	20	0.0	30.0	40.0	5.0	25.0	0.0
	60～69歳	18	16.7	16.7	55.6	0.0	11.1	0.0
	70歳以上	15	6.7	20.0	40.0	20.0	6.7	6.7
	無回答	0	-	-	-	-	-	-
	男性合計	21	9.5	33.3	52.4	4.8	0.0	0.0
	20～29歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	11	18.2	27.3	54.5	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	50～59歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	60～69歳	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70歳以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	12	0.0	33.3	41.7	0.0	25.0	0.0
	正社員・正規職員	23	13.0	21.7	56.5	4.3	4.3	0.0
	契約社員(職員)・派遣社員	9	0.0	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0

公務員	7	28.6	0.0	71.4	0.0	0.0	0.0
パート、アルバイト、臨時雇用	28	14.3	21.4	42.9	10.7	7.1	3.6
学生	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	25	12.0	32.0	40.0	4.0	8.0	4.0
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	8	0.0	37.5	50.0	0.0	12.5	0.0
その他(1~8のいずれにも該当しない方)	6	16.7	16.7	33.3	0.0	33.3	0.0
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
結婚している(事実婚を含む)	69	11.6	30.4	42.0	4.3	10.1	1.4
結婚していない	25	12.0	24.0	64.0	0.0	0.0	0.0
結婚していたが、離婚死別した	22	9.1	18.2	40.9	9.1	18.2	4.5
無回答	4	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
女性							
結婚している(事実婚を含む)	57	10.5	29.8	40.4	5.3	12.3	1.8
結婚していない	19	15.8	21.1	63.2	0.0	0.0	0.0
結婚していたが、離婚死別した	20	10.0	20.0	40.0	5.0	20.0	5.0
無回答	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
男性							
結婚している(事実婚を含む)	12	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0
結婚していない	6	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
結婚していたが、離婚死別した	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問24 (問21で「2 相談しなかった」と答えた方が回答)  
あなたが、誰(どこ)にも相談しなかったのはなぜですか。(〇はいくつでも)

- 相談しなかった理由は、「相談するほどのことではないと思った」45.0%が最も高く、次いで「自分にも悪いところがあると思った」36.5%、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思った」31.2%、「相談してもむだだと思った」(29.7%)となっている。
- 性別にみると、「相談するほどのことではないと思った」、「自分にも悪いところがあると思った」、「相談してもむだだと思った」の項目で、女性よりも男性が高くなっている。また、「相手と別れた後の自立に不安があったから」の項目では、男性は回答がなく、女性は9.9%となっている。



(%)

	合計	誰(どこ)に相談してよいかわからなかった	恥ずかしくてだれにも言えなかった	相談してもむだだと思った	相談したことがわかったり、もっとひどい暴力を受けると思った	加害者に「誰にもいうな」とおどされた	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思った	自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思った	世間体が悪い	他人をまきこみたくなかった	他人に知られると、これまでどおりの付き合いができなくなると思った	そのことについて思い出しなくなかった	自分にも悪いところがあると思った	相手の行為は愛情の表現だと思った	相手と別れた後の自立に不安があったから	相談するほどのことではないと思った	その他	
		340	13.2	16.2	29.7	2.9	0.9	3.2	31.2	10.3	16.5	3.2	6.8	36.5	4.1	5.9	45.0	4.1
全体	340	13.2	16.2	29.7	2.9	0.9	3.2	31.2	10.3	16.5	3.2	6.8	36.5	4.1	5.9	45.0	4.1	
年齢別	20～29歳	12	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	41.7	8.3	0.0	58.3	8.3
	30～39歳	36	19.4	19.4	30.6	8.3	2.8	2.8	16.7	2.8	22.2	5.6	13.9	41.7	5.6	0.0	33.3	5.6
	40～49歳	54	11.1	9.3	27.8	1.9	0.0	0.0	33.3	7.4	24.1	1.9	3.7	29.6	1.9	1.9	50.0	7.4
	50～59歳	72	15.3	16.7	31.9	2.8	1.4	1.4	29.2	15.3	12.5	5.6	6.9	33.3	5.6	8.3	44.4	5.6
	60～69歳	83	10.8	18.1	31.3	2.4	0.0	4.8	41.0	13.3	14.5	0.0	8.4	34.9	3.6	8.4	41.0	2.4
	70歳以上	81	13.6	19.8	28.4	1.2	1.2	6.2	30.9	9.9	16.0	3.7	3.7	43.2	3.7	7.4	49.4	1.2
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
性・年齢別	女性合計	202	12.4	19.8	27.7	4.0	0.0	4.5	34.2	9.4	17.3	4.0	8.9	33.2	4.0	9.9	43.1	4.5
	20～29歳	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	60.0	20.0
	30～39歳	21	19.0	14.3	19.0	9.5	0.0	4.8	14.3	0.0	38.1	4.8	19.0	42.9	4.8	0.0	28.6	0.0
	40～49歳	35	14.3	14.3	28.6	2.9	0.0	0.0	34.3	8.6	25.7	2.9	5.7	22.9	2.9	2.9	42.9	5.7
	50～59歳	43	9.3	16.3	25.6	2.3	0.0	2.3	23.3	9.3	9.3	4.7	9.3	20.9	7.0	14.0	44.2	9.3
	60～69歳	57	8.8	24.6	31.6	3.5	0.0	7.0	47.4	14.0	14.0	0.0	10.5	33.3	0.0	12.3	42.1	3.5
	70歳以上	40	15.0	27.5	32.5	2.5	0.0	7.5	40.0	10.0	12.5	7.5	2.5	50.0	5.0	15.0	50.0	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	133	14.3	9.8	32.3	1.5	2.3	0.8	27.1	10.5	15.0	2.3	3.0	41.4	4.5	0.0	46.6	3.8
	20～29歳	7	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	57.1	0.0
	30～39歳	15	20.0	26.7	46.7	6.7	6.7	0.0	20.0	6.7	0.0	6.7	6.7	40.0	6.7	0.0	40.0	13.3
	40～49歳	19	5.3	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0	31.6	5.3	21.1	0.0	0.0	42.1	0.0	0.0	63.2	10.5
	50～59歳	28	21.4	17.9	39.3	3.6	3.6	0.0	39.3	25.0	17.9	7.1	3.6	50.0	3.6	0.0	46.4	0.0
	60～69歳	26	15.4	3.8	30.8	0.0	0.0	0.0	26.9	11.5	15.4	0.0	3.8	38.5	11.5	0.0	38.5	0.0
70歳以上	38	13.2	7.9	23.7	0.0	2.6	2.6	21.1	5.3	18.4	0.0	2.6	36.8	2.6	0.0	44.7	2.6	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体																		
職業別	自営業またはその家族従業員	40	17.5	15.0	22.5	0.0	0.0	10.0	37.5	2.5	17.5	0.0	7.5	40.0	5.0	5.0	47.5	10.0
	正社員・正規職員	76	14.5	13.2	34.2	2.6	1.3	0.0	23.7	7.9	11.8	7.9	7.9	36.8	2.6	2.6	52.6	1.3
	契約社員(職員)・派遣社員	10	20.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	40.0	10.0	30.0	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	公務員	16	12.5	18.8	50.0	0.0	0.0	0.0	12.5	18.8	18.8	6.3	0.0	37.5	6.3	0.0	37.5	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	59	10.2	23.7	20.3	5.1	0.0	3.4	45.8	18.6	22.0	1.7	11.9	32.2	3.4	10.2	40.7	5.1
	学生	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している)	63	9.5	14.3	30.2	4.8	0.0	6.3	25.4	11.1	17.5	1.6	11.1	34.9	1.6	11.1	49.2	3.2

	る方)																		
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	53	17.0	15.1	34.0	1.9	0.0	0.0	34.0	7.5	7.5	3.8	0.0	41.5	5.7	1.9	41.5	3.8	
	その他(1~8のいずれにも該当しない方)	16	12.5	18.8	25.0	0.0	6.3	6.3	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	
	無回答	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	
結婚の状況	全体																		
	結婚している(事実婚を含む)	246	11.4	15.0	28.5	2.0	0.4	4.1	30.5	11.0	17.9	3.7	6.1	35.4	4.1	7.3	46.7	2.8	
	結婚していない	35	25.7	20.0	45.7	5.7	2.9	2.9	25.7	8.6	14.3	2.9	11.4	37.1	2.9	0.0	45.7	8.6	
	結婚していたが、離婚死別した	57	14.0	19.3	24.6	5.3	1.8	0.0	38.6	8.8	12.3	1.8	7.0	42.1	5.3	3.5	36.8	7.0	
	無回答	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	女性																		
	結婚している(事実婚を含む)	145	10.3	18.6	29.0	2.8	0.0	5.5	35.9	10.3	17.9	4.1	7.6	31.7	3.4	12.4	43.4	2.8	
	結婚していない	19	26.3	21.1	31.6	5.3	0.0	5.3	21.1	5.3	21.1	5.3	21.1	26.3	0.0	0.0	52.6	10.5	
	結婚していたが、離婚死別した	37	13.5	24.3	18.9	8.1	0.0	0.0	35.1	8.1	13.5	2.7	8.1	43.2	8.1	5.4	37.8	8.1	
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性																		
	結婚している(事実婚を含む)	97	12.4	8.2	26.8	1.0	1.0	1.0	22.7	10.3	17.5	3.1	3.1	40.2	5.2	0.0	50.5	3.1	
	結婚していない	16	25.0	18.8	62.5	6.3	6.3	0.0	31.3	12.5	6.3	0.0	0.0	50.0	6.3	0.0	37.5	6.3	
	結婚していたが、離婚死別した	20	15.0	10.0	35.0	0.0	5.0	0.0	45.0	10.0	10.0	0.0	5.0	40.0	0.0	0.0	35.0	5.0	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

VIII. 人権について

(全員が回答)  
 問 25 あなたはこれまでに、次の①～③のようなことを受けたことがありますか。  
 (○はそれぞれ1つずつ)

①ストーカー

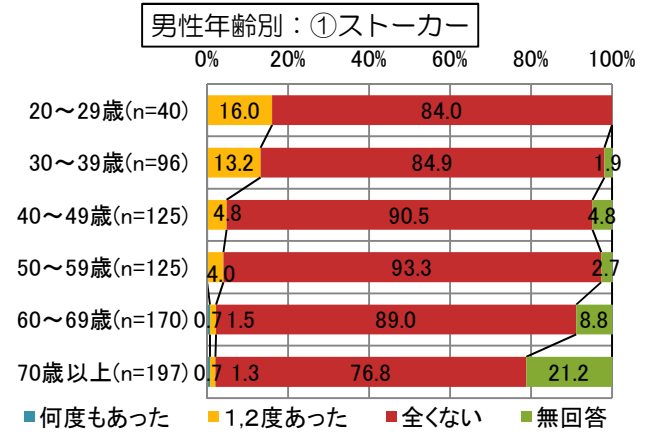
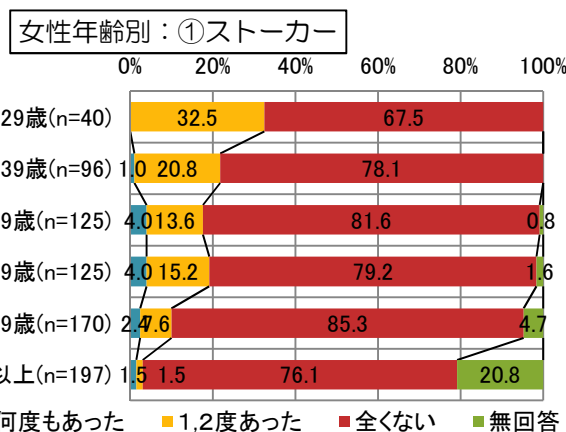
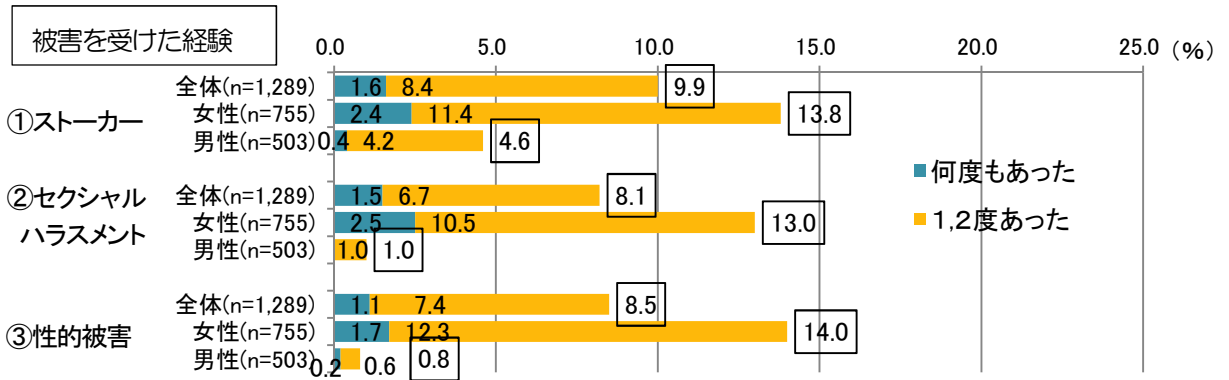
- 全体では、「何度もあった」は1.6%、「1、2度あった」は8.4%となっており、ストーカー被害にあったと回答した人は9.9%となっている。
- 性別にみると、女性では13.8%、男性の4.6%が被害（「何どもあった」と「1、2度あった」の合計）にあっている。
- 性・年齢別にみると、被害にあったと答えた中で、男女ともに20～29歳が最も高かった。（女性32.5%、男性16.0%）

②セクシャルハラスメント

- 全体では、「何どもあった」は1.5%、「1、2度あった」は6.7%となっており、セクシャルハラスメント被害にあったと回答した人は8.1%となっている。
- 性別にみると、女性では13.0%、男性の1.0%が被害（「何どもあった」と「1、2度あった」の合計）にあっている。
- 性・年齢別にみると、被害にあったと答えた中では、女性は30～39歳27.1%、男性は20～29歳8.0%が最も高い。

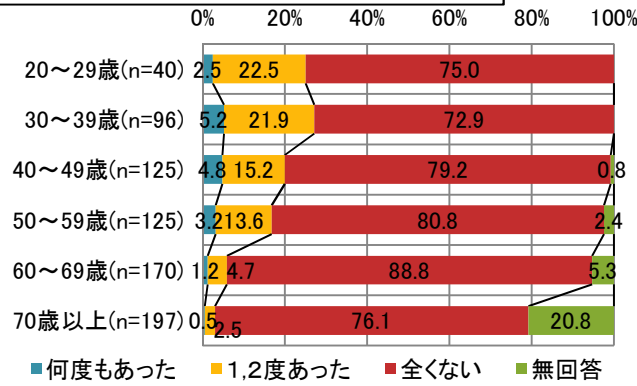
③性的被害

- 全体では、「何どもあった」は1.1%、「1、2度あった」は7.4%となっており、性的被害にあったと回答した人は8.5%となっている。
- 性別にみると、女性では14.0%、男性の0.8%が被害（「何どもあった」と「1、2度あった」の合計）にあっている。
- 性・年齢別にみると、被害にあったと答えた中では、女性は40～49歳22.4%、男性は30～39歳3.8%が最も高い。

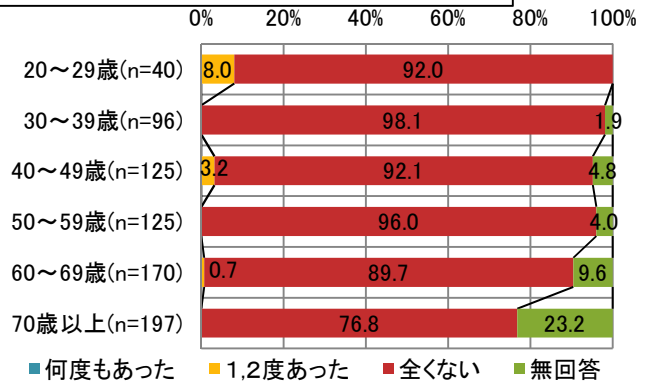




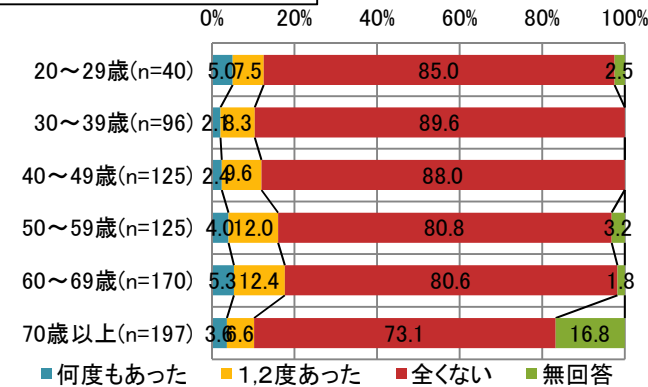
女性年齢別：②セクシャルハラスメント



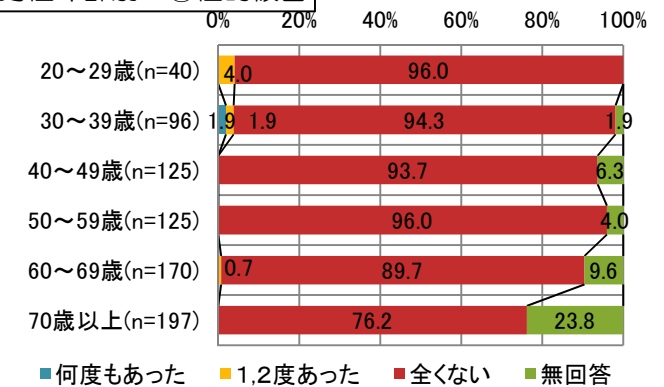
男性年齢別：②セクシャルハラスメント



女性年齢別：③性的被害



男性年齢別：③性的被害



①ストーカー つきまといや待ち伏せ、押し掛けたりされる。メールを毎日何十通も送り付ける。無言電話、面会・交際の要求。など

(%)

		合計	何どもあった	1,2度あった	全くない	無回答
全体		1289	1.6	8.4	81.5	8.6
年齢別	20～29歳	67	0.0	25.4	74.6	0.0
	30～39歳	150	0.7	18.0	80.7	0.7
	40～49歳	189	2.6	10.6	84.7	2.1
	50～59歳	201	2.5	10.9	84.6	2.0
	60～69歳	309	1.6	4.9	86.7	6.8
	70歳以上	360	1.1	1.4	76.1	21.4
	無回答	13	0.0	15.4	53.8	30.8
性・年齢別	女性合計	755	2.4	11.4	79.3	6.9
	20～29歳	40	0.0	32.5	67.5	0.0
	30～39歳	96	1.0	20.8	78.1	0.0
	40～49歳	125	4.0	13.6	81.6	0.8
	50～59歳	125	4.0	15.2	79.2	1.6
	60～69歳	170	2.4	7.6	85.3	4.7
	70歳以上	197	1.5	1.5	76.1	20.8
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	男性合計	503	0.4	4.2	85.5	9.9
	20～29歳	25	0.0	16.0	84.0	0.0
	30～39歳	53	0.0	13.2	84.9	1.9
	40～49歳	63	0.0	4.8	90.5	4.8
	50～59歳	75	0.0	4.0	93.3	2.7
60～69歳	136	0.7	1.5	89.0	8.8	
70歳以上	151	0.7	1.3	76.8	21.2	

	無回答	0	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	0.0	5.8	84.9	9.4
	正社員・正規職員	245	0.8	13.9	82.9	2.4
	契約社員(職員)・派遣社員	47	2.1	10.6	87.2	0.0
	公務員	71	1.4	5.6	93.0	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	2.8	13.3	80.1	3.9
	学生	12	0.0	16.7	83.3	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	1.4	7.6	79.5	11.5
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	1.5	2.0	83.4	13.2
	その他(1~8のいずれにも該当しない方)	83	4.8	4.8	68.7	21.7
	無回答	18	0.0	5.6	55.6	38.9
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	0.7	6.6	85.2	7.6
	結婚していない	197	2.5	16.2	76.6	4.6
	結婚していたが、離婚死別した	186	4.8	8.6	71.5	15.1
	無回答	22	0.0	9.1	59.1	31.8
	女性					
	結婚している(事実婚を含む)	505	1.2	9.1	83.8	5.9
	結婚していない	114	3.5	23.7	69.3	3.5
	結婚していたが、離婚死別した	127	6.3	9.4	71.7	12.6
	無回答	9	0.0	11.1	66.7	22.2
	男性					
	結婚している(事実婚を含む)	366	0.0	3.3	87.2	9.6
	結婚していない	81	1.2	6.2	86.4	6.2
	結婚していたが、離婚死別した	55	1.8	7.3	72.7	18.2
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0

## ②セクシャルハラスメント

結婚や出産など、プライベートなことについてしつこく言う。地位や権限を利用して、性的関係を迫ってくる。性的な話や冗談、性的な内容の手紙やメール、電話をしてくる。など (%)

		合計	あつた 何 度も	た 度 あ つ た 1、 2	く ま つ た く な い	無 回 答
全体		1289	1.5	6.7	82.8	9.1
年齢別	20~29歳	67	1.5	16.4	82.1	0.0
	30~39歳	150	3.3	14.0	82.0	0.7
	40~49歳	189	3.2	11.1	83.6	2.1
	50~59歳	201	2.0	8.5	86.6	3.0
	60~69歳	309	0.6	2.9	89.0	7.4
	70歳以上	360	0.3	1.4	76.1	22.2
	無回答	13	0.0	15.4	61.5	23.1
	性・年齢別	女性合計	755	2.5	10.5	79.9
20~29歳		40	2.5	22.5	75.0	0.0
30~39歳		96	5.2	21.9	72.9	0.0
40~49歳		125	4.8	15.2	79.2	0.8
50~59歳		125	3.2	13.6	80.8	2.4
60~69歳		170	1.2	4.7	88.8	5.3
70歳以上		197	0.5	2.5	76.1	20.8
無回答		2	0.0	0.0	100.0	0.0
男性合計		503	0.0	1.0	88.1	10.9
20~29歳		25	0.0	8.0	92.0	0.0
30~39歳		53	0.0	0.0	98.1	1.9
40~49歳		63	0.0	3.2	92.1	4.8
50~59歳		75	0.0	0.0	96.0	4.0
60~69歳	136	0.0	0.7	89.7	9.6	

	70歳以上	151	0.0	0.0	76.8	23.2
	無回答	0	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	1.4	6.5	82.0	10.1
	正社員・正規職員	245	0.4	8.6	87.8	3.3
	契約社員(職員)・派遣社員	47	8.5	10.6	80.9	0.0
	公務員	71	0.0	11.3	88.7	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	3.9	10.5	81.8	3.9
	学生	12	0.0	16.7	83.3	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	1.0	3.8	83.0	12.2
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	0.0	2.0	83.9	14.1
	その他(1~8のいずれにも該当しない方)	83	2.4	6.0	69.9	21.7
	無回答	18	0.0	11.1	55.6	33.3
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	0.7	4.6	86.5	8.1
	結婚していない	197	4.1	14.2	76.6	5.1
	結婚していたが、離婚死別した	186	2.7	7.5	74.2	15.6
	無回答	22	0.0	13.6	59.1	27.3
	女性					
	結婚している(事実婚を含む)	505	1.2	7.5	85.1	6.1
	結婚していない	114	7.0	22.8	65.8	4.4
	結婚していたが、離婚死別した	127	3.9	11.0	72.4	12.6
	無回答	9	0.0	11.1	66.7	22.2
	男性					
	結婚している(事実婚を含む)	366	0.0	0.8	88.5	10.7
	結婚していない	81	0.0	2.5	91.4	6.2
	結婚していたが、離婚死別した	55	0.0	0.0	80.0	20.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0

### ③ 性的被害

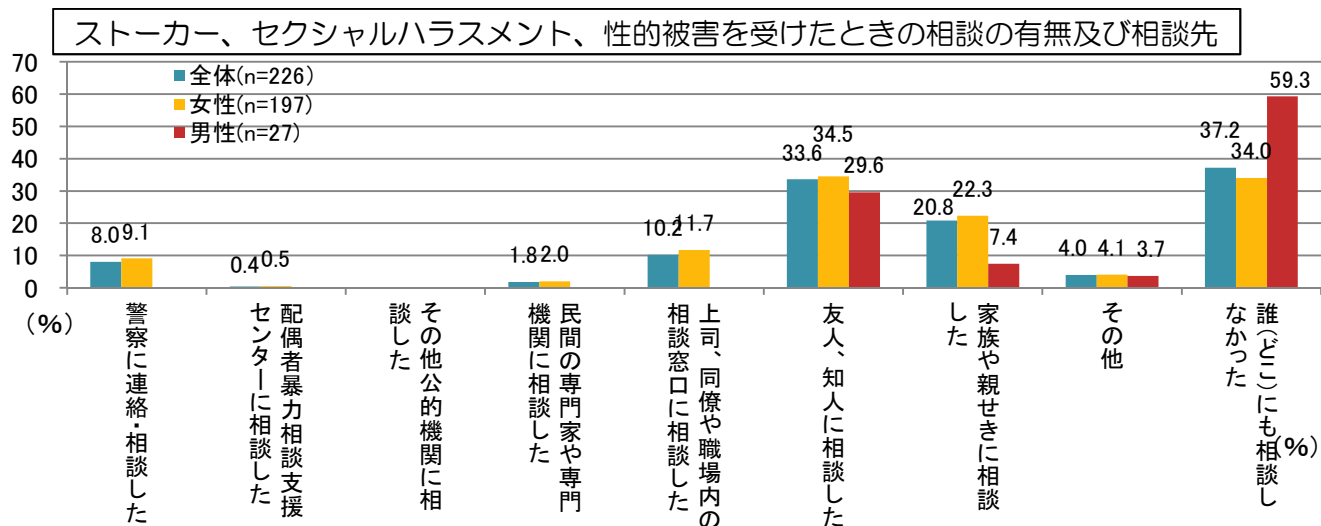
痴漢される。無理矢理身体をさわられる。自分の意思に反して性行為をされる。性的な画像や動画を撮影される。などの性的被害(未遂も含む) (%)

		合計	あった 度も	1、 2 度あ った	ま った く ない	無 回 答
全体		1289	1.1	7.4	81.9	9.5
年齢別	20~29歳	67	1.5	11.9	85.1	1.5
	30~39歳	150	1.3	13.3	84.7	0.7
	40~49歳	189	1.6	13.2	82.5	2.6
	50~59歳	201	1.5	11.4	84.1	3.0
	60~69歳	309	0.6	5.2	86.7	7.4
	70歳以上	360	0.8	0.8	75.3	23.1
	無回答	13	0.0	7.7	61.5	30.8
性・年齢別	女性合計	755	1.7	12.3	78.4	7.5
	20~29歳	40	2.5	17.5	77.5	2.5
	30~39歳	96	1.0	19.8	79.2	0.0
	40~49歳	125	2.4	20.0	76.8	0.8
	50~59歳	125	2.4	18.4	76.8	2.4
	60~69歳	170	1.2	8.8	84.7	5.3
	70歳以上	197	1.5	1.5	75.1	21.8
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	男性合計	503	0.2	0.6	87.9	11.3
	20~29歳	25	0.0	4.0	96.0	0.0
	30~39歳	53	1.9	1.9	94.3	1.9
40~49歳	63	0.0	0.0	93.7	6.3	
50~59歳	75	0.0	0.0	96.0	4.0	

	60～69 歳	136	0.0	0.7	89.7	9.6	
	70 歳以上	151	0.0	0.0	76.2	23.8	
	無回答	0	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	1.4	5.0	83.5	10.1	
	正社員・正規職員	245	0.8	7.3	88.6	3.3	
	契約社員(職員)・派遣社員	47	4.3	10.6	85.1	0.0	
	公務員	71	0.0	9.9	90.1	0.0	
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	1.7	12.7	81.8	3.9	
	学生	12	0.0	16.7	83.3	0.0	
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	1.0	8.7	77.4	12.8	
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	0.5	2.0	82.4	15.1	
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	1.2	6.0	69.9	22.9	
	無回答	18	0.0	0.0	61.1	38.9	
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	884	0.6	5.9	85.1	8.5	
	結婚していない	197	2.0	14.7	77.7	5.6	
	結婚していたが、離婚死別した	186	2.7	7.5	74.2	15.6	
	無回答	22	0.0	4.5	59.1	36.4	
	女性						
	結婚している(事実婚を含む)	505	0.8	10.1	82.6	6.5	
	結婚していない	114	3.5	24.6	67.5	4.4	
	結婚していたが、離婚死別した	127	3.9	10.2	73.2	12.6	
	無回答	9	0.0	11.1	55.6	33.3	
	男性						
	結婚している(事実婚を含む)	366	0.3	0.3	88.5	10.9	
	結婚していない	81	0.0	1.2	91.4	7.4	
	結婚していたが、離婚死別した	55	0.0	1.8	78.2	20.0	
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	

〈問 25 で 1 つ で も 「何 度 も あ っ た 」 ま た は 「 1 、 2 度 あ っ た 」 と 答 え た 方 が 回 答 〉  
 問 26 あなたは、その受けた行為について誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。  
 (〇はいくつでも)

- 全体では、「誰(どこ)にも相談しなかった」は 37.2% で最も高くなっており、次いで「友人、知人に相談した」は 33.6%、次いで「家族や親戚に相談した」は 20.8% と高くなっている。
- 性別で見ると、女性では「友人・知人に相談した」34.5% が最も高く、次いで「誰(どこ)にも相談しなかった」34.0% となっている。男性では「誰(どこ)にも相談しなかった」59.3% が最も高く、次いで「友人や知人に相談した」29.6% となっている。

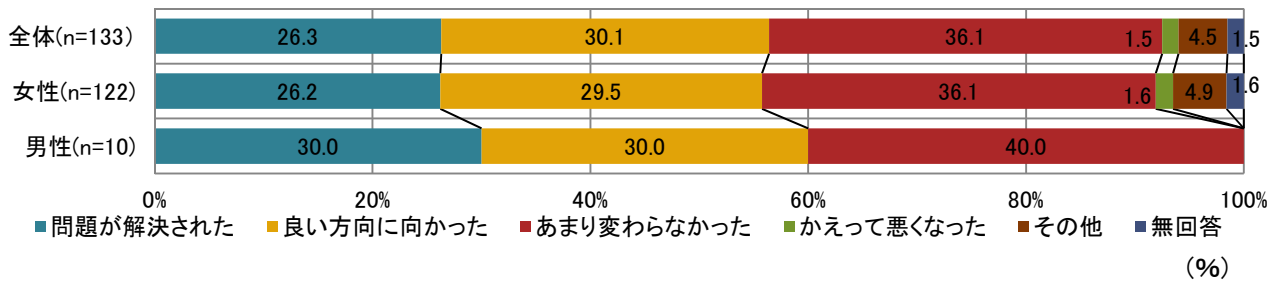


		件数	警察に連絡・相談した	配偶者暴力相談支援センターに相談した	その他公的機関に相談した	民間の専門家や専門機関に相談した	上司、同僚や職場内の相談窓口で相談した	友人、知人に相談した	家族や親せきに相談した	その他	誰どこにも相談しなかった	
全体		226	8.0	0.4	0.0	1.8	10.2	33.6	20.8	4.0	37.2	
年齢別	20～29歳	24	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	62.5	29.2	0.0	29.2	
	30～39歳	49	8.2	0.0	0.0	0.0	14.3	36.7	22.4	4.1	28.6	
	40～49歳	52	9.6	1.9	0.0	0.0	11.5	38.5	21.2	5.8	30.8	
	50～59歳	45	4.4	0.0	0.0	4.4	11.1	28.9	11.1	2.2	42.2	
	60～69歳	37	10.8	0.0	0.0	5.4	2.7	13.5	27.0	5.4	51.4	
	70歳以上	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3	6.3	6.3	50.0	
	無回答	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	
性年齢別	女性合計	197	9.1	0.5	0.0	2.0	11.7	34.5	22.3	4.1	34.0	
	20～29歳	19	10.5	0.0	0.0	0.0	21.1	68.4	36.8	0.0	21.1	
	30～39歳	42	9.5	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	23.8	2.4	28.6	
	40～49歳	48	10.4	2.1	0.0	0.0	12.5	39.6	20.8	6.3	29.2	
	50～59歳	42	4.8	0.0	0.0	4.8	11.9	28.6	11.9	2.4	40.5	
	60～69歳	32	12.5	0.0	0.0	6.3	3.1	15.6	31.3	6.3	46.9	
	70歳以上	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.5	7.7	7.7	38.5	
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	男性合計	27	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.6	7.4	3.7	59.3	
	20～29歳	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	
	30～39歳	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	14.3	14.3	28.6	
	40～49歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0	
	50～59歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	
	60～69歳	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	
	70歳以上	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	職業別	自営業またはその家族従業員	21	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	14.3	14.3	0.0	42.9
正社員・正規職員		53	9.4	0.0	0.0	3.8	13.2	45.3	18.9	1.9	30.2	
契約社員(職員)・派遣社員		13	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	30.8	15.4	0.0	30.8	
公務員		13	7.7	0.0	0.0	0.0	15.4	38.5	7.7	7.7	38.5	
パート、アルバイト、臨時雇用		50	10.0	2.0	0.0	2.0	4.0	36.0	22.0	6.0	38.0	
学生		4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		48	8.3	0.0	0.0	0.0	10.4	35.4	29.2	2.1	35.4	
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		12	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	25.0	8.3	66.7	
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		10	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	20.0	20.0	20.0	20.0	
無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0		
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	123	8.9	0.0	0.0	0.8	10.6	35.8	22.0	2.4	35.0	
	結婚していない	61	6.6	0.0	0.0	1.6	13.1	39.3	23.0	3.3	32.8	
	結婚していたが、離婚死別した	39	7.7	2.6	0.0	5.1	5.1	17.9	12.8	10.3	51.3	
	無回答	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	
	女性											
	結婚している(事実婚を含む)	108	10.2	0.0	0.0	0.9	12.0	36.1	25.0	2.8	30.6	
	結婚していない	54	7.4	0.0	0.0	1.9	14.8	38.9	24.1	3.7	31.5	
	結婚していたが、離婚死別した	34	8.8	2.9	0.0	5.9	5.9	20.6	11.8	8.8	50.0	
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	男性											
	結婚している(事実婚を含む)	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	
	結婚していない	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	14.3	0.0	42.9	
	結婚していたが、離婚死別した	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

問27 (問26で、1～8に○をつけた方が回答)  
 相談した結果、状況はどうなりましたか。(○は1つだけ)

- 全体では、「あまり変わらなかった」は36.1%で最も高くなっている。次いで「良い方向に向かった」は30.1%、次いで「問題が解決された」は26.3%となっており、状況が良くなったと回答した人は56.4%となっている。
- 年齢別にみると、「あまり変わらなかった」は20～29歳が56.3%と最も高くなっている。また、「良い方向に向かった」は50～59歳が45.8%、「問題が解決された」は20～29歳と60～69歳が31.3%と最も高くなっている。
- 性別でみると、女性では、「問題が解決された」と「良い方向に向かった」の合計が55.7%で、男性では合計が60.0%となっている。

ストーカー、セクシャルハラスメント、性的被害を相談した結果について



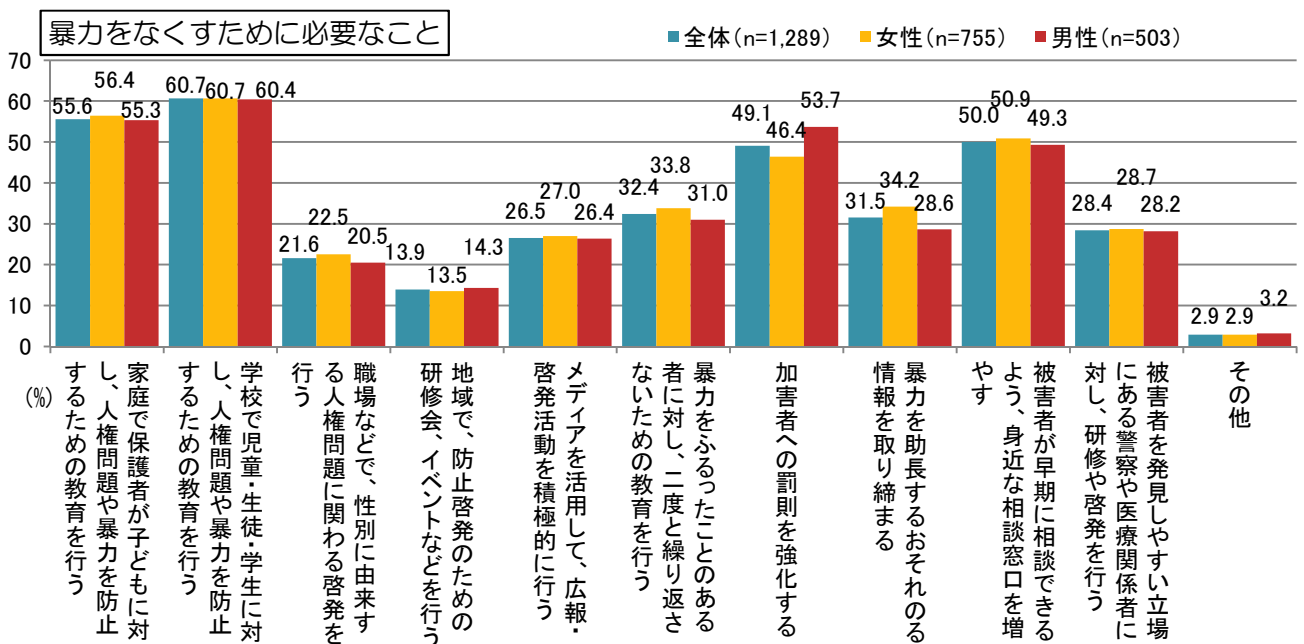
		合計	問題が解決された	良い方向に向かった	あまり変わらなかった	かえって悪くなった	その他	無回答
全体		133	26.3	30.1	36.1	1.5	4.5	1.5
年齢別	20～29歳	16	31.3	6.3	56.3	0.0	0.0	6.3
	30～39歳	33	30.3	30.3	33.3	3.0	3.0	0.0
	40～49歳	35	31.4	25.7	37.1	0.0	5.7	0.0
	50～59歳	24	16.7	45.8	29.2	4.2	4.2	0.0
	60～69歳	16	31.3	31.3	31.3	0.0	6.3	0.0
	70歳以上	7	0.0	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	女性合計	122	26.2	29.5	36.1	1.6	4.9	1.6
性・年齢別	20～29歳	14	35.7	7.1	50.0	0.0	0.0	7.1
	30～39歳	28	28.6	28.6	35.7	3.6	3.6	0.0
	40～49歳	33	30.3	24.2	39.4	0.0	6.1	0.0
	50～59歳	23	17.4	47.8	26.1	4.3	4.3	0.0
	60～69歳	16	31.3	31.3	31.3	0.0	6.3	0.0
	70歳以上	7	0.0	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	10	30.0	30.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～59歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	60～69歳	0	-	-	-	-	-	-
70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	9	33.3	22.2	22.2	0.0	22.2	0.0
	正社員・正規職員	35	37.1	25.7	37.1	0.0	0.0	0.0
	契約社員(職員)・派遣社員	8	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	公務員	7	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0
	パート、アルバイト、臨時雇用	30	23.3	30.0	40.0	0.0	3.3	3.3
	学生	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	31	22.6	32.3	35.5	6.5	0.0	3.2

	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	5	20.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0
	その他(1~8のいずれにも該当しない方)	6	16.7	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
結婚の状況	結婚している(事実婚を含む)	77	27.3	29.9	37.7	2.6	1.3	1.3
	結婚していない	37	24.3	29.7	37.8	0.0	8.1	0.0
	結婚していたが、離婚死別した	17	29.4	29.4	23.5	0.0	11.8	5.9
	無回答	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	女性							
	結婚している(事実婚を含む)	72	26.4	30.6	37.5	2.8	1.4	1.4
	結婚していない	33	27.3	27.3	36.4	0.0	9.1	0.0
	結婚していたが、離婚死別した	16	25.0	31.3	25.0	0.0	12.5	6.3
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	男性							
	結婚している(事実婚を含む)	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	結婚していない	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	結婚していたが、離婚死別した	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	-	-	-	-	-	-	

(全員が回答)

問28 性犯罪、売買春(援助交際を含む)、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の暴力をなくすためには、どうしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体では、「学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を阻止するための教育を行う」は60.7%で最も高くなっており、次いで「家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を阻止するための教育を行う」は55.6%、「被害者が早期の相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」は50.0%と高くなっている。
- 性・年齢別にみると、「学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を阻止するための教育を行う」は女性・男性ともに40~49歳が最も高い(女性66.4%、男性68.3%)。「家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を阻止するための教育を行う」は女性の50~59歳で65.6%、男性の30~39歳で67.9%が最も高い。「被害者が早期の相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」は20~29歳で女性が62.5%、30~39歳で男性が62.3%と最も高い。



(%)

	合計	家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う	学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う	職場などで、性別に由来する人権問題に関わる啓発を行う	地域で、防止啓発のための研修会、イベントなどを行う	メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う	暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	加害者への罰則を強化する	暴力を助長するおそれの情報を取り締まる	被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす	被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う	その他	
全体	1289	55.6	60.7	21.6	13.9	26.5	32.4	49.1	31.5	50.0	28.4	2.9	
年齢別	20～29歳	67	46.3	56.7	20.9	11.9	17.9	29.9	55.2	23.9	56.7	41.8	7.5
	30～39歳	150	64.7	64.7	28.0	10.7	32.7	38.7	61.3	26.0	54.0	38.7	4.0
	40～49歳	189	62.4	66.7	22.8	11.6	30.2	31.7	59.8	27.0	50.3	31.7	5.8
	50～59歳	201	63.2	63.2	29.9	16.4	32.3	40.3	52.7	36.8	57.7	34.8	2.5
	60～69歳	309	57.3	61.5	23.3	17.2	26.2	30.4	46.6	36.2	51.8	25.9	2.3
	70歳以上	360	45.3	54.7	13.1	12.8	21.1	28.1	37.5	31.1	41.9	18.9	1.1
	無回答	13	30.8	53.8	7.7	7.7	15.4	23.1	46.2	15.4	30.8	15.4	0.0
性・年齢別	女性合計	755	56.4	60.7	22.5	13.5	27.0	33.8	46.4	34.2	50.9	28.7	2.9
	20～29歳	40	47.5	52.5	25.0	10.0	17.5	27.5	52.5	30.0	62.5	40.0	12.5
	30～39歳	96	63.5	63.5	26.0	8.3	34.4	31.3	56.3	28.1	49.0	36.5	2.1
	40～49歳	125	62.4	66.4	24.0	12.0	34.4	35.2	58.4	32.0	54.4	33.6	6.4
	50～59歳	125	65.6	64.0	33.6	16.8	32.0	45.6	50.4	41.6	59.2	33.6	2.4
	60～69歳	170	61.2	65.3	22.9	19.4	24.1	33.5	43.5	34.7	56.5	26.5	1.8
	70歳以上	197	41.1	51.3	12.2	10.7	19.8	27.9	32.0	34.0	37.1	18.3	0.5
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	男性合計	503	55.3	60.4	20.5	14.3	26.4	31.0	53.7	28.6	49.3	28.2	3.2
	20～29歳	25	48.0	64.0	12.0	16.0	16.0	32.0	60.0	16.0	52.0	48.0	0.0
	30～39歳	53	67.9	66.0	32.1	13.2	30.2	52.8	69.8	22.6	62.3	41.5	7.5
	40～49歳	63	63.5	68.3	20.6	11.1	22.2	25.4	63.5	17.5	42.9	28.6	4.8
	50～59歳	75	58.7	61.3	24.0	16.0	33.3	30.7	56.0	29.3	56.0	37.3	2.7
	60～69歳	136	52.9	57.4	23.5	14.0	29.4	27.2	50.7	39.0	45.6	25.0	2.9
70歳以上	151	49.0	57.0	13.2	15.2	22.5	29.1	44.4	27.8	47.0	18.5	2.0	
無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業またはその家族従業員	139	50.4	58.3	14.4	10.8	20.1	30.9	47.5	30.9	44.6	25.2	2.9
	正社員・正規職員	245	54.7	58.4	21.6	12.2	29.0	31.8	58.8	24.9	56.7	36.7	4.1
	契約社員(職員)・派遣社員	47	57.4	66.0	34.0	17.0	31.9	21.3	31.9	34.0	61.7	29.8	2.1
	公務員	71	70.4	66.2	38.0	16.9	36.6	39.4	54.9	31.0	52.1	31.0	2.8
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	63.0	67.4	30.9	18.2	32.0	38.1	53.0	38.1	60.2	32.0	4.4
	学生	12	33.3	66.7	16.7	8.3	16.7	16.7	50.0	16.7	41.7	50.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	58.7	60.8	19.1	13.9	23.3	32.3	47.2	36.5	44.1	26.7	1.7
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	49.8	58.5	18.0	12.7	25.9	28.3	42.9	27.8	44.9	19.0	2.4
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	51.8	57.8	12.0	14.5	24.1	38.6	44.6	34.9	48.2	26.5	2.4
無回答	18	22.2	38.9	16.7	11.1	11.1	22.2	33.3	11.1	27.8	16.7	5.6	

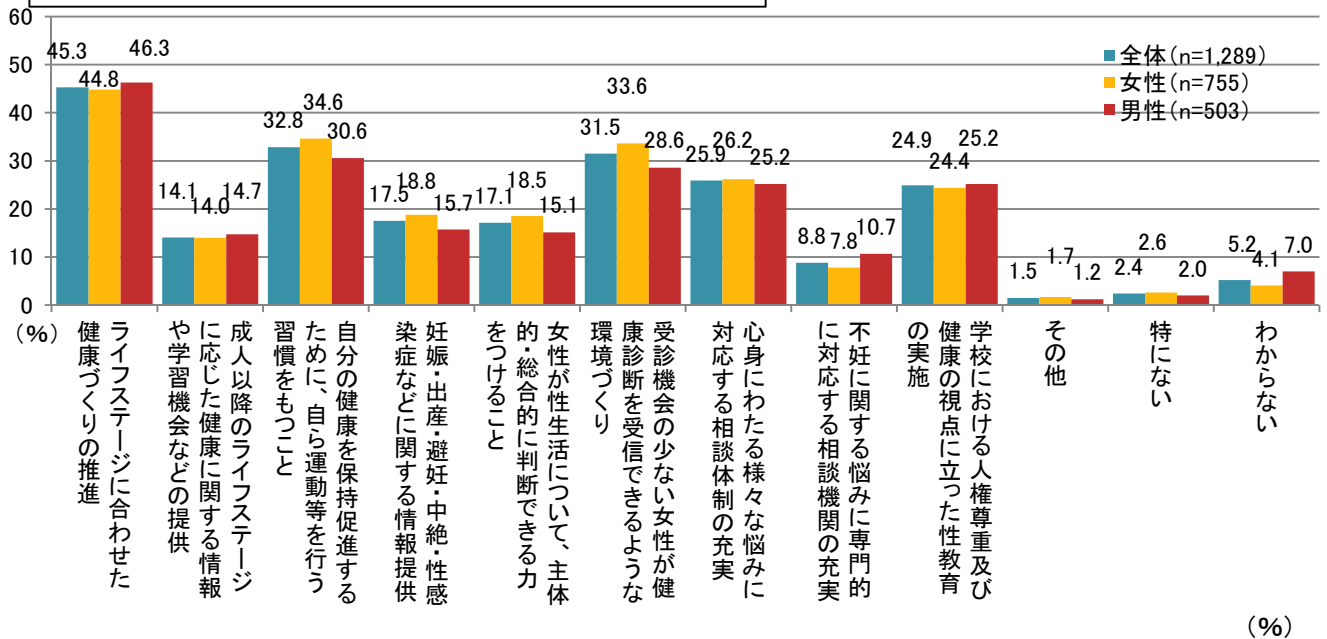


(全員が回答)

問 29 妊娠・出産を担う女性は、男性とは異なった体や心の問題に直面することがありますが、女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために、どのようなことが大事だと思いますか。(〇は3つまで)

- 全体では、「ライフステージに合わせた健康づくりの推進」45.3%で最も高くなっており、次いで「自分の健康を保持促進するために、自ら運動等を行う習慣をもつこと」32.8%、「受診機会が少ない女性が健康診断を受診できるような環境づくり」31.5%と高くなっている。
- 性・年齢別にみると、「ライフステージに合わせた健康づくりの推進」は女性・男性ともに20～29歳が最も高くなっている(女性57.5%、男性72.0%)。「自分の健康を保持促進するために、自ら運動等を行う習慣をもつこと」は女性の20～29歳で42.5%、男性の50～59歳34.7%と最も高くなっている。「受診機会が少ない女性が健康診断を受診できるような環境づくり」は、女性・男性ともに30～39歳が最も高くなっている(女性63.9%、男性50.9%)。

女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために必要なこと



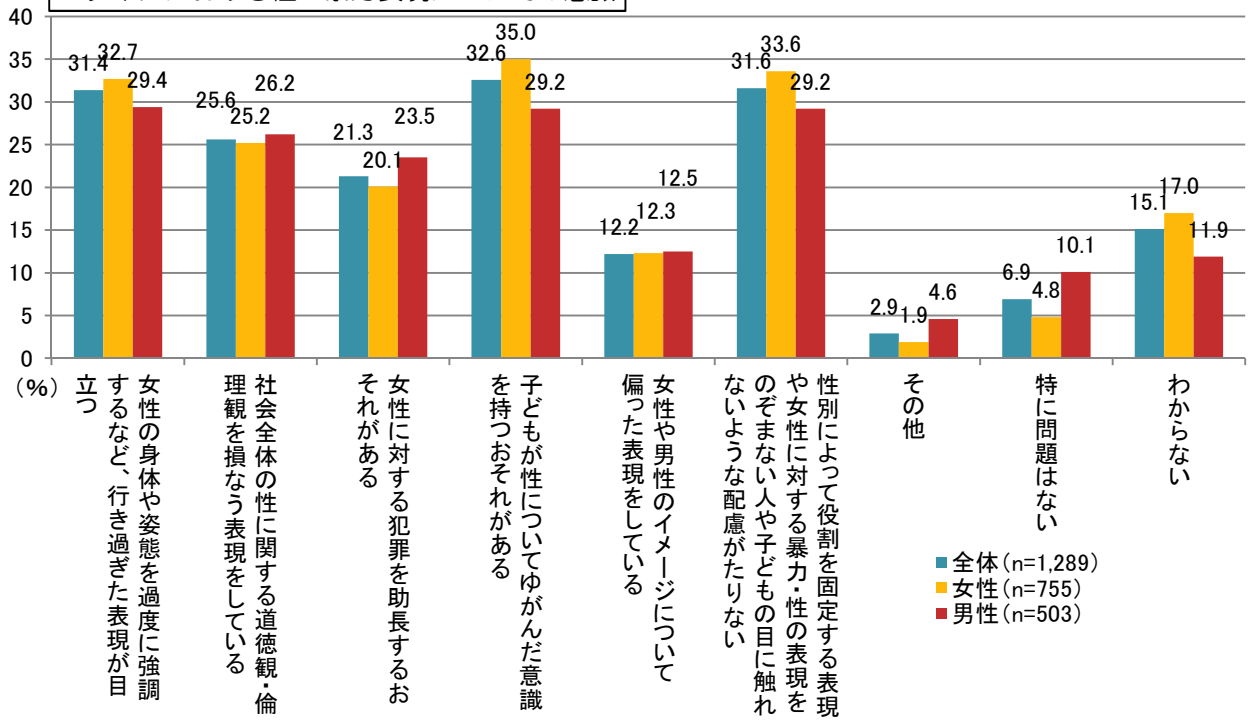
	合計	健康づくりの推進	成人以降のライフステージに応じた健康に関する情報や学習機会などの提供	自分の健康を保持促進するために、自ら運動等を行う習慣をもつこと	妊娠・出産・避妊・中絶・性感剤などに関する情報提供	女性が性生活について、主体的・総合的に判断できる力をつけること	環境づくり	受診機会が少ない女性が健康診断を受診できるような環境づくり	心身にわたる様々な悩みに対応する相談体制の充実	不妊に関する悩みに専門的に対応する相談機関の充実	学校における人権尊重及び健康の視点に立った性教育の実施	その他	特になし	わからない
全体	1289	45.3	14.1	32.8	17.5	17.1	31.5	25.9	8.8	24.9	1.5	2.4	5.2	
年齢別	20～29歳	67	61.2	20.9	35.8	25.4	11.9	37.3	32.8	14.9	11.9	3.0	1.5	6.0
	30～39歳	150	45.3	16.0	32.0	23.3	17.3	58.7	20.7	14.0	20.0	3.3	2.0	6.0
	40～49歳	189	55.0	15.9	29.6	21.7	15.9	39.2	22.8	13.2	26.5	1.6	2.1	4.8
	50～59歳	201	47.3	16.4	28.9	17.4	19.4	32.8	37.3	7.5	27.4	1.5	0.5	3.5
	60～69歳	309	44.7	12.9	31.1	18.4	17.5	26.2	26.5	7.8	27.8	1.3	2.3	6.1
	70歳以上	360	36.7	10.8	38.1	10.8	17.2	19.2	21.7	5.3	24.7	0.6	4.2	5.0
	無回答	13	46.2	15.4	30.8	15.4	15.4	23.1	23.1	0.0	23.1	0.0	0.0	7.7

性・年齢別	女性合計	755	44.8	14.0	34.6	18.8	18.5	33.6	26.2	7.8	24.4	1.7	2.6	4.1	
	20～29歳	40	57.5	22.5	42.5	25.0	12.5	35.0	32.5	12.5	7.5	5.0	0.0	5.0	
	30～39歳	96	40.6	15.6	34.4	24.0	18.8	63.5	16.7	11.5	16.7	5.2	1.0	4.2	
	40～49歳	125	55.2	13.6	32.8	21.6	15.2	40.0	21.6	10.4	27.2	1.6	3.2	4.8	
	50～59歳	125	46.4	16.0	25.6	19.2	24.0	36.0	43.2	8.0	29.6	0.8	0.8	1.6	
	60～69歳	170	44.7	13.5	35.9	22.4	19.4	28.8	27.6	4.7	30.0	0.6	2.4	3.5	
	70歳以上	197	36.0	10.7	38.6	9.6	17.8	17.3	20.8	6.1	21.8	1.0	5.1	5.6	
	無回答	2	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性合計	503	46.3	14.7	30.6	15.7	15.1	28.6	25.2	10.7	25.2	1.2	2.0	7.0	
	20～29歳	25	72.0	20.0	28.0	28.0	12.0	40.0	36.0	20.0	16.0	0.0	0.0	8.0	
	30～39歳	53	54.7	17.0	28.3	20.8	15.1	50.9	26.4	18.9	24.5	0.0	3.8	9.4	
	40～49歳	63	55.6	20.6	23.8	22.2	17.5	38.1	25.4	19.0	25.4	1.6	0.0	4.8	
	50～59歳	75	48.0	17.3	34.7	13.3	12.0	28.0	26.7	6.7	24.0	2.7	0.0	6.7	
	60～69歳	136	44.9	12.5	25.7	14.0	14.7	23.5	24.3	11.0	25.0	2.2	2.2	9.6	
	70歳以上	151	35.8	11.3	37.1	11.9	16.6	19.9	23.2	4.6	27.8	0.0	3.3	4.6	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	38.1	15.1	26.6	20.1	8.6	26.6	28.8	7.9	26.6	0.0	2.2	4.3
		正社員・正規職員	245	47.8	17.1	28.2	20.0	15.5	41.6	27.8	11.8	24.1	2.4	1.2	5.7
契約社員(職員)・派遣社員		47	59.6	14.9	27.7	8.5	12.8	31.9	40.4	8.5	14.9	2.1	2.1	4.3	
公務員		71	67.6	23.9	36.6	25.4	25.4	28.2	19.7	9.9	22.5	2.8	1.4	2.8	
パート、アルバイト、臨時雇用		181	46.4	13.3	32.0	22.1	21.0	42.5	27.1	9.9	23.8	2.8	0.6	5.5	
学生		12	50.0	33.3	16.7	16.7	8.3	33.3	41.7	16.7	16.7	0.0	0.0	8.3	
家事専業		288	45.1	12.5	39.6	18.8	19.4	29.5	21.9	8.3	27.4	0.7	2.1	3.5	
無職		205	40.0	10.7	33.2	8.8	16.6	23.9	23.4	6.3	25.9	1.0	5.9	7.3	
その他		83	37.3	8.4	37.3	14.5	16.9	18.1	28.9	7.2	25.3	1.2	3.6	6.0	
無回答		18	27.8	11.1	27.8	5.6	22.2	11.1	22.2	0.0	22.2	0.0	5.6	11.1	

問30 (全員が回答)  
 テレビ、新聞、雑誌、インターネットなどメディアでの固定的な性別役割分担の表現(男は仕事、女は家庭など)や暴力、性の表現について、あなたはどのようにお考えですか。(〇はいくつでも)

- 全体では、「子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある」32.6%が最も高く、次いで「性別によって役割を固定する表現や女性に対する暴力・性の表現をのぞまない人や子どもの目に触れないような配慮がたりない」は31.6%、「女性の身体や姿態を過度に表現するなど、行き過ぎた表現が目立つ」は31.4%となっている。
- 性別にみると、女性では「子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある」35.0%が最も高く、次いで「性別によって役割を固定する表現や女性に対する暴力・性の表現をのぞまない人や子どもの目に触れないような配慮がたりない」33.6%、「女性の身体や姿態を過度に表現するなど、行き過ぎた表現が目立つ」は32.7%となっている。男性では「女性の身体や姿態を過度に表現するなど、行き過ぎた表現が目立つ」は29.4%が最も高く、次いで「子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある」29.2%、「性別によって役割を固定する表現や女性に対する暴力・性の表現をのぞまない人や子どもの目に触れないような配慮がたりない」29.2%、となっている。

メディアにおける性・暴力表現についての意識



(%)

		意識									
		合計	女性の身体や姿勢を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ	社会全体の性に関する道徳観・倫理観を損なう表現をしている	女性に対する犯罪を助長するおそれがある	子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある	女性や男性のイメージについて偏った表現をしている	性別によって役割を固定する表現や女性に対する暴力・性の表現をのぞまない人や子どもに目につれないような配慮がたりない	その他	特に問題はない	わからない
	全体	1289	31.4	25.6	21.3	32.6	12.2	31.6	2.9	6.9	15.1
年齢別	20～29歳	67	16.4	14.9	10.4	23.9	14.9	20.9	6.0	17.9	22.4
	30～39歳	150	15.3	15.3	17.3	34.7	15.3	28.7	4.7	10.0	25.3
	40～49歳	189	29.6	22.2	20.1	37.6	17.5	33.9	2.6	10.1	14.8
	50～59歳	201	36.3	27.4	31.8	40.8	14.4	37.8	5.0	3.0	11.4
	60～69歳	309	37.5	31.1	22.0	31.7	11.7	36.2	2.6	4.9	12.9
	70歳以上	360	33.6	28.1	18.9	27.5	7.2	26.4	0.8	5.8	13.1
	無回答	13	38.5	23.1	23.1	15.4	0.0	23.1	0.0	7.7	23.1
性・年齢別	女性合計	755	32.7	25.2	20.1	35.0	12.3	33.6	1.9	4.8	17.0
	20～29歳	40	20.0	22.5	10.0	32.5	22.5	22.5	0.0	7.5	25.0
	30～39歳	96	14.6	12.5	12.5	32.3	13.5	24.0	3.1	8.3	30.2
	40～49歳	125	31.2	23.2	21.6	43.2	17.6	36.0	1.6	3.2	16.8
	50～59歳	125	36.0	26.4	30.4	41.6	13.6	46.4	4.0	2.4	11.2
	60～69歳	170	40.6	31.2	19.4	35.3	10.6	37.1	1.2	4.7	14.1
	70歳以上	197	35.5	26.9	18.8	26.9	7.1	27.4	1.0	5.1	15.2
無回答	2	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	

	男性合計	503	29.4	26.2	23.5	29.2	12.5	29.2	4.6	10.1	11.9
	20～29 歳	25	12.0	4.0	12.0	12.0	4.0	20.0	16.0	32.0	16.0
	30～39 歳	53	15.1	20.8	24.5	37.7	18.9	37.7	7.5	13.2	17.0
	40～49 歳	63	27.0	20.6	17.5	27.0	17.5	30.2	4.8	23.8	11.1
	50～59 歳	75	36.0	28.0	34.7	40.0	16.0	24.0	6.7	4.0	12.0
	60～69 歳	136	34.6	31.6	25.7	27.9	12.5	35.3	4.4	5.1	11.0
	70 歳以上	151	30.5	28.5	19.9	25.8	7.9	24.5	0.7	7.3	10.6
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	自営業またはその家族従業員	139	33.8	26.6	15.1	32.4	10.8	29.5	5.8	2.9	12.2
	正社員・正規職員	245	21.6	20.4	24.1	33.5	15.5	25.7	4.1	9.8	19.6
	契約社員(職員)・派遣社員	47	27.7	25.5	21.3	31.9	14.9	31.9	2.1	6.4	14.9
	公務員	71	35.2	29.6	26.8	39.4	22.5	43.7	2.8	8.5	14.1
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	34.3	23.8	21.5	40.3	13.8	39.2	3.3	6.1	12.7
	学生	12	8.3	8.3	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	33.3	16.7
	家事専業	288	37.2	29.5	19.8	35.4	5.9	33.7	1.4	4.2	15.3
	無職	205	31.2	27.3	24.4	22.4	13.7	27.8	2.0	9.8	13.2
	その他	83	34.9	26.5	15.7	30.1	10.8	36.1	0.0	4.8	15.7
	無回答	18	22.2	16.7	27.8	11.1	0.0	5.6	5.6	5.6	16.7
	前回調査	1043	45.6	35.6	29.2	46.7	17.0	46.7	2.0	5.5	10.1

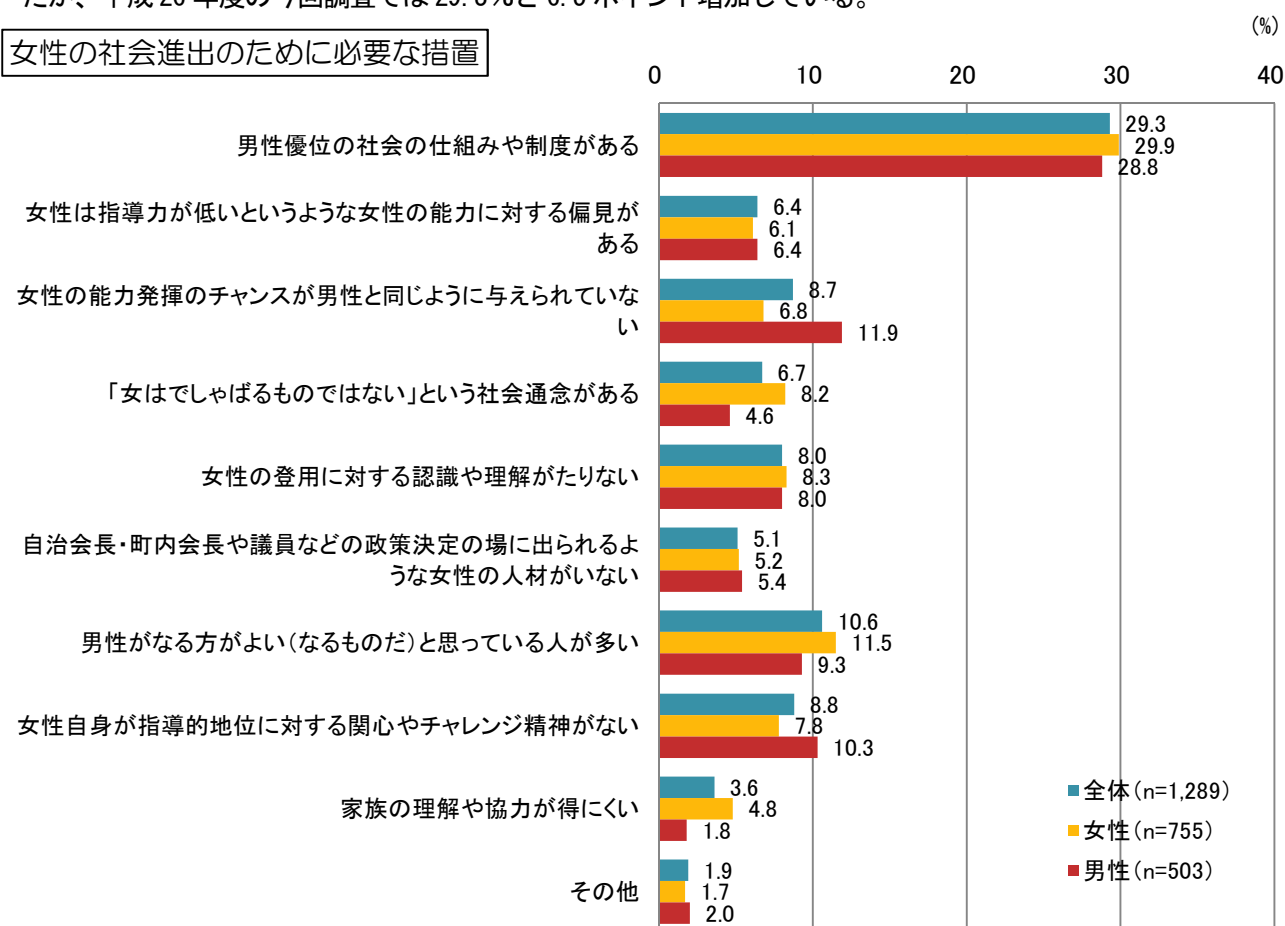
## IX. 女性の参画について

(全員が回答)

問31 女性の社会進出が進んでいますが、議員、審議会委員や役員・管理職などの指導的地位や自治会・町内会の長などに占める女性の割合はまだまだ低いのが現状です。女性の参画が少ない理由は何だと思いませんか。(〇は1つだけ)

- 全体では、「男性優位の社会の仕組みや制度がある」は29.3%で最も高くなっており、次に「男性がなる方がよい(なるものだ)と思っている人が多い」が10.6%、「女性自身が指導的地位に対する関心やチャレンジ精神がない」が8.8%となっている。
- 年齢別にみると、「男性優位の社会の仕組みや制度がある」は20～29歳が38.8%と最も高く、50歳台までの各年代で3割を超えている。
- 性・年齢別にみると、「男性優位の社会の仕組みや制度がある」は女性・男性ともに20～29歳が最も高くなっている(女性38.8%、男性40.0%)。
- 時系列で比較すると、「男性優位の社会の仕組みや制度がある」は平成21年度の前回調査では22.8%であったが、平成26年度の今回調査では29.3%と6.5ポイント増加している。

女性の社会進出のために必要な措置



(%)

		合計	男性優位の社会の仕組みや制度がある	女性は指導力が低いというような女性の能力に対する偏見がある	女性の能力発揮のチャンスが男性と同じように与えられていない	「女はしゃべるものではない」という社会通念がある	女性の登用に対する認識や理解がたりない	女性の登用に対する認識や理解がたりない	自治会長・町内会長や議員などの政策決定の場に出られるような女性の人材が少ない	男性がなる方がよい(なるものだ)と思っている人が多い	女性がなる方がよい(なるもの)だと思っている人が多い	女性自身が指導的地位に対する関心やチャレンジ精神がない	家族の理解や協力が得にくい	その他	無回答
	全体	1289	29.3	6.4	8.7	6.7	8.0	5.1	10.6	8.8	3.6	1.9	10.9		
年齢別	20～29歳	67	38.8	4.5	7.5	9.0	10.4	6.0	6.0	10.4	1.5	4.5	1.5		
	30～39歳	150	31.3	10.7	8.0	6.7	10.0	3.3	16.7	4.7	4.7	1.3	2.7		
	40～49歳	189	32.8	7.9	8.5	7.4	7.9	4.2	14.3	8.5	4.8	2.1	1.6		
	50～59歳	201	34.8	3.5	7.5	10.4	8.0	4.0	10.0	10.0	3.5	2.0	6.5		
	60～69歳	309	26.5	7.4	10.0	6.5	8.4	4.5	11.3	10.7	3.6	1.6	9.4		
	70歳以上	360	24.7	4.7	9.2	3.9	6.7	7.5	6.7	8.1	3.1	1.7	23.9		
	無回答	13	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	7.7	15.4	0.0	7.7	30.8		
性・年齢別	女性合計	755	29.9	6.1	6.8	8.2	8.3	5.2	11.5	7.8	4.8	1.7	9.7		
	20～29歳	40	37.5	7.5	7.5	12.5	10.0	2.5	7.5	10.0	0.0	5.0	0.0		
	30～39歳	96	32.3	11.5	5.2	6.3	10.4	2.1	17.7	6.3	5.2	1.0	2.1		
	40～49歳	125	32.0	8.0	6.4	7.2	5.6	4.0	19.2	8.0	7.2	1.6	0.8		
	50～59歳	125	35.2	4.0	6.4	14.4	8.0	4.8	8.8	6.4	4.8	2.4	4.8		
	60～69歳	170	31.2	5.9	7.6	8.2	9.4	4.7	10.6	8.2	4.7	1.2	8.2		
	70歳以上	197	21.3	3.6	7.1	4.6	8.1	8.6	7.1	8.6	4.1	1.5	25.4		
	無回答	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	男性合計	503	28.8	6.4	11.9	4.6	8.0	5.4	9.3	10.3	1.8	2.0	11.5		
	20～29歳	25	40.0	0.0	8.0	4.0	12.0	12.0	4.0	12.0	4.0	4.0	0.0		
	30～39歳	53	28.3	9.4	13.2	7.5	9.4	5.7	15.1	1.9	3.8	1.9	3.8		
	40～49歳	63	34.9	7.9	12.7	6.3	12.7	4.8	4.8	9.5	0.0	3.2	3.2		
	50～59歳	75	33.3	2.7	9.3	4.0	8.0	2.7	12.0	16.0	1.3	1.3	9.3		
	60～69歳	136	19.9	9.6	13.2	4.4	7.4	4.4	12.5	14.0	2.2	2.2	10.3		
	70歳以上	151	30.5	4.6	11.9	3.3	5.3	6.6	6.0	7.3	1.3	1.3	21.9		
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	職業別	自営業またはその家族従業員	66	18.2	4.5	12.1	6.1	3.0	6.1	15.2	7.6	1.5	0.0	25.8	
正社員・正規職員		139	33.8	6.5	11.5	6.5	10.8	3.6	7.2	9.4	2.2	3.6	5.0		
契約社員(職員)・派遣社員		20	15.0	20.0	10.0	5.0	15.0	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	5.0		
公務員		36	33.3	2.8	11.1	2.8	16.7	0.0	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0		
パート、アルバイト、臨時雇用		26	19.2	7.7	0.0	0.0	11.5	11.5	7.7	7.7	3.8	7.7	23.1		
学生		7	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0		
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		29	27.6	13.8	10.3	6.9	3.4	6.9	13.8	13.8	0.0	3.4	0.0		
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		133	33.8	6.0	13.5	4.5	6.0	3.8	8.3	6.8	2.3	1.5	13.5		
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		43	18.6	0.0	18.6	0.0	4.7	16.3	9.3	11.6	2.3	0.0	18.6		
無回答		4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0		
前回調査	1043	22.8	6.8	8.2	7.4	8.1	6.3	13.0	11.0	3.3	2.5	10.5			

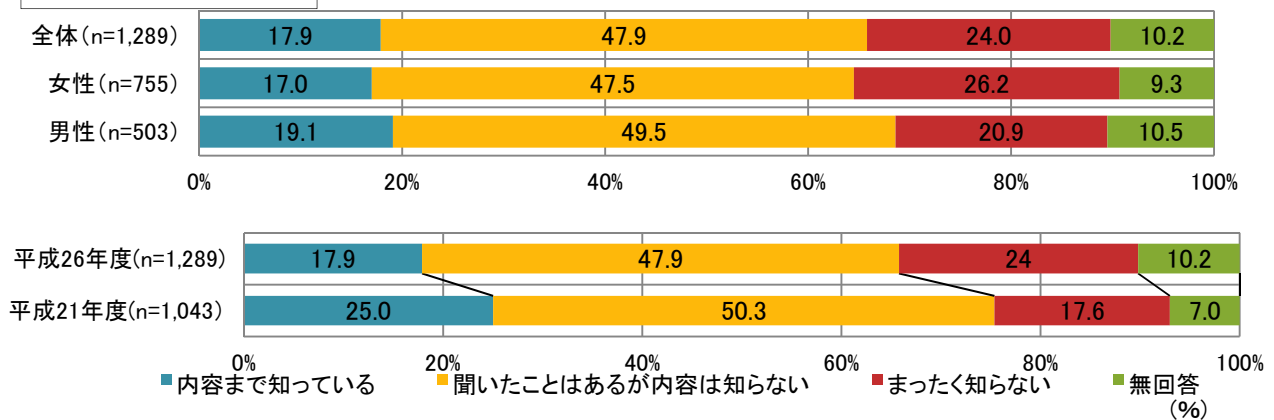
## X. 男女共同参画施策への要望について

問32 (全員が回答)  
あなたは次の①～③にあげることがらについて知っていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

### ①「男女共同参画」の周知度

- 全体では、「内容まで知っている」17.9%、「聞いたことはあるが内容は知らない」47.9%で、男女共同参画の周知度は、65.8%となっている。
- 性・年齢別にみると、「まったく知らない」は女性・男性ともに30～39歳が最も高くなっている(女性 36.5%、男性 37.7%)。
- 時系列で比較すると、前回調査では「内容まで知っている」25.0%、「聞いたことはあるが内容は知らない」50.3%で、男女共同参画の周知については75.3%となっており、今回調査では9.5ポイント減少している。

男女共同参画の周知度



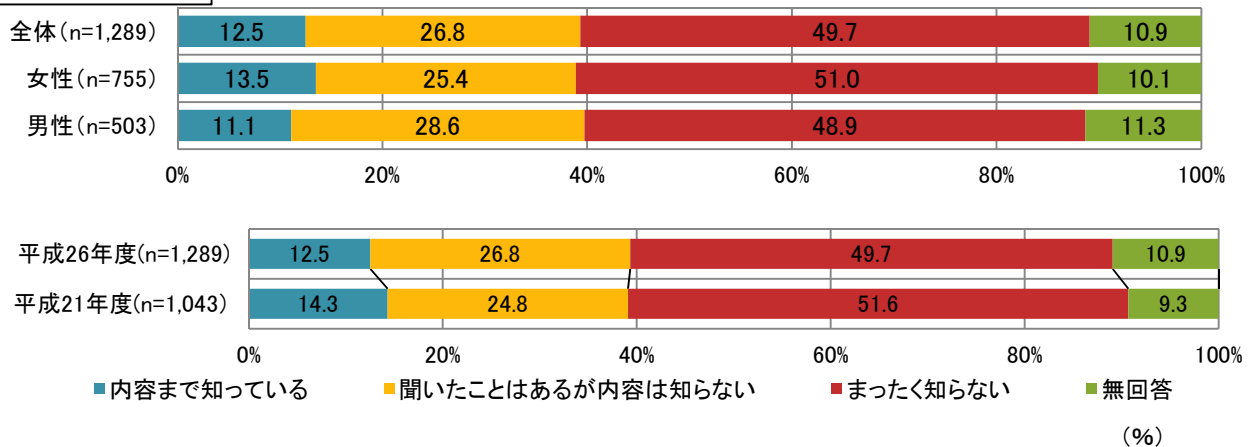
		合計	内容まで知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	まったく知らない	無回答
全体		1289	17.9	47.9	24.0	10.2
年齢別	20～29歳	67	38.8	32.8	28.4	0.0
	30～39歳	150	18.0	42.7	37.3	2.0
	40～49歳	189	16.9	50.8	29.6	2.6
	50～59歳	201	20.9	47.8	26.4	5.0
	60～69歳	309	14.9	56.3	19.1	9.7
	70歳以上	360	15.6	45.3	17.5	21.7
	無回答	13	15.4	23.1	23.1	38.5
性・年齢別	女性合計	755	17.0	47.5	26.2	9.3
	20～29歳	40	37.5	37.5	25.0	0.0
	30～39歳	96	18.8	41.7	36.5	3.1
	40～49歳	125	16.8	54.4	28.0	0.8
	50～59歳	125	18.4	49.6	27.2	4.8
	60～69歳	170	11.8	54.7	25.3	8.2
	70歳以上	197	15.2	40.6	20.8	23.4
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	19.1	49.5	20.9	10.5
	20～29歳	25	40.0	28.0	32.0	0.0
	30～39歳	53	17.0	45.3	37.7	0.0
40～49歳	63	17.5	42.9	33.3	6.3	
50～59歳	75	25.3	44.0	25.3	5.3	

	60～69 歳	136	19.1	58.1	11.8	11.0
	70 歳以上	151	13.9	52.3	13.9	19.9
	無回答	0	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	11.5	54.0	22.3	12.2
	正社員・正規職員	245	16.3	48.2	32.7	2.9
	契約社員(職員)・派遣社員	47	10.6	57.4	25.5	6.4
	公務員	71	49.3	42.3	5.6	2.8
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	13.8	50.3	29.8	6.1
	学生	12	66.7	25.0	8.3	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	19.1	45.1	25.0	10.8
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	12.7	50.2	20.0	17.1
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	21.7	43.4	13.3	21.7
	無回答	18	16.7	27.8	16.7	38.9
	前回調査	1043	25.0	50.3	17.6	7.0

## ②「ジェンダー」の周知度

- 全体では、「内容まで知っている」12.5%、「聞いたことはあるが内容は知らない」26.8%で、ジェンダーの周知度は、39.3%となっている。
- 性・年齢別にみると、「まったく知らない」は女性が60～69歳で58.8%、男性が30～39歳で58.5%と最も高くなっている。
- 時系列で比較すると、前回調査では「内容まで知っている」14.3%、「聞いたことはあるが内容は知らない」24.8%で、ジェンダーの周知については39.1%となっており、今回調査では0.2ポイント減少している。

ジェンダーの周知度



	合計	内容まで知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	まったく知らない	無回答	
全体	1289	12.5	26.8	49.7	10.9	
年齢別	20～29 歳	67	29.9	28.4	41.8	0.0
	30～39 歳	150	17.3	27.3	53.3	2.0
	40～49 歳	189	13.8	29.6	54.0	2.6
	50～59 歳	201	17.9	28.9	48.8	4.5
	60～69 歳	309	7.8	30.1	51.8	10.4
	70 歳以上	360	8.1	20.6	47.2	24.2
	無回答	13	0.0	38.5	23.1	38.5
女性合計	755	13.5	25.4	51.0	10.1	
20～29 歳	40	25.0	35.0	40.0	0.0	
30～39 歳	96	19.8	27.1	50.0	3.1	

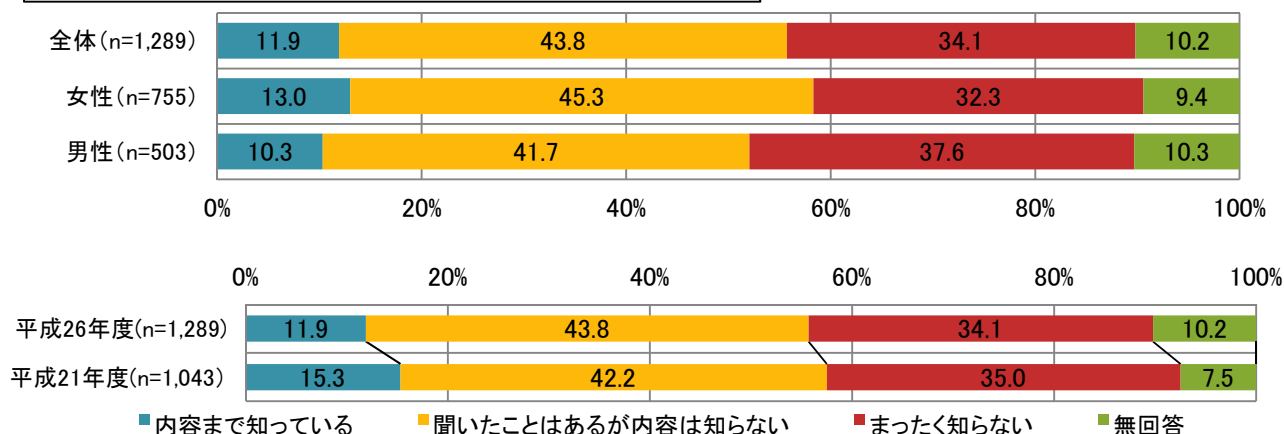


	40～49 歳	125	16.8	26.4	56.0	0.8
	50～59 歳	125	17.6	29.6	48.8	4.0
	60～69 歳	170	7.1	25.9	58.8	8.2
	70 歳以上	197	9.1	18.3	45.7	26.9
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0
	男性合計	503	11.1	28.6	48.9	11.3
	20～29 歳	25	36.0	20.0	44.0	0.0
	30～39 歳	53	13.2	28.3	58.5	0.0
	40～49 歳	63	7.9	34.9	50.8	6.3
	50～59 歳	75	18.7	26.7	49.3	5.3
	60～69 歳	136	8.8	35.3	43.4	12.5
	70 歳以上	151	6.0	22.5	50.3	21.2
	無回答	0	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	5.8	27.3	53.2	13.7
	正社員・正規職員	245	11.0	28.6	57.6	2.9
	契約社員(職員)・派遣社員	47	12.8	25.5	55.3	6.4
	公務員	71	45.1	42.3	9.9	2.8
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	8.8	26.0	59.7	5.5
	学生	12	75.0	0.0	25.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	11.8	25.7	50.7	11.8
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	7.8	25.4	47.8	19.0
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	14.5	21.7	39.8	24.1
	無回答	18	5.6	27.8	27.8	38.9
	前回調査	1043	14.3	24.8	51.6	9.3

### ③「消費生活・男女共同参画プラザ(愛称:アイネス)」の周知度

- 全体では、「内容まで知っている」11.9%、「聞いたことはあるが内容は知らない」43.8%で、消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)の周知度は、55.7%となっている。
- 性・年齢別にみると、「まったく知らない」は、女性・男性ともに20～29歳が最も高くなっている(女性 47.9%、男子 72.0%)
- 時系列で比較すると、前回調査では「内容まで知っている」15.3%、「聞いたことはあるが内容は知らない」42.2%で、アイネスの周知については57.5%となっており、今回調査では1.8ポイント減少している。

消費生活・男女共同参画プラザ(愛称:アイネス)の周知度



(%)

		合計	内容まで知 っている	聞いたことは あるが内容 は知らない	まったく知 らない	無回 答	
全体		1289	11.9	43.8	34.1	10.2	
年齢別	20～29 歳	67	11.9	29.9	58.2	0.0	
	30～39 歳	150	10.7	44.0	43.3	2.0	
	40～49 歳	189	15.3	52.4	29.6	2.6	
	50～59 歳	201	15.4	44.8	34.3	5.5	
	60～69 歳	309	9.7	46.9	34.3	9.1	
	70 歳以上	360	10.8	38.3	28.9	21.9	
	無回答	13	7.7	46.2	7.7	38.5	
	女性合計	755	13.0	45.3	32.3	9.4	
性・年齢別	20～29 歳	40	15.0	37.5	47.5	0.0	
	30～39 歳	96	10.4	46.9	39.6	3.1	
	40～49 歳	125	16.8	56.0	25.6	1.6	
	50～59 歳	125	15.2	47.2	32.0	5.6	
	60～69 歳	170	8.2	46.5	37.6	7.6	
	70 歳以上	197	14.2	36.5	25.9	23.4	
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0	
	男性合計	503	10.3	41.7	37.6	10.3	
	20～29 歳	25	8.0	20.0	72.0	0.0	
	30～39 歳	53	11.3	37.7	50.9	0.0	
	40～49 歳	63	12.7	44.4	38.1	4.8	
	50～59 歳	75	16.0	40.0	38.7	5.3	
	60～69 歳	136	11.8	47.1	30.9	10.3	
	70 歳以上	151	5.3	41.7	32.5	20.5	
	無回答	0	-	-	-	-	
	職業別	自営業またはその家族従業員	139	6.5	46.8	33.1	13.7
		正社員・正規職員	245	9.0	44.5	43.7	2.9
		契約社員(職員)・派遣社員	47	8.5	46.8	38.3	6.4
公務員		71	42.3	42.3	11.3	4.2	
パート、アルバイト、臨時雇用		181	12.2	48.1	35.4	4.4	
学生		12	8.3	16.7	75.0	0.0	
家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)		288	13.2	42.7	33.0	11.1	
無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)		205	6.3	42.4	35.1	16.1	
その他(1～8のいずれにも該当しない方)		83	16.9	37.3	22.9	22.9	
無回答		18	5.6	44.4	11.1	38.9	
前回調査	1043	15.3	42.2	35.0	7.5		

(全員が回答)

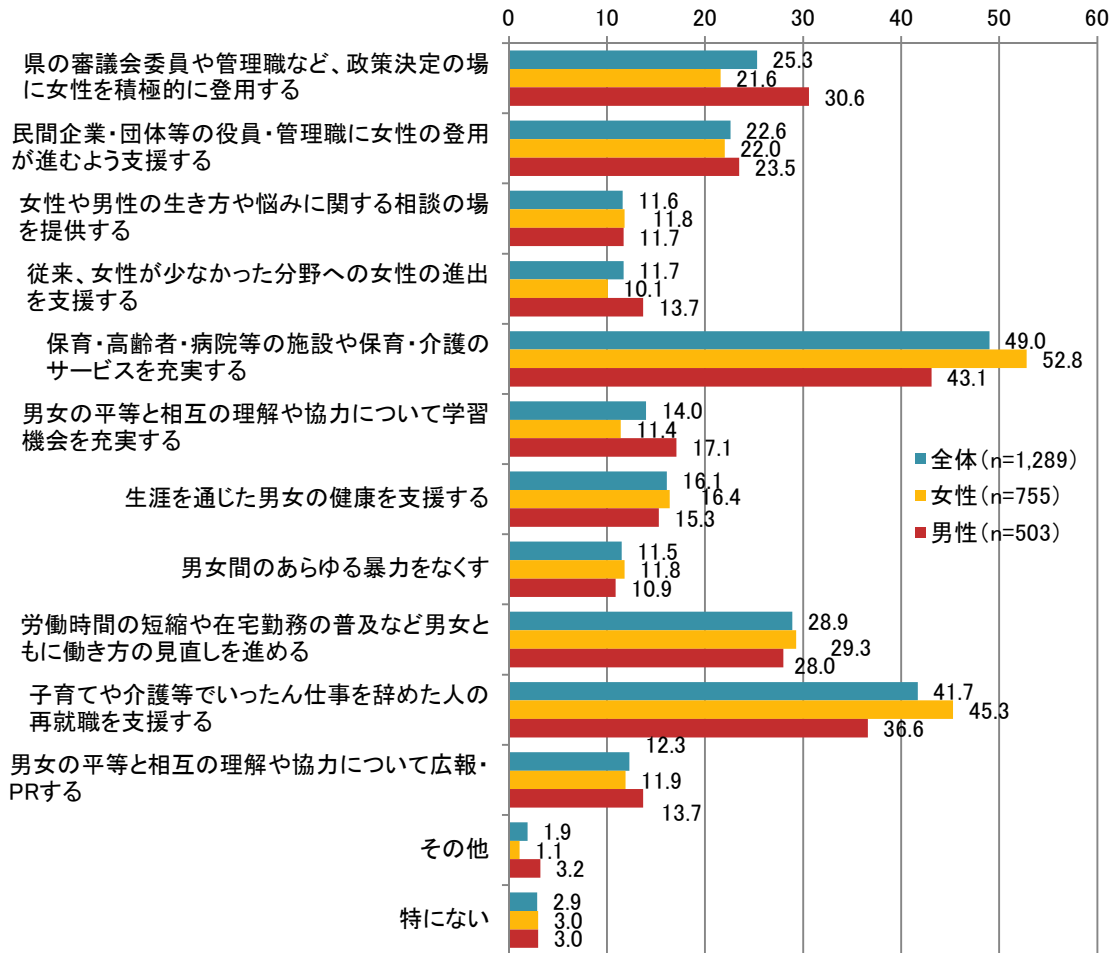
問 33 男女共同参画社会の実現に向けて、県は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

- 全体では、「保育・高齢者・病院等の施設や保育・介護のサービスを充実する」49.0%で最も高くなっており、次いで「子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する」41.7%、「労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに働き方の見直しを進める」が28.9%となっている。
- 性別で見ると、「保育・高齢者・病院等の施設や保育・介護のサービスを充実する」では、女性52.8%、男性43.1%で、9.7ポイント女性の方が高い。また、「子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する」は、女性45.3%、男性36.6%で8.7ポイント女性の方が高い。
- 性・年齢別にみると、「保育・高齢者・病院等の施設や保育・介護のサービスを充実する」は、女性・男性と

もに30～39歳が最も高くなっている（女性61.5%、男性56.6%）。また、「子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する」については女性20～29歳で52.5%、男性50～59歳で40.0%が最も高くなっている。

県が推進していくべき男女共同参画施策について

(%)



(%)

	合計	県の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する	民間企業・団体等の役員・管理職に女性の登用が進むよう支援する	女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する	従来、女性が少なかった分野への女性の進出を支援する	保育・高齢者・病院等の施設や保育・介護のサービスを充実する	男女の平等と相互の理解や協力について学習機会を充実する	生涯を通じた男女の健康を支援する	男女間のあらゆる暴力をなくす	労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに働き方の見直しを進める	子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する	男女の平等と相互の理解や協力について広報・PRする	その他	特になし	
全体	1289	25.3	22.6	11.6	11.7	49.0	14.0	16.1	11.5	28.9	41.7	12.3	1.9	2.9	
年齢別	20～29歳	67	20.9	16.4	13.4	13.4	49.3	19.4	14.9	17.9	35.8	44.8	14.9	3.0	1.5
	30～39歳	150	19.3	26.0	12.0	10.0	59.3	6.0	11.3	16.7	44.0	46.7	7.3	2.0	5.3
	40～49歳	189	23.3	21.2	7.4	13.8	47.6	10.1	10.6	10.1	41.3	42.9	12.7	2.6	3.2
	50～59歳	201	25.9	27.9	11.4	13.9	48.8	13.9	8.5	9.0	29.9	40.8	9.5	3.5	1.0
	60～69歳	309	23.3	22.0	12.0	10.4	48.5	16.5	19.1	8.7	24.9	45.3	13.9	1.3	2.9
	70歳以上	360	31.1	20.8	13.1	11.1	45.6	16.1	22.5	12.8	16.7	36.4	14.2	0.8	3.3

	無回答	13	23.1	15.4	7.7	7.7	61.5	15.4	23.1	7.7	53.8	30.8	7.7	0.0	0.0
性・年齢別	女性合計	755	21.6	22.0	11.8	10.1	52.8	11.4	16.4	11.8	29.3	45.3	11.9	1.1	3.0
	20～29歳	40	22.5	17.5	12.5	10.0	60.0	7.5	12.5	15.0	35.0	52.5	17.5	0.0	2.5
	30～39歳	96	15.6	29.2	9.4	8.3	61.5	5.2	11.5	11.5	44.8	50.0	6.3	1.0	3.1
	40～49歳	125	24.8	24.0	8.0	11.2	47.2	10.4	10.4	12.8	44.0	47.2	12.8	1.6	1.6
	50～59歳	125	24.0	25.6	12.0	12.0	56.0	12.8	8.0	9.6	29.6	41.6	8.0	2.4	0.8
	60～69歳	170	16.5	18.8	12.4	7.6	53.5	14.1	21.2	10.6	23.5	50.0	15.3	0.6	4.1
	70歳以上	197	25.4	18.8	14.7	11.2	48.2	12.7	24.4	12.7	15.2	39.1	12.2	0.5	4.6
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	男性合計	503	30.6	23.5	11.7	13.7	43.1	17.1	15.3	10.9	28.0	36.6	13.7	3.2	3.0
	20～29歳	25	20.0	16.0	16.0	20.0	32.0	32.0	20.0	20.0	40.0	32.0	12.0	8.0	0.0
	30～39歳	53	26.4	18.9	17.0	11.3	56.6	7.5	11.3	26.4	43.4	39.6	9.4	3.8	9.4
	40～49歳	63	20.6	15.9	6.3	17.5	49.2	9.5	11.1	4.8	34.9	33.3	12.7	4.8	6.3
	50～59歳	75	28.0	32.0	10.7	16.0	37.3	14.7	9.3	8.0	30.7	40.0	12.0	5.3	1.3
	60～69歳	136	31.6	25.0	11.8	14.0	43.4	19.9	16.9	5.9	26.5	39.7	12.5	2.2	1.5
70歳以上	151	38.4	23.8	11.9	10.6	40.4	19.9	19.2	12.6	17.9	33.1	17.9	1.3	2.0	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業またはその家族従業員	139	25.2	20.1	7.9	10.8	46.8	13.7	18.7	12.9	25.9	44.6	7.9	1.4	5.0
	正社員・正規職員	245	24.5	23.7	14.3	15.1	50.2	11.4	11.0	11.8	33.9	42.4	12.2	3.3	3.3
	契約社員(職員)・派遣社員	47	25.5	27.7	12.8	17.0	44.7	12.8	14.9	6.4	31.9	34.0	14.9	6.4	0.0
	公務員	71	23.9	23.9	8.5	9.9	52.1	14.1	8.5	19.7	47.9	38.0	9.9	4.2	2.8
	パート、アルバイト、臨時雇用	181	24.3	24.3	10.5	11.0	47.5	12.2	12.7	11.6	26.5	47.5	13.3	0.6	5.0
	学生	12	25.0	16.7	8.3	16.7	33.3	25.0	8.3	8.3	33.3	41.7	16.7	0.0	0.0
	家事専業(外で働いておらず、専ら家事に従事している方)	288	25.0	21.9	11.5	9.0	58.0	13.9	19.1	11.1	26.4	44.1	13.9	0.7	1.7
	無職(外で働いておらず、家事にも従事していない方)	205	27.8	20.0	10.2	15.1	42.9	15.6	22.9	11.2	24.9	35.1	13.2	2.0	2.9
	その他(1～8のいずれにも該当しない方)	83	25.3	26.5	18.1	3.6	39.8	19.3	15.7	7.2	22.9	38.6	13.3	1.2	1.2
	無回答	18	27.8	16.7	11.1	11.1	44.4	22.2	11.1	5.6	33.3	38.9	0.0	0.0	0.0

(全員が回答)

問34 男性と女性が、家庭、職場、地域社会、政治の場などあらゆる分野に共同で参画する社会を実現するために、県に対してのご意見やご要望などがございましたら、以下の【回答欄】に自由にご記入ください。

寄せられた自由意見は、254件あり、内容は、男女共同参画、子育て支援、就労についてなど多岐にわたっている。その中から主な意見・要望を掲載した。

- (1) 男女共同参画について (61件)
- (2) 子育て支援について (33件)
- (3) 教育について (11件)
- (4) 就労について (9件)
- (5) 少子高齢化社会について (15件)
- (6) 女性の登用について (54件)
- (7) 県の男女共同参画施策について (20件)
- (8) アンケートの実施に関して (18件)
- (9) その他 (35件)

#### (1) 男女共同参画について (61件)

- 意識の変革に関して、行政側から出来る事には限りがあるかと思えます。市町村、地域、学区等、小さな単位での取り組みが不可欠ではないでしょうか。しかし、経済生活活動(家庭運営)を優先しがちな女性にとって経済が安定してこそその社会参画であり、まずは景気が安定しなければ社会は見れません。
- 男女共同参画社会の実現は大切。女性の登用促進も理解できるが、女性自身の積極的な姿勢が必要と思われる。まだまだ責任というリスクを背負ってまでのチャレンジにはほど遠い。
- 男性の意識改革、社会の意識改革。県議市町村議員などでも男女差は言うに及ばずそれ以下の組織内ではさらに女性の出ていく場はなく社会の意識も女性を前に出ていくことを求めない。
- 女性・男性とそもそも役割が違って生まれている。只、今は女性らしい男性、男性らしい女性と多種多様化。そんな中で女性・男性と2つに分けることはいかがな事か。女性・男性の枠をはずして、その人らしく豊かに生きていける社会が一番望ましい。
- 40歳以上の人には、まだまだ「男は仕事、女は家庭」という意識が根強く、職場でも家庭でも、この意識にもとづいた言動がしばしば見られる。とにかく、意識改革を促す斬新な制度の導入(子どもが産まれたら強制的に父母ともに1ヵ月休ませる(有給で)など)や啓発活動を展開して行って欲しい。(男性に家事・育児の大変さを実感させたい…わかっていない人が多すぎます。)
- 意識の差は男女別だけでなく世代別にもある。若い世代は広報や啓発の社会の中で育ったため、自然に受け入れる体制が出来ているが、世代が上がる程“男は男らしく・女は女らしく”が意識に組み込まれていると感じる。同世代同士の関わりだけになると意識改革は出来ない。様々な世代との交流が出来る場が必要だと思う。古い認識を学び落とすために“おじいちゃん・おばあちゃんは孫に弱い”という特性を利用する手もありそうな気がする。
- まだまだ男性社会の傾向があるので、女性の参画は難しいと思います。家庭や教育の場で話し合う事が大切ではないでしょうか。
- 大分県は特に男性優位の感がします。女性の地位が低いと教育の場も子ども達が高学年になるにつれ男女の

意識が高くなり不平等に感じます。親代々の意識の差が影響しているかと思います。県が進んで役員に登用するよう進言する等と外からの支えが大事かと考えます。

- 共同参画社会活動を知らない人はたくさんいると思う。もっと活動内容を報道機関で短くてもよいから毎日知らせたらどうか。(テレビ・新聞等)
- 先進国の情報など成果を上げ、現実に様々な分野での事実を取り上げたりしてPRをしていく等も一計かと思うところ です。
- 男女共同参画についての目的や内容の宣伝を自治会などで研修の場を専門的な人を派遣して、県民に積極的に大切な事であることを学習し高場を計る。あらゆる機会(集会、行事等)をとらえてその大切さを知らせる。
- 女性の参画社会の実現のためには、県や市が市政だより等を活用して、広報・PR を常に行い、女性がその必要性を認識することが重要と思います。
- 町内会などの役員やあらゆる世話役等出来る人はたくさんいるはず。より多くの人に声をかけ出来る人の意見を聞いたりするとお年寄りの安全など女性が活躍できると思います。
- 年を重ねてきた男の方々の意見も大事ですが考えの固執した人でなく若い女性や人生の多くの勉強をしている女性でもお年を召した方の考えも必要ではないかと考えています。
- 子供(20代、30代)世代は、男性・女性の意識はうすれているのに、このようなアンケートをしなければならぬ私達以上の考えが偏った世代が、まだまだ意識の成長していないのを感じます。個人の能力レベルに応じた仕事ができ、結婚後もお互い協力して生活していくことが理想ではないでしょうか。もちろん子育てなどのサービスレベルを上げていくことは必要ですが、あくまで本人がいろんな選択ができる“生き生き働けて”“楽しく生活できる”それが大切なことかな?と思います。
- 100%の男女平等は無理だと思う。男は女に対して「女のくせに」とか思うし、女は「女だから出来ません」とか言うし実際男性の方が社会的に出来ることが多い(力仕事とか)だから基本は平等だと思うけど100%は無理かと思う。今よりももっと平等な社会を作るためには男と女両方の努力が必要だと思う。
- 何でも共同参画の名のもとに、男女をただ平等に取り扱うのではなく、身体的、自分を取り巻く環境に応じて、男性と女性に生じる特性、また個人の特性を生かしたものにすべきでは。男女共同参画は、男性と女性がお互いに助け合う、協力し合う精神と思うが、やってもらう事があたり前、権利だけを主張する風潮になってきているような気もする。
- 男女平等と言いつつ男性軽視の政策にならないようにして下さい。
- 女性、男性が働きやすい環境作りが必要だと思いますが田舎の方は全てにおいて後回しにされている感じがあるので大分、別府市中心でなく他の地域の事も考えて活動して下さい。

## (2) 子育て支援について(33件)

- 女性が安心して働ける場をどんどん提供してほしい。子供がいると、どうしても思うように働けない。熱が出るとすぐ電話がかかってきて迎えにいかないといけないので、園で病気の子供を預かってくれる看護師さんとかがいたら…って毎回思います。無理だと思いますが…。よろしくお願い致します。
- 女性が仕事をしていないと子供を保育園に入れられず、保育園に入っていないと仕事を探せないという矛盾が生じている。実際、採用の通知を貰ったのに、来週から来て下さいと言われ、子供を預ける所が見つからず、一時保育も週3日しかダメと言われ断る事になりました。保育園が絶対的に少ないと思います。仕事を探す為に預けられるようにして欲しいです。
- 女性は「出産」という大きな問題をもっています。その選択をする時が必ず来るのです。そのことについての男の理解が足りません。経済力であったり、社会復帰する事にあっても男性の理解とサポートがあればど

んなことでも出来ると思います。男女平等というのは性を理解し、個人を理解しそのうえでの同じ対応だと考えます。あまりにも低い考えしかできない大人がふえているように思います。

- 大分県では父親が育児に参加しやすい環境を作ろうとしているようですが、私の周りではあいかわらず母親だけが子育てしている家庭が多いようです。実現するのは大変な事だと思いますが、父親も育児に参加しやすくなるように、これからも力を入れていって下さい。
- 職場での子育てについての理解があまりになく事業者研修等が必要ではないかと思ひます。男女共に仕事・家庭を同じくらいできたらいいなと思ひます。
- 女性はパート等が多く収入も子どもの病気などで少ない事も多く、そういった時の対処があれば理想…
- 子どもが3人いますが、小学校の行事・子ども会の行事、地域の行事が多くて体をこわしたことがあります。行事も地域コミュニティとして大切ですが、小さい子どもがいると参加することが難しい時が多々あります。子ども会や地域の理解が説明してもなかなかえられせん。そういった時の支援・理解・情報提供などお願いします。
- 母子家庭・父子家庭の人達がもっと働きやすい生活しやすい環境を作ってほしい。結局、女性が就職をしても、出産等で育児休業をとれるか否かは職場の規模等により左右される。産後は夫の協力がなければ再就職できないし、できたとしても子の病気等で休みを取るのは女性。よほど理解のある職場でなければ、居づらくなり働きにくい。病児保育も使いつらい。結局、育児3年が常である立場の方々には具体的な施策も難しいのでは。生の声を拾う場を設けたら良いと思う。
- 私は子供2人を持つシングルマザーです。両親の力を借りながら、子育て、仕事を何とか両立出来ています。しかし、両親も共に高齢で近い将来介護も必要になると予測される中で、仕事・子育て・介護等どこまで出来るんだろう…と漠然とした不安があります。福祉の充実、子育てをしやすい環境を強く希望します。又、児童扶養手当の減額を見直しして頂きたいと願っています。
- まだ今の社会では家族や親などから「女はでしゃばるとみっともない」などの意見がよく出てきます。女性がいろんな場で活躍しようにも保育園などがなかったり親に頼めば子供をほったらかしにしてと言われたり、かなり難しい。保育・介護のサービスの充実を早くすべき。

### (3) 教育について (11件)

- 古くからの風習により男性と女性の役割が固定化されて、くずしにくいものがある。それぞれ、人として平等に役割分担して支え合っていくための研修会、学習会、広報、メディアを通して意識改革を促してほしい。幼いうちから男女共同参画社会の学習をしてくとよいと思う。
- 男性がどれだけ家事をするかなどは小さい頃からの親のしつけにあると思う。
- 小学生から男女同権の思想教育に力を入れるよう教委を指導強化。
- 男女共同参画社会の実現と聞くと難しいが、男性と女性が決して同じではないと思う。そのため、その点を誤解しないでまず男性・女性のそれぞれ相互理解を深めていかなければならない。やはり現在の社会はこの点が教育の中では出てこない。むしろあたかも同じと教育する現状である。まず男女の異なる点をむしろしっかり教育した方がいいと思う。そして異なるからこそ、お互いに必要であり、学ぶべきだということが理解できる。そういうことが小さい時から実現できる体験をさせるべきだと思う。

### (4) 就労について (9件)

- 女性が社会で働きやすくなるために、教育、福祉の支援をもっと国と地方で行うべきだと思います。
- 年々、男女共同参画社会への意識が高まってきているとは感じています。夫も子育て、家事も抵抗がないみ

たいですが、小さな職場で休みが取りづらく帰宅も遅いので妻がしています。私（妻）は幸いにも理解ある職場なので子供の病気等で休めますが、子どもが順番にインフルエンザにかかるとしばらく仕事に行けません。どうか小さな会社にも男性が休みやすい意識作りをお願いします。

- 女性が子育て後、再就職できやすいような環境作りをしてほしい。経済上の問題もあって少子化が進む現在で、子育て重視で離職する方は結構いるかと思います。その方々が各々のタイミングで再就職を望んでも年齢が上がっていることもあってなかなか難しいという話をよく聞きます。受け入れる企業にとっても再就職される方にとっても対象とした優遇制度の導入等で雇用を促すことも必要かと思います。

#### (5) 少子高齢化社会について（15件）

- 介護の仕事をしています。給料等で少しずつ改善されてはいますが、まだまだ充分ではなく仕事をする人（介護を行う人）が少ないのも事実です。超高齢社会となり大分県でもどんどん高齢の方が増えていくので早めに手を打った方が良いと思います。
- 女性の社会進出を拒む原因の一つに育児や介護は女の仕事という考えがあります。若い家庭の多い都市部と老人家庭の多い郡部もまた原因になると思います。郡部に住むものとして、地域の特徴を考えた小規模な会合から女性進出の輪が広がっていくような指導をお願いしたいです。
- 高齢化が進む中、やはり女性が介護をすべきだと考える風潮があると思います。介護に限らず、育児でも同じことが起こっています。もっと育児や介護、特に介護は金銭面、体力面（例えば介護施設の利用の敷居を下げる等）でのサポート。また、男性も積極的に参加出来る風土作りをお願いします。
- 老々介護の支援や援助など。若い人たちの職の支援。国や県がもう少し労働（若者）の協力をしてゆくべき。今の若い人たちがかわいそうです。もう少し仕事の場で色んな事や楽しさ等を教えてあげられる職場を作って行って欲しい。
- 高齢の方が増え、医療や介護の現場はとても大変ですが、人員不足です。介護職の方の給与をもっと上げたらスタッフも増えると思います。これからとても必要な人材になってくると思うので、保障制度の見直しやシステムの改善をお願いしたいです。教育等外の支援だけでは男女平等「に働けないし、家の外に出られない」と思います。とにかく現場の声を聞いてもらいたいです。
- これからの社会は少子高齢化なので男女共々協力してお互いの立場を尊重し合って前進していくことが必要だと思います。少しでも良い社会を作って幸せな世の中を実現して下さい。

#### (6) 女性の登用について（54件）

- 女性の管理職など多く登用した方がよい。女性はきめ細かく慎重であり、男性にはない面がある。
- 能力のある人が社会進出のできない状況にはないと思う
- 少子高齢化が進むなか、女性が社会の重要な構成員であることを自ら自覚して社会参加するように教育研修の場の充実を期待する。
- 男だから、女だからではなく適材適所に『この人だから』と仕事のできる社会。その上で温かく見守る環境の充実した生活の出来る暮らしを望みます。
- 現在”ワーク・ライフ・バランス”とよく耳にしますが、実際のところ企業等でも差があり、調和がとれていないと感じます。私の職場では、女性役職者が増えてきていますが、その中でも家庭のある女性は同性の役職者から色々と嫌な顔をされています。男女と言いますが、女性の中でも今後意識を変えていかなければならない面もあるように感じます。
- 1. 結婚をしない男女が増えている現在、お見合いを企画する。2. 若者の就職出来る場・大分に残れる環境



を作る。3. 既婚女性が働き続けられる職場環境の充実を図る。

- 女性は仕事プラス家庭の仕事があり、さげられない。協力（あらゆる方向に）がない限り、共同と簡単に言えない。
- 男性に対する育児休暇の習得等、理解がまだ社会に広まっていない。男性に対しても、休暇の取り易い環境づくりを進めていくべきである。それにより女性も社会に出やすいのでは？
- 始業時間、就業時間が個別にライフスタイルに合わせて作れると働きやすくなると思う。（子育て世代、孫の世話世代、介護をしている人等の生活状況に合わせた働き方）
- 私自身が諸事情により前職を辞めたが、覚悟していたとはいえ、長年務めた職場を失った喪失感は大い。事情が許すようになった時、もしまた働くことができる可能性があるならば、それまでの子育て・介護・自治会・PTA活動で培った経験を生かせると考えている。民間企業のみならず、地方自治体も子育て等でいったん仕事を辞めた人を積極的に受け入れる制度を整備して頂けると様々な分野での活動、新たな視点が施策に反映され、県が目指す「男女共同参画づくり」に大きく寄与できると考える。
- 女性でも能力がある方は多くいるが、育児・介護は女性のすることであるという考えが強い為、家庭と仕事の負担が大きく管理職などになりにくいところがある。県が管理職の女性登用や介護の充実を進めてほしい。
- 時間外、超過勤務などをしなくても管理職になれる社会に。

#### （7）県の男女共同参画施策について（20件）

- 直観的ですが、どうも女性の活躍というテーマが、一部の大企業や中央官庁、政権内での幹部・役員登用の数に矮小化された印象が強く、政権の真剣さが伝わらない。一部の恵まれた層の幹部や役員数が目標ではなく、幅広女性が社会進出が出来る環境整備を真剣に地道に取り組む謙虚な姿勢が必要と思います。
- 男女共同参画社会の実現とともに、職場、地域社会、政治の場で縁故等を優先する問題もあるように思えます。試行錯誤を重ね努力し続けるしかないと思います。
- 議員の数を男女同等にする。（選挙を男女わけて投票する）
- 必死で生活、仕事、子育てをしている一般市民が、男女対等、平等だと実感できる社会になって欲しいです。大分県が先進県…見本になるよう願っています。アンケート活動で終わりませんように！！
- 本アンケートにもありましたが、女性は・出産・介護・育児といった家族のケアを第一にとらえます。加えて体調変化にも敏感で、体力に波が出がちです。健康診断サービスの増加等健康ケアの充実、育児・介護のサポートの充実を望みます。
- ある程度女性が忙しいのはしょうがない。でもその女性が「忙しくても出来る、大丈夫」という自信が必要だと思います。そのためのセミナーなどを用意してくれるとうれしい。相談できる場所があるのは嬉しいが、その先に何をしたら良いかのアドバイスが欲しい。たとえば、カウンセリングや自己啓発の講座など。今この状況を楽しめる為の知識が欲しい。

#### （8）アンケートの実施に関して（18件）

- このようなアンケートの最終的な結果、分析を丁寧に伝えてほしい。収集したデータは県だけのものにせず、大分市（各市町村）とも協力して、共有して今後の政策に使ってほしい。
- 5年に1度は少なすぎませんか。世間は日々、毎年状況、条件が変化しています。本当に男女の意見を生かしていただくためには、アンケートではなくコミュニケーションの「場」が必要だと思います。本気で世の中を変えようとしている人はたくさんいます。もっと「場」の提供をしてほしいです。もちろん、子ど

もを連れての参加も OK にしてほしいです。

- 5年に一度男女共同参画社会づくりのための意識調査を行っていると思いますが、5年前と今、何がかわったのでしょうか。何一つかわっていないと思います。意識調査だけに終わらず、本当の意味での男女平等をお願いします。
- 今回のような女性の立場に立った意識調査は必要と思うが、男性の立場に立った意識調査も平等に実施すべき。アンケートの中にお茶くみという言葉があったが、これは昔農作業している時の名残り（農作業は力仕事なのでどうしても男性が主で行うことになる。そこで思いやりの心から女性がおつかれさまとお茶を出していたとのこと）で、今の時代にあてはまらないが、要は適材適所が大事だと思う。男女平等、男性も女性も全く同じようにという考え方は違うと思う。その中で、男女が対等な立場になれる社会づくりを求めて行ってほしい。
- このアンケートには年齢的に社会参加の結果ではありますが、男性は男らしく、女性は女性らしくと言うと古い言葉のようですが、身体にもったそれぞれの特技があります。男性は全体的に力が強く集中力も高い、女性はきめ細かく、やさしさを持っていると、男女のホルモンの性差があるのでそれぞれの長所、短所を出し合い互いに尊敬しながら共有できる場をくつる事を願います。
- 「男が」「女が」というより、個々人の「人間が」と思うので、答えにくい質問が多かった。色々な考えを持った人がいて、みんな違うのでとにかく一人一人の気持ちが尊重される世の中であれば良いと思う。ただ、男の人がというか正社員の方の労働時間が長すぎる人が多いと思うので、もっとみんながゆとりをもてる働き方が広まればよいと思う。よろしくをお願いします。

#### (9) その他 (35件)

- 性犯罪者を絶対に許さない社会の仕組みや機関を作る（実名報道及び住所公開等）出産・育児休暇等を取ってはいけないという社会の考え方（特に会社経営者等）を徹底的に改めさせる。またそれに違反した場合は、法的罰則で取り締まる。
- 差別を受けた人へのカウンセリングとサポート
- 相談と通報のしやすさ。本当の窓口以前の質問確認・相談を気軽にできるサイトや電話・サロンのスペースを作って全面にアピールしてほしい。
- 男女平等の最大の壁は人生の先輩方の意識。ここをなんとかしない限りいくら子ども達に教育しても障害になる。
- 急に変えるのは無理であろう。あわてることはない。ゆっくりやればよい。
- 県に対しての意見ではありませんが、世の中は子ども、大人、老人、男、女、色々な種類の人々と色々な仕事から成り立っているのですから、ひと口で、なんだかんだと言うわけにはいきません。事件、事故、戦争の無い世の中になるのが理想ですが、それも不可能です。心の豊かさを育てるにはどうしたら良いのか知恵を出し合いましょう。幸せな気持ちで毎日を過ごせる事が一番必要ですね。
- 余り色々な事したら男性がますます弱くなると思う。たくましい男性が少ないと思う。
- 消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）の建物が入りにくい。どなたでも出入りできる様にもっとオープンにして欲しい。



## 平成26年度 大分県の男女共同参画社会づくり のための意識調査にご協力をお願いします。

県民の皆様へ

日頃から、県政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、平成27年度を目標年度とする「第3次おおいた男女共同参画プラン」に基づき、男女が互いに対等な立場で、性別にかかわらず、個人が自分らしい仕事や生き方を選択できる、男性にとっても女性にとっても生きやすい男女共同参画社会の実現に向け、様々な施策を実施しております。

その施策をより効果的に進めるため、5年に一度男女共同参画社会づくりのための意識調査を行っています。

そこで、大分県内にお住まいの20歳以上の方3千人を無作為に選ばせていただき、調査票をお届けしています。

この調査票を受け取られた皆様には、回答についてご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年8月

大分県知事 広瀬 勝貞



### 【意識調査のご説明】

○この調査は無記名式です。ご回答いただいたことにより、個人のお名前やご住所、回答内容が特定されることはありません。

○ご回答いただいた内容は、調査目的以外に使用せず、調査終了後、責任をもって処分します。

○ご回答は、質問ごとの選択枝番号（数字）に○をつけて下さい。

問によっては、複数の○をつけていただくものもありますので、ご注意ください。

○回答後は、お手数ですが、この用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**平成26年9月1日（月）までに、**ポストに投函してください。

○調査の対象者は、平成26年4月1日現在の選挙人名簿または住民基本台帳から抽出しています。（大分市在住の方は、平成26年6月23日現在の住民基本台帳から抽出）



ご協力よろしく  
お願いします。

### 【お問い合わせ先】

大分県 消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）

（生活環境部 県民生活・男女共同参画課）

参画推進班 担当 稗田 黒野

電話 097-534-2039 FAX 097-534-2057

はじめに、統計・分析のためにあなた自身のことについておたずねします。

※該当するものに○をつけてください。

(1) あなたの性別をお聞かせください。

1. 女性                      2. 男性

(2) あなたの年齢は次のどれにあたりますか。

1. 20～29歳                      2. 30～39歳                      3. 40～49歳  
4. 50～59歳                      5. 60～69歳                      6. 70歳以上

(3) あなたの職業についてお尋ねします。

1. 自営業またはその家族従業員                      2. 正社員・正規職員  
3. 契約社員（職員）・派遣社員（職員）                      4. 公務員  
5. パート、アルバイト、臨時雇用（職種は問いません）                      6. 学生  
7. 家事専業（外で働いておらず、専ら家事に従事している方）  
8. 無職（外で働いておらず、家事にも従事していない方）  
9. その他（1～8のいずれにも該当しない方）

(4) あなたは結婚されていますか。（結婚には、入籍していない事実婚も含みます。）

1. 結婚している（事実婚を含む）                      2. 結婚していない  
3. 結婚していたが、離婚死別した

(5) (4)で「1. 結婚している（事実婚を含む）」を選んだ方にお聞きします。  
あなたは共働きされていますか。（夫婦とも収入の伴う仕事をしていること。  
パート・アルバイトなどを含む）

1. 共働きである                      2. 共働きでない                      3. 夫婦共に働いていない

(6) あなたのご家族の構成は次のどれにあてはまりますか。

1. ひとり暮らし                      2. 夫婦のみ                      3. 親と未婚の子（二世帯世帯）  
4. 親と子ども夫婦（二世帯世帯）                      5. 親と子と孫（三世帯世帯）  
6. その他の世帯（1～5のいずれにもあてはまらない世帯）

(7) お子さんがおられる方にお聞きします。

別居しているお子さんを含め、あてはまる番号をすべて選んでください。

1. 乳児（1歳未満）                      2. 幼児（1歳以上）                      3. 小学生  
4. 中学生                      5. 高校生、大学生（高専、短大専門学校を含む）  
6. 学校を卒業した未婚の子ども                      7. 結婚した子ども

(8) あなたはどちらにお住まいですか。

1. 大分市    2. 別府市    3. 中津市    4. 日田市    5. 佐伯市  
6. 臼杵市    7. 津久見市    8. 竹田市    9. 豊後高田市    10. 杵築市  
11. 宇佐市    12. 豊後大野市    13. 由布市    14. 国東市  
15. 姫島村    16. 日出町    17. 九重町    18. 玖珠町

## 1 男女の意識について

問 1 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方がありますが、あなたはその考え方をどう思いますか。 (○は1つだけ)

- 1 同感する      2 同感しない      3 どちらともいえない      4 わからない

問 2 あなたは、次の①～⑦にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。 (○はそれぞれ1つずつ)

(○はそれぞれ1つずつ)	男性の方が非常に 優遇されている	のど ち ら か と い え ば い 男 性	平 等 で あ る	のど ち ら か と い え ば い 女 性	女性の方が非常に 優遇されている	わ か ら な い
① 家庭生活	1	2	3	4	5	6
② 職場	1	2	3	4	5	6
③ 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
④ 政治の場	1	2	3	4	5	6
⑤ 法律や制度の上	1	2	3	4	5	6
⑥ 社会通念・慣習・しきたり	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会全体	1	2	3	4	5	6

〈現在、結婚している方（事実婚を含む）におたずねします。〉

→それ以外の方は問4にお進みください

問3 あなたのご家庭では、次の①～⑩にあげるような家庭内の役割を、主にどなたがしていますか。(1)【現状】と右側の(2)【理想】からそれぞれお答えください。あてはまらない項目については記入する必要はありません。  
(〇はそれぞれ1つずつ)

(〇はそれぞれ1つずつ)	(1) 【 現 状 】						(2) 【 理 想 】					
	主 に 夫 ※1	主 に 妻 ※2	夫 婦 共 同 で	主 に 父 ※3	主 に 母 ※4	そ の 他	主 に 夫 ※1	主 に 妻 ※2	夫 婦 共 同 で	主 に 父 ※3	主 に 母 ※4	そ の 他
① 家計の管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
② 食料品などの買い物	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
③ 食事のしたく	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
④ 食事の片づけ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑤ 掃除・洗濯	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑥ 育児（乳幼児の世話）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑦ 子どもの教育としつけ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑧ PTAへの出席	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑨ 町内行事等への参加	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
⑩ 高齢者の世話・介護	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※1・※2は、回答者ご自身のことを示します。

※3・※4は、回答者のご両親あるいは義理のご両親を示します。

問4 今後、男性が女性とともに家庭生活（家事、育児、介護）や地域活動等へ参加をしていくために必要なことは何だと思えますか。(〇はいくつでも)

- 1 男性が家事などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと
- 2 男性が家事などに参加することへの女性の抵抗感をなくすこと
- 3 夫婦や家族間で互いの立場を理解し、コミュニケーションをよくはかること
- 4 職場の中で、男性による家事、育児、介護、地域活動について理解し、支援すること
- 5 勤務時間の短縮や休暇制度を普及し、仕事以外の時間を多くもてるようにすること
- 6 男性による家事、子育て、介護、地域活動について、社会の中でその評価を高めること
- 7 国や地方自治体などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高めること
- 8 男性が育児や介護、地域活動を行うための仲間（ネットワーク）作りを進めること
- 9 家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること
- 10 その他（具体的に ）
- 11 特に必要なことはない

## 2 就業について

問 5 一般的に、女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように思いますか。  
(〇は1つだけ)

- 1 結婚や出産にかかわらず仕事をもち続けた方がよい
- 2 結婚するまでは仕事をもつ方がよい
- 3 子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい
- 4 子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい
- 5 仕事をもたない方がよい
- 6 その他(具体的に )
- 7 わからない

問 6 あなたは女性が仕事をもち続けていくためには、どのような支援や改善が必要だ  
と思いますか。(〇は3つまで)

- 1 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
- 2 育児や介護のための施設(保育所、介護施設など)を充実すること
- 3 育児や介護の休業利用者が不利な扱いを受けず、身分保障がされていること
- 4 給与、昇格、昇進の面などで性別による格差をなくすこと
- 5 意欲や能力に応じた適材適所な配置や役員・管理職への登用などを行うこと
- 6 パート・アルバイトや契約社員・派遣社員などの労働条件をよくすること
- 7 在宅勤務やフレックスタイム制度(始業終業時刻を労働者意思で決定)を導入すること
- 8 起業(新しく事業を起こすこと)する人への支援を充実させること
- 9 勤務地や職種を選択する制度を導入すること
- 10 その他(具体的に )
- 11 特に条件整備、支援や改善は必要ない

〈現在、就業（パート・アルバイト含む）されている方におたずねします〉  
→現在就業されていない方は、問8にお進みください。

問 7 あなたの職場では、性別によって処遇が異なりますか。 （〇はいくつでも）

- 1 募集・採用の機会に格差がある
- 2 賃金に格差がある
- 3 女性に補助的な業務や雑用（お茶汲み等）に従事させる傾向がある
- 4 昇進、昇格に格差がある
- 5 役員・管理職への登用に格差がある
- 6 結婚や出産時に退職する慣例や雰囲気がある
- 7 女性は定年まで勤めにくい雰囲気がある
- 8 社内研修や教育訓練・出張や視察などの機会に差がある
- 9 育児休業や介護休業の取り易さに差がある
- 10 同じ職場で夫と妻が共に働いている場合、一方が働き続けにくい雰囲気がある
- 11 その他（具体的に ）
- 12 特に性別により処遇が異なっていることはない

〈現在、就業されていない方におたずねします。〉  
→それ以外の方は問10にお進みください

問 8 あなたは、今後のご自身の仕事についてどうお考えですか。 （〇は1つだけ）

- 1 すぐに働きたいので、現在就職活動を行っている **（問10へ進む）**
- 2 すぐに働きたいが、まだ就職活動は行っていない **（問 9へ進む）**
- 3 将来働きたい **（問 9へ進む）**
- 4 働くつもりはない **（問10へ進む）**
- 5 わからない **（問10へ進む）**



〈問8で「2 すぐに働きたいが、まだ就職活動を行っていない」、または「3 将来働きたい」と答えた方におたずねします。〉 →それ以外の方は問10にお進みください

問9 現在、就職活動をされていない理由は何ですか？ (〇は2つまで)

- 1 病気・けがのため働けない
- 2 希望する、またはやりたい内容の仕事の募集がない
- 3 知識・能力に自信がない
- 4 自分がなにに向いているかわからない
- 5 希望する時間帯の仕事がない
- 6 家族の同意が得られていない
- 7 育児を行っているため
- 8 家族の介護・看護を行っているため
- 9 大学や専門学校等へ通っているため
- 10 学校以外で進学や資格取得などの勉強をしている
- 11 急いで仕事につく必要がない
- 12 その他（具体的に ）

### 3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）とは「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」（内閣府）とされています。これを踏まえて次の質問にお答え下さい。

問10 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度について、あなたの希望に近いものはどれですか。  
(〇は1つだけ)

- 1 「仕事」を優先したい
- 2 「家庭生活」を優先したい
- 3 「地域・個人の生活」を優先したい。
- 4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 8 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の優先度について考えたことがない
- 9 わからない

問11 現在の生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお伺いします。  
（〇は1つだけ）

- 1 「仕事」を優先している
- 2 「家庭生活」を優先している
- 3 「地域・個人の生活」を優先している。
- 4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 8 わからない

問12 男性も育児・介護休業を取ることができますが、このことについてあなたはどのように思いますか。（〇は1つだけ）

- 1 男性も育児・介護休業を積極的に取るべきである **（問14へ進む）**
- 2 男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う **（問13へ進む）**
- 3 育児・介護は女性がするべきであり、男性が休暇を取る必要はない **（問14へ進む）**
- 4 その他（具体的に ） **（問14へ進む）**

〈問12で「2 男性も育児・介護休業を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う」を答えた方におたずねします。〉

問13 現実に取りづらい理由は何だと思えますか。（〇は2つまで）

- 1 過去に周囲の男性で取った人がいない
- 2 職場に取りやすい雰囲気がない
- 3 仕事が忙しい
- 4 取ると、仕事で周囲の人に迷惑がかかる
- 5 取ると人事評価や昇給などに悪い影響がある
- 6 休業補償が十分でないので経済的に困る
- 7 男性が取ることについて、社会全体の認識が十分でない
- 8 その他（具体的に ）

## 4 地域活動について

問14 あなたは、次のような地域活動を行っていますか。 (○はいくつでも)

- 1 県・市町村の審議会・委員会
- 2 自治会・町内会等の活動
- 3 PTA活動
- 4 子ども会などの青少年育成活動
- 5 青年団体・女性団体・老人団体等の活動
- 6 消費者団体・生活協同組合等の消費者活動
- 7 NPOやボランティアなどの市民活動
- 8 その他の社会活動（具体的に： \_\_\_\_\_ ）
- 9 参加していない

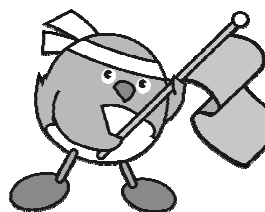
問15 自治会・町内会などの地域の集まりや作業の中で、女性も男性と共に参加したり、男性と同じように発言したりすることができにくい雰囲気や状況はあると思いますか。 (○は1つだけ)

- 1 できにくい雰囲気や状況があると思う (問16へ進む)
- 2 そういうことはないと思う (問17へ進む)
- 3 わからない (問17へ進む)

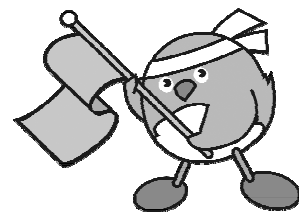
問15で「1 できにくい雰囲気や状況があると思う」と答えた方におたずねします。

問16 それはどんな雰囲気や状況だと思いますか。 (○は2つまで)

- 1 役員は男性のみで、女性の意見が受け入れられない
- 2 決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口をはさみにくい
- 3 主に男性が中心になっている活動と女性が中心になっている活動に分かれる
- 4 お茶だしや皿洗いなどは女性だけがする暗黙の役割分担がある
- 5 地域活動で女性が発言することはでしゃばりと思われがちである
- 6 地域活動に参加できるような家族の理解や協力が無い
- 7 参加する女性側の努力がまだ足りない
- 8 その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）



残り半分です。  
頑張ってください！



## 5 教育について

問17 子どものしつけや教育について、次の①～④ではどのような考え方をお持ちですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

(〇はそれぞれ1つずつ)	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	わから ない
① 女の子も男の子と同等に経済的に自立できるよう育てる方がよい	1	2	3	4	5
② 男の子にも炊事・掃除・洗濯など、家庭に必要な技術を身につけさせる方がよい	1	2	3	4	5
③ 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てる方がよい	1	2	3	4	5
④ 男の子は理科系、女の子は文化系に進んだ方がよい	1	2	3	4	5

問18 あなたは子どもの学歴は、次の①と②についてどこまで必要だと思えますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

(〇はそれぞれ1つずつ)	高等学校	専門学校	短大・ 高専	大学以上	その他
①男の子ども	1	2	3	4	5
②女の子の子ども	1	2	3	4	5

## 6 ドメスティック・バイオレンス（配偶者・恋人間の暴力）について

問19 あなたの配偶者または恋人が、次の①～⑫にあげるようなことをした場合、それを暴力だと思えますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

(〇はそれぞれ1つずつ)	どんな場合も暴力 にあたると思う	暴力の場合とそう でない場合がある	暴力にあたるとは思 わない
① 手で打つ	1	2	3
② ものを投げつける	1	2	3
③ なぐるふりをして、おどす	1	2	3
④ 刃物などを突きつけて、おどす	1	2	3
⑤ 大声でどなる	1	2	3
⑥ 何を言っても無視し続ける	1	2	3
⑦ 人格を否定するような暴言を吐く	1	2	3
⑧ 見たくないのにポルノビデオやポル ノ雑誌を見せる	1	2	3
⑨ いやがっているのに性的行為を強要 する	1	2	3
⑩ 「誰のおかげで生活できるんだ」と か「かいしょうなし」という	1	2	3
⑪ 生活費を渡さない	1	2	3
⑫ 交友関係や電話、メールを細かく チェックする	1	2	3

問20 あなたはこれまでに、配偶者や恋人など親しい人間関係にある人との間で、次の①～⑤のようなことを受けたことがありますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	何度も あった	1、2度 あった	まったく ない
(〇はそれぞれ1つずつ)			
① 身体的暴力 たたかれる。殴られる。蹴られる。ものを投げつけられる。 首をしめられる。刃物などでおどされる。など	1	2	3
② 精神的暴力 無視される。大声でどなられる。人前でバカにされる。 人格を否定されるような暴言を吐かれる。脅迫される。など	1	2	3
③ 性的暴力 見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せられる。 いやがっているのに性的行為を強要される。避妊に協力して くれない。など	1	2	3
④ 経済的暴力 生活費を渡さない・使わせない。借金を強要される。「誰の おかげで生活できるんだ」などに見下して言われる。など	1	2	3
⑤ 社会的暴力 外出を制限される。交友関係、電話やメールを細かくチェック される。など	1	2	3

〈問20で1つでも「何度もあった」または「1、2度あった」と答えた方におたずねします。〉

問21 あなたは、その受けた行為について誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(〇は1つだけ)

- 1 相談した (問22へ進む)
- 2 相談しなかった (問24へ進む)

〈問21で「1 相談した」と答えた方におたずねします。〉

問22 あなたが相談した人(場所)を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 警察に連絡・相談した
- 2 配偶者暴力相談支援センター(婦人相談所、消費生活・男女共同参画プラザ)に相談した
- 3 その他公的機関(市町村の相談窓口など)に相談した
- 4 人権擁護委員、民生委員、自治委員などに相談した
- 5 民間の専門家や専門機関(弁護士、被害者支援団体など)に相談した
- 6 医療関係者(医師、看護師、助産師など)に相談した
- 7 学校関係者(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど)に相談した
- 8 家族や親せきに相談した
- 9 友人、知人に相談した
- 10 その他(具体的に )

〈問21で「1 相談した」と答えた方におたずねします。〉

問23 相談した結果、状況はどうになりましたか。 (○は1つだけ)

- 1 問題が解決された
- 2 良い方向に向かった
- 3 あまり変わらなかった
- 4 かえって悪くなった
- 5 その他（具体的に                    ）

〈問21で「2 相談しなかった」と答えた方におたずねします。〉

問24 あなたが、誰（どこ）にも相談しなかったのはなぜですか。 (○はいくつでも)

- 1 誰（どこ）に相談してよいのかわからなかった
- 2 恥ずかしくてだれにも言えなかった
- 3 相談してもむだだと思った
- 4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思った
- 5 加害者に「誰にもいうな」とおどされた
- 6 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思った
- 7 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思った
- 8 世間体が悪い
- 9 他人をまきこみたくなかった
- 10 他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校、地域などの人間関係）ができなくなると思った
- 11 そのことについて思い出したくなかった
- 12 自分にも悪いところがあると思った
- 13 相手の行為は愛情の表現だと思った
- 14 相手と別れた後の自立に不安があったから（経済的なこと、子どものことなど）
- 15 相談するほどのことではないと思った
- 16 その他（具体的に                    ）



あと少しです。  
頑張ってください！

## 7 人権について

問25 あなたはこれまでに、次の①～③のようなことを受けたことがありますか。  
(〇はそれぞれ1つずつ)

	何度も あった	1、2度 あった	まったく ない
(〇はそれぞれ1つずつ)			
① ストーカー つきまといや待ち伏せ、押し掛けたりされる。メールを毎日何十通も送り付ける。無言電話、面会・交際の要求。など	1	2	3
② セクシャルハラスメント 結婚や出産など、プライベートなことについてしつこく言う。地位や権限を利用して、性的関係を迫ってくる。性的な話や冗談、性的な内容の手紙やメール、電話をしてくる。など	1	2	3
③ 性的被害 痴漢される。無理矢理身体をさわられる。自分の意思に反して性行為をされる。性的な画像や動画を撮影される。などの性的被害（未遂も含む）	1	2	3

〈問25で1つでも「何度もあった」または「1、2度あった」と答えた方におたずねします。〉

問26 あなたは、その受けた行為について誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(〇はいくつでも)

- 1 警察に連絡・相談した
- 2 配偶者暴力相談支援センター(婦人相談所、消費生活・男女共同参画プラザ)に相談した
- 3 その他公的機関(労働局雇用機会均等室、市町村の相談窓口など)に相談した
- 4 民間の専門家や専門機関(弁護士、被害者支援団体など)に相談した
- 5 上司、同僚や職場内の相談窓口に相談した
- 6 友人、知人に相談した
- 7 家族や親せきに相談した
- 8 その他(具体的に ) (問27へ進む)
- 9 誰(どこ)にも相談しなかった (問28へ進む)

〈問26で、1～8に〇をつけた方におたずねします。〉

問27 相談した結果、状況はどうになりましたか。(〇は1つだけ)

- 1 問題が解決された
- 2 良い方向に向かった
- 3 あまり変わらなかった
- 4 かえって悪くなった
- 5 その他(具体的に )

問28 性犯罪、売買春（援助交際を含む）、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の暴力をなくすためには、どうしたらよいと思いますか。 （〇はいくつでも）

- 1 家庭で保護者が子どもに対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う
- 2 学校で児童・生徒・学生に対し、人権問題や暴力を防止するための教育を行う
- 3 職場などで、性別に由来する人権問題に関わる啓発を行う
- 4 地域で、防止啓発のための研修会、イベントなどを行う
- 5 メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う
- 6 暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う
- 7 加害者への罰則を強化する
- 8 暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、パソコンソフトなど）を取り締まる
- 9 被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす
- 10 被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う
- 11 その他（具体的に ）

問29 妊娠・出産を担う女性は、男性とは異なった体や心の問題に直面することがありますが、女性が生涯にわたり心身ともに健康であるために、どのようなことが大事だと思いますか。 （〇は3つまで）

- 1 ライフステージ(思春期、妊娠・出産、更年期、高齢期)に合わせた健康づくりの推進
- 2 成人以降のライフステージに応じた健康に関する情報や学習機会などの提供
- 3 自分の健康を保持促進するために、自ら運動等を行う習慣をもつこと
- 4 妊娠・出産・避妊・中絶・性感染症などに関する情報提供
- 5 女性が性生活について、主体的・総合的に判断できる力をつけること
- 6 受診機会の少ない女性が健康診断を受診できるような環境づくり
- 7 心身にわたる様々な悩みに対応する相談体制の充実
- 8 不妊に関する悩みに対応する相談機関の充実
- 9 学校における人権尊重及び健康の視点に立った性教育の実施
- 10 その他（具体的に ）
- 11 特にない
- 12 わからない



問30 テレビ、新聞、雑誌、インターネットなどメディアでの固定的な性別役割分担の表現（男は仕事、女は家庭など）や暴力、性の表現について、あなたはどのようにお考えですか。 （〇はいくつでも）

- 1 女性の身体や姿態を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ
- 2 社会全体の性に関する道徳観・倫理観を損なう表現をしている
- 3 女性に対する犯罪を助長するおそれがある
- 4 子どもが性についてゆがんだ意識を持つおそれがある
- 5 女性や男性のイメージについて偏った表現をしている
- 6 性別によって役割を固定する表現や女性に対する暴力・性の表現をのぞまない人や子どもの目に触れないような配慮がたりない
- 7 その他（具体的に \_\_\_\_\_）
- 8 特に問題はない
- 9 わからない

## 8 女性の参画について

問31 女性の社会進出が進んでいますが、議員、審議会委員や役員・管理職などの指導的地位や自治会・町内会の長などに占める女性の割合はまだまだ低いのが現状です。女性の参画が少ない理由は何だと思えますか。 （〇は1つだけ）

- 1 男性優位の社会の仕組みや制度がある
- 2 女性は指導力が低いというような女性の能力に対する偏見がある
- 3 女性の能力発揮のチャンスが男性と同じように与えられていない
- 4 「女はでしゃばるものではない」という社会通念がある
- 5 女性の登用に対する認識や理解がたりない
- 6 自治会長・町内会長や議員などの政策決定の場に出られるような女性の人材がない
- 7 男性になる方がよい（なるものだ）と思っている人が多い
- 8 女性自身が指導的地位に対する関心やチャレンジ精神がない
- 9 家族の理解や協力が得にくい
- 10 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

## 9 男女共同参画施策への要望について

問32 あなたは次の①～③にあげることがらについて知っていますか。  
（〇はそれぞれ1つずつ）

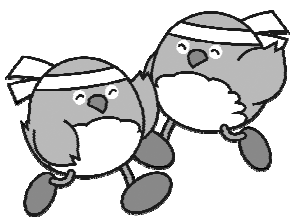
	内容まで 知っている	聞いたことは あるが内容は 知らない	まったく 知らない
①男女共同参画	1	2	3
②ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）	1	2	3
③大分県消費生活・男女共同参画プラザ（愛称：アイネス）	1	2	3

問33 男女共同参画社会の実現に向けて、県は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 県の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する
- 2 民間企業・団体等の役員・管理職に女性の登用が進むよう支援する
- 3 女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する
- 4 従来、女性が少なかった分野（科学技術や防災など）への女性の進出を支援する
- 5 保育・高齢者・病院などの施設や保育・介護のサービスを充実する
- 6 男女の平等と相互の理解や協力について学習機会を充実する
- 7 生涯を通じた男女の健康を支援する
- 8 男女間のあらゆる暴力をなくす
- 9 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに働き方の見直しを進める
- 10 子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する
- 11 男女の平等と相互の理解や協力について広報・PRする
- 12 その他（具体的に ）
- 13 特にない

問34 男性と女性が、家庭、職場、地域社会、政治の場などあらゆる分野に共同で参画する社会を実現するために、県に対してのご意見やご要望などがございましたら、以下の【回答欄】に自由にご記入ください。

【回答欄】



以上で質問は終わりです。お忙しいところ、長時間にわたりアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、9月1日（月）までに投函して下さい。よろしくお願いいたします。

**平成 26 年度大分県男女共同参画社会づくりのための意識調査報告書**

発行：平成 27 年 3 月

大分県生活環境部県民生活・男女共同参画課

〒870-0037 大分県大分市東春日町 1-1

電話 097-534-2039 FAX 097-534-2057

E-mail : oita-sankaku@pref.oita.lg.jp